

令和3年度  
狛江市前期基本計画の指標等に係る  
市民アンケート

調査報告書

令和3年7月

狛江市



# 目 次

## 第1章 調査概要

1. 調査目的	1
2. 調査設計	1
3. 調査項目	1
4. 回答結果	2
5. 標本誤差	4
6. その他	4

## 第2章 回答者属性

## 第3章 調査結果

狛江市に対する考え方について	10
人権について	21
防災・防犯について	31
商業・農業について	43
子育てについて	51
地域活動、健康づくりについて	55
生涯学習について	68
芸術文化について	72
スポーツや運動について	76
歴史・伝統について	82
環境について	86
市民参加・協働について	94
狛江市役所について	100
狛江市の取組に対する評価について	121

## 第4章 調査票

## 第1章 調査概要

### 1. 調査目的

本調査は、以下の事項の把握を目的とする。

- ① 狛江市前期基本計画に掲げる指標のうち、市民の状況等を対象とするものの現状値
- ② 各課から希望のあった調査
- ③ 市民による狛江市の取組に対する評価

### 2. 調査設計

- (1) 調査対象…満18歳以上の市民（令和3年4月1日現在）
- (2) 調査票数…2,500人
- (3) 抽出方法…狛江市住民基本台帳から、性別・年齢の人口構成に合わせて無作為抽出
- (4) 調査方法…郵送配布、郵送回答・Web回答併用
- (5) 調査期間…令和3年4月10日から令和3年5月9日まで（31日間）

### 3. 調査項目

回答者属性

狛江市に対する考え方について

人権について

防災・防犯について

商業・農業について

子育てについて

地域活動、健康づくりについて

生涯学習について

芸術文化について

スポーツや運動について

歴史・伝統について

環境について

市民参加・協働について

狛江市役所について

狛江市の取組に対する評価について

#### 4. 回答結果

合計…852 通（回答率 34.1%）

・性別・年代ごとの対象者数及び配布・回答結果

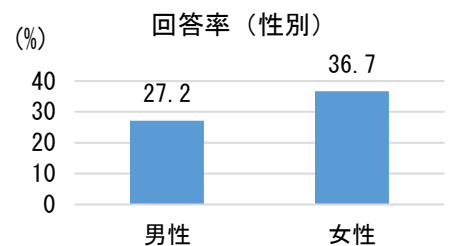
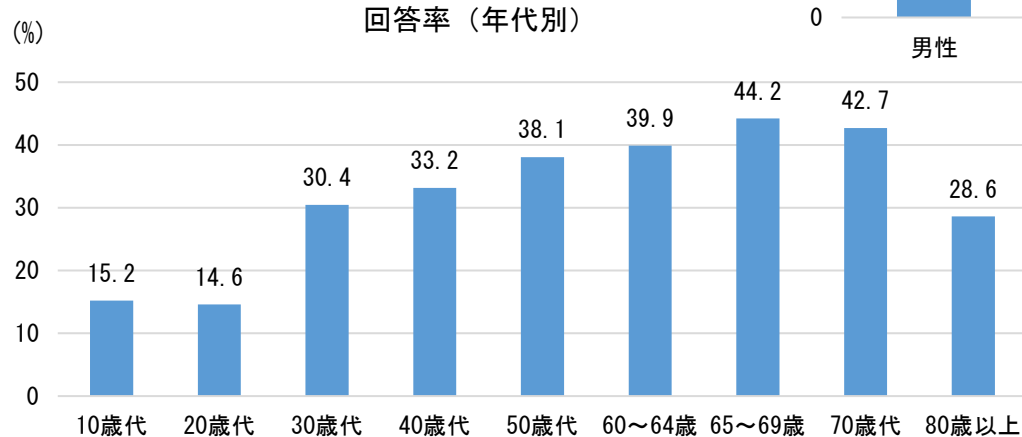
属性		対象者数※ 1		配布数		回答数		
		実数 (人)	構成比 (%)	実数 (人)	構成比 (%)	実数 (人)	構成比 (%)	回答率 (%)
総数（18 歳以上）		71,418		2,500		852		34.1
性別	男性	34,266	48.0	1,200	48.0	326	38.3	27.2
	女性	37,152	52.0	1,300	52.0	477	56.0	36.7
	その他	-	-	-	-	0	0.0	-
	回答したくない	-	-	-	-	8	0.9	-
	未回答	-	-	-	-	41	4.8	-
年齢	10 歳代	1,315	1.8	46	1.8	7	0.8	15.2
	20 歳代	9,778	13.7	342	13.7	50	5.9	14.6
	30 歳代	10,865	15.2	381	15.2	116	13.6	30.4
	40 歳代	13,010	18.2	455	18.2	151	17.7	33.2
	50 歳代	12,082	16.9	423	16.9	161	18.9	38.1
	60～64 歳	4,388	6.1	153	6.1	61	7.2	39.9
	65～69 歳	3,944	5.5	138	5.5	61	7.2	44.2
	70 歳代	8,982	12.6	314	12.6	134	15.7	42.7
	80 歳以上	7,054	9.9	248	9.9	71	8.3	28.6
	未回答	-	-	-	-	40	4.7	-

※ 1 令和 3 年 3 月 1 日現在の 18 歳以上の住民基本台帳登録者数

**回答率は、性別では男性より女性の方が高い。**

**年代別では 65～69 歳において最も高く、**

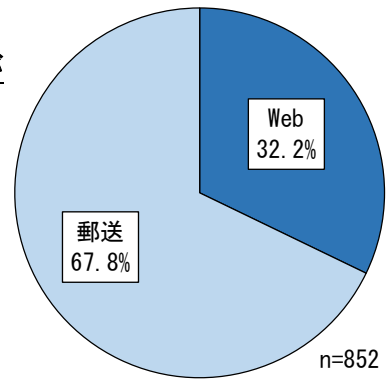
**20 歳代で最も低い。**



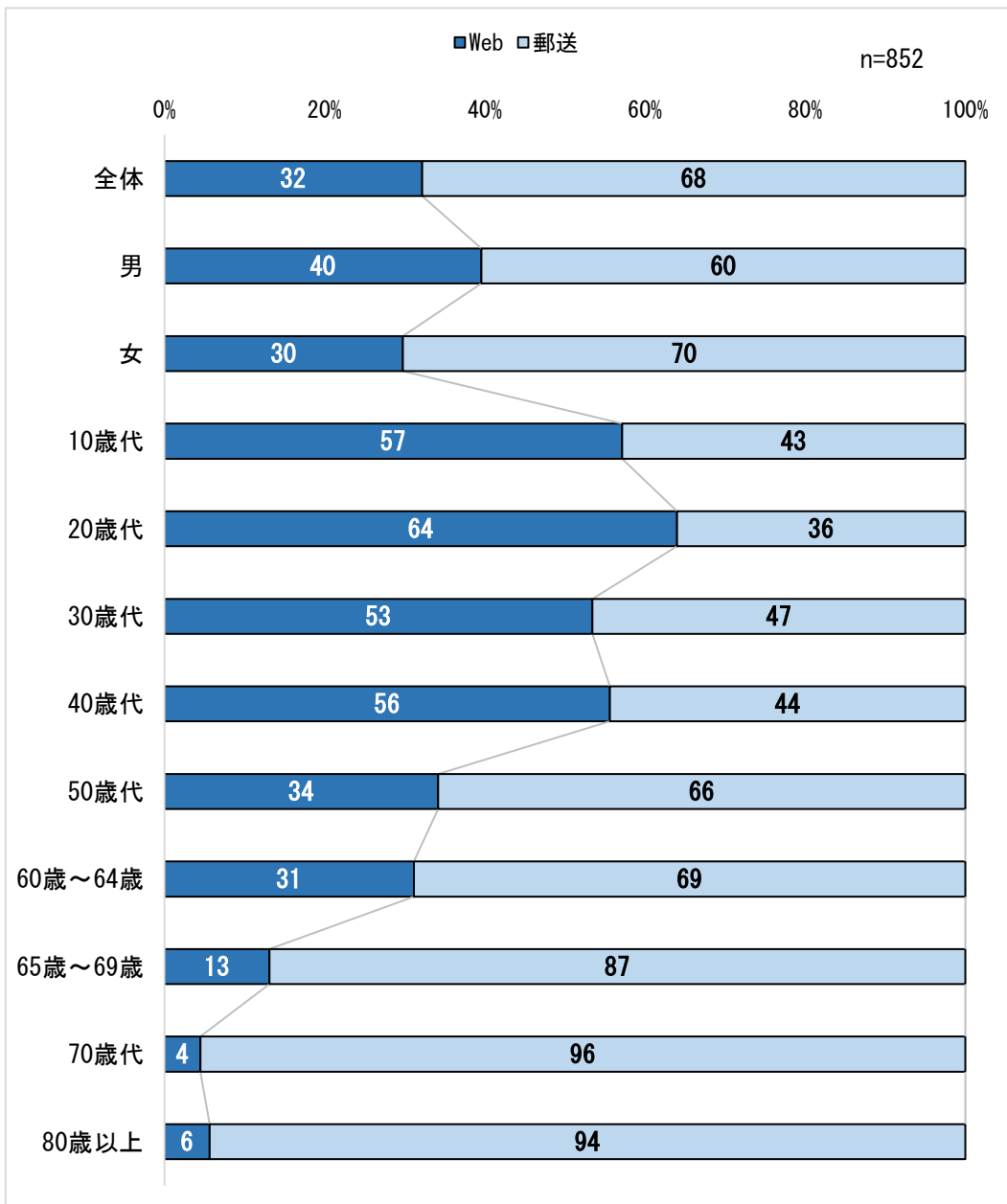
・ 回答方法の内訳

回答はWeb 回答よりも郵送回答の方が多かった。  
年代別に見ると、10～40 歳代では Web 回答の割合が半数を超えている。

	回答数	構成比
郵送回答	578	67.8%
Web 回答	274	32.2%
合計	852	



■ クロス集計（性別、年代別）



## 5. 標本誤差

本アンケートは、無作為により抽出された満 18 歳以上の市民を対象に行ったものであり、全数調査を行った場合に得られる調査結果と誤差が生じる可能性がある（標本誤差という）。

全数調査を行った場合の母集団を  $N$  とし、本アンケートの標本数（回答数）を  $n$ 、設問に対するある回答の比率を  $p$  とすると、標本誤差は次の式で表される。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{2 \times \frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

上記計算式から求められる本アンケートにおける各標本数及び各回答比率の標本誤差は下表のとおりとなる。

例えば、ある設問に対して 852 人が回答し、その内ある回答の比率が 30%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は 4.41%以内（25.59%～34.41%）とみることができる。

回答比率 標本数	90%又は 10%程度	80%又は 20%程度	70%又は 30%程度	60%又は 40%程度	50%程度
852	±2.89%	±3.85%	±4.41%	±4.72%	±4.82%
800	±2.98%	±3.98%	±4.56%	±4.87%	±4.97%
700	±3.19%	±4.26%	±4.87%	±5.21%	±5.32%
600	±3.45%	±4.60%	±5.27%	±5.63%	±5.75%
500	±3.78%	±5.04%	±5.78%	±6.18%	±6.30%

※なお、上記計算式の信頼度は 95%である。

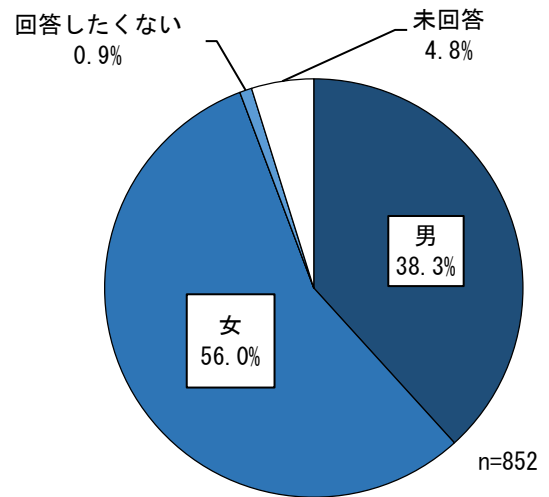
## 6. その他

- ・百分率（%）の計算は、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出しているため、百分率の合計が 100%にならない場合がある。
- ・クロス集計においては、百分率（%）の計算は、小数点以下第 1 位を四捨五入して算出しているため、百分率の合計が 100%にならない場合がある。また、回答数及び構成比の割合と異なる場合がある。なお、0 及び小数点以下第 1 位を四捨五入して 0 になる値は数値を表記していない。

## 第2章 回答者属性

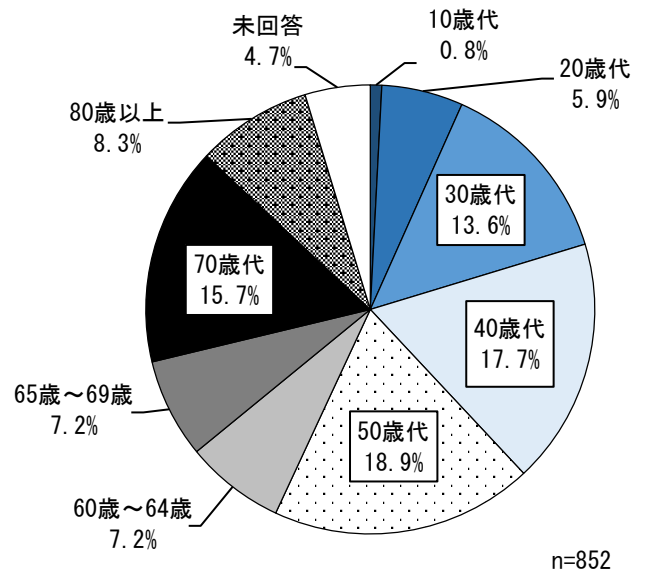
### 1 性別

	回答数	構成比
男	326	38.3%
女	477	56.0%
その他	0	0.0%
回答したくない	8	0.9%
未回答	41	4.8%
合計	852	



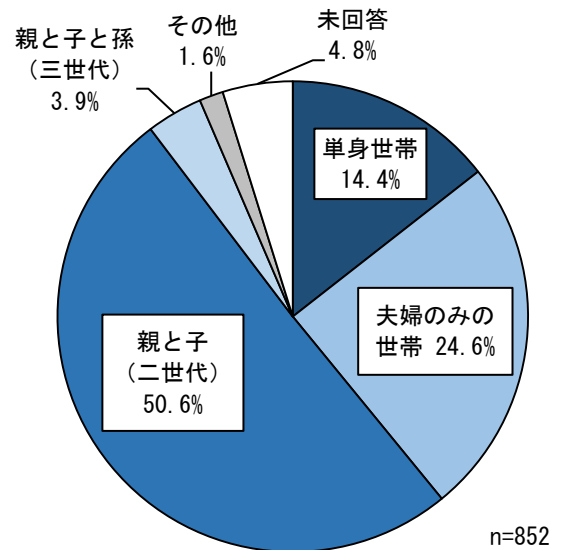
### 2 年齢

	回答数	構成比
10歳代	7	0.8%
20歳代	50	5.9%
30歳代	116	13.6%
40歳代	151	17.7%
50歳代	161	18.9%
60歳～64歳	61	7.2%
65歳～69歳	61	7.2%
70歳代	134	15.7%
80歳以上	71	8.3%
未回答	40	4.7%
合計	852	



### 3 世帯構成

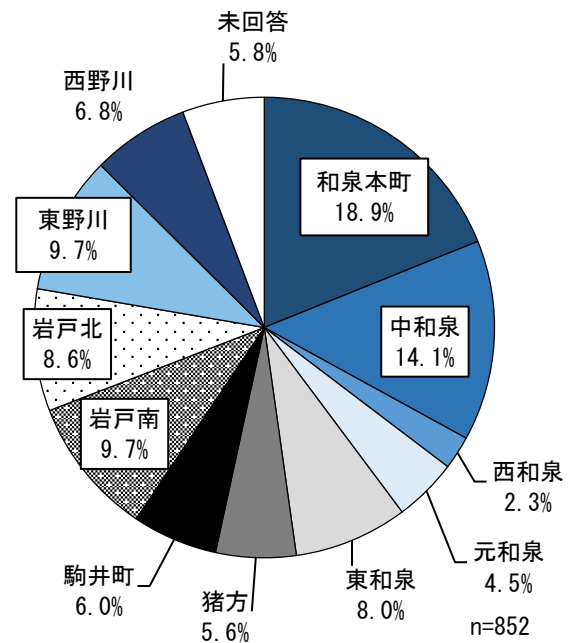
	回答数	構成比
単身世帯	123	14.4%
夫婦のみの世帯	210	24.6%
親と子 (二世帯)	431	50.6%
親と子と孫 (三世帯)	33	3.9%
その他	14	1.6%
未回答	41	4.8%
合計	852	





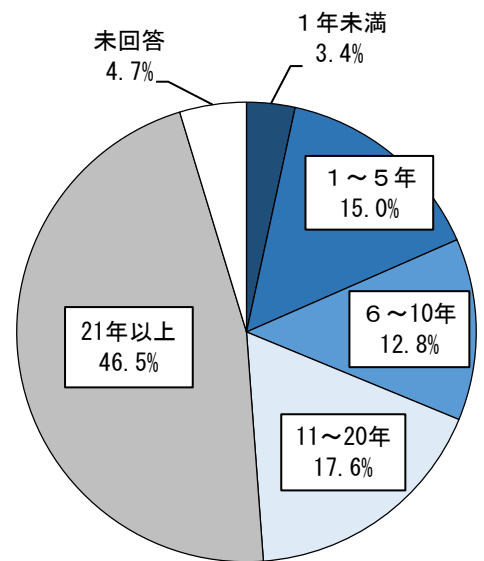
#### 4 居住地域

	回答数	構成比
和泉本町	161	18.9%
中和泉	120	14.1%
西和泉	20	2.3%
元和泉	38	4.5%
東和泉	68	8.0%
猪方	48	5.6%
駒井町	51	6.0%
岩戸南	83	9.7%
岩戸北	73	8.6%
東野川	83	9.7%
西野川	58	6.8%
未回答	49	5.8%
合計	852	



#### 5 居住年数

	回答数	構成比
1年未満	29	3.4%
1～5年	128	15.0%
6～10年	109	12.8%
11～20年	150	17.6%
21年以上	396	46.5%
未回答	40	4.7%
合計	852	



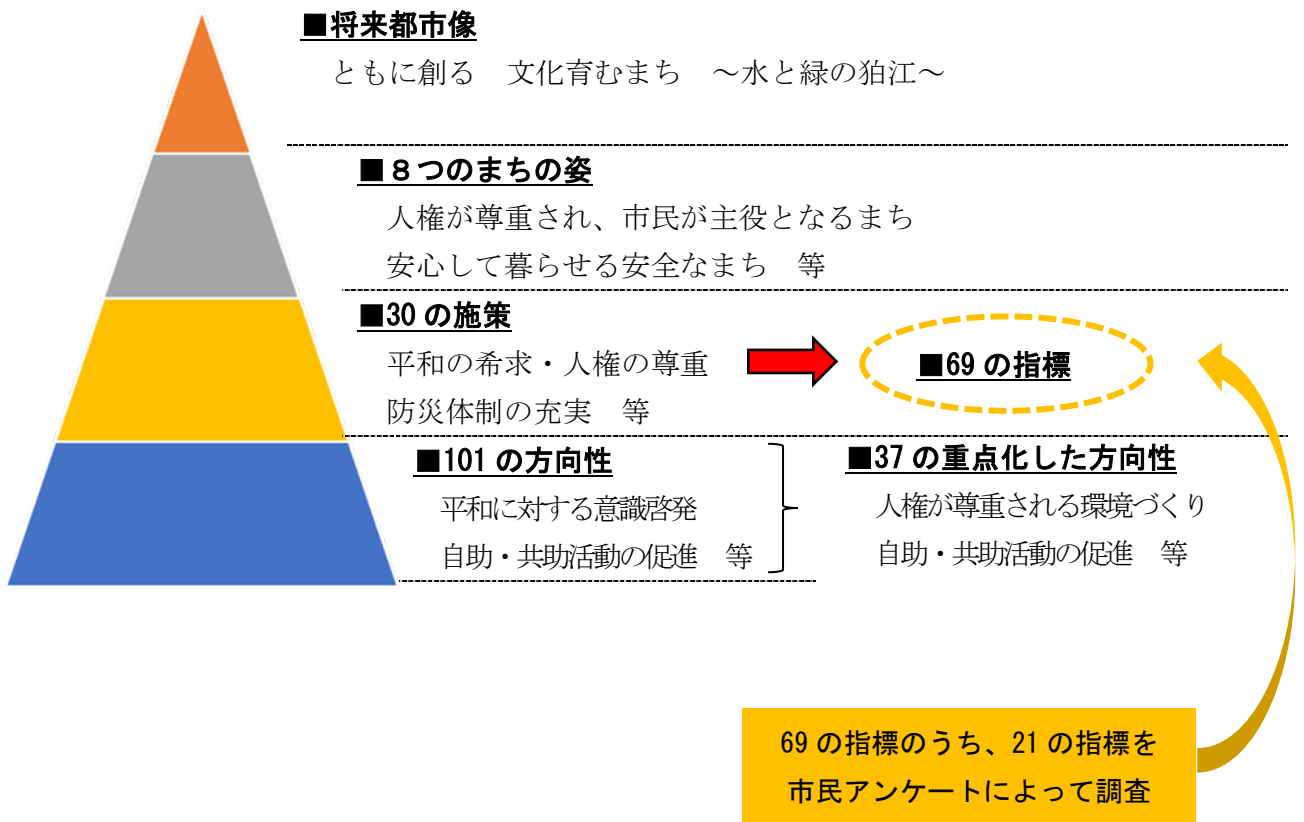
### 第3章 調査結果

狛江市前期基本計画では、取組の進捗状況を測るために指標を設定しており、このうち、市民の状況等を対象とするものの現状値を把握するためのアンケート調査を行った。

ここでは、各設問の調査結果と併せて、関連する施策指標、指標値の推移、回答者属性を交えた集計（クロス集計）を記載している。

なお、施策指標においては、平成30年度末の現状値及び計画最終年度である令和6年度末の目標値を記載している。

#### 参考：狛江市前期基本計画のつくり



## 設問一覧

設問	
問 1	あなたは、これからも狛江市に住み続けたいと思いますか。
問 2 - 1	あなたは、狛江市に対して愛着や誇りを持っていますか。
問 2 - 2	愛着や誇りを持つところを3つまで挙げてください。
※ 1	
問 3	あなたは、性別、国籍、障がいの有無等に関わらず、人権が尊重されていると思いますか。
問 4 ※ 2	あなたは、平成 28 年 4 月 1 日から施行された「障害者差別解消法」を知っていますか。
問 5 ※ 2	あなたは、障がいのある方等に対する「合理的配慮」の内容を知っていますか。また、実際に行ったことがありますか。
問 6	あなたは、地震や台風等の自然災害に対して、非常食の準備や防災グッズの用意、家具の転倒防止器具の設置等、何らかの備えをしていますか。
問 7 ※ 3	あなたは、新型コロナウイルス感染症の影響が無かった場合、令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日までにおいて、狛江市が主催する総合防災訓練や水防訓練のほか、お住まいの地域や学校で行われている防災訓練や講演会等、防災に関する催しに参加していましたか。
問 8	あなたは、狛江市が治安の良いまちだと感じますか。
問 9	あなたは、狛江市内での飲食や買い物が便利だと感じますか。
問 10	あなたは、日頃から狛江産の野菜や果物を意識して買ったり、食べたりしていますか。
問 11	あなたは、子育てひろばや子育て応援プログラム、プレーパーク、児童センター・児童館等、狛江市内での子育てに関する取組や活動が活発だと感じますか。
問 12	あなたには、日頃から地域の行事や活動に参加したり、他の人と触れ合ったりする機会がありますか。
問 13	あなたは、日頃から健康づくりに取り組んでいますか。
問 14 ※ 2	あなたは将来に不安を感じていますか。
問 15 ※ 3	あなたは、新型コロナウイルス感染症の影響が無かった場合、令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日までにおいて、図書館で調べ物をしたり、公民館の講座や講演会に参加したり、その他趣味の活動やレクリエーション活動等、学びに関する活動や体験をしていましたか。
問 16 ※ 3	あなたは、新型コロナウイルス感染症の影響が無かった場合、令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日までにおいて、コンサートホールや美術館・ギャラリー等で音楽や芸術を鑑賞していたり、自ら芸術文化活動に取り組んだりする機会がありましたか。（自宅や通勤・通学途中で音楽を聴くといったことは含まないでください。）

設問	
問 17-1	あなたは、ウォーキングや散歩（散策やペットの散歩、意識的な階段の利用等を含む）、体操（ラジオ体操や職場体操、ストレッチ、ヨガ等を含む）、ランニング、野球、サッカー等のスポーツや運動※をどれくらいの頻度で行っていますか。
問 17-2 ※ 1	どんなスポーツ・運動を行っていますか。
問 18	あなたは、狛江市の歴史や伝統について、関心を持ったり、見聞きしたりしたことがありますか。
問 19	あなたは、狛江市内の緑が豊かだと感じますか。
問 20	あなたは、多摩川統一清掃や野川美化清掃、クリーン大作戦、町会・自治会や団体による狛江市内の美化活動に参加したことがありますか。
問 21※ 2	あなたは、行政活動に市民の意見を反映する場（審議会・委員会・パブリックコメント等）に、より多くの市民が参加するようになるためには何が必要だと思いますか。
問 22-1 ※ 2	あなたは、市民活動支援センター「こまえくぼ 1 2 3 4」を利用したことがありますか。
問 22-2 ※ 1	利用していない理由は何ですか。
問 23※ 2	あなたは、より多くの市民が市民活動に参加するようになるためには何が必要だと思いますか。
問 24-1	あなたは、必要とする市政情報について、広報こまえや市ホームページ、市ツイッター等でいつでも得ることができていると感じていますか。
問 24-2 ※ 1	情報を得るものは主に何ですか。
問 24-3 ※ 1	理由を教えてください。
問 25	あなたは、狛江市役所が質の高い行政運営を行っていると感じていますか。
問 26	あなたは、狛江市役所職員の対応（窓口や電話等）に満足していますか。
問 27※ 2	あなたは、年 4 回発行されている「こまえ市議会だより」を知っていますか。
問 28	本アンケートに関する御意見、市政に関する御意見等、何でも御記入ください。
問 29-1	市の取組を評価できると思う施策を 5 個選択してください。
問 29-2	市の取組をもっと進めていくべきと思う施策を 5 個選択してください。

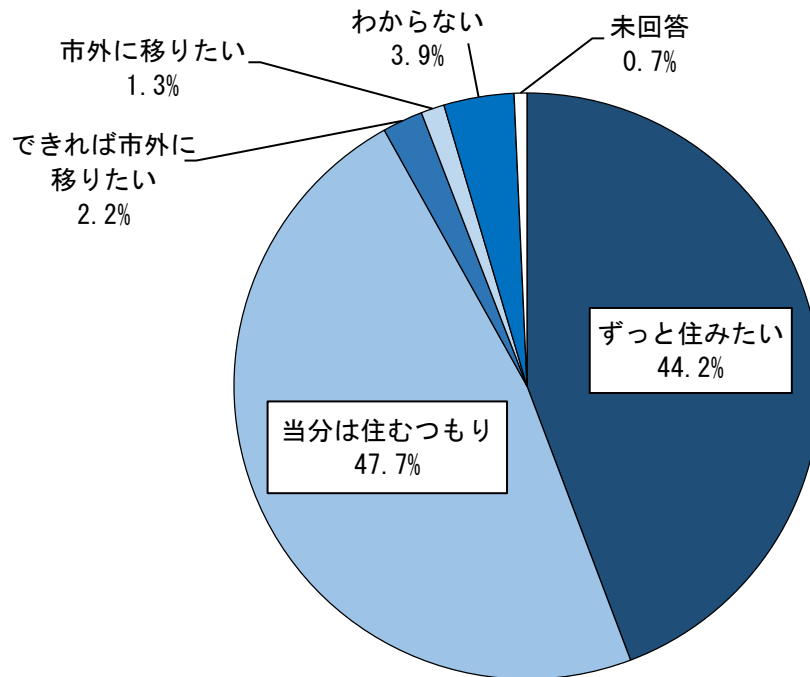
※ 1 前問（前々問）に対し、内容を詳細に把握するための設問

※ 2 前期基本計画の指標とは直接関連はないが、市民の方の状況を把握するための設問

※ 3 令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日までの 1 年間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、各種イベント・催しが中止・延期され、参加の機会が減少したことから、参考として調査した設問

## ● 狛江市に対する考え方について

●問1 あなたは、これからも狛江市に住み続けたいと思いますか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



n=852

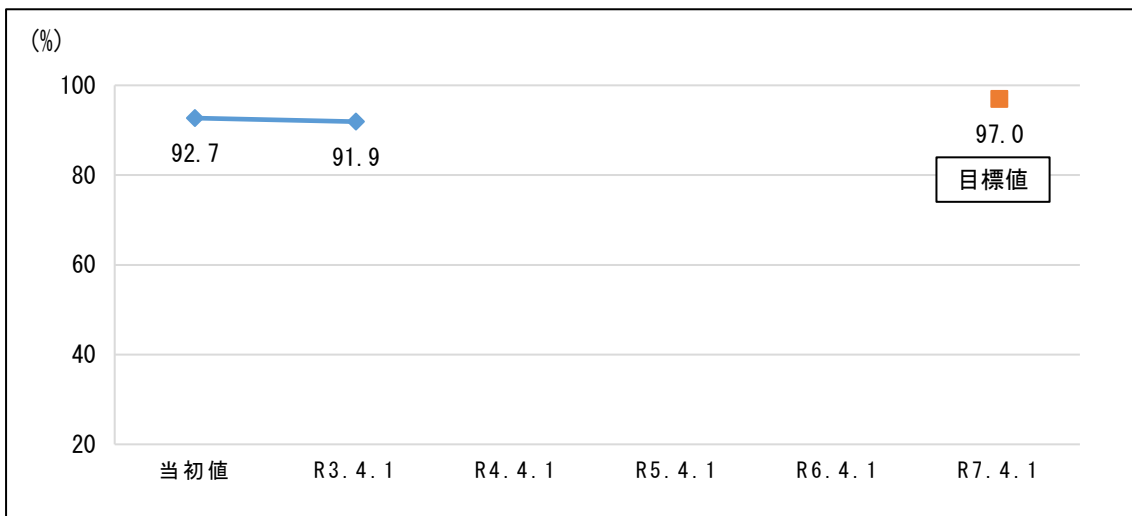
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
ずっと住みたい	377	44.2%
当分は住むつもり	406	47.7%
できれば市外に移りたい	19	2.2%
市外に移りたい	11	1.3%
わからない	33	3.9%
未回答	6	0.7%
合計	852	

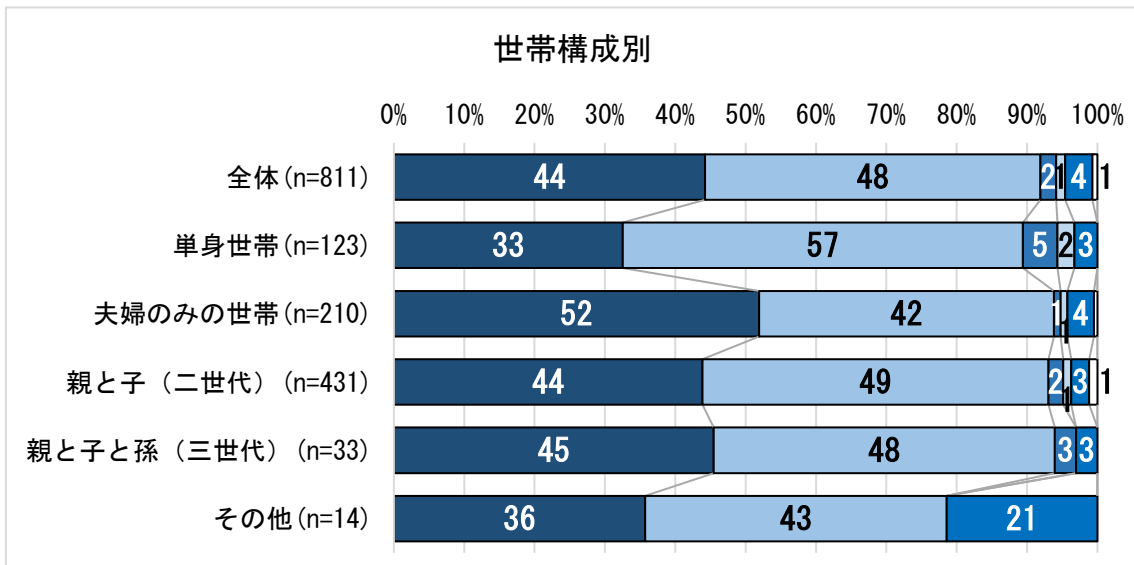
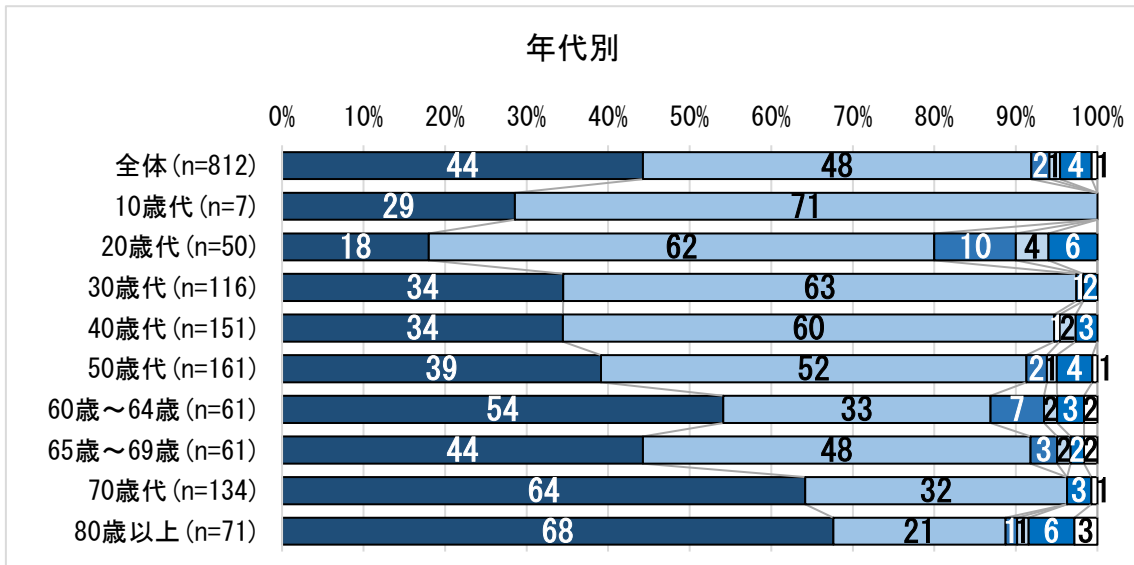
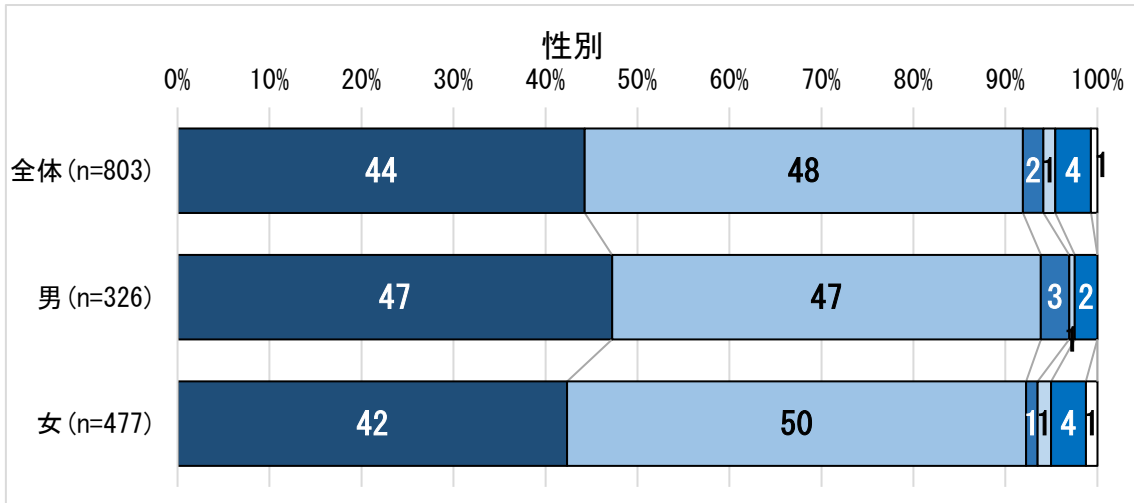
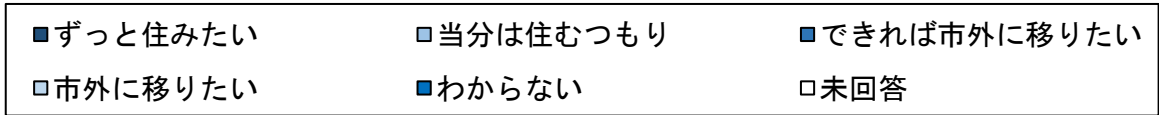
■施策指標

施策	3-①「魅力の創出・向上・発信」
目指す姿	芸術・文化、イベント、地域資源等まちに溢れる様々な魅力を通じて、にぎわいや市民同士の交流が創出され、多くの市民が市に愛着・誇りを持っています。また、その魅力が市外にも広く伝わり、市の認知度が向上しています。
指 標	狛江市に住み続けたいと思う市民の割合（%）は、 <b>91.9%</b> <small>（「ずっと住みたい」、「当分は住むつもり」の回答数の合計の割合）</small>

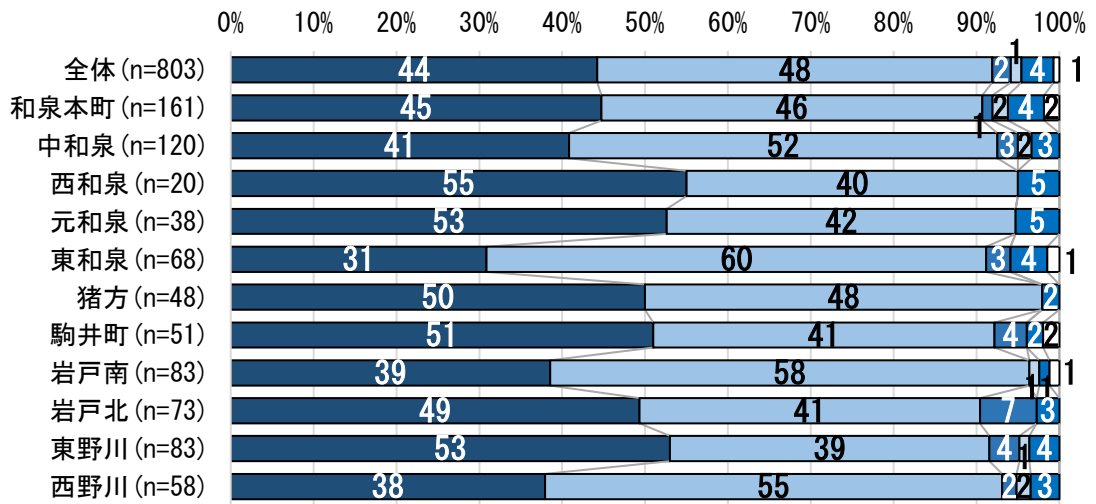
■施策指標の推移



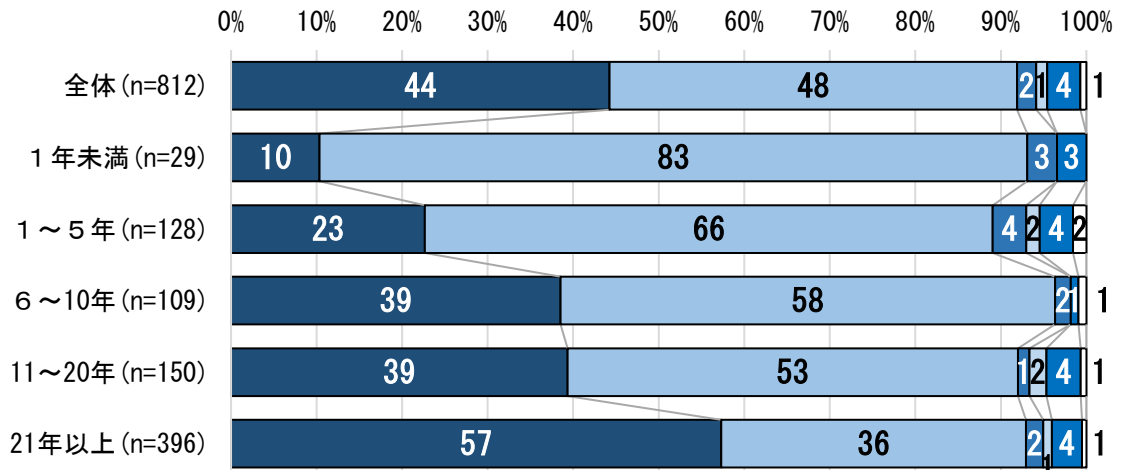
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）



### 居住地域別

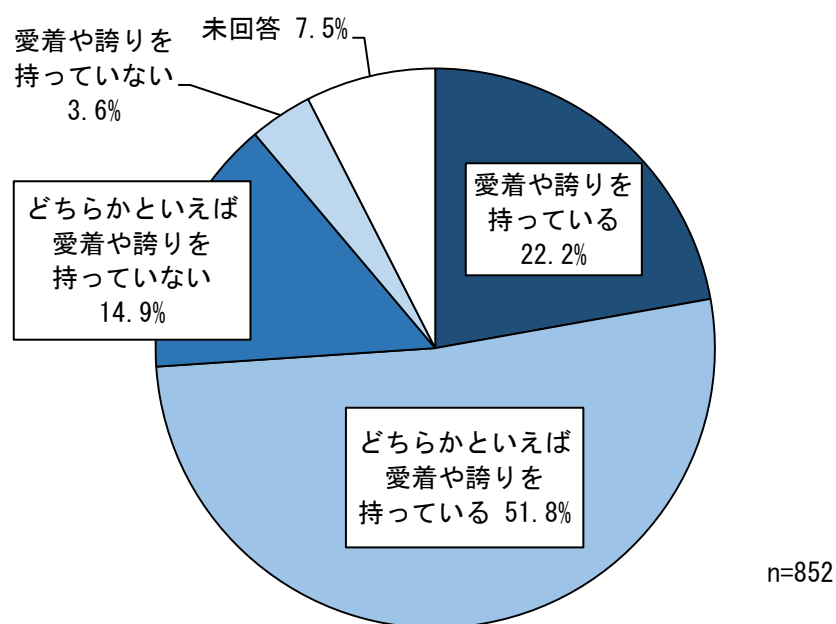


### 居住年数別





●問2-1 あなたは、狛江市に対して愛着や誇りを持っていますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



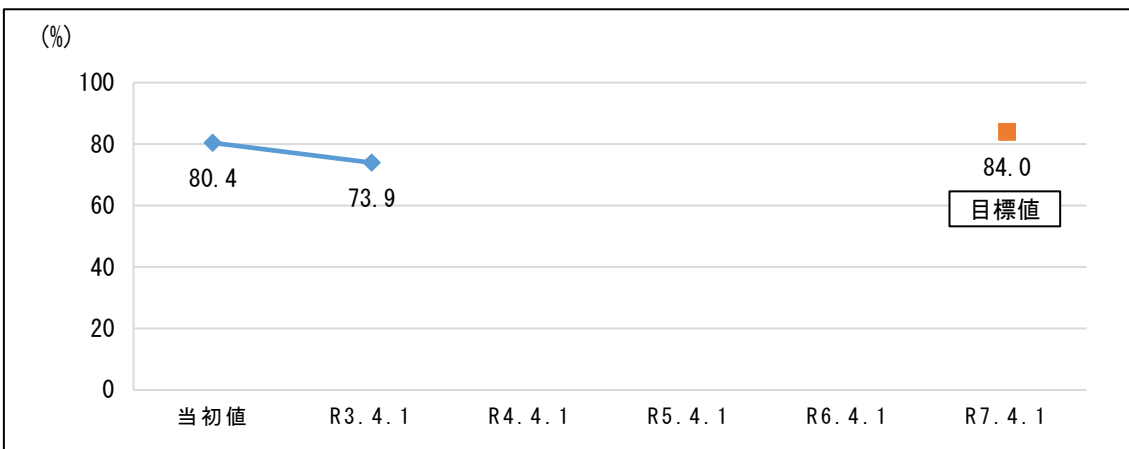
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
愛着や誇りを持っている	189	22.2%
どちらかといえば愛着や誇りを持っている	441	51.8%
どちらかといえば愛着や誇りを持っていない	127	14.9%
愛着や誇りを持っていない	31	3.6%
未回答	64	7.5%
合計	852	

■施策指標

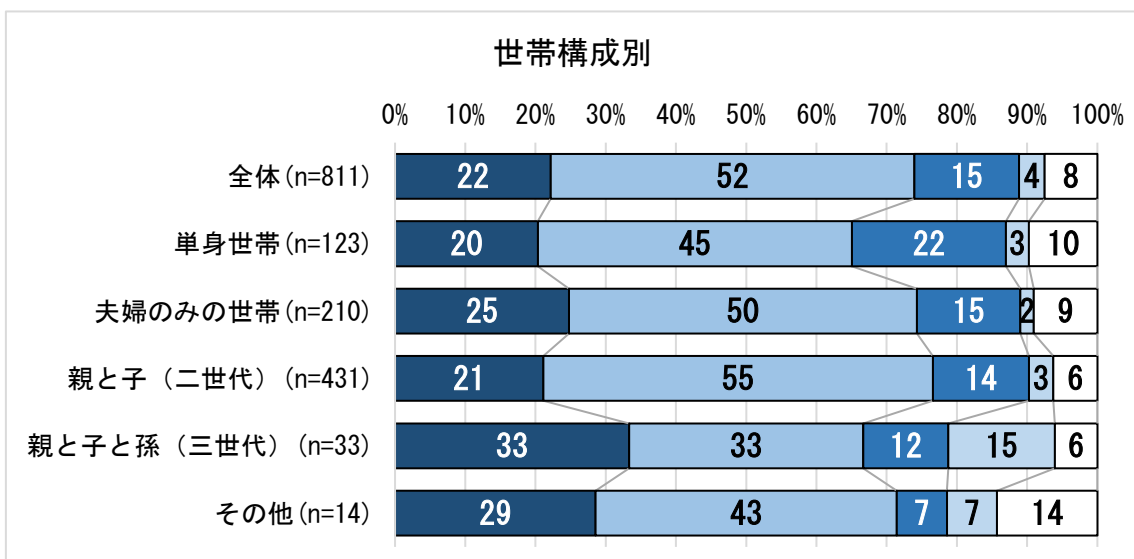
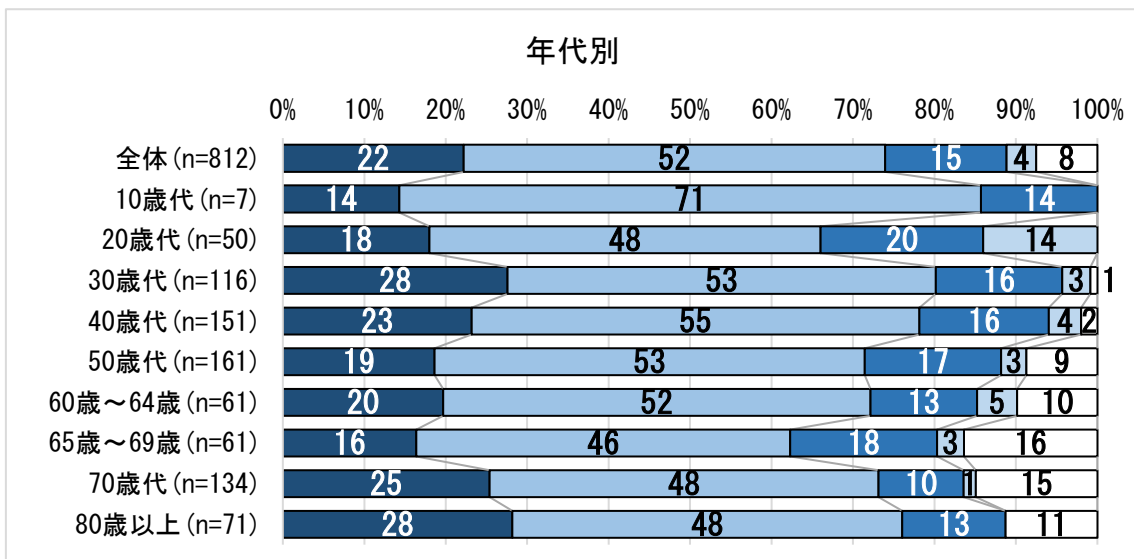
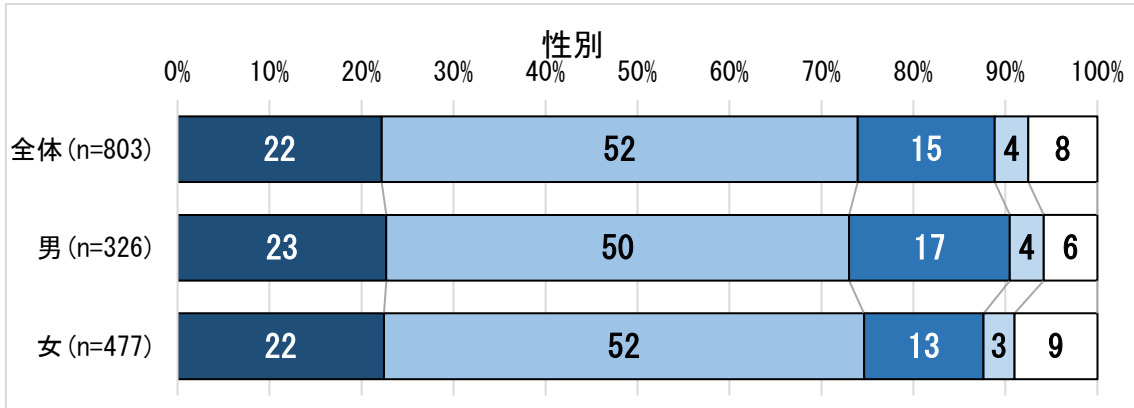
施策	3-①「魅力の創出・向上・発信」
目指す姿	芸術・文化、イベント、地域資源等まちに溢れる様々な魅力を通じて、にぎわいや市民同士の交流が創出され、多くの市民が市に愛着・誇りを持っています。また、その魅力が市外にも広く伝わり、市の認知度が向上しています。
指 標	<p>狛江市に愛着や誇りを持っている市民の割合（％）は、<b><u>73.9%</u></b></p> <p>（「愛着や誇りを持っている」、「どちらかといえば愛着や誇りを持っている」の回答数の合計の割合）</p>

■施策指標の推移

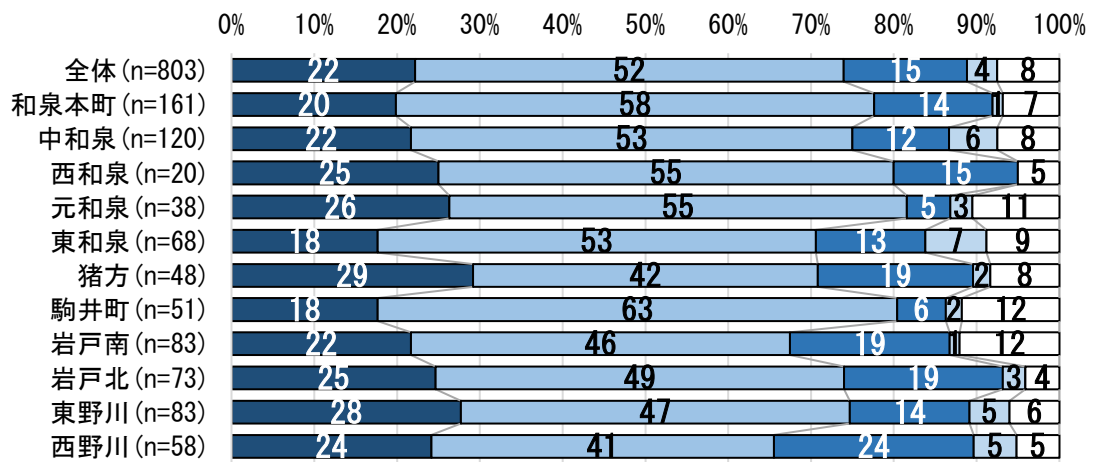


■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

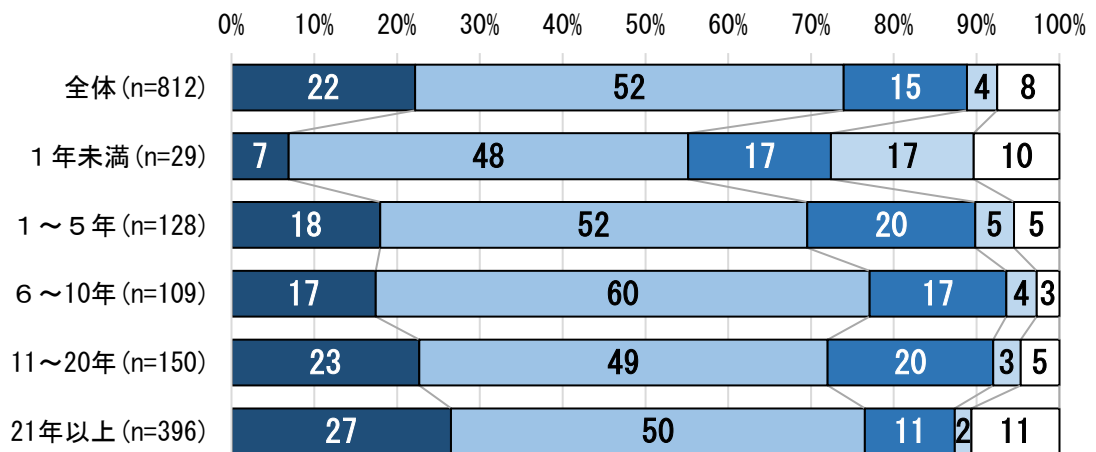
- 愛着や誇りを持っている
- どちらかと言えは愛着や誇りを持っている
- どちらかといえは愛着や誇りを持っていない
- 愛着や誇りを持っていない
- 未回答



### 居住地域別



### 居住年数別



※問2-1で「愛着や誇りを持っている」又は「どちらかといえば愛着や誇りを持っている」を選択した方へお聞きします。

●問2-2 愛着や誇りを持つところを3つまで挙げてください。  
(自由記述)

合計 1,424 件

主な意見 (原文のとおり)

緑が多く自然が豊かなところ。	野川のほとりにある緑道が素敵
多摩川があり、犬も人間も散歩が楽しめる	自然や耕作地が多く残っていて暮らしと共存していること
のんびり穏やかな街の雰囲気	静かで住みやすい
雰囲気が穏やかで平和	街全体がアットホームな感じがするところ
小さな市なので市役所も近く商業施設もあり近所で色々事足りて便利	平地が多く自転車移動、歩行に便利。
新宿等都心へのアクセスが良い	交通の便がいいこと
治安が良い	安心、安全
子育てに向いている市だと思う	子育て環境が整っている
子どもが多く、育てやすい環境である	公園が多く子どもたちが楽しそう
地域の人達が優しく親しみやすい	人と人の繋がりが素晴らしい。同世代の子どもを持つ親同士の助け合いが良い。
住民の方々がやさしい	ご近所が温かい。街で子どもを見守ってくれるような感じがある。
生まれた時からずっと住んでいるので愛着がある。	長年住んでいるので、郷土として愛着がある
狛江市で生まれて狛江市で育ったので愛着がある。	30年以上住んでいるから
市内には古墳や塚が残され、身近に歴史や文化を感じることができること	歴史的に古い地区で古墳等が多くある

### 【テキストマイニングによる分析】

愛着や誇りを持つところについて、テキストマイニングによる分析を行った。

テキストマイニングとは、大量の文章データ（テキストデータ）から、有益な情報を取り出すことの総称である。自然言語解析の手法を使って、文章を単語（名詞、動詞、形容詞等）に分割し、それらの出現頻度や相関関係を分析することで、有益な情報を抽出することができる。とされている。

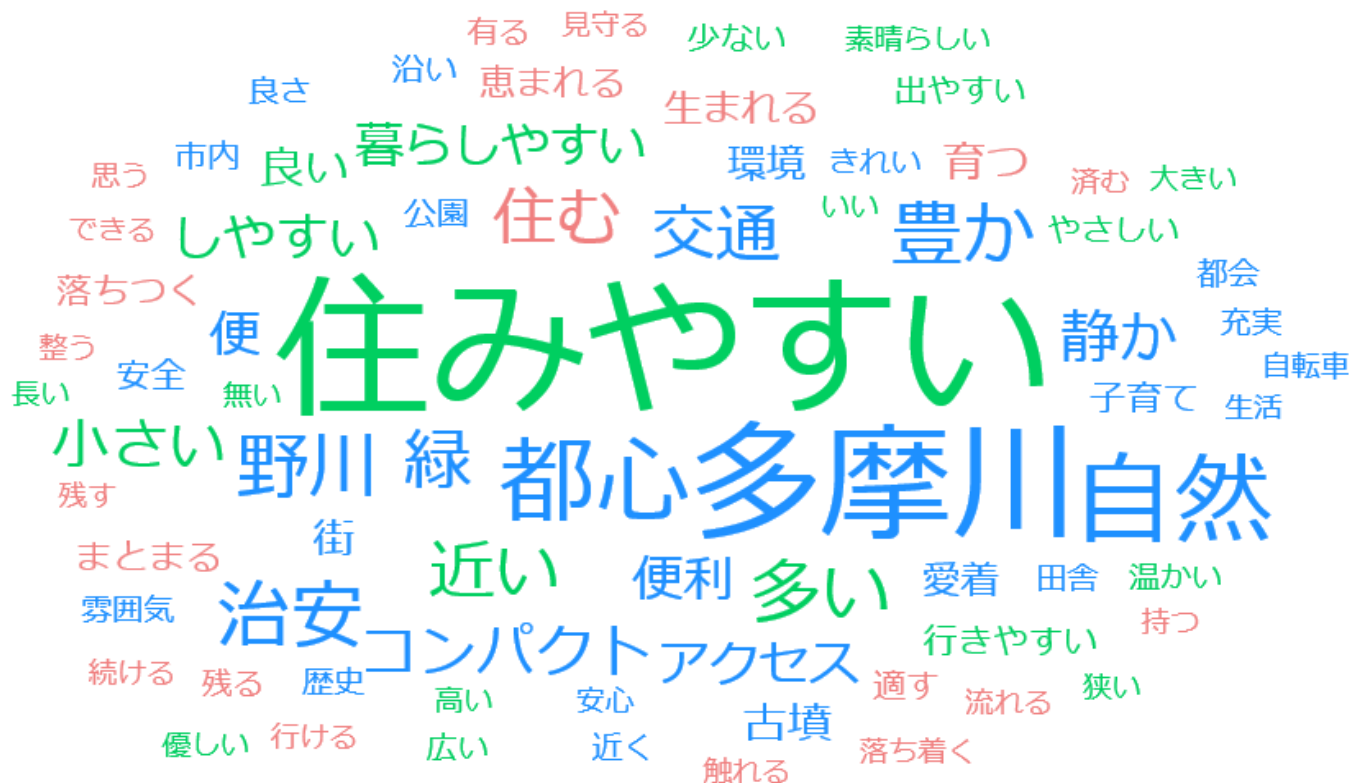
なお、分析に当たっては、出現頻度が高いにもかかわらず有益な情報を抽出する上であまり参考とならない単語については、一部取り除いた上で分析を行っている。

（例：狛江、市民）

※ユーザーローカルテキストマイニングツール (<https://textmining.userlocal.jp/>)  
による分析

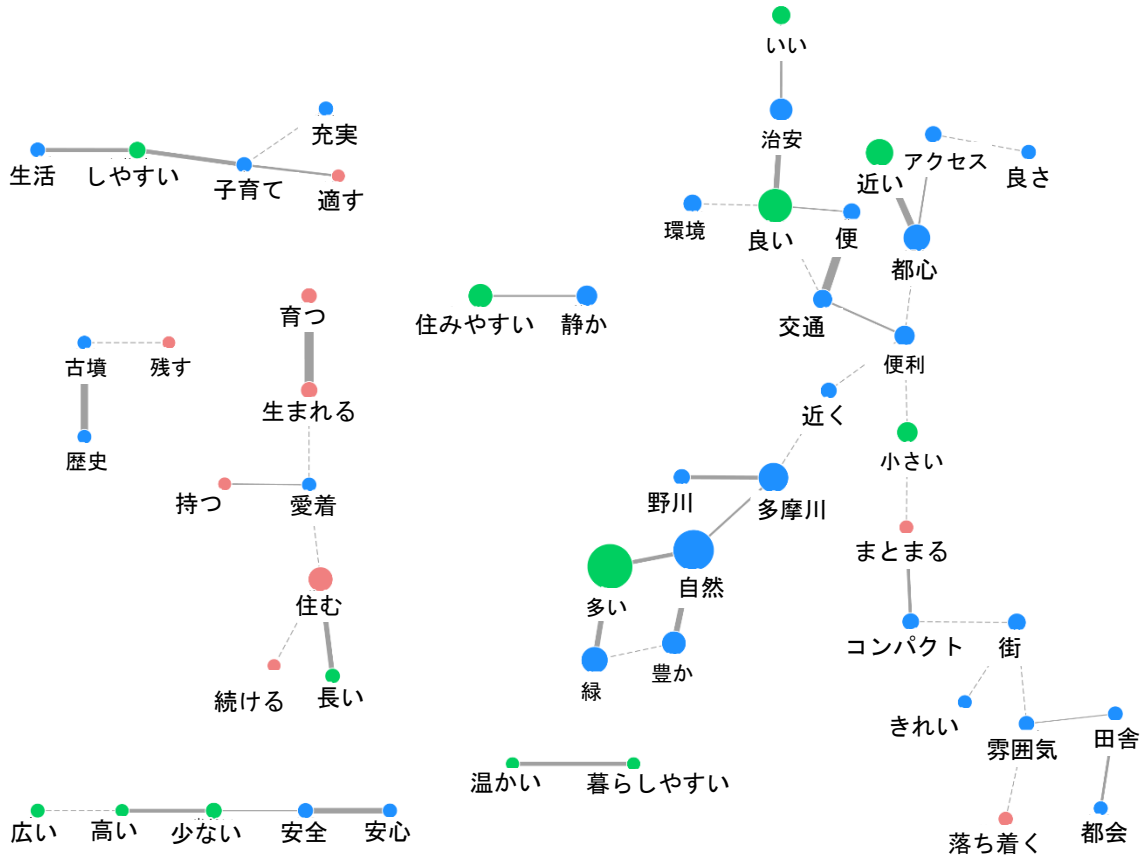
### ■ワードクラウド

文章中出现する単語の中から特徴的な単語を選び出し、図示している。単語の大きさはどれだけ特徴的であるかを表しており、図の中心から外側に向かって、名詞・動詞・形容詞の品詞ごとに区分されている。



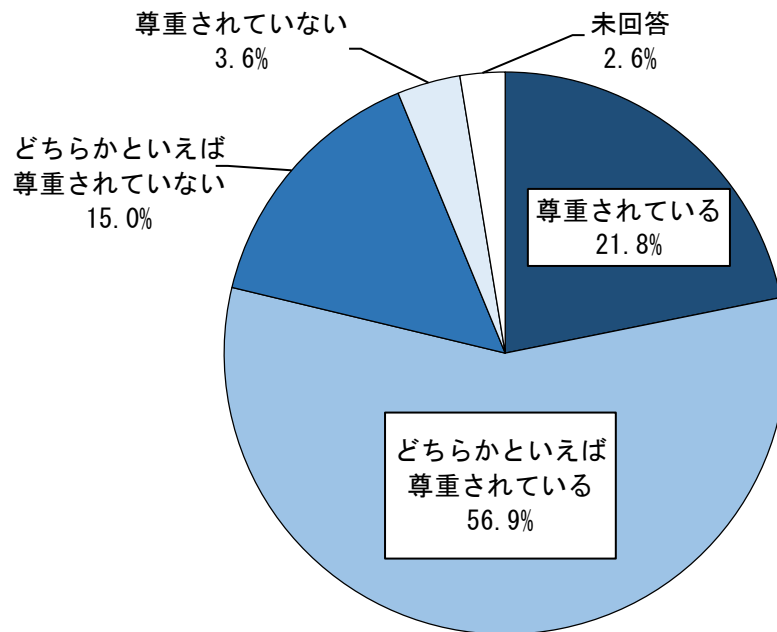
## ■共起キーワード

文章中出现する単語について、その出現パターンが似ている単語を線で結び、図示している。また、出現数が多い単語ほど大きく、共起の程度が強い単語同士ほど太い線で図示している。



## ● 人権について

●問3 あなたは、性別、国籍、障がいの有無等に関わらず、人権が尊重されていると思いますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



n=852

### ■回答数及び構成比

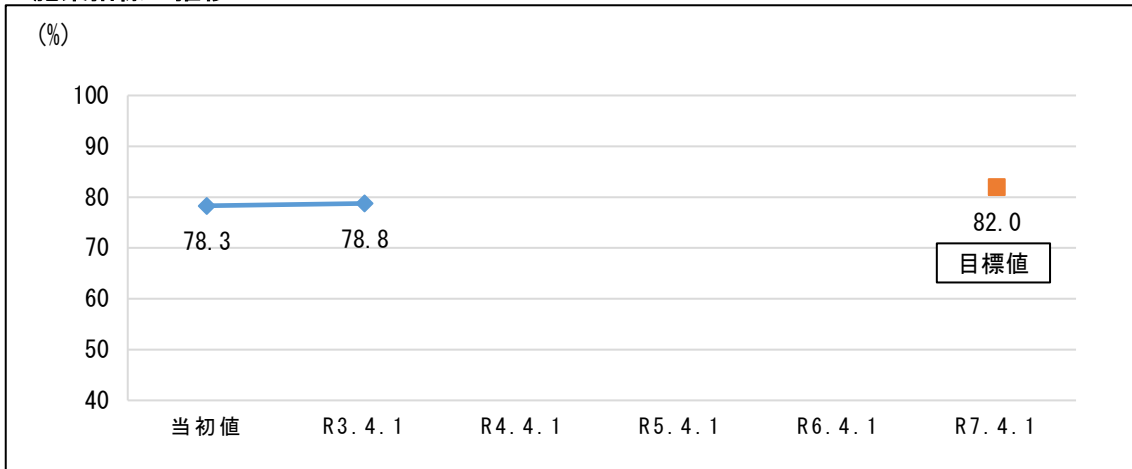
	回答数	構成比
尊重されている	186	21.8%
どちらかといえば尊重されている	485	56.9%
どちらかといえば尊重されていない	128	15.0%
尊重されていない	31	3.6%
未回答	22	2.6%
合計	852	



■ 施策指標

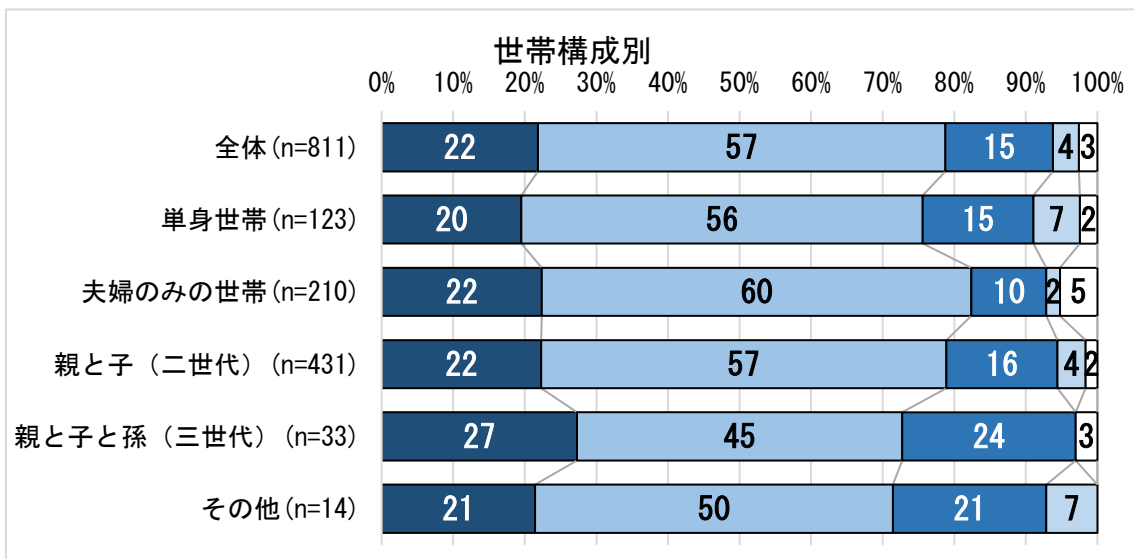
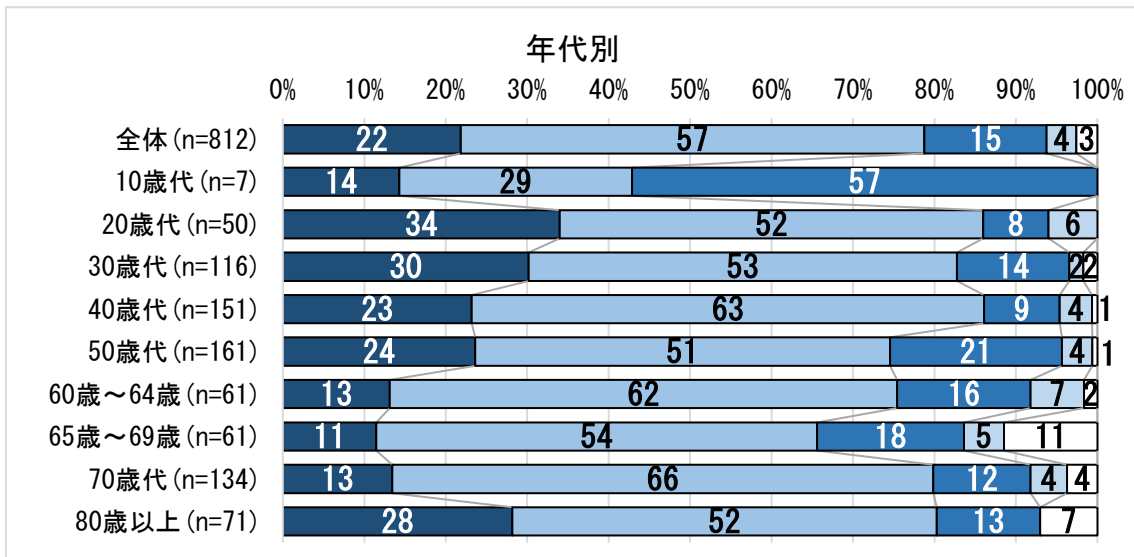
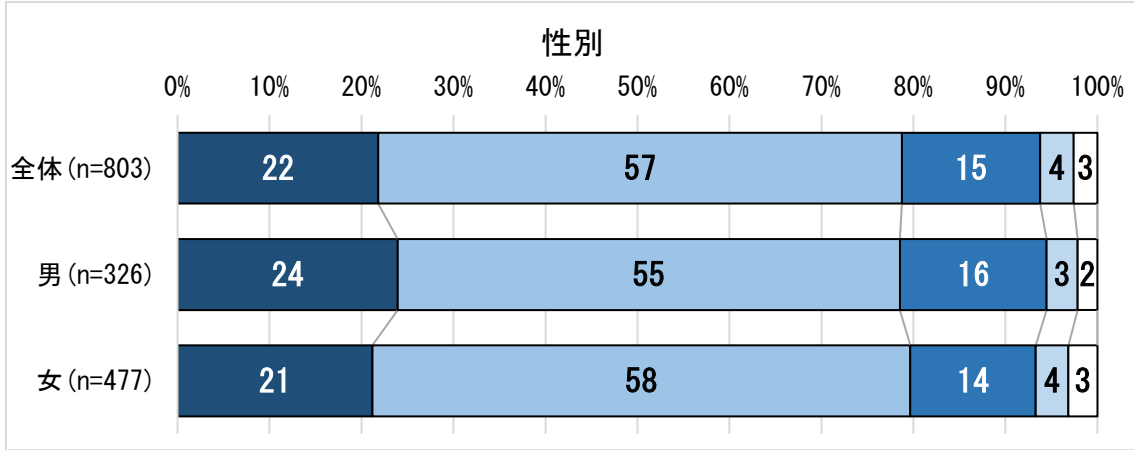
施策	1-①「平和の希求・人権の尊重」
目指す姿	平和の大切さや尊さが継承され、一人ひとりの人権が尊重されるとともに、誰もが地域社会の一員として安心して暮らすことができます。
指 標	<p>性別、国籍、障がいの有無等に関わらず、</p> <p style="text-align: center;"><b>人権が尊重されていると思う市民の割合（%）は、<u>78.8%</u></b></p> <p>（「尊重されている」、「どちらかといえば尊重されている」の回答数の合計の割合）</p>

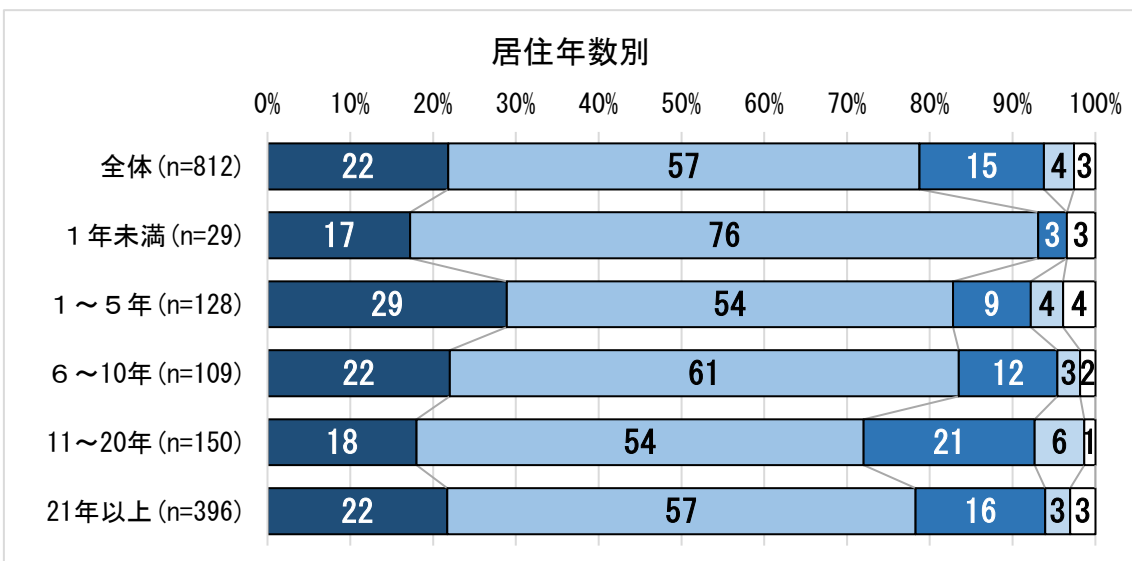
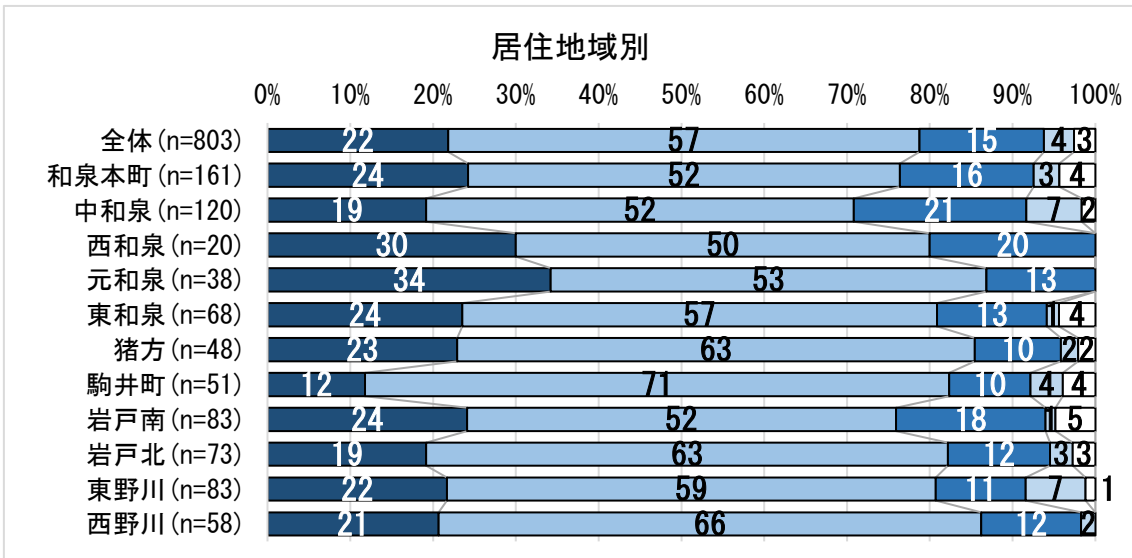
■ 施策指標の推移



■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

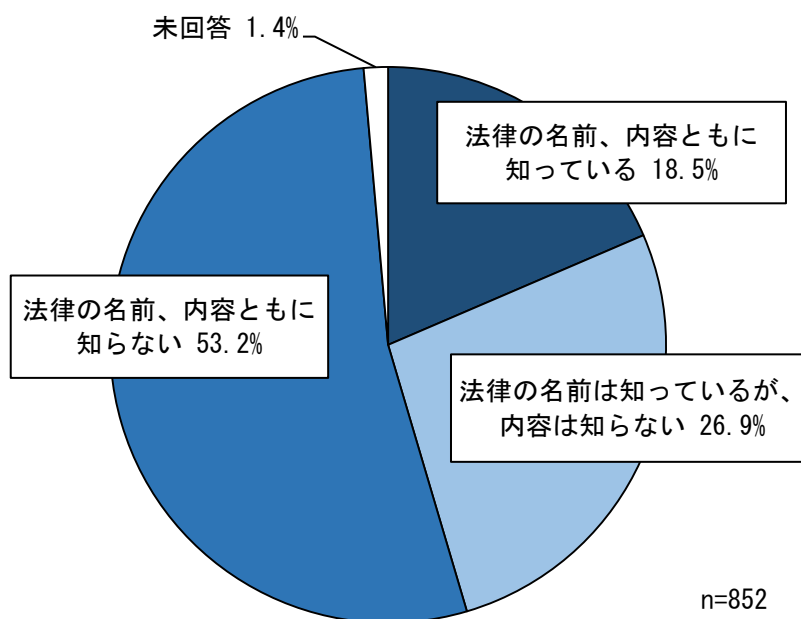
- 尊重されている
- どちらかといえば尊重されている
- どちらかといえば尊重されていない
- 尊重されていない
- 未回答





●問4 あなたは、平成28年4月1日から施行された「障害者差別解消法」※を知っていますか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)

「障害者差別解消法」について「法律の名前、内容ともに知っている」割合は、**18.5%**



■回答数及び構成比

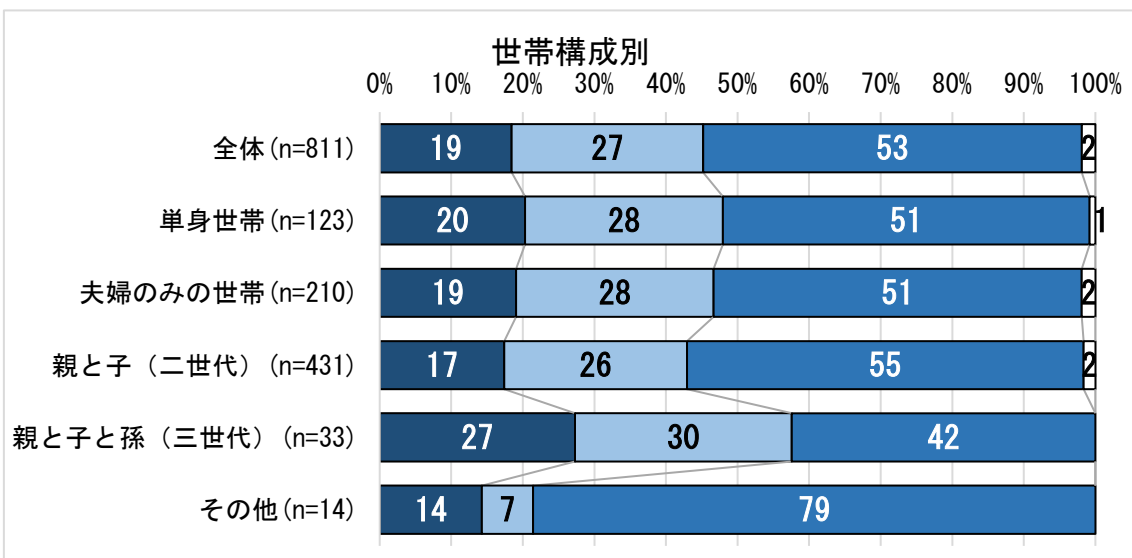
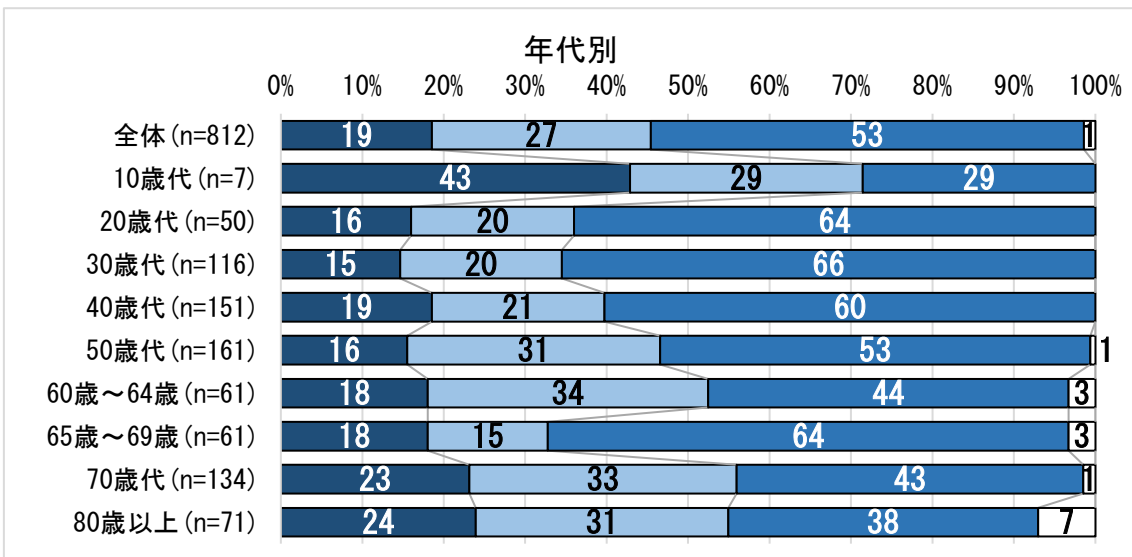
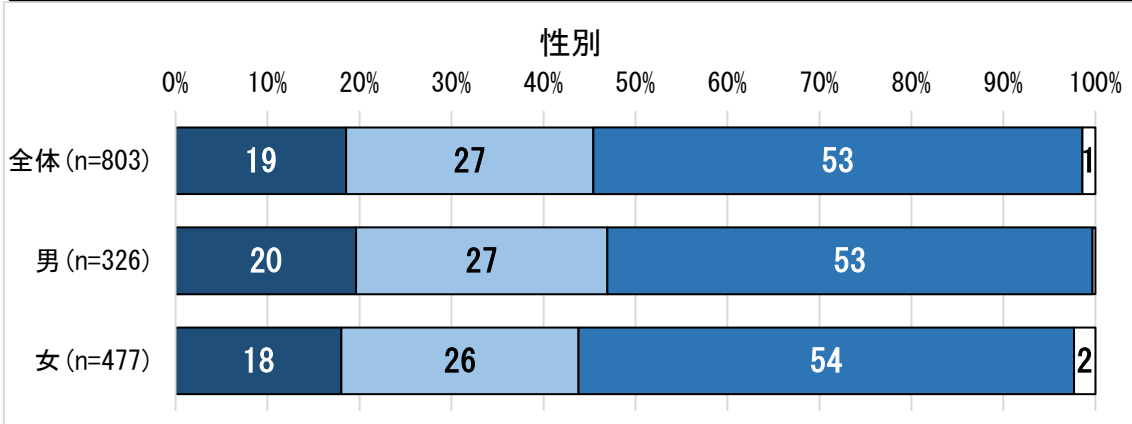
	回答数	構成比
法律の名前、内容ともに知っている	158	18.5%
法律の名前は知っているが、内容は知らない	229	26.9%
法律の名前、内容ともに知らない	453	53.2%
未回答	12	1.4%
合計	852	

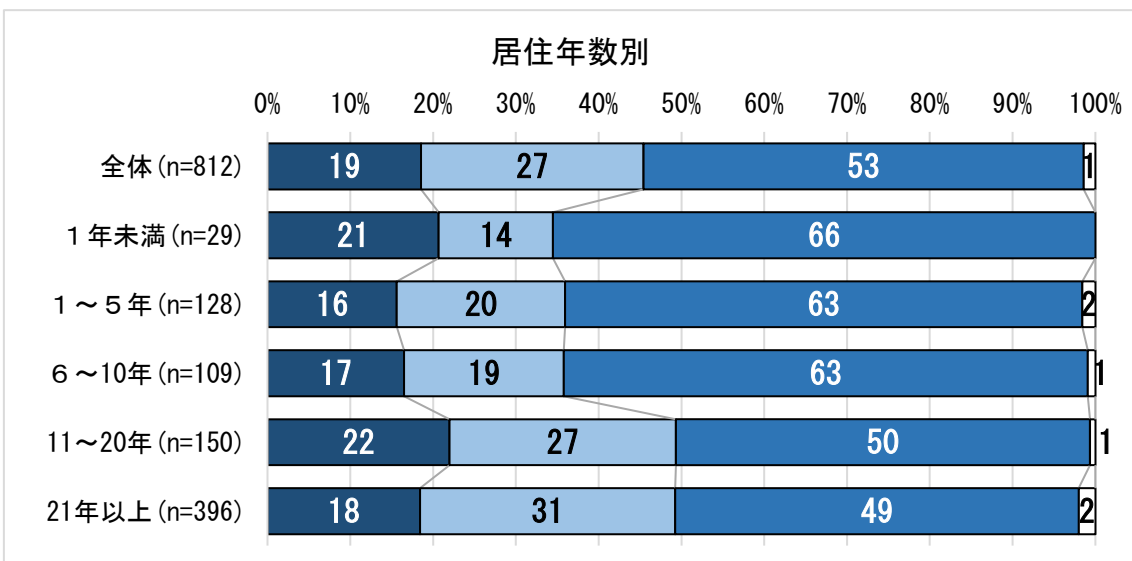
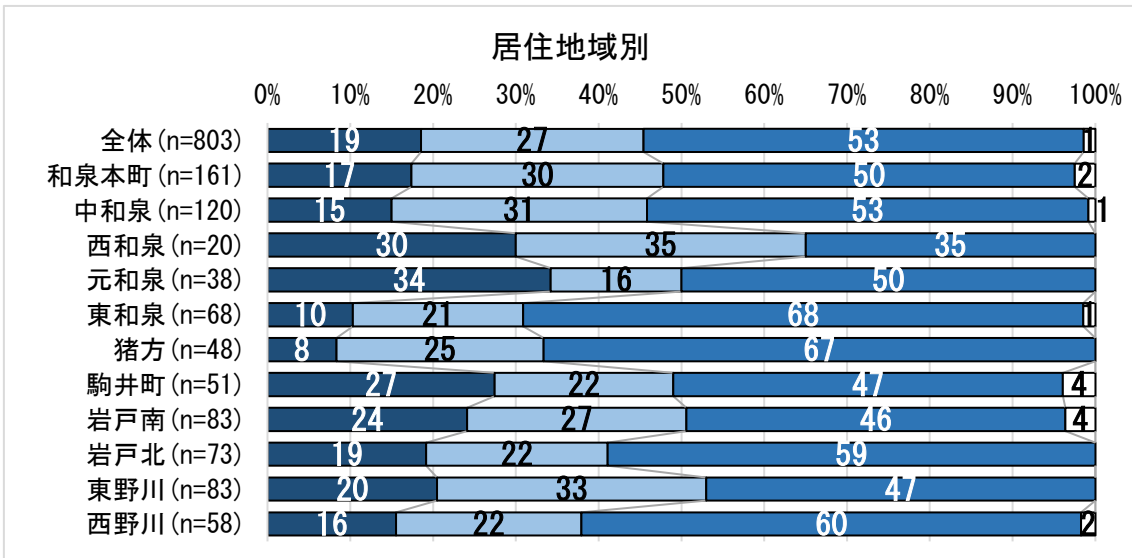
※障害者差別解消法とは

全ての国民が、障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、障がいを経由とする差別の解消を推進することを目的として制定された法律です。

■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

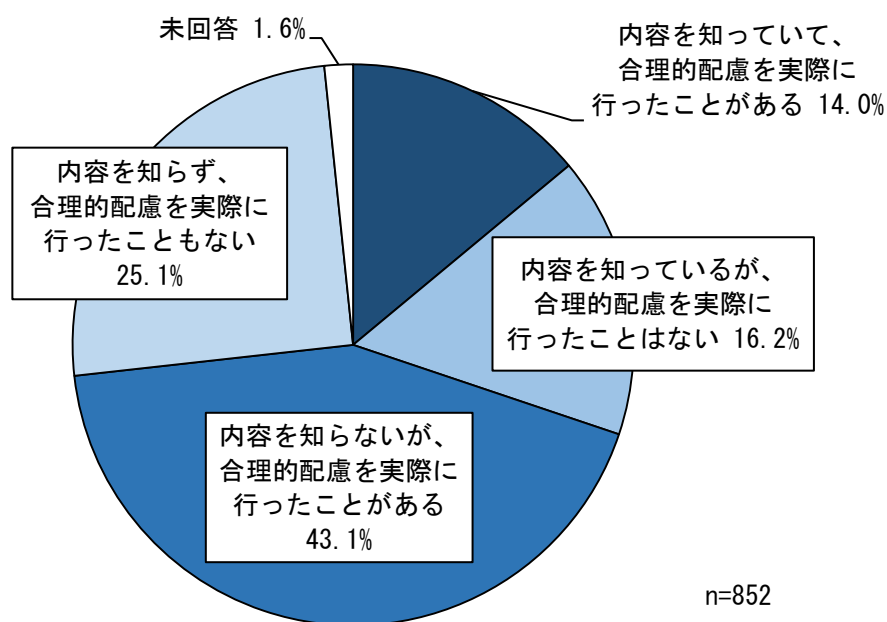
- 法律の名前、内容ともに知っている
- 法律の名前は知っているが、内容は知らない
- 法律の名前、内容ともに知らない
- 未回答





●問5 あなたは、障がいのある方等に対する「合理的配慮」※の内容を知っていますか。また、実際に行ったことがありますか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)

「合理的配慮」の内容を知っており、実際に行ったことがある割合は、**14.0%**



#### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
内容を知っていて、合理的配慮を実際に行ったことがある	119	14.0%
内容を知っているが、合理的配慮を実際に行ったことはない	138	16.2%
内容を知らないが、合理的配慮を実際に行ったことがある	367	43.1%
内容を知らず、合理的配慮を実際に行ったこともない	214	25.1%
未回答	14	1.6%
合計	852	

#### ※合理的配慮とは

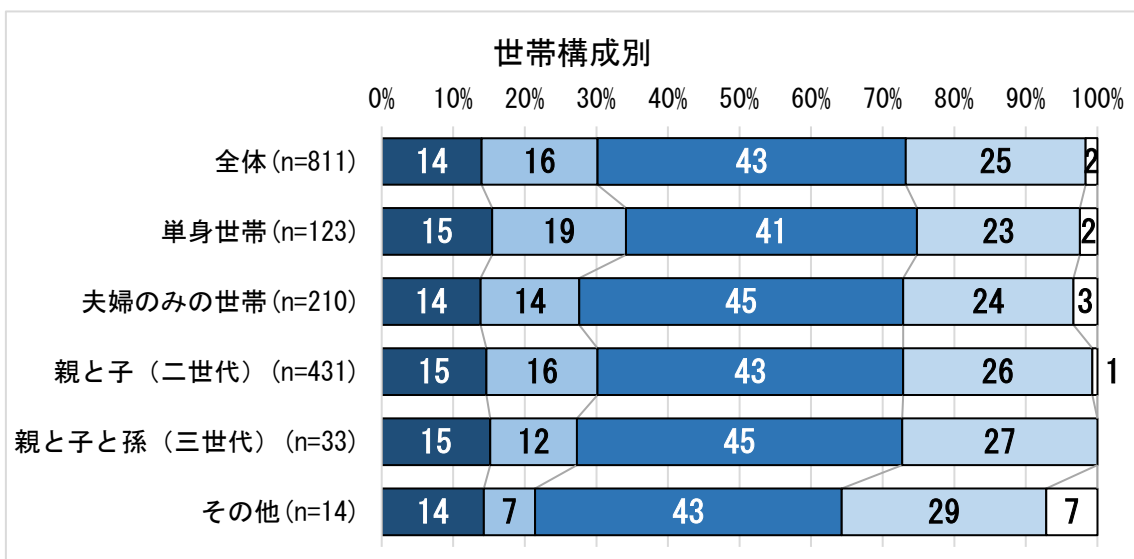
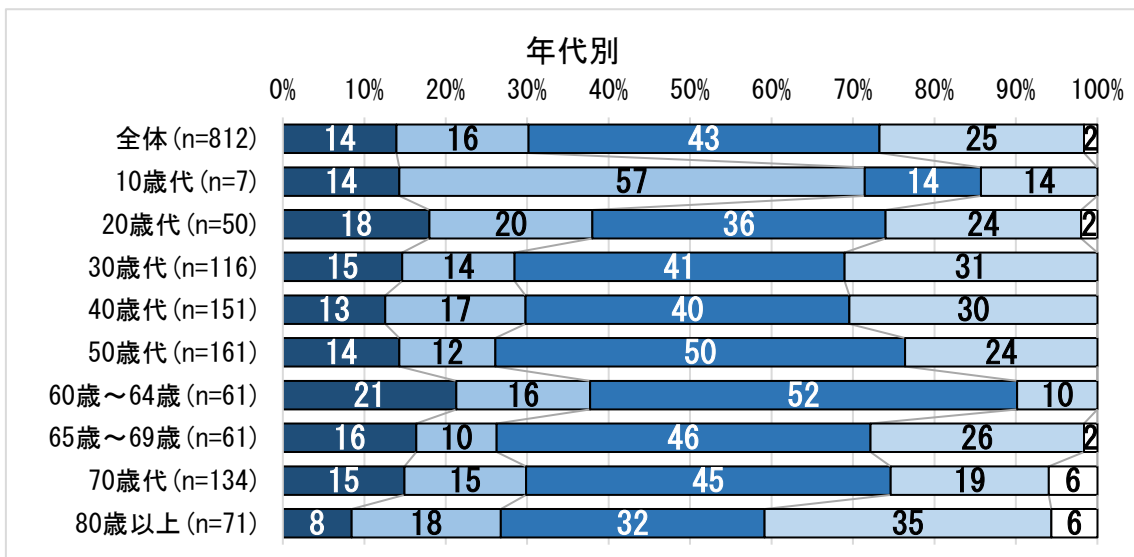
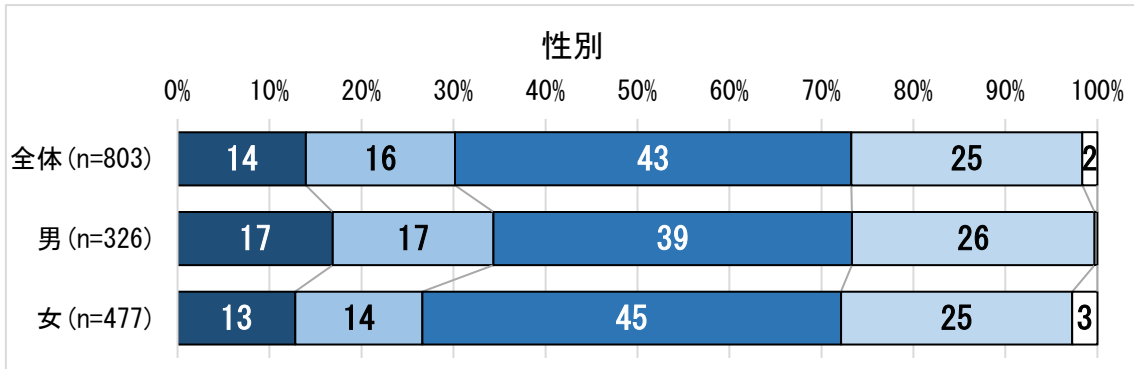
行政機関等及び事業者がその事務・事業を行うに当たり、個々の場面において、障がい者から現に社会的障壁の除去を必要としている旨の意思の表明があった場合において、その実施に伴う負担が過重でないときに、障がい者の権利利益を侵害することとならないよう、社会的障壁の除去の実施について行う必要かつ合理的な配慮をいう。

#### ●合理的配慮の例

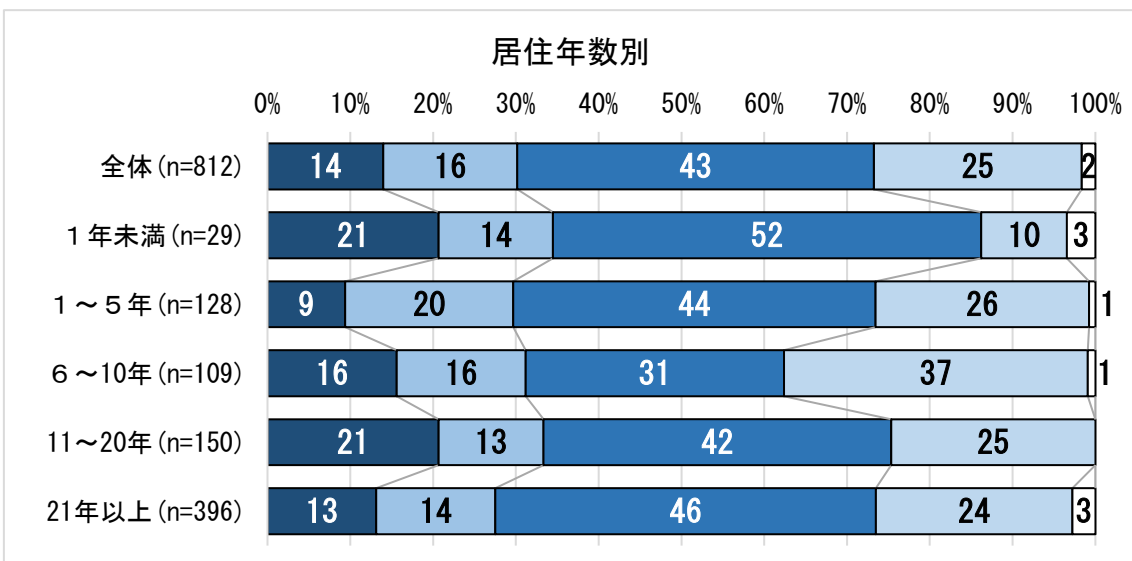
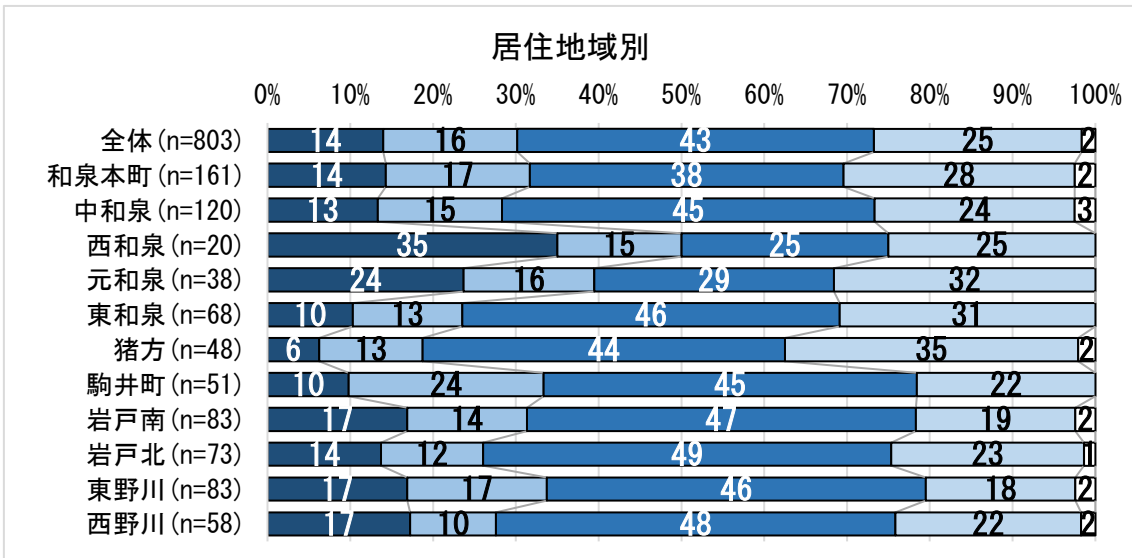
- ・ 段差で困っている車いすの人を手伝う。
- ・ 目の見えない人が迷っていたので声を掛けて目的地まで案内した。
- ・ 電車の遅延があった時に、耳の聴こえない人が困っていたので筆談で駅のアナウンスの内容を伝えた。

■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

- 内容を知っていて、合理的配慮を実際に行ったことがある
- 内容を知っているが、合理的配慮を実際に行ったことはない
- 内容を知らないが、合理的配慮を実際に行ったことがある
- 内容を知らず、合理的配慮を実際に行ったこともない
- 未回答

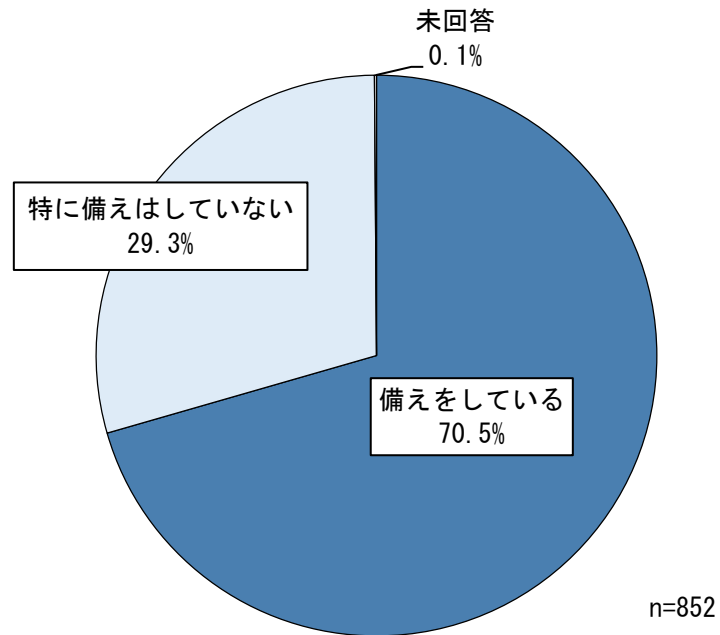






## ● 防災・防犯について

- 問6 あなたは、地震や台風等の自然災害に対して、非常食の準備や防災グッズの用意、家具の転倒防止器具の設置等、何らかの備えをしていますか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



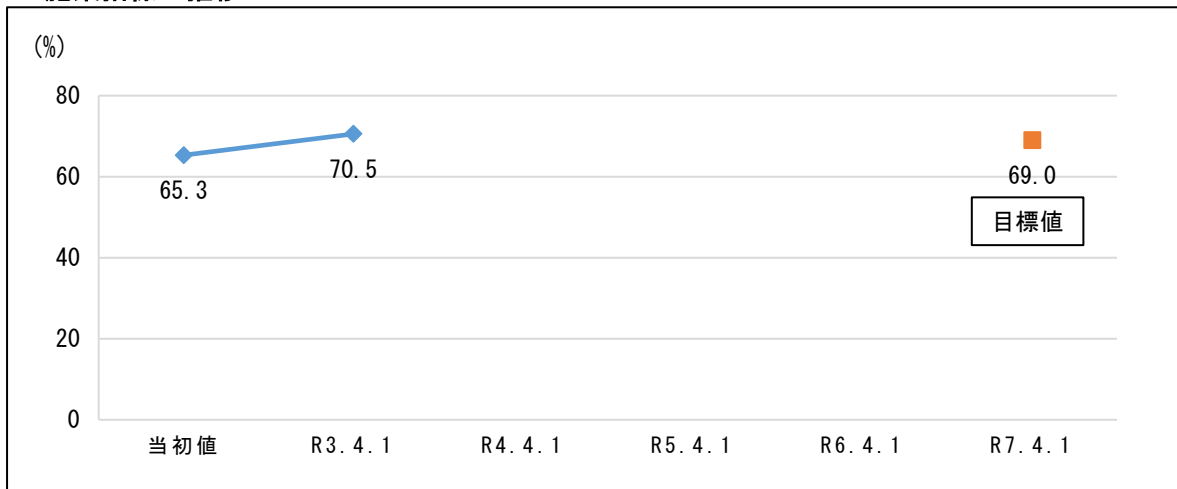
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
備えをしている	601	70.5%
特に備えはしていない	250	29.3%
未回答	1	0.1%
合計	852	

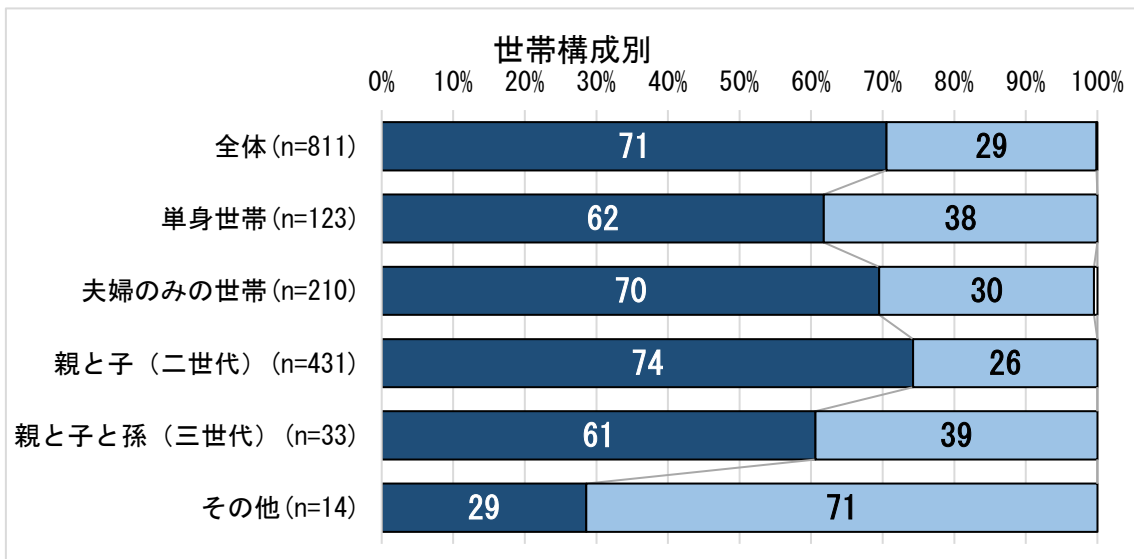
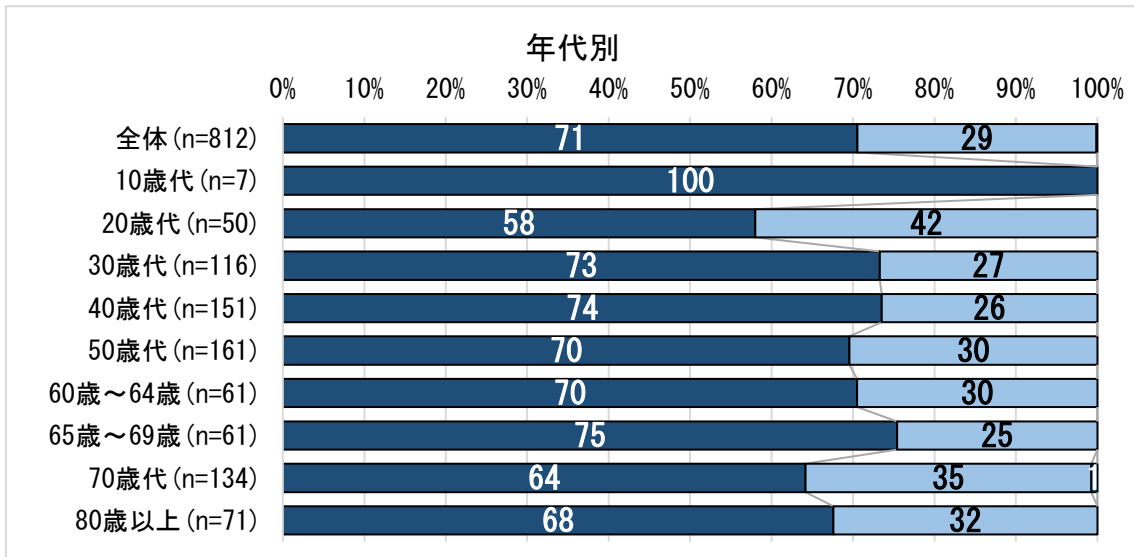
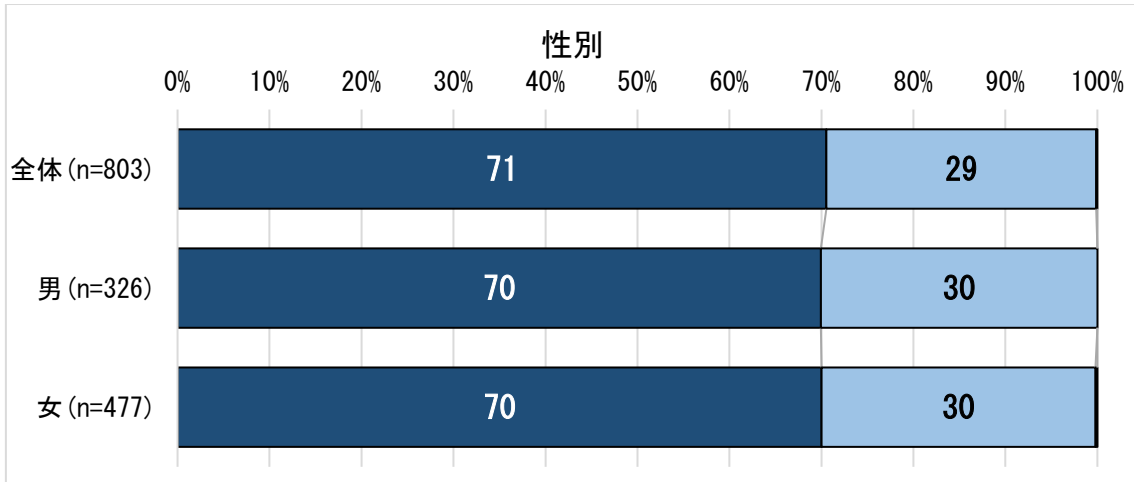
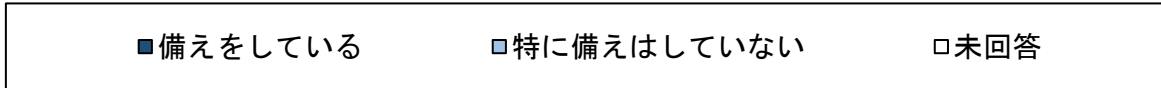
## ■施策指標

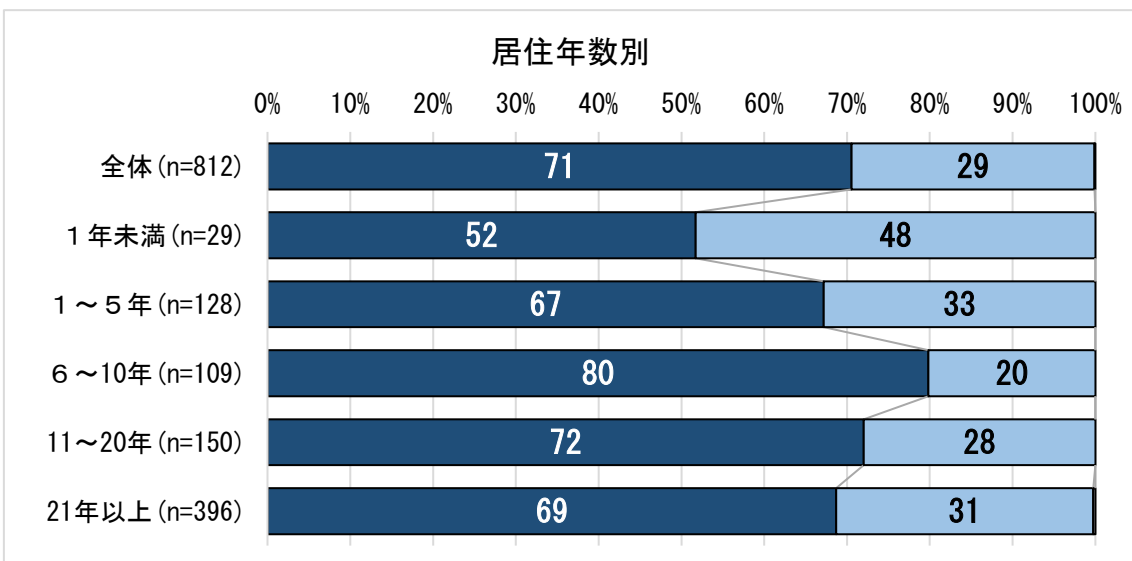
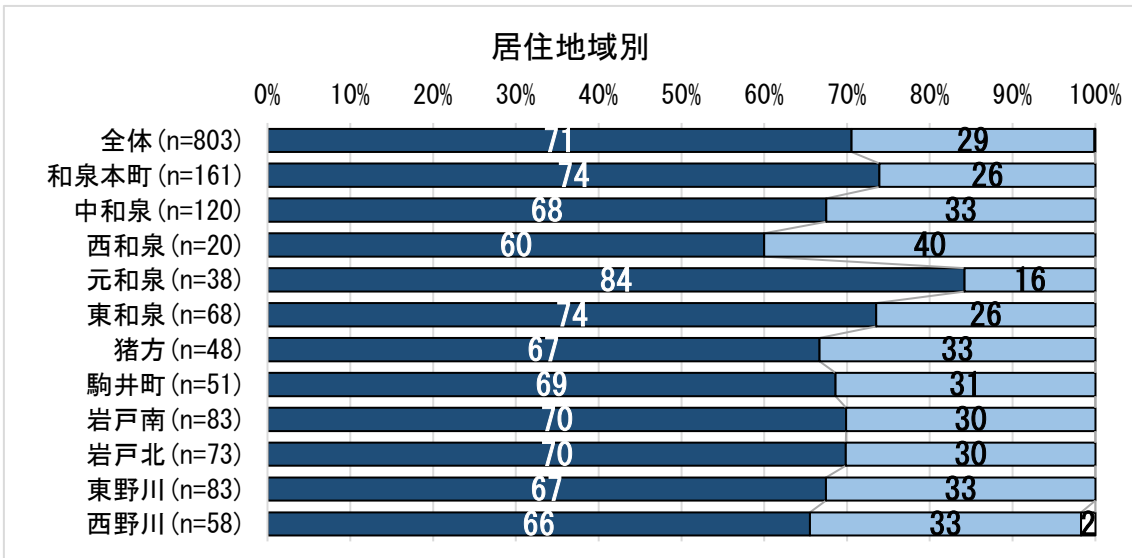
施策	2-①「防災体制の充実」
目指す姿	市民一人ひとりが高い防災意識を持ち、コンパクトである地域特性を活かした防災体制が整っています。また、災害から市民の生命や財産を守ることができる安心・安全なまちになっています。
指 標	自然災害に対して何らかの備えをしている市民の割合（％）は、 <b>70.5%</b> （「備えをしている」の割合）

## ■施策指標の推移



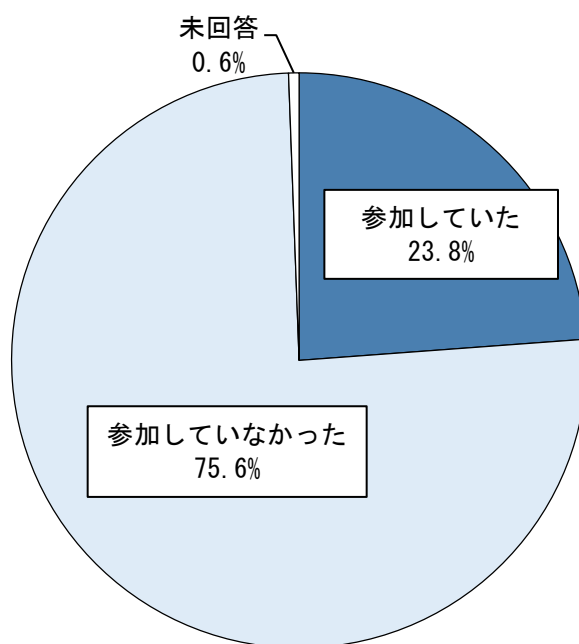
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）





令和2年4月1日から令和3年3月31日までの1年間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、各種イベント・催しが中止・延期され、参加の機会が減少したことから、下記設問は、参考としてお聞きするものです。

●問7 あなたは、新型コロナウイルス感染症の影響が無かった場合、上記期間において、狛江市が主催する総合防災訓練や水防訓練のほか、お住まいの地域や学校で行われている防災訓練や講演会等、防災に関する催しに参加していましたか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



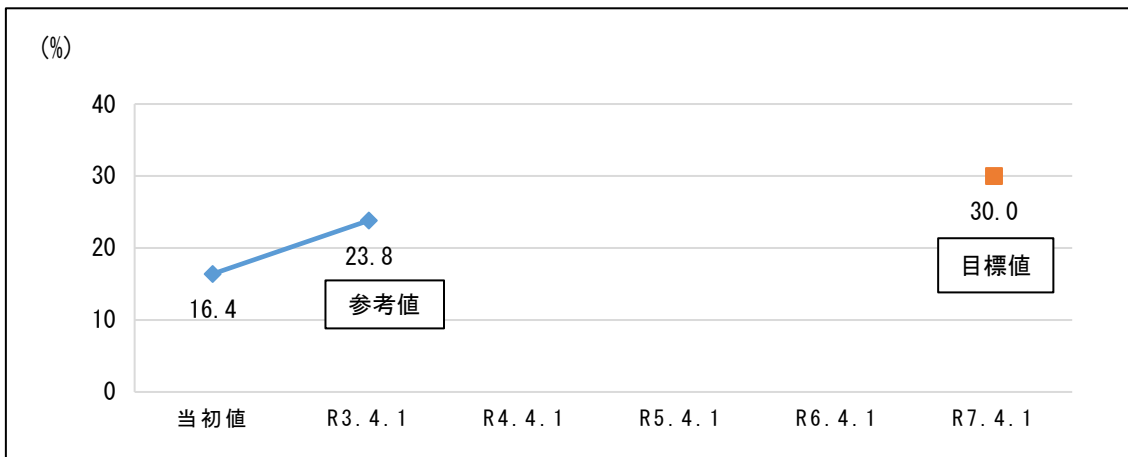
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
参加していた	203	23.8%
参加していなかった	644	75.6%
未回答	5	0.6%
合計	852	

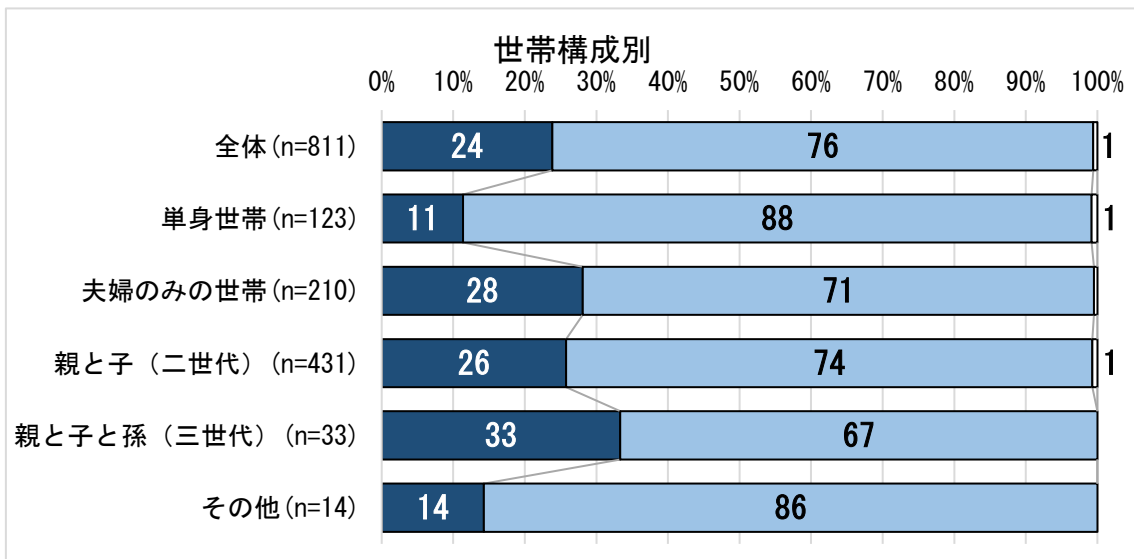
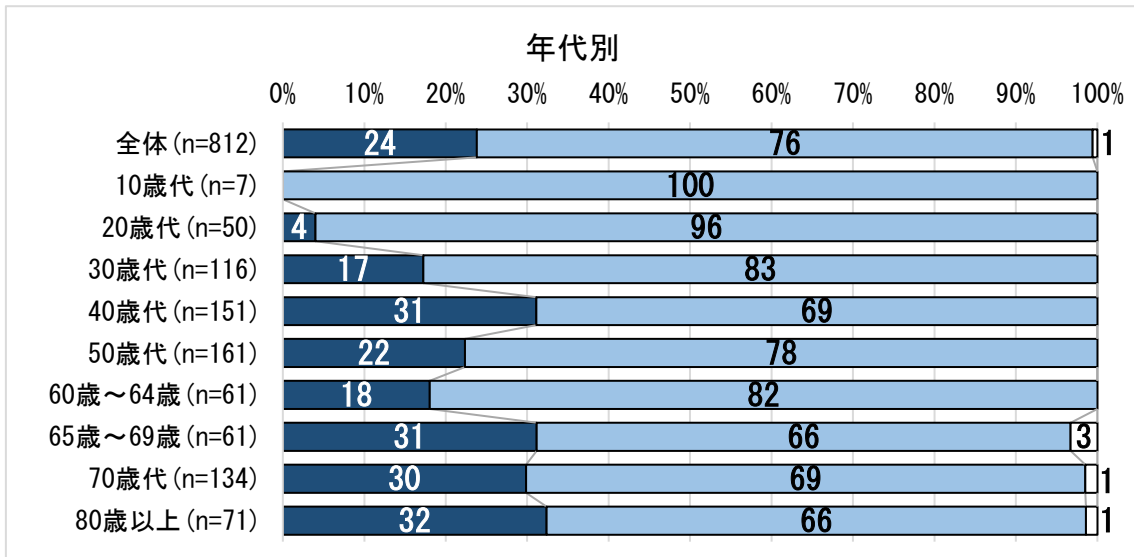
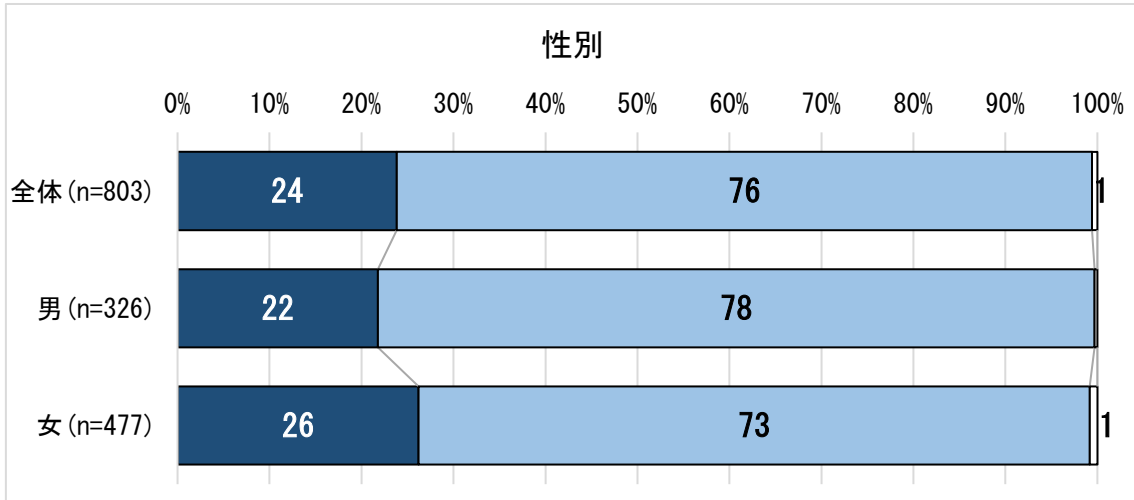
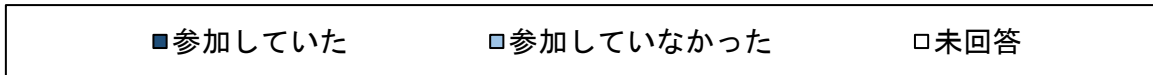
■施策指標

施策	2-①「防災体制の充実」
目指す姿	市民一人ひとりが高い防災意識を持ち、コンパクトである地域特性を活かした防災体制が整っています。また、災害から市民の生命や財産を守ることができる安心・安全なまちになっています。
(参考値) 指標	<p>昨年1年間に防災に関する催しに参加したことがある</p> <p>市民の割合(%)は、<b>23.8%</b> (参考値)</p> <p>(「参加していた」の割合)</p>

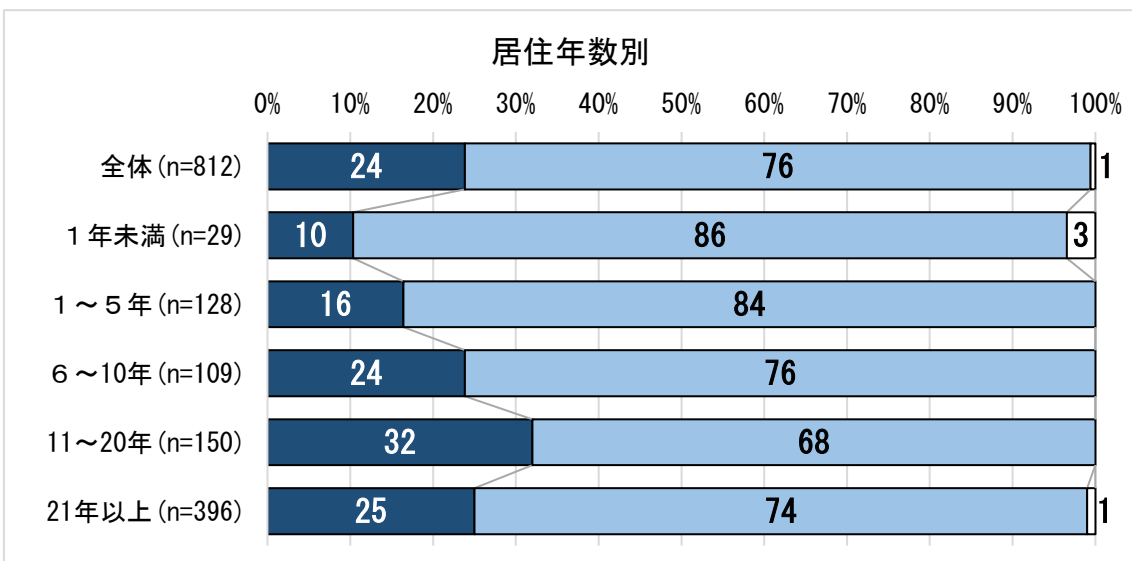
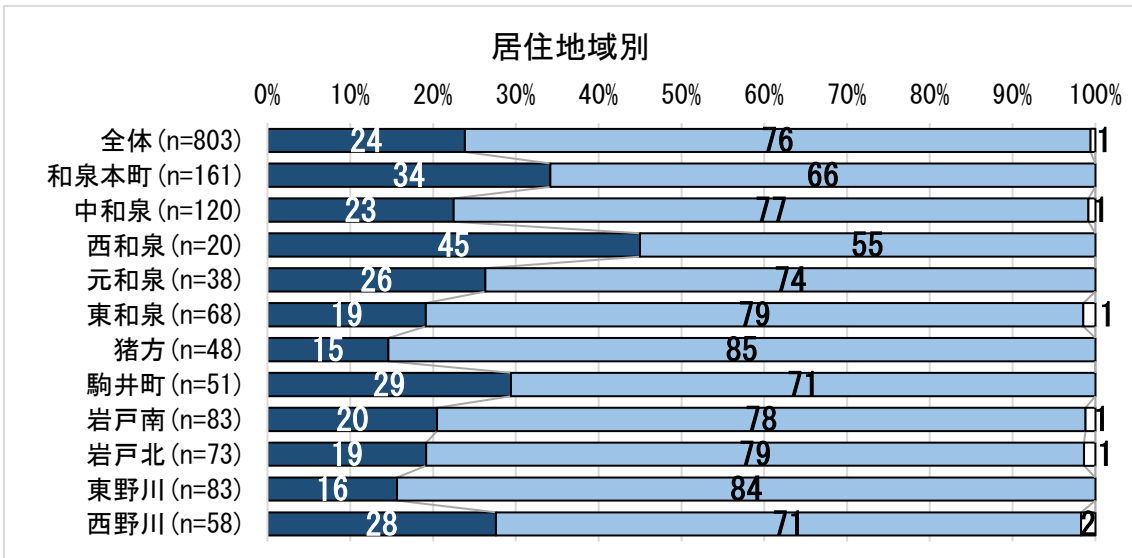
■施策指標の推移



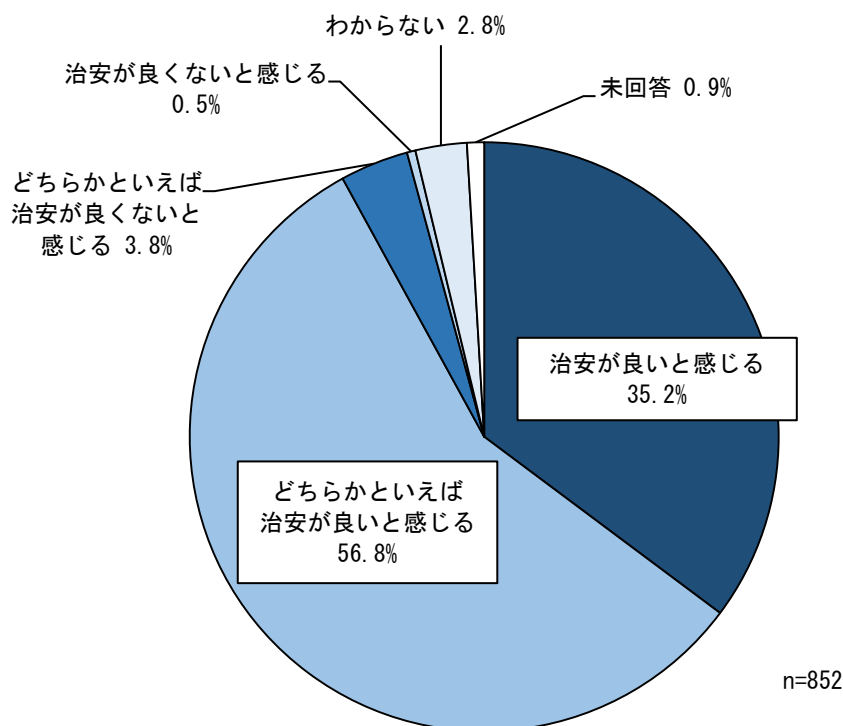
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）







●問8 あなたは、狛江市が治安の良いまちだと感じますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



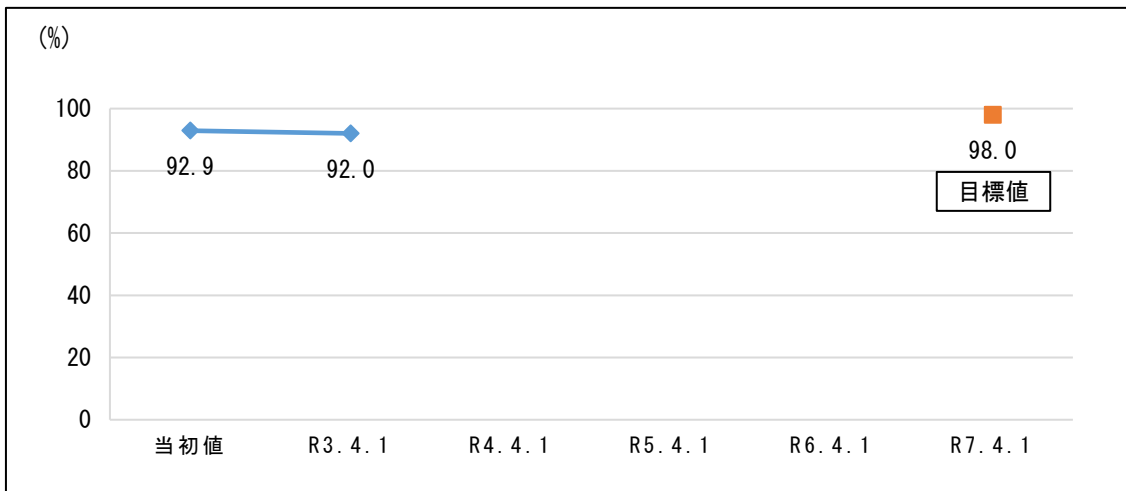
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
治安が良いと感じる	300	35.2%
どちらかといえば治安が良いと感じる	484	56.8%
どちらかといえば治安が良くないと感じる	32	3.8%
治安が良くないと感じる	4	0.5%
わからない	24	2.8%
未回答	8	0.9%
合計	852	

■ 施策指標

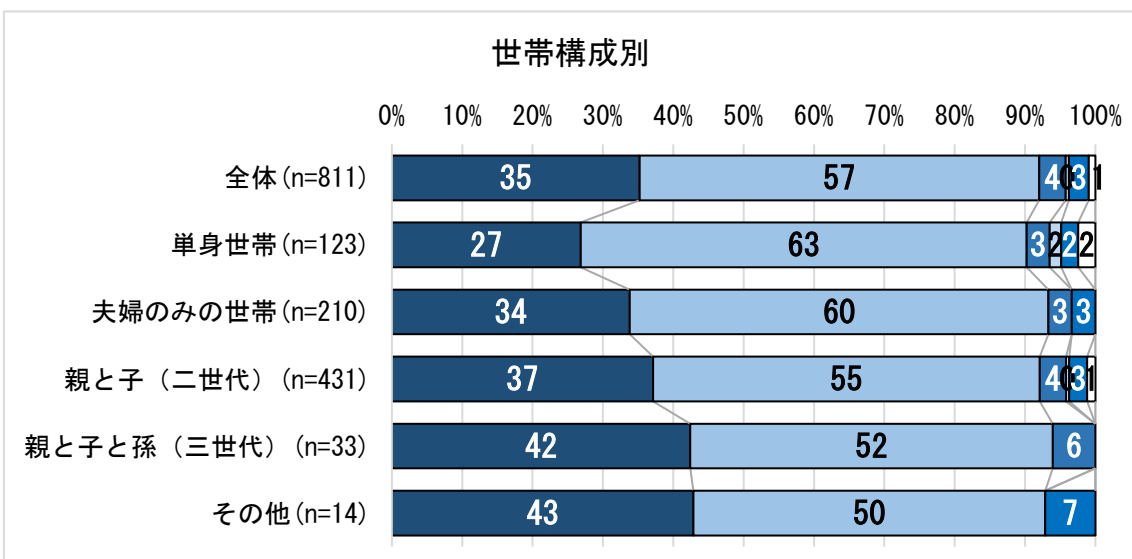
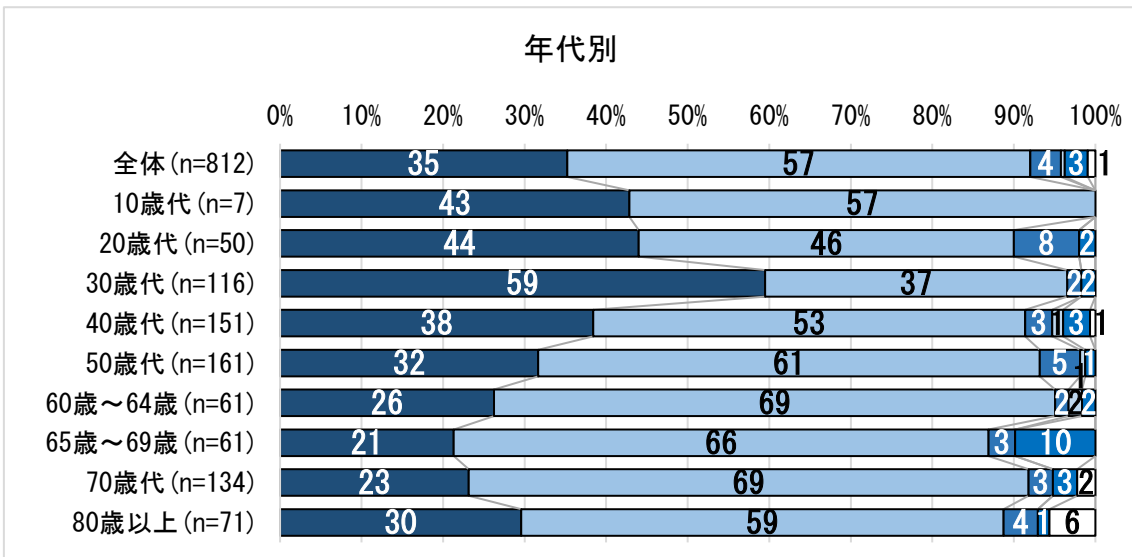
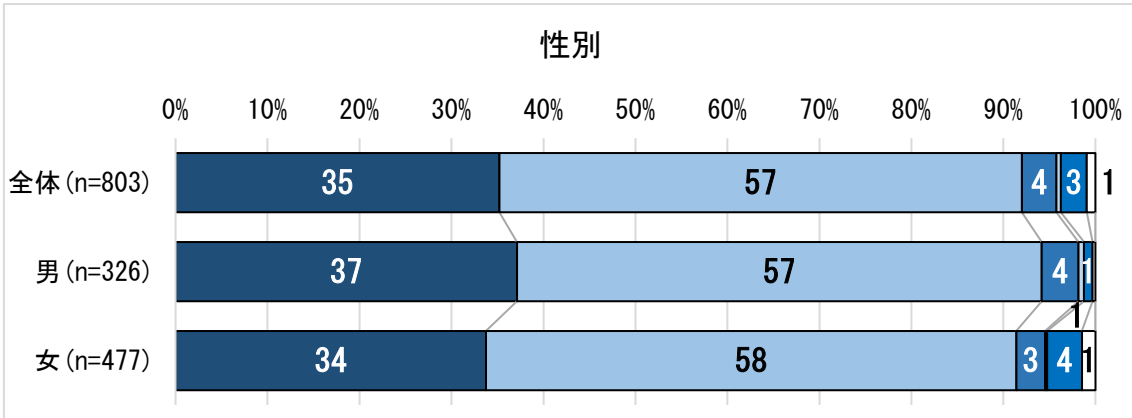
施策	2-②「防犯対策の強化」
目指す姿	市民一人ひとりの防犯意識が高まり、地域の防犯活動により犯罪が未然に防止されていることで、市民が安心して安全な日常を送っています。
指標	<p>狛江市が治安の良いまちだと感じる市民の割合（％）は、<b>92.0%</b></p> <p>（「治安が良いと感じる」、「どちらかといえば治安が良いと感じる」の回答数の合計の割合）</p>

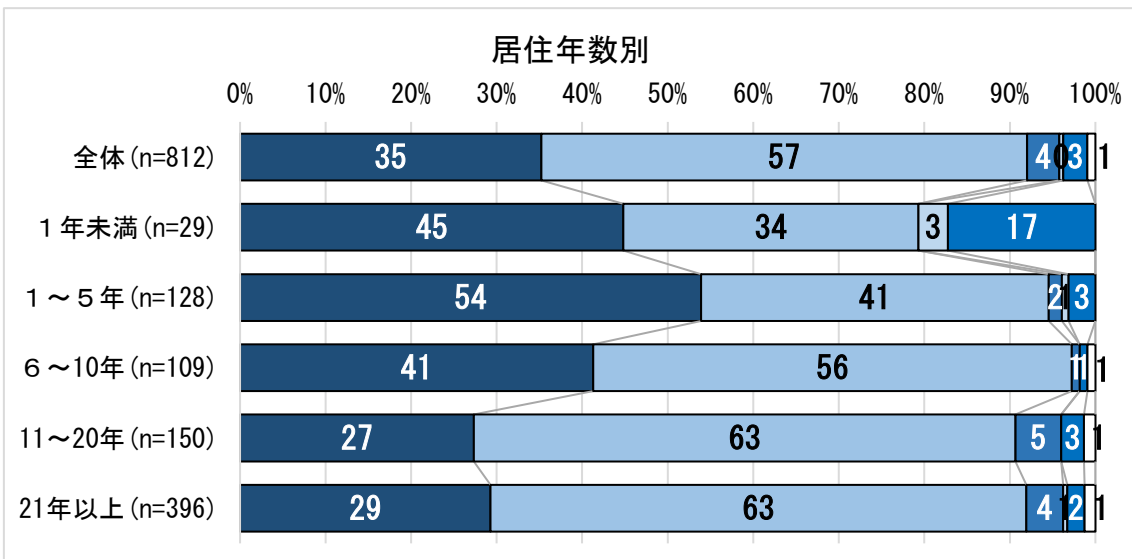
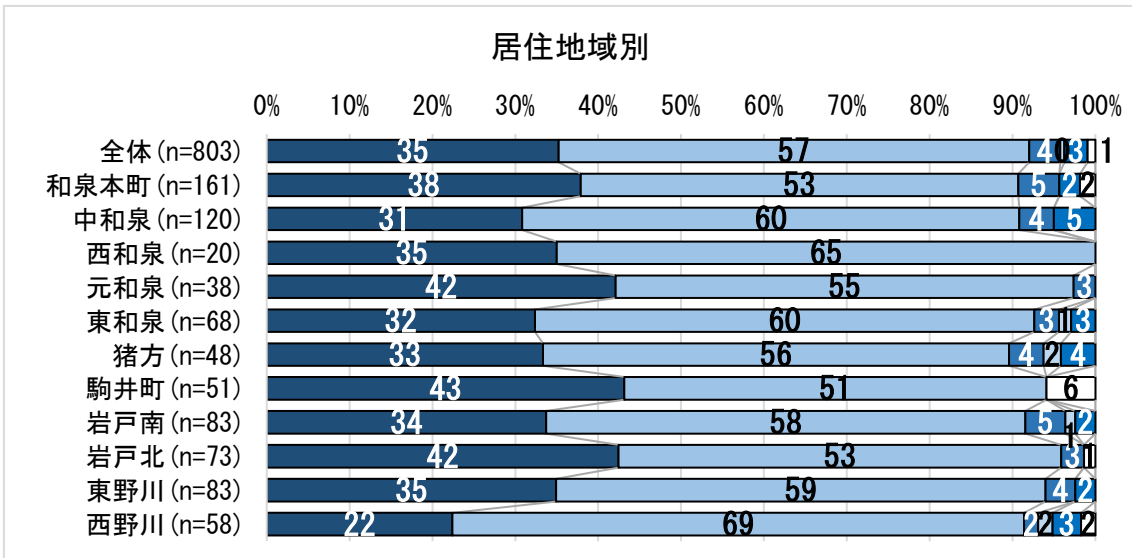
■ 施策指標の推移



■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

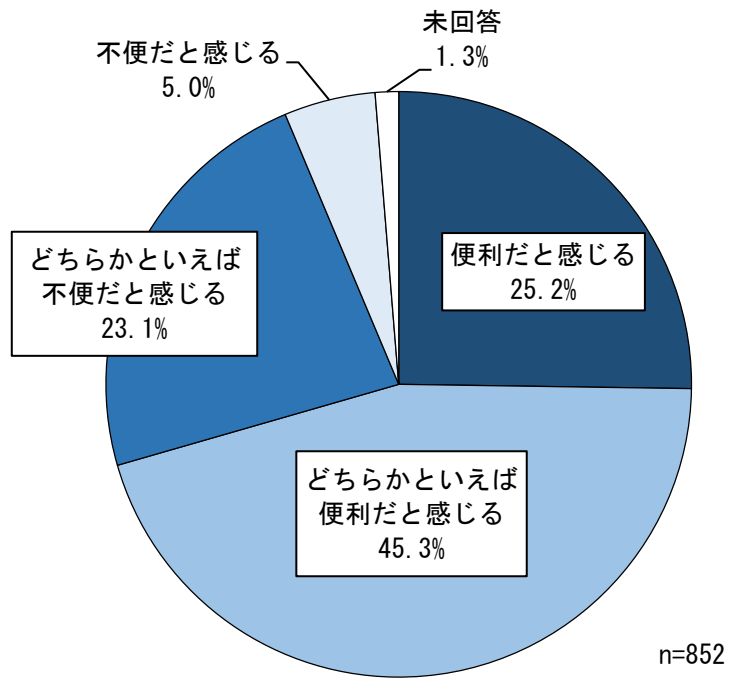
- 治安が良いと感じる
- どちらかといえば治安が良いと感じる
- どちらかといえば治安が良くないと感じる
- 治安が良くないと感じる
- わからない
- 未回答





## ● 商業・農業について

●問9 あなたは、狛江市内での飲食や買い物が便利だと感じますか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



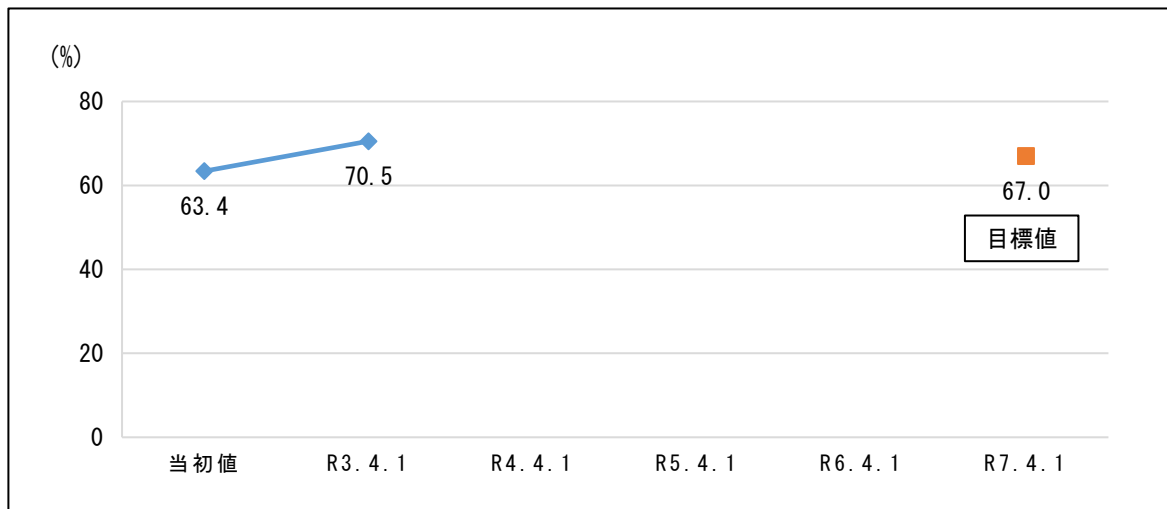
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
便利だと感じる	215	25.2%
どちらかといえば便利だと感じる	386	45.3%
どちらかといえば不便だと感じる	197	23.1%
不便だと感じる	43	5.0%
未回答	11	1.3%
合計	852	

## ■施策指標

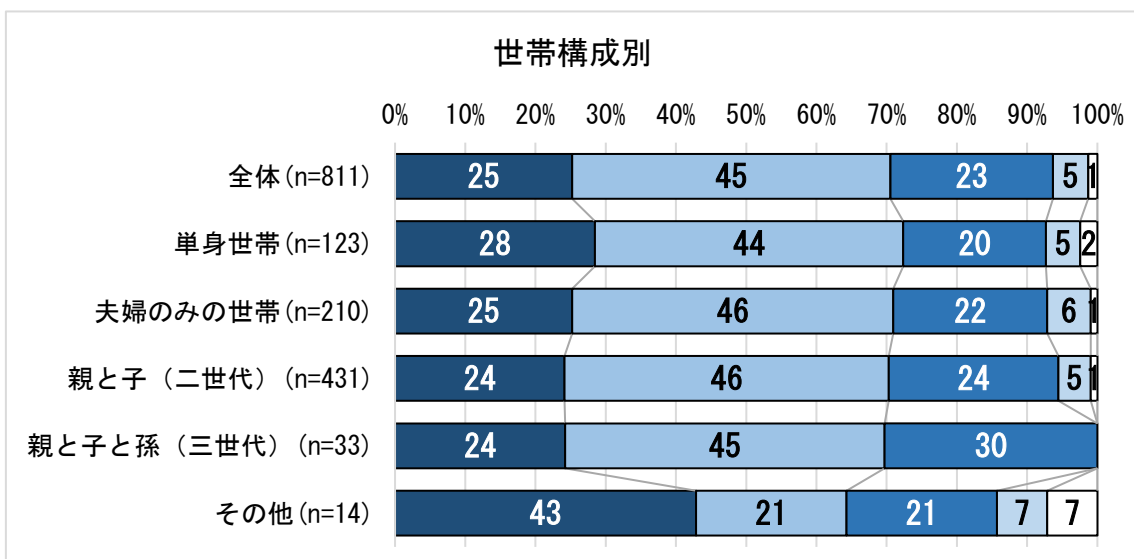
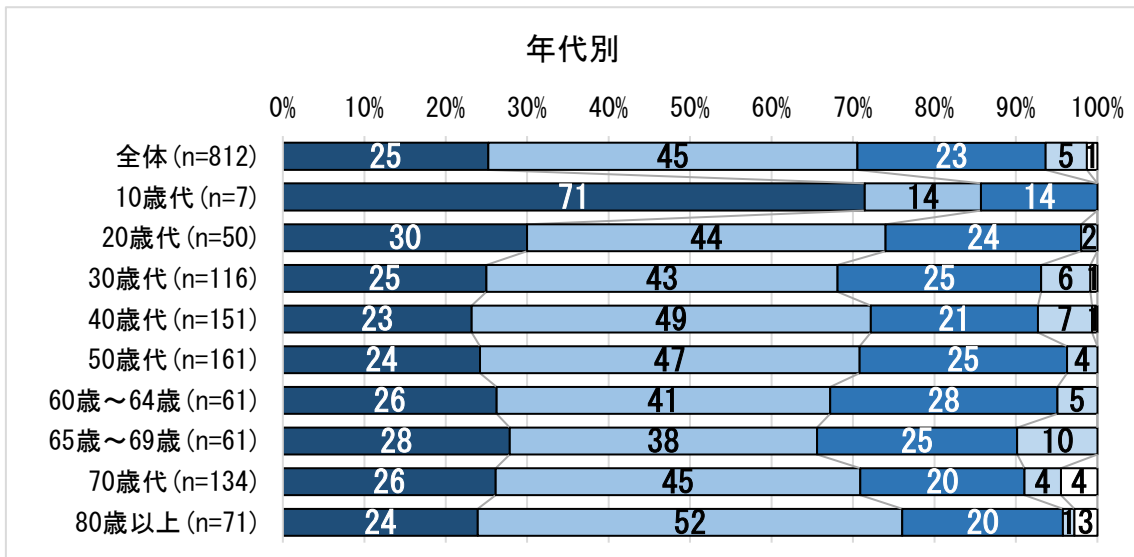
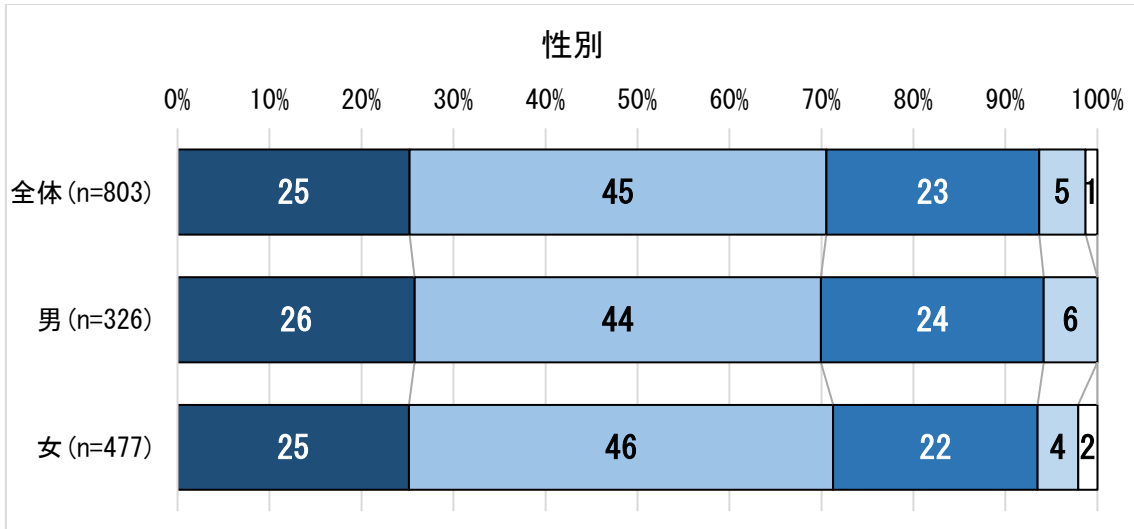
施策	3-③「商工業の振興」
目指す姿	魅力的な商店や商品が溢れ、市民が買い物をしたくなるような環境が整っており、市内消費が拡大しています。また、多くの企業が積極的に事業を展開することで、地域経済が活性化し、まちに活気が溢れています。
指 標	日頃の飲食や買い物が便利だと感じている市民の割合（％）は、 <b>70.5%</b> （「便利だと感じる」、「どちらかといえば便利だと感じる」の回答数の合計の割合）

## ■施策指標の推移

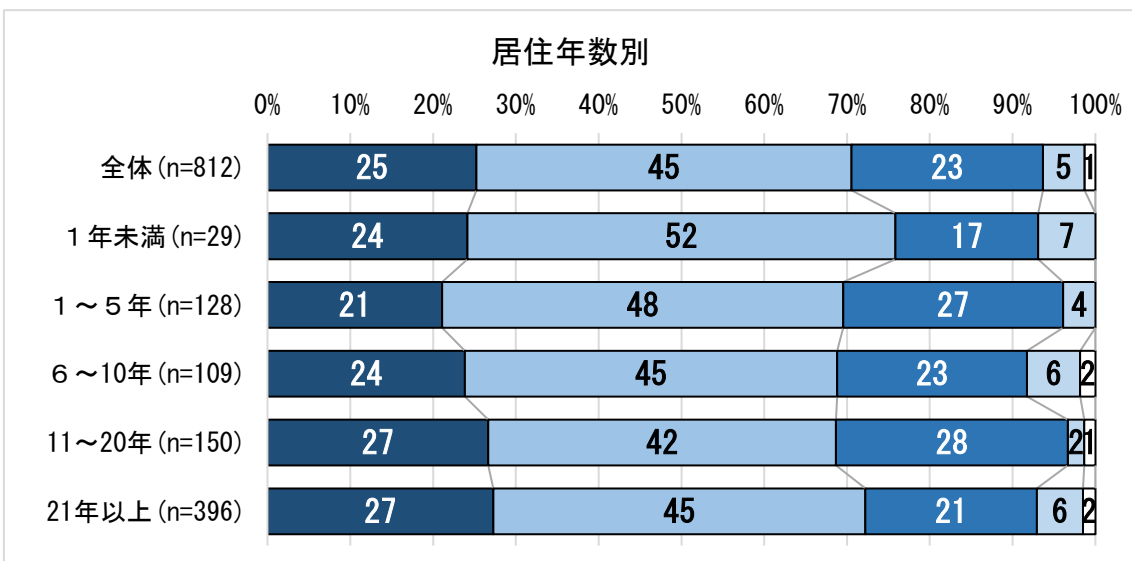
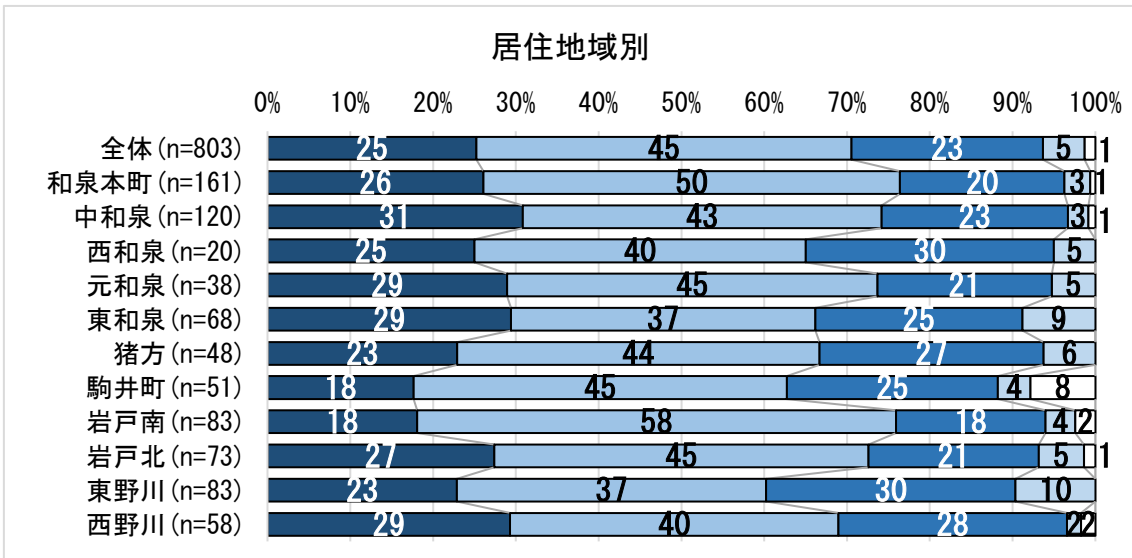


■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

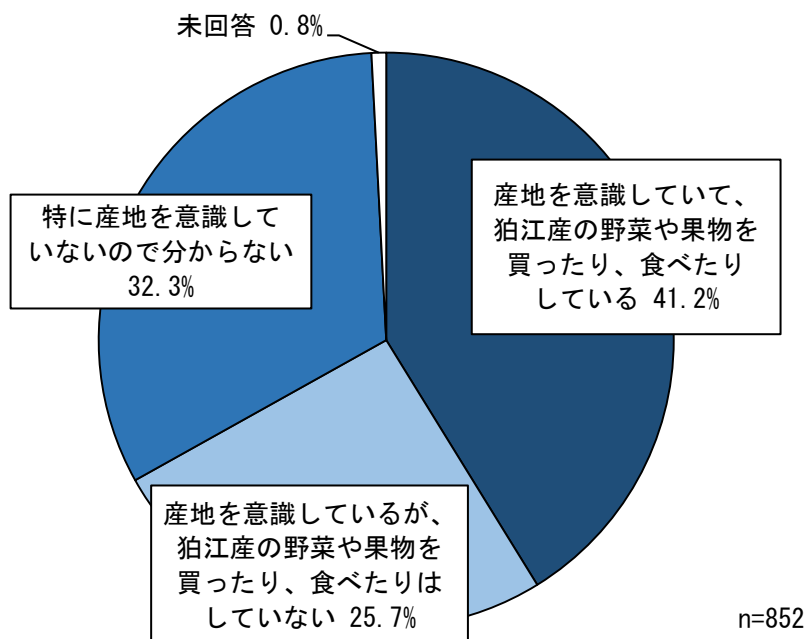
- 便利だと感じる
- どちらかといえば不便だと感じる
- 未回答
- どちらかといえば便利だと感じる
- 不便だと感じる







●問 10 あなたは、日頃から狛江産の野菜や果物を意識して買ったり、食べたりしていますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



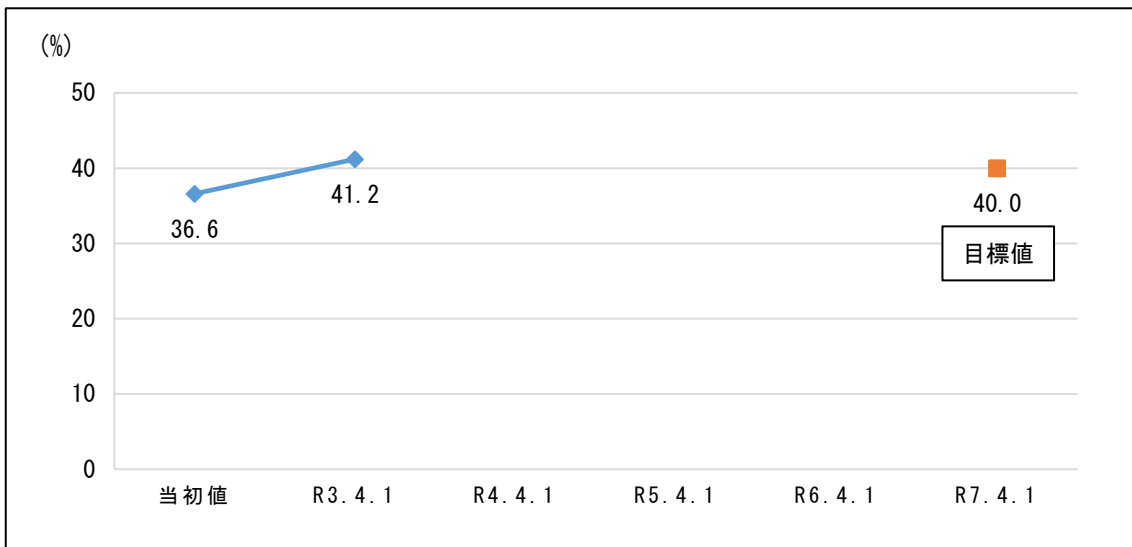
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
産地を認識している、狛江産の野菜や果物を 買ったり、食べたりしている	351	41.2%
産地を認識しているが、狛江産の野菜や果物 を買ったり、食べたりはしていない	219	25.7%
特に産地を認識していないので分からない	275	32.3%
未回答	7	0.8%
合計	852	

■ 施策指標

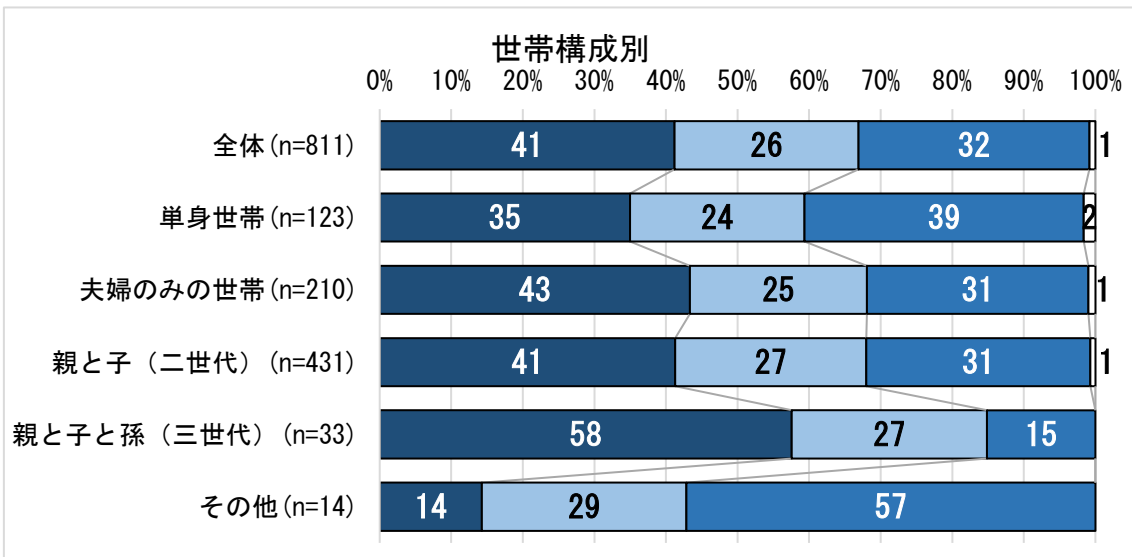
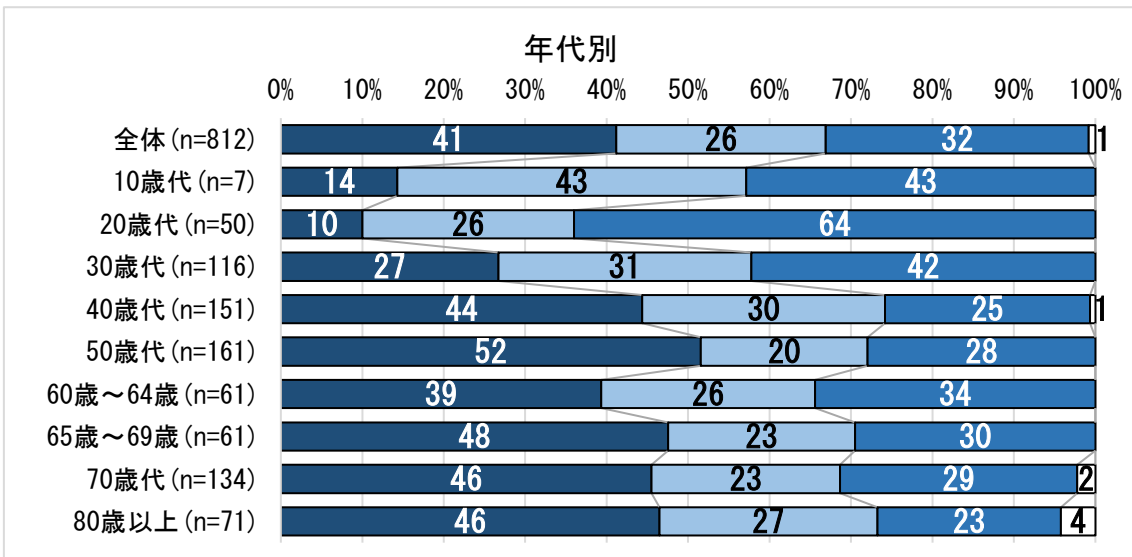
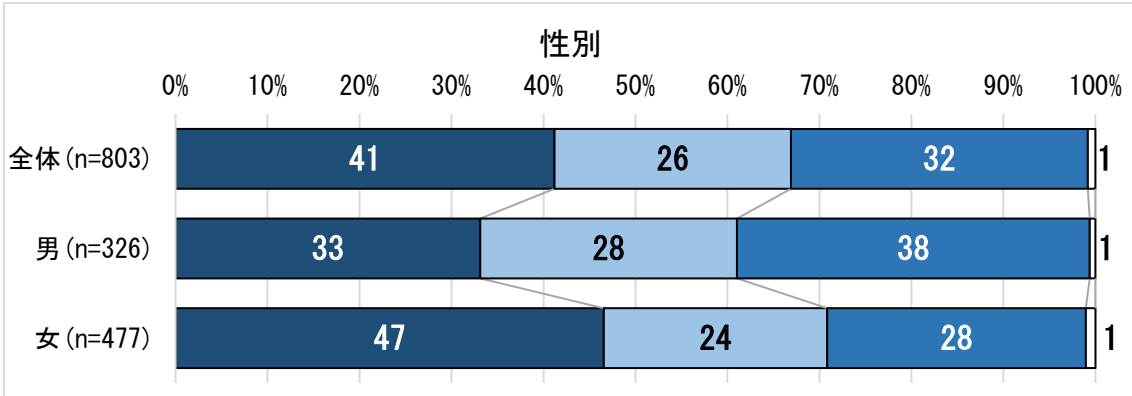
施策	3-④「都市農業の推進」
目指す姿	地産地消のサイクルの確立により、多くの市民がおいしく安全な粕江産農産物を購入・消費しています。また、ブランド力の向上による収益の確保や後継者の育成等により、農業経営基盤が安定し、農地が将来にわたり保全されています。
指 標	日頃から粕江産野菜を食べている市民の割合（％）は、 <b>41.2%</b> （「産地を意識していて、粕江産の野菜や果物を買ったり、食べたりしている」の割合）

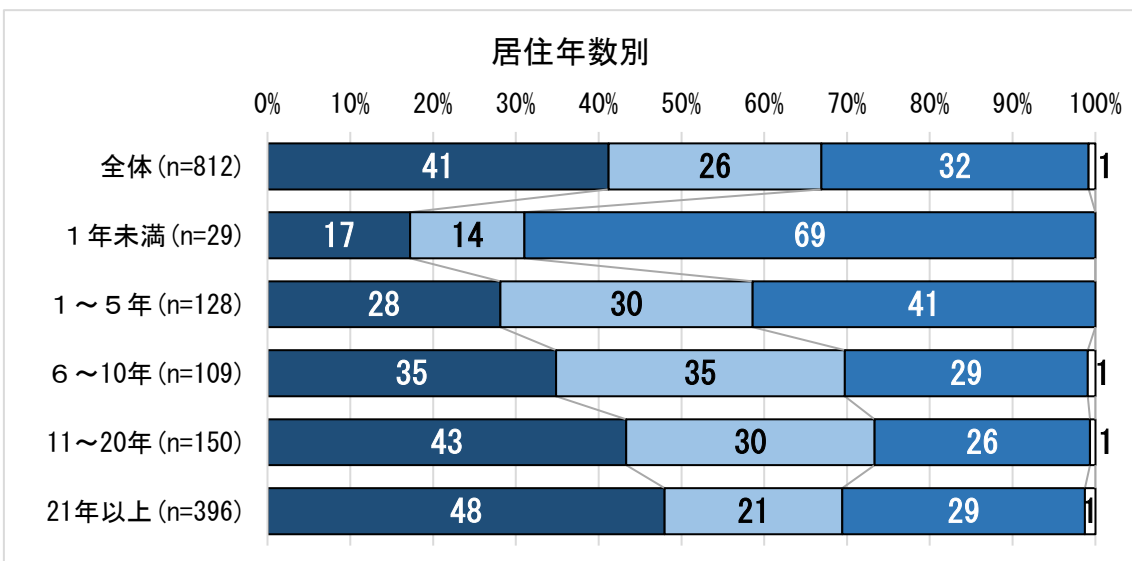
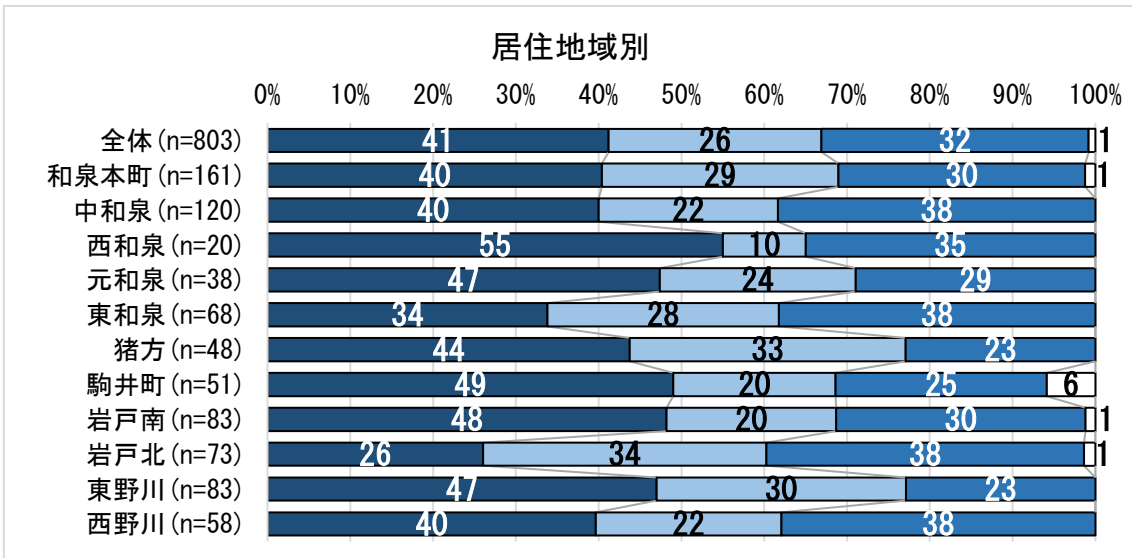
■ 施策指標の推移



■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

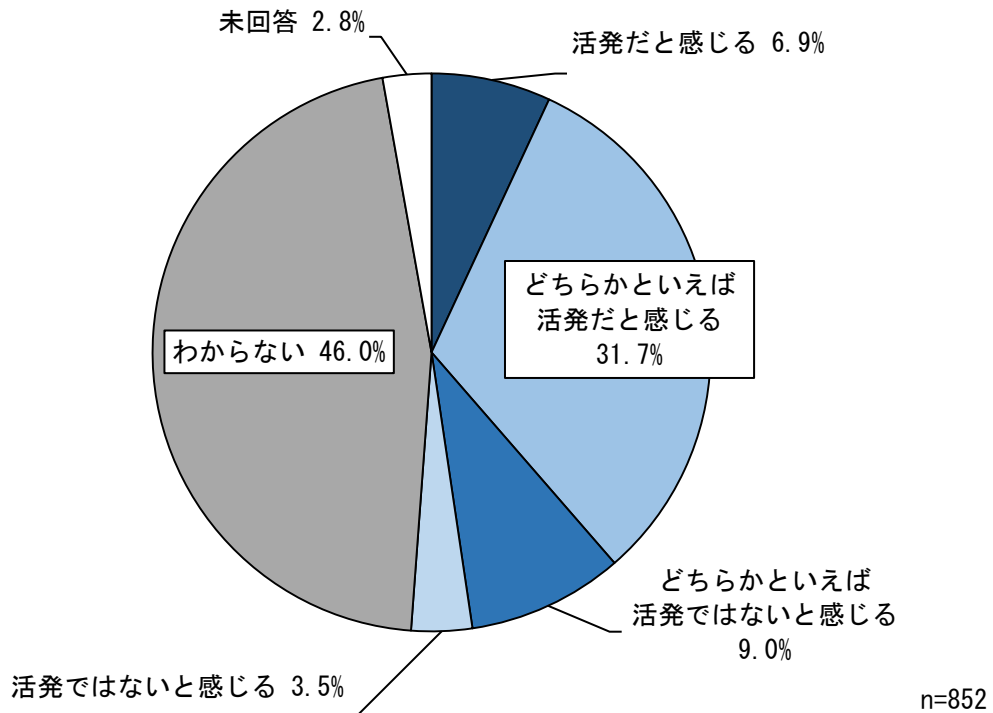
- 産地を意識していて、狛江産の野菜や果物を買ったり、食べたりしている
- 産地を意識しているが、狛江産の野菜や果物を買ったり、食べたりはしていない
- 特に産地を意識していないので分からない
- 未回答





## ● 子育てについて

- 問 11 あなたは、子育てひろばや子育て応援プログラム、プレーパーク、児童センター・児童館等、粕江市内での子育てに関する取組や活動が活発だと感じますか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



### ■回答数及び構成比

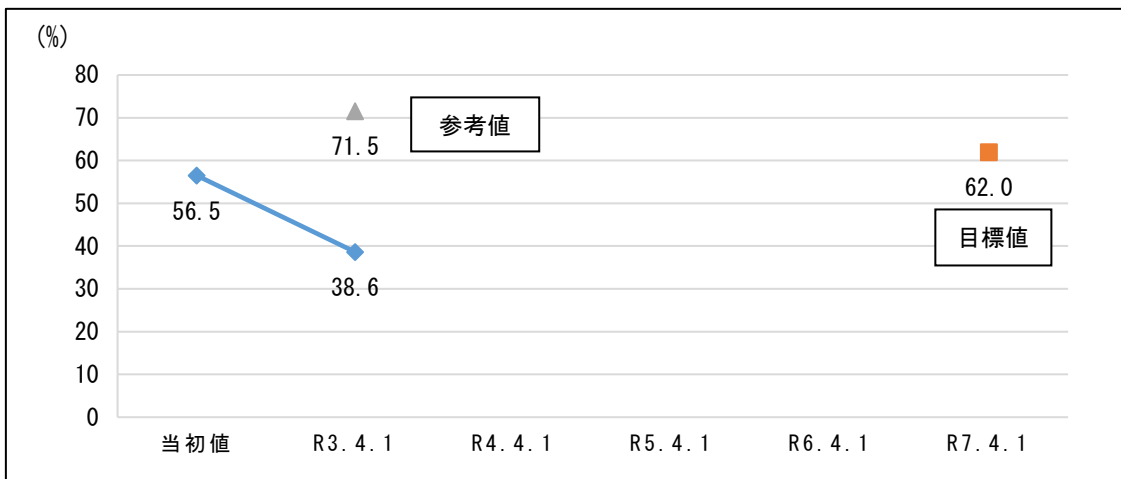
	回答数	構成比
活発だと感じる	59	6.9%
どちらかといえば活発だと感じる	270	31.7%
どちらかといえば活発ではないと感じる	77	9.0%
活発ではないと感じる	30	3.5%
わからない★	392	46.0%
未回答	24	2.8%
合計	852	

★回答者の感じていることをより正確に把握するため、「指標の現状値を把握するための市民アンケート」実施時と比較し、選択肢に「わからない」を追加している。

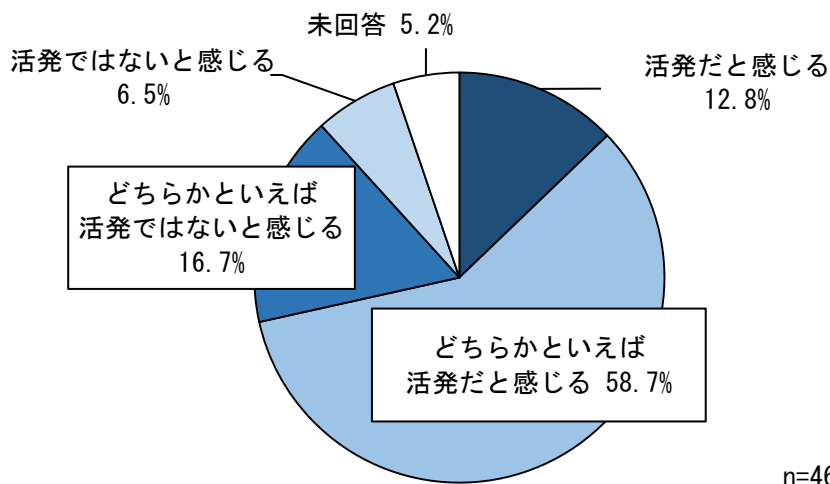
■ 施策指標

施策	4-①「地域社会で支える子育て」
目指す姿	子育てを地域の中で見守る意識が醸成され、子育て家庭が孤立することなく、地域の中で安心して子育てができ、生き生きと子どもが育っています。
指標	地域の中で子どもを育てる取組・活動が活発であると 感じている市民の割合 (%) は、 <b>38.6%</b> (「活発だと感じる」、「どちらかといえば活発だと感じる」の回答数の合計の割合)
(参考値) 指標	地域の中で子どもを育てる取組・活動が活発であると 感じている市民の割合 (%) は、 <b>71.5%</b> (参考値) (「わからない」を除いた、「活発だと感じる」、「どちらかといえば活発だと感じる」の回答数の合計の割合)

■ 施策指標の推移

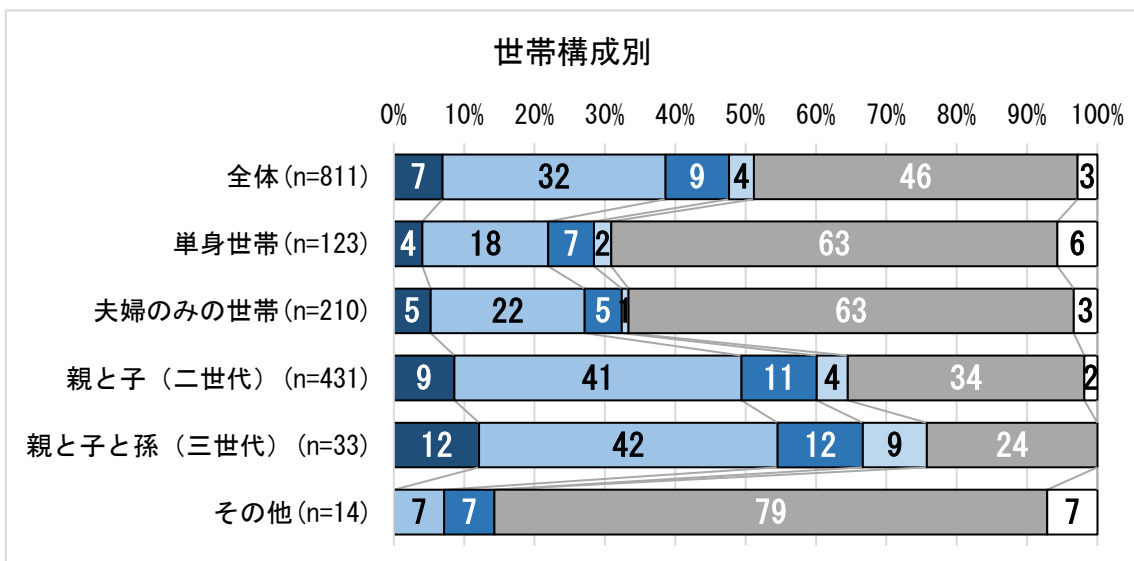
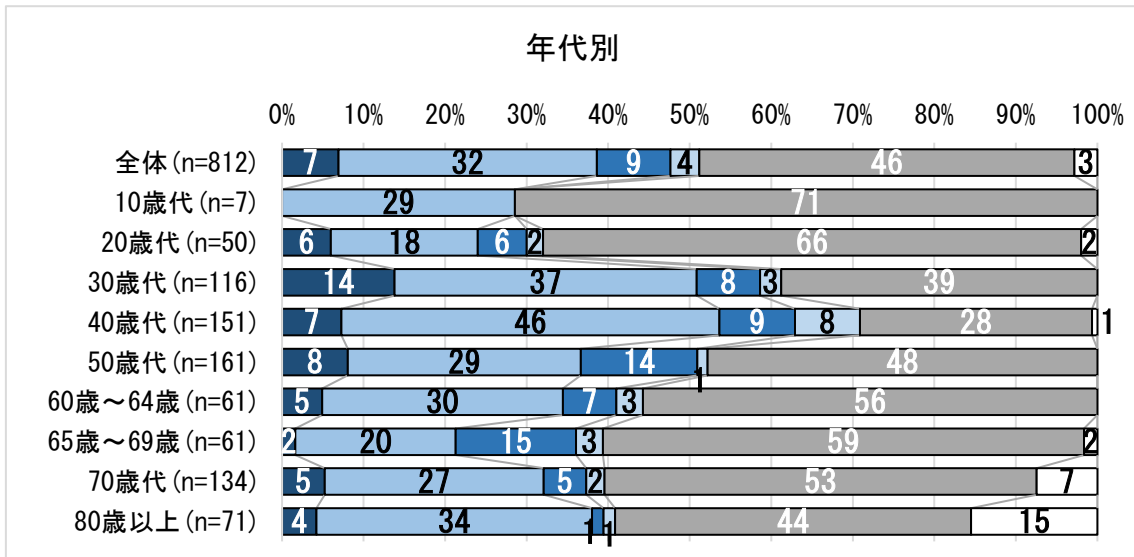
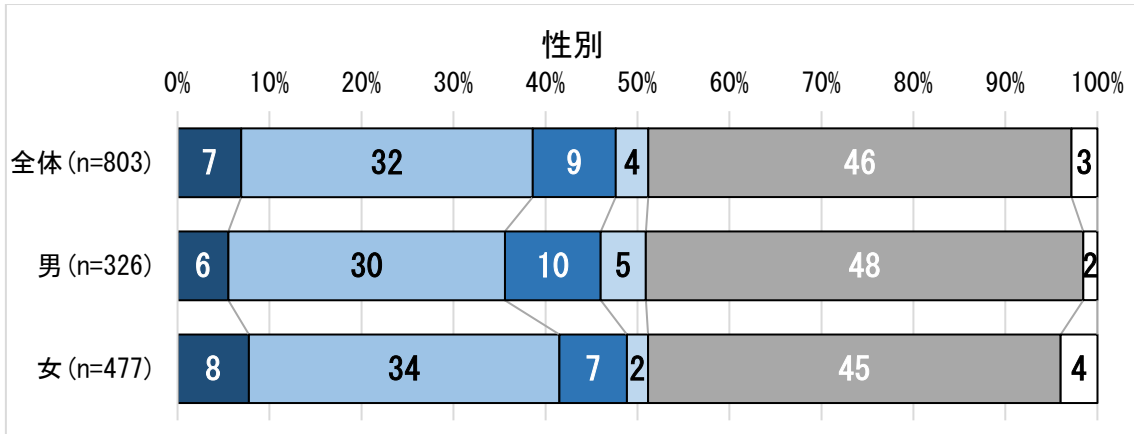


参考値は「わからない」392件を除いた460件を分母として算出した割合を参考値として算出した場合



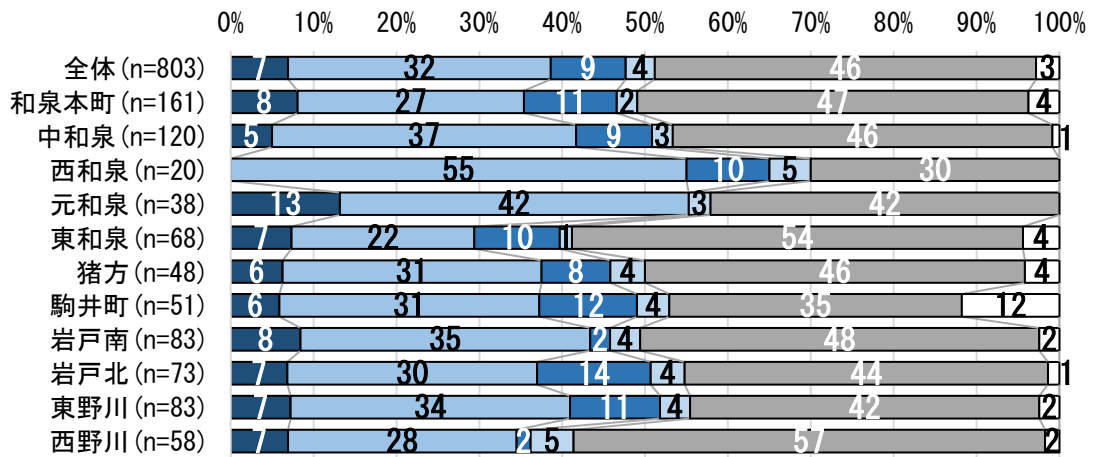
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

- 活発だと感じる
- どちらかといえば活発ではないと感じる
- わからない
- どちらかといえば活発だと感じる
- 活発ではないと感じる
- 未回答

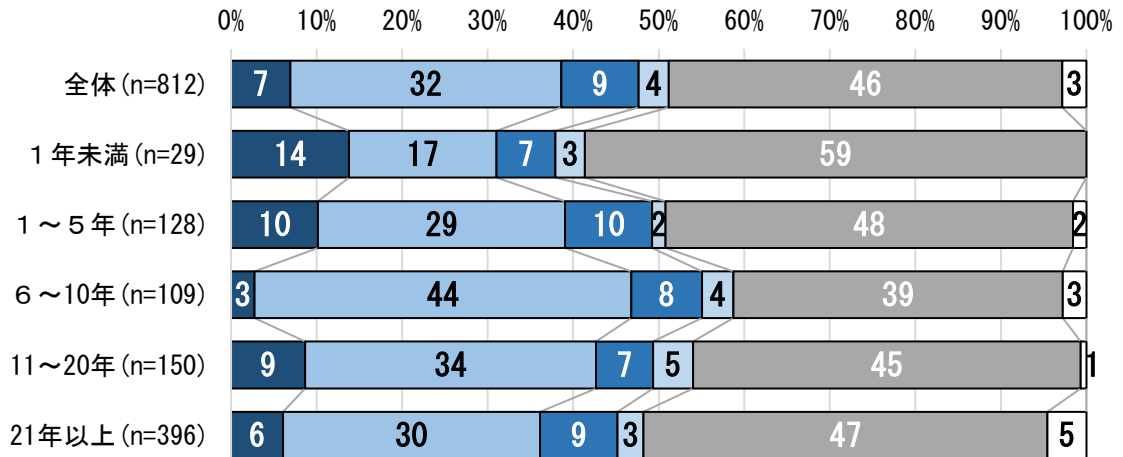




### 居住地域別

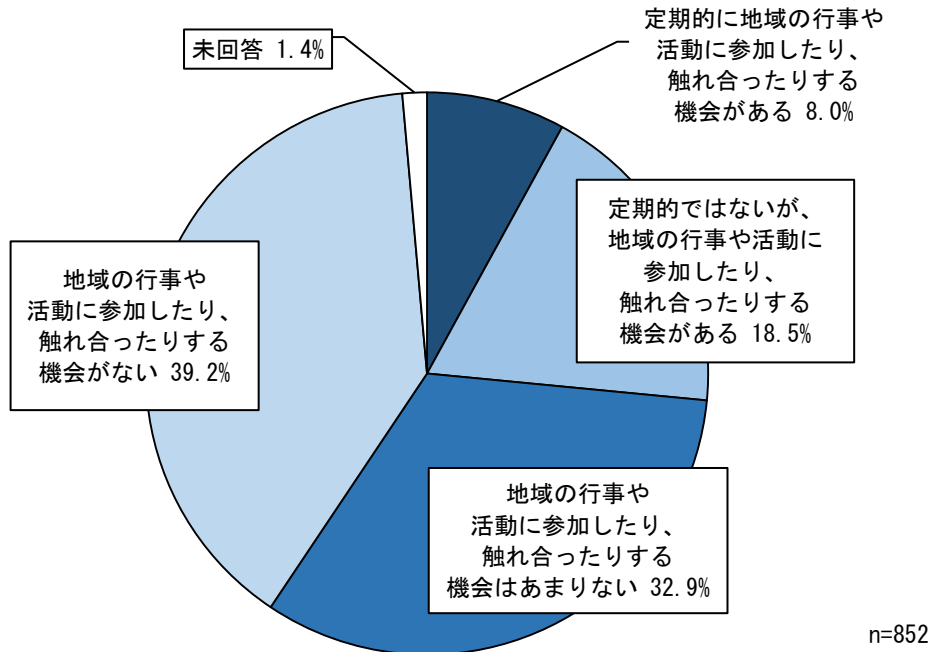


### 居住年数別



## ● 地域活動、健康づくりについて

●問 12 あなたには、日頃から地域の行事や活動に参加したり、他の人と触れ合ったりする機会がありますか。(全年齢対象)  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
定期的に参加したり、触れ合ったりする機会がある	68	8.0%
定期的ではないが、地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある	158	18.5%
地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会はあまりない	280	32.9%
地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がない	334	39.2%
未回答	12	1.4%
合計	852	

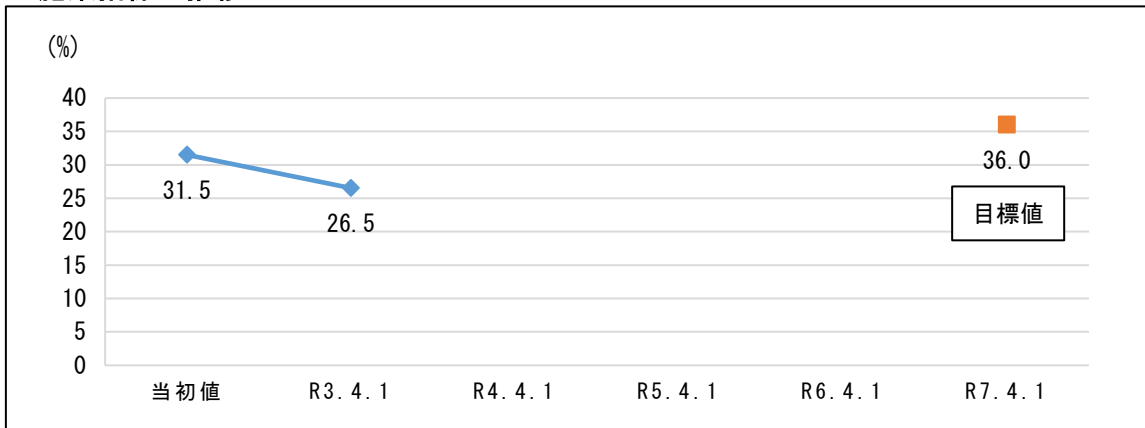
## ■施策指標

施策	5-①「地域共生社会づくりの推進」
目指す姿	ソーシャルインクルージョンの考え方*1に基づき、多様な団体や関係機関等が地域の中で互いに支え合い、地域をともに創っていく地域共生社会*2の構築が進んでいます。
指標	地域活動に参加している市民の割合（％）は、 <b>26.5%</b> （「定期的に地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある」、「定期的ではないが、地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある」の回答数の合計の割合）

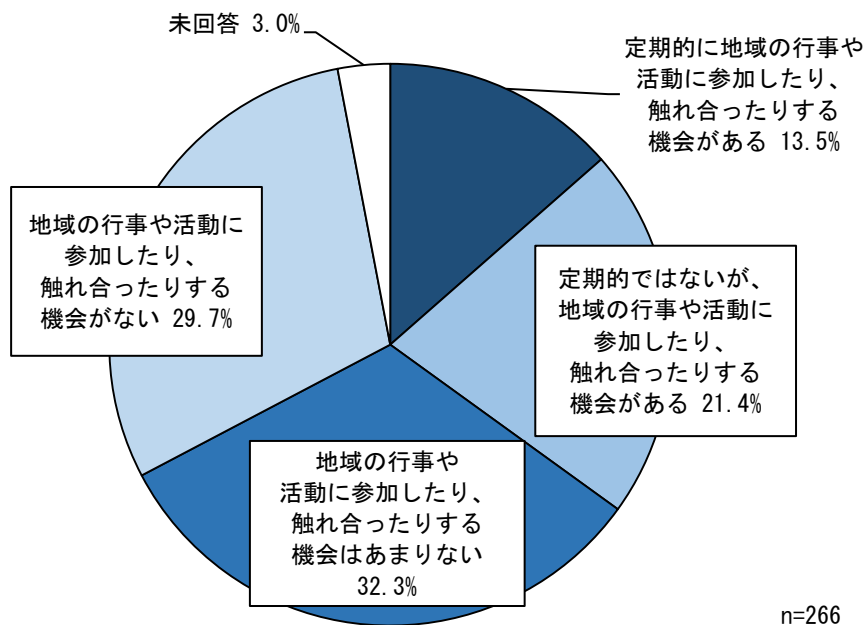
\*1 全ての人びとを孤独や孤立、排除や摩擦から援護し、健康で文化的な生活の実現につながるよう、社会の構成員として包み支え合うという理念のこと。

\*2 全ての市民が、生涯にわたり個人として人間性が尊重され、生きがいをもって、ともに生きる豊かな福祉社会のこと。

## ■施策指標の推移



●問 12 あなたには、日頃から地域の行事や活動に参加したり、他の人と触れ合ったりする機会がありますか。(65歳以上の方対象)  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



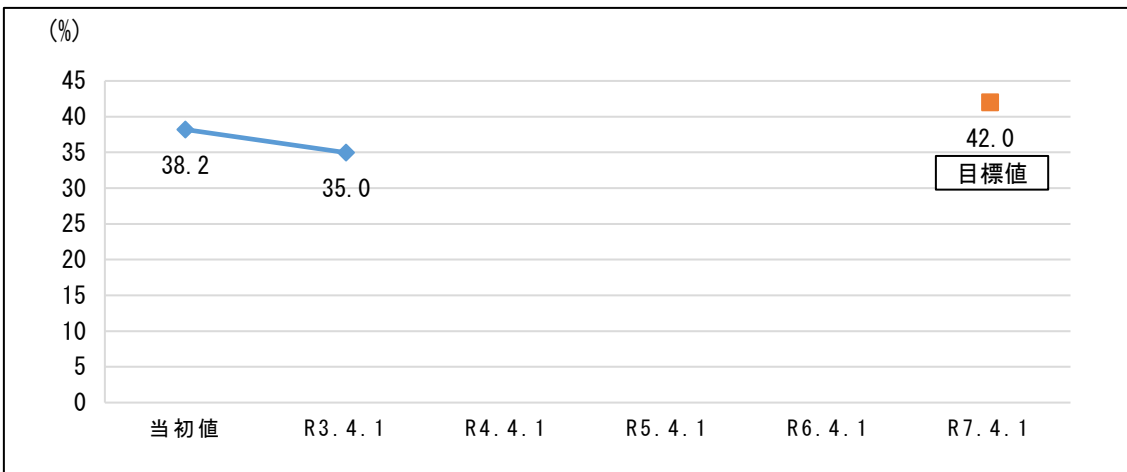
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
定期的に参加したり、触れ合ったりする機会がある	36	13.5%
定期的ではないが、地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある	57	21.4%
地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会はない	86	32.3%
地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がない	79	29.7%
未回答	8	3.0%
合計	266	

■ 施策指標

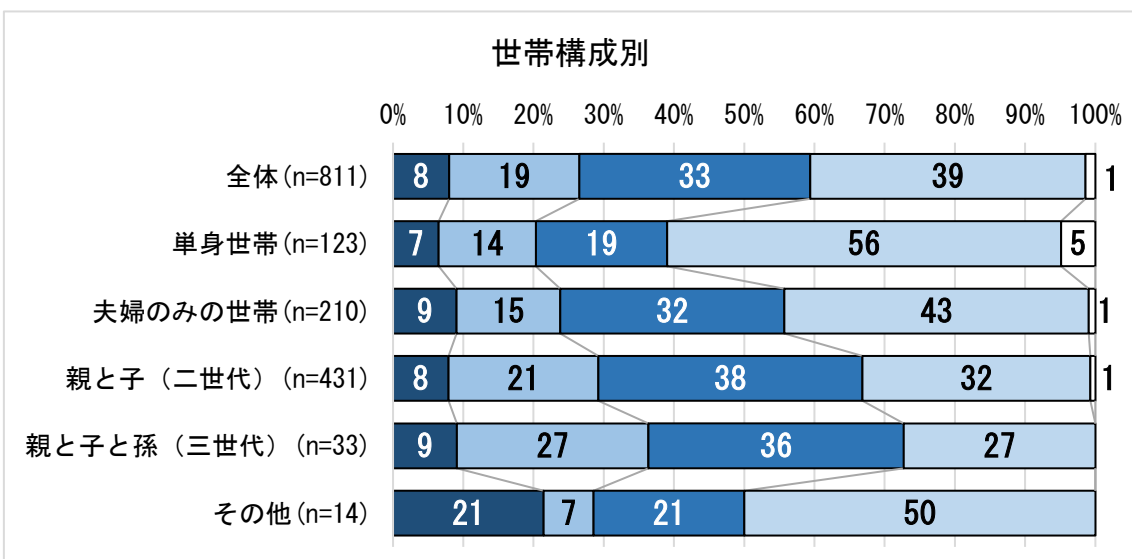
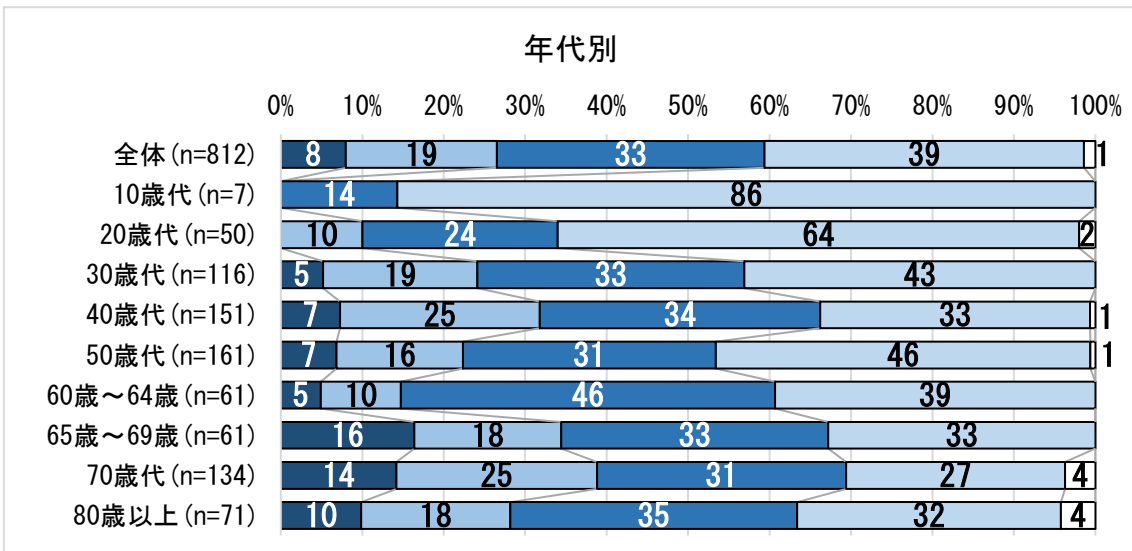
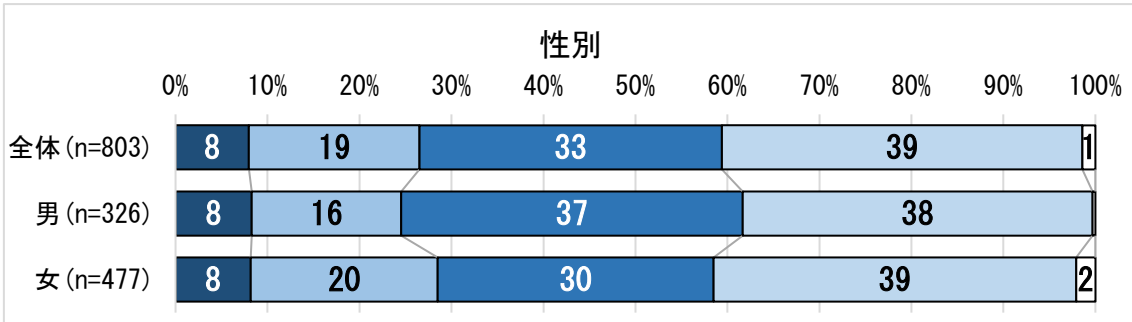
施策	5-③「高齢者への支援」
目指す姿	住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築が進み、高齢者が自分らしく生きがいをもって暮らすことができています。
指 標	<p>地域活動に参加している高齢者の割合（％）は、<b>35.0%</b></p> <p>（「定期的に地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある」、「定期的ではないが、地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある」の回答数の合計の割合（65歳以上））</p>

■ 施策指標の推移

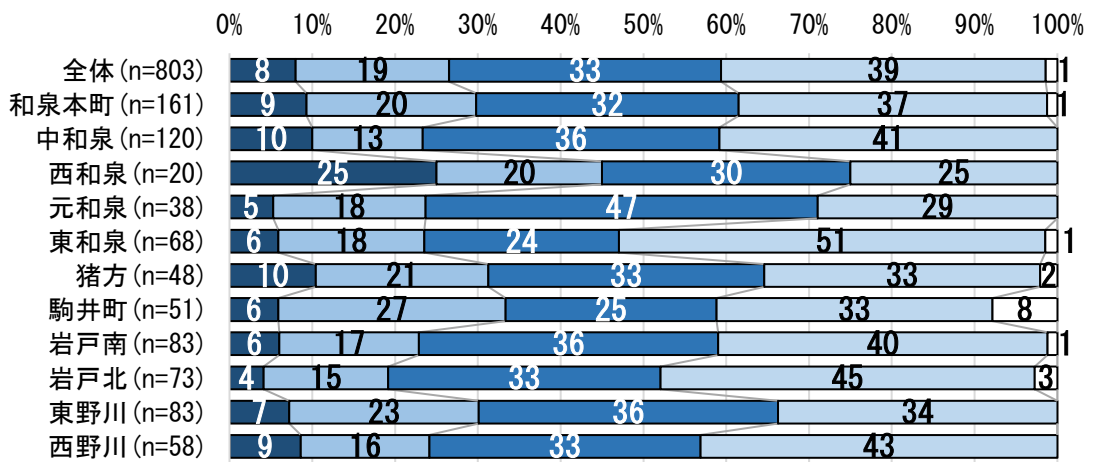


■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

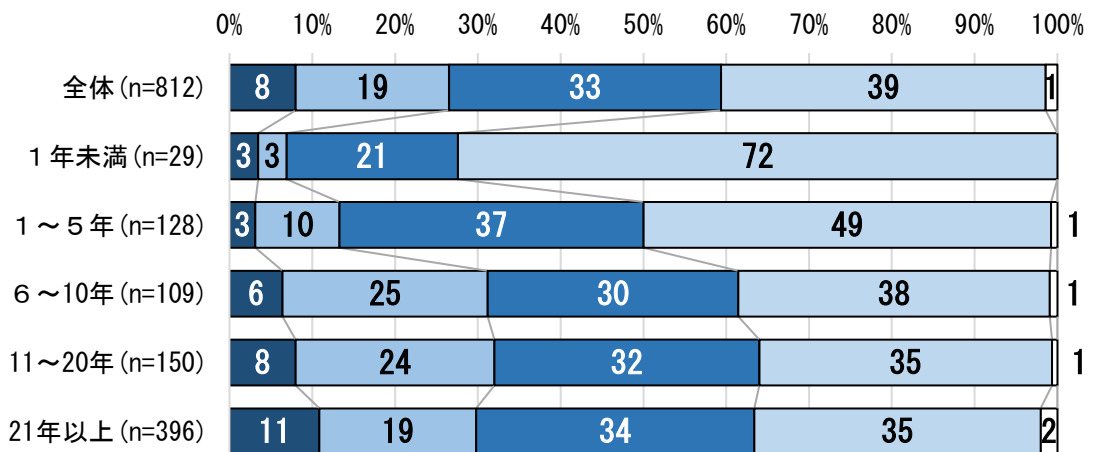
- 定期的に地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある
- 定期的ではないが、地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある
- 地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会はあまりない
- 地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がない
- 未回答



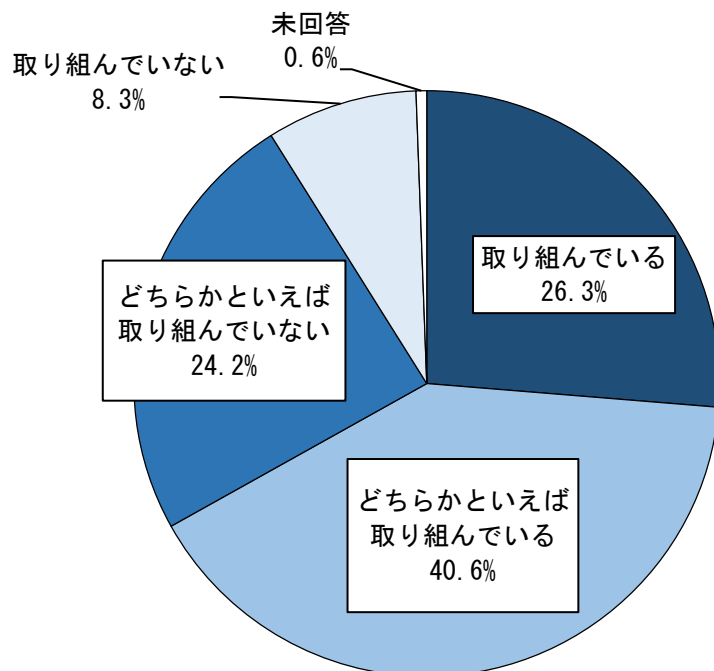
### 居住地域別



### 居住年数別



●問 13 あなたは、日頃から健康づくりに取り組んでいますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



n=852

■回答数及び構成比

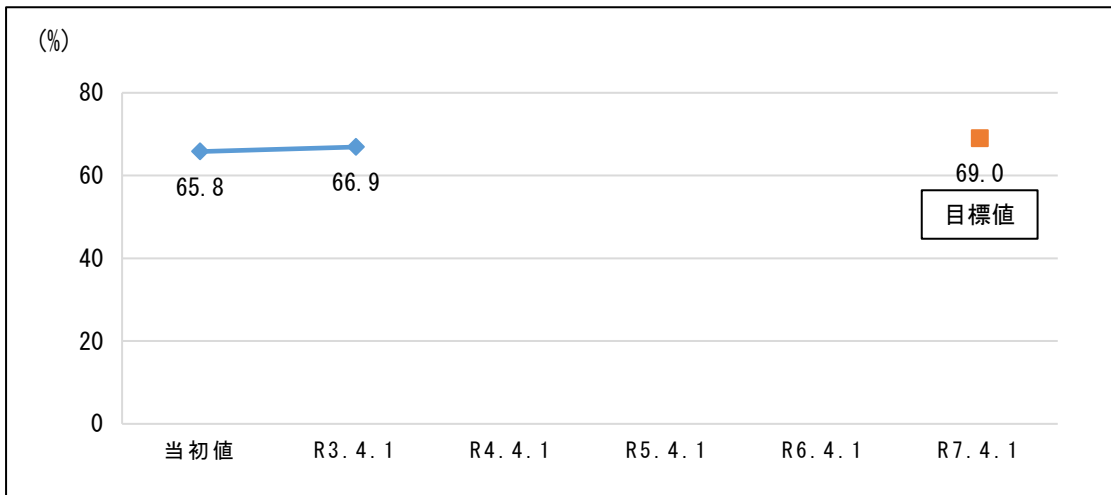
	回答数	構成比
取り組んでいる	224	26.3%
どちらかといえば取り組んでいる	346	40.6%
どちらかといえば取り組んでいない	206	24.2%
取り組んでいない	71	8.3%
未回答	5	0.6%
合計	852	



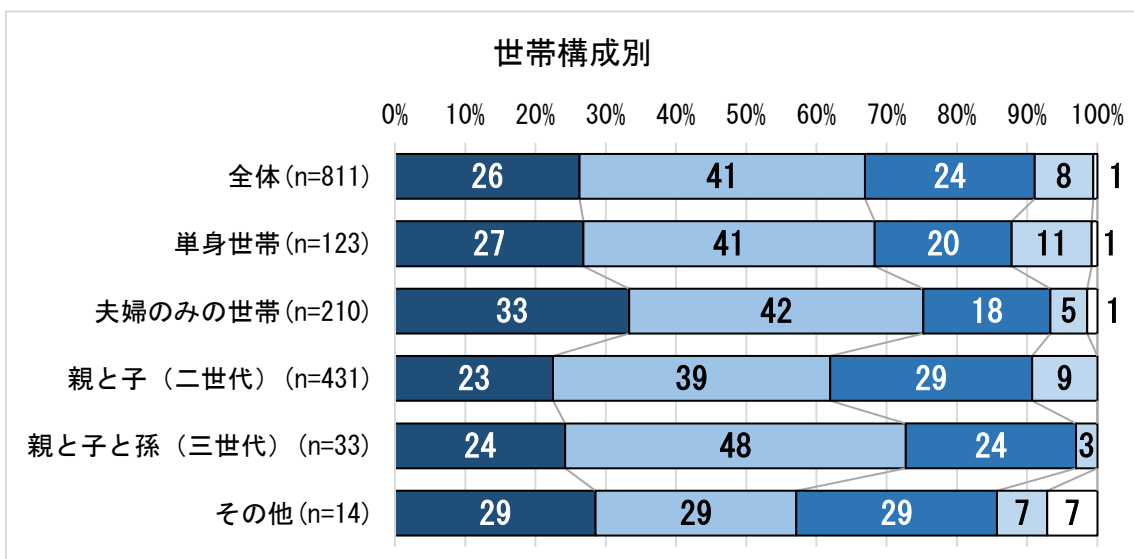
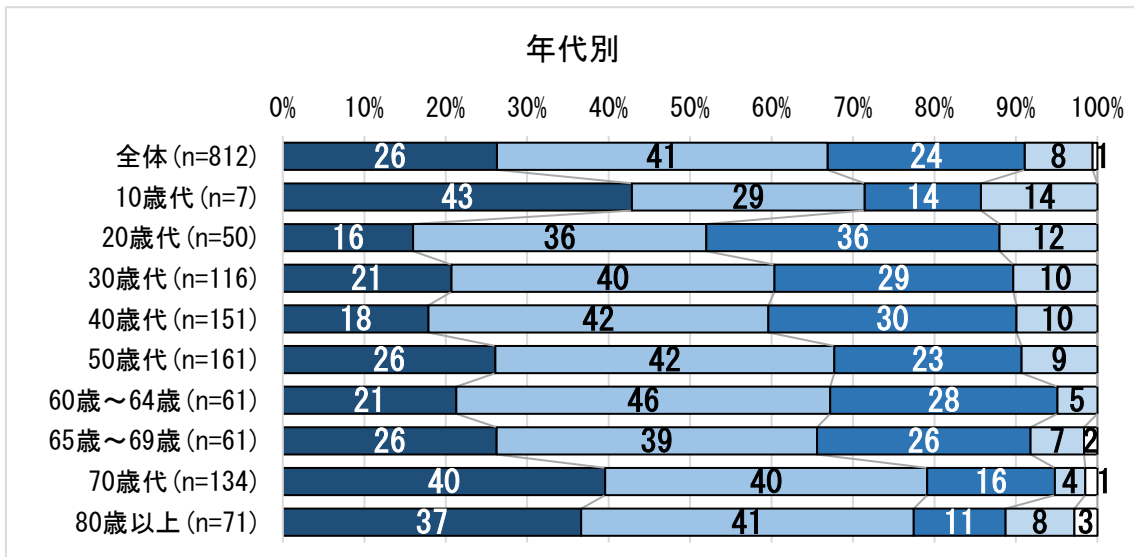
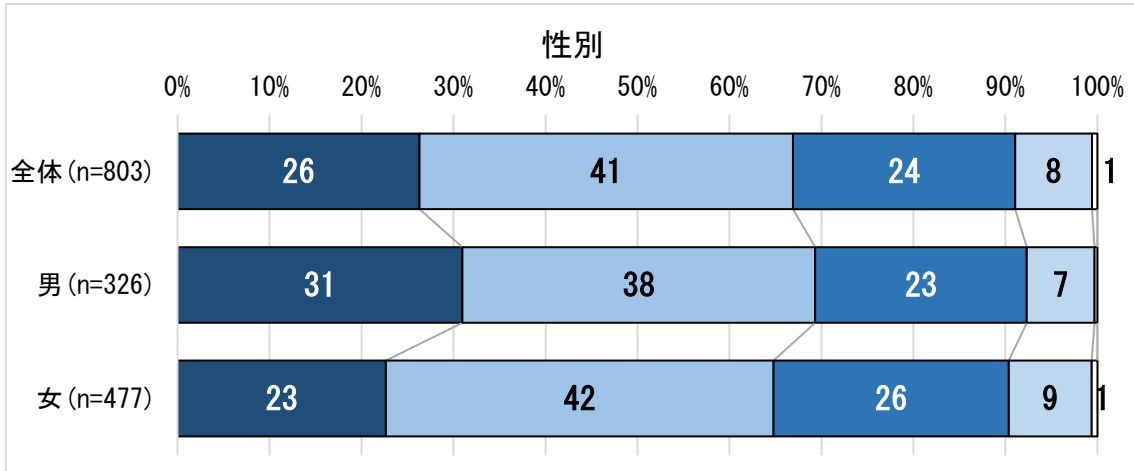
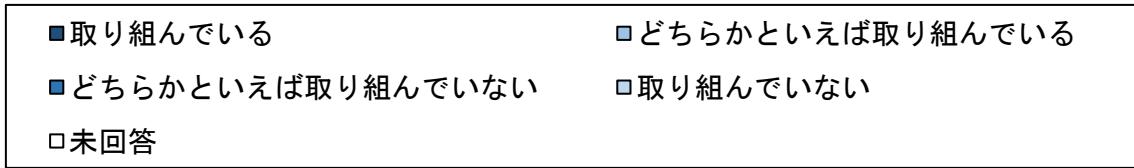
■ 施策指標

施策	5-②「健康づくりの推進」
目指す姿	人生 100 年時代を見据え、子どもから高齢者まで全ての人が自分らしくライフステージに応じた健康づくりに取り組み、いきいきと暮らしています。
指 標	健康づくりに取り組んでいる市民の割合 (%) は、 <b>66.9%</b> (「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」の回答数の合計の割合)

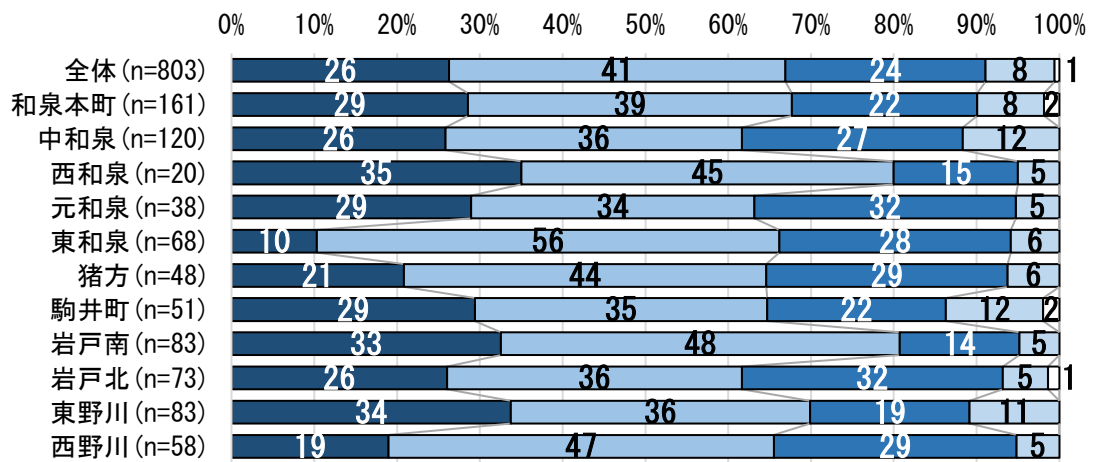
■ 施策指標の推移



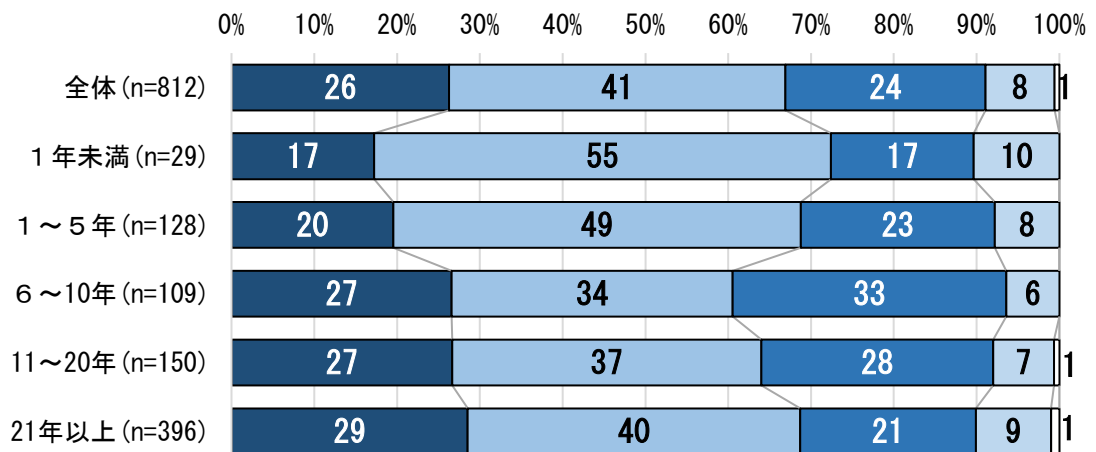
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）



### 居住地域別



### 居住年数別

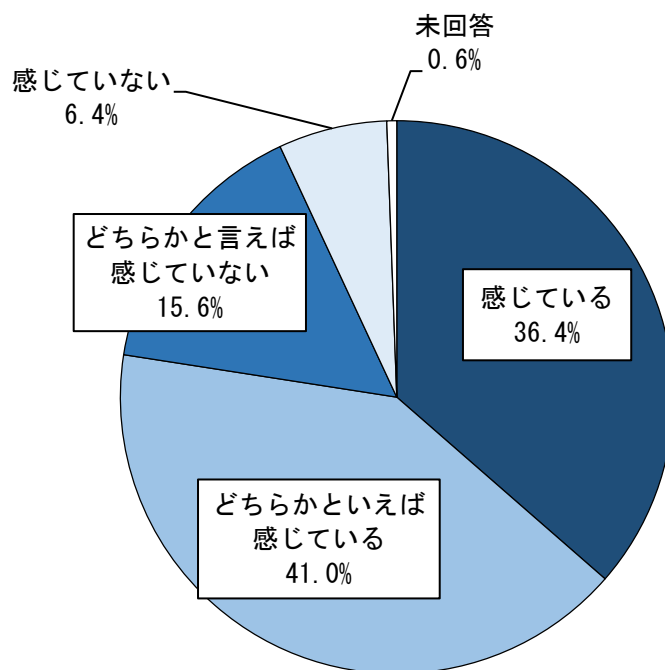


令和3年4月1日現在、18～39歳の方にお聞きします。

●問14 あなたは将来に不安を感じていますか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)

将来に不安を感じている方の割合は、**77.5%** (18歳～39歳対象)

(「感じている」「どちらかといえば感じている」と回答した割合)

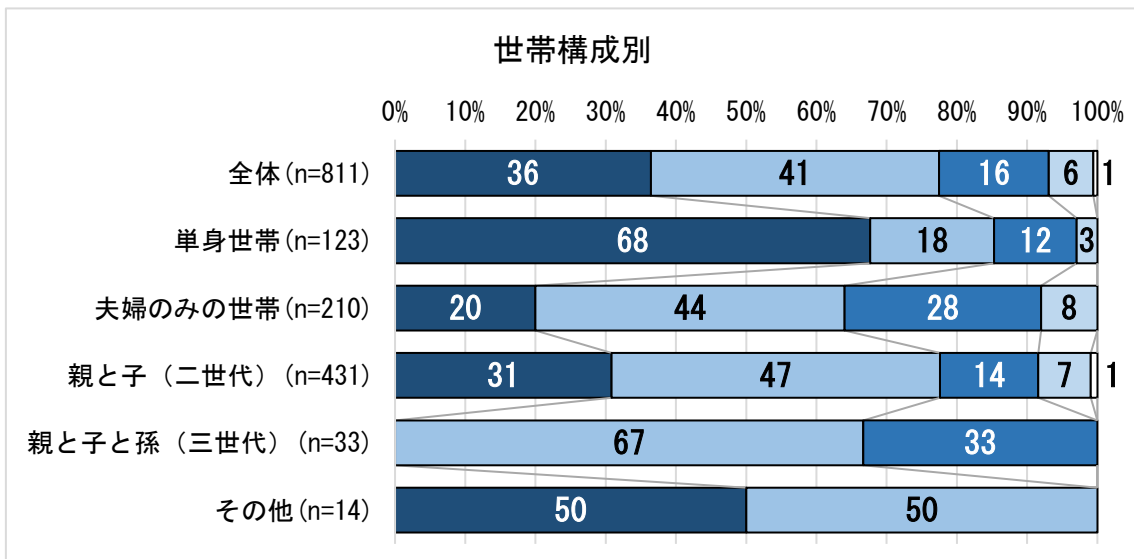
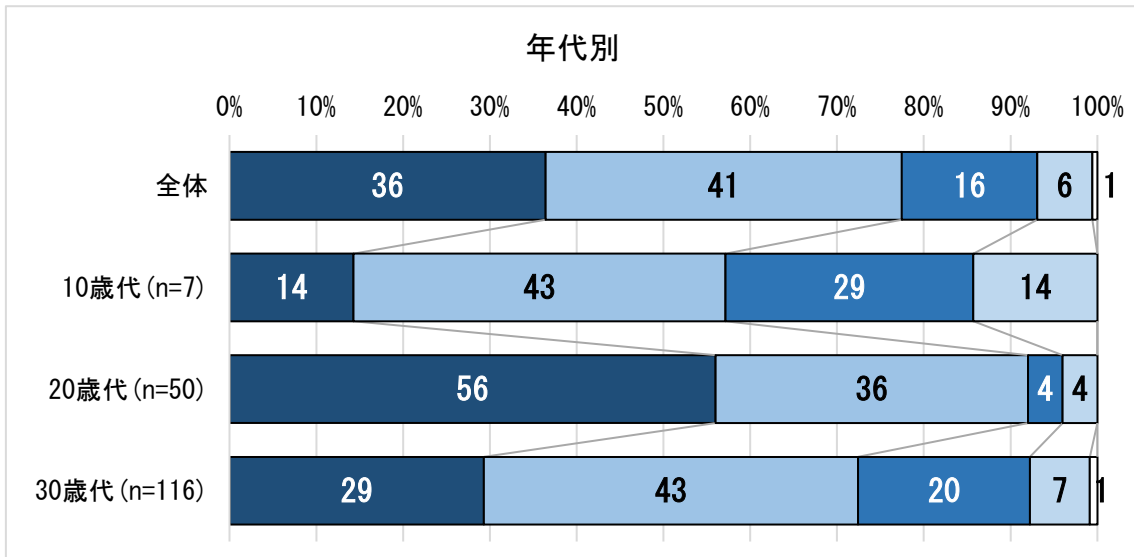
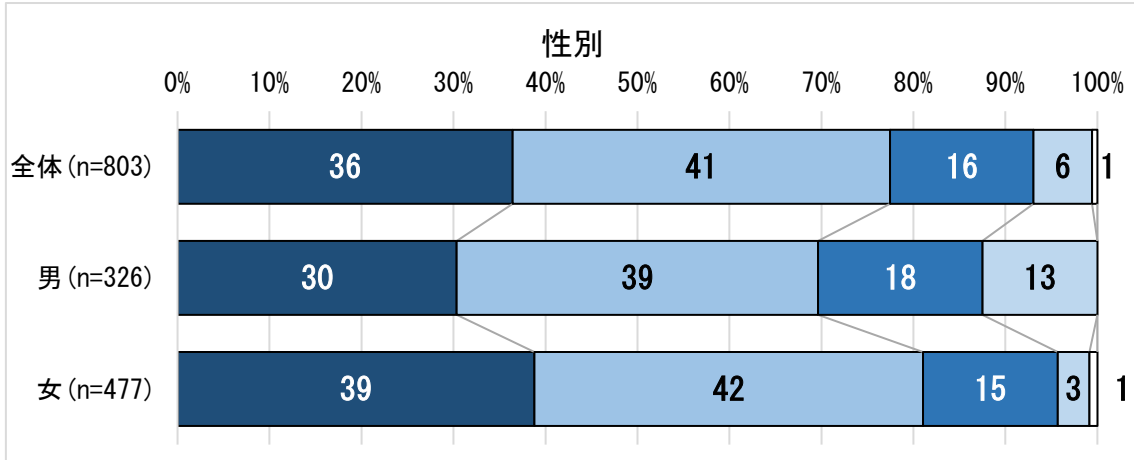
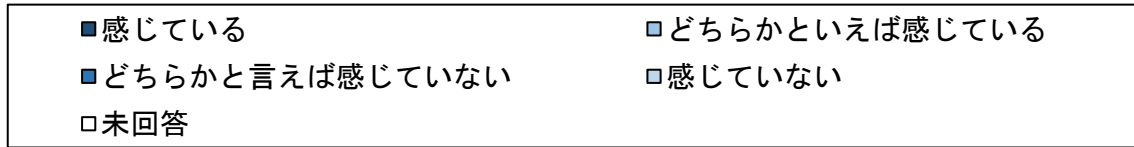


n=173

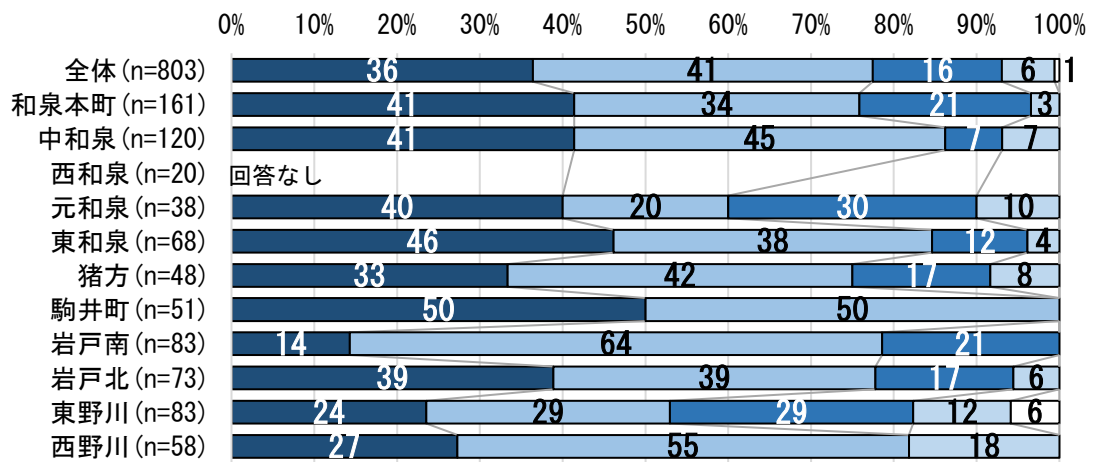
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
感じている	63	36.4%
どちらかといえば感じている	71	41.0%
どちらかといえば感じていない	27	15.6%
感じていない	11	6.4%
未回答	1	0.6%
合計	173	

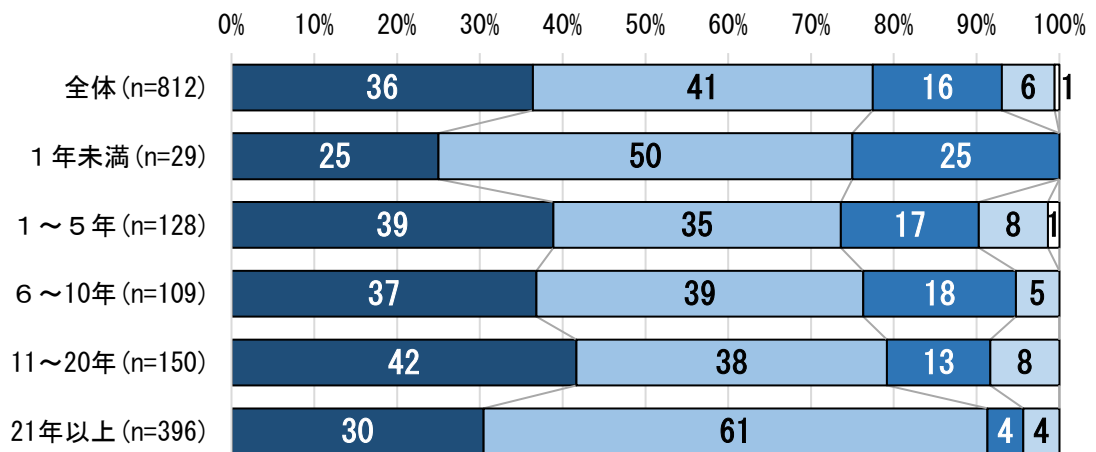
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）



### 居住地域別



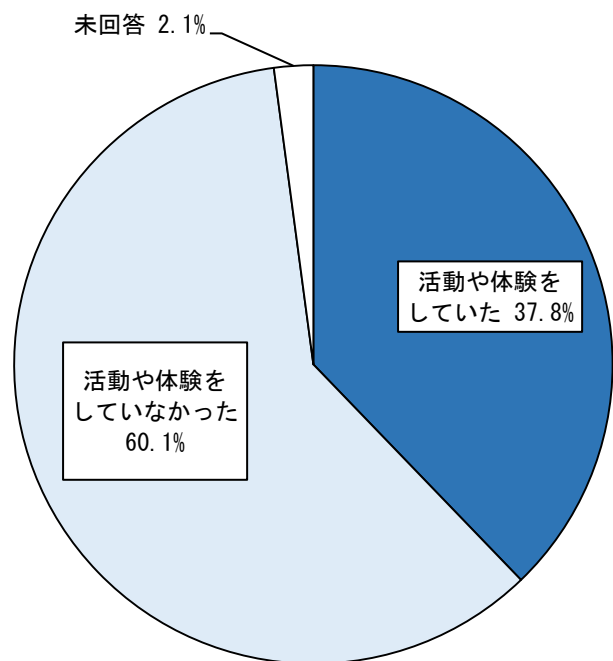
### 居住年数別



## ● 生涯学習について

令和2年4月1日から令和3年3月31日までの1年間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、各種イベント・催しが中止・延期され、参加の機会が減少したことから、下記設問は、参考にお聞きするものです。

- 問15 あなたは、新型コロナウイルス感染症の影響が無かった場合、上記期間において、図書館で調べ物をしたり、公民館の講座や講演会に参加したり、その他趣味の活動やレクリエーション活動等、学びに関する活動や体験をしていましたか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



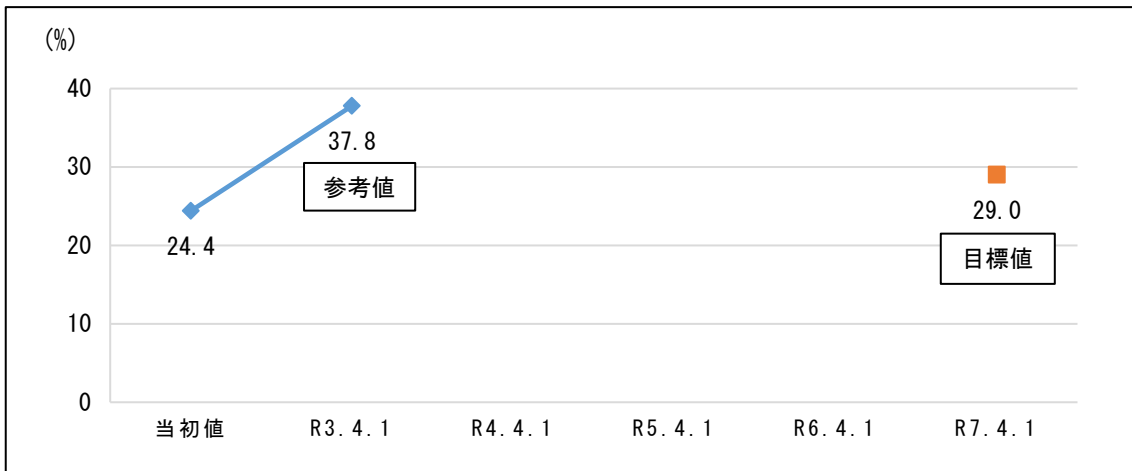
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
活動や体験をしていた	322	37.8%
活動や体験をしていなかった	512	60.1%
未回答	18	2.1%
合計	852	

■ 施策指標

施策	6-①「地域における学びの充実」
目指す姿	誰もが生涯を通じて学ぶことができるよう、自主的な活動の機会や場、情報の充実が図られ、それぞれが豊かな心をもって地域の中で学ぶことができます。
(参考値) 指 標	昨年1年間に学びの活動・体験をした市民の割合(%)は、 <b>37.8%</b> (参考値) (「活動や体験をしていた」の割合)

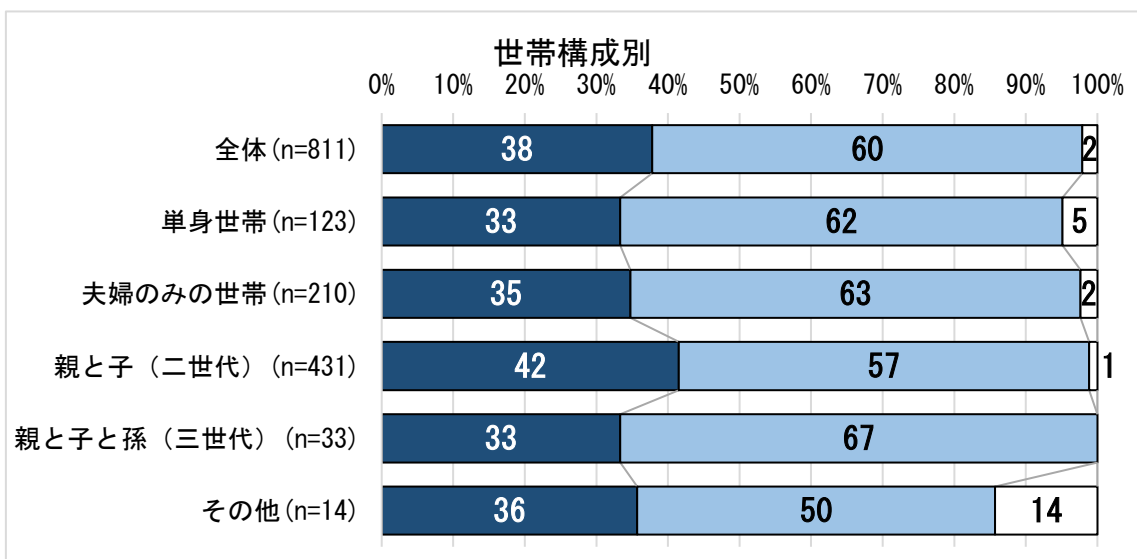
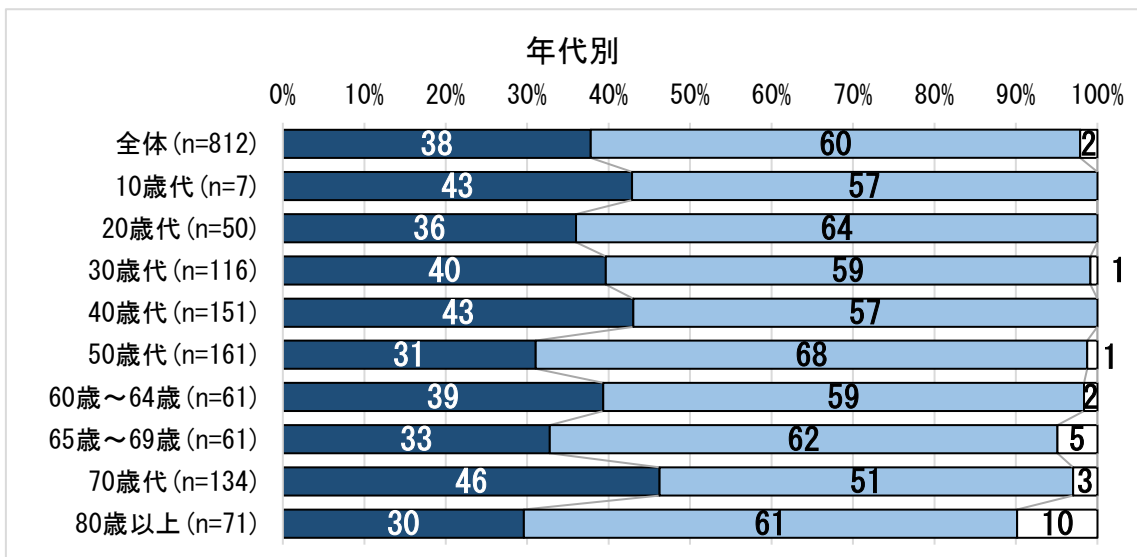
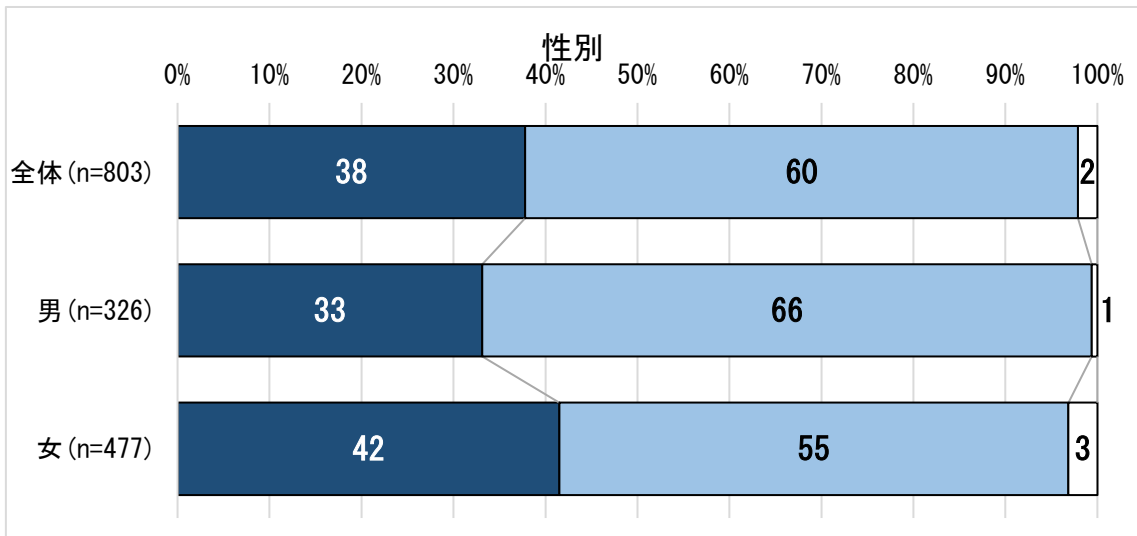
■ 施策指標の推移

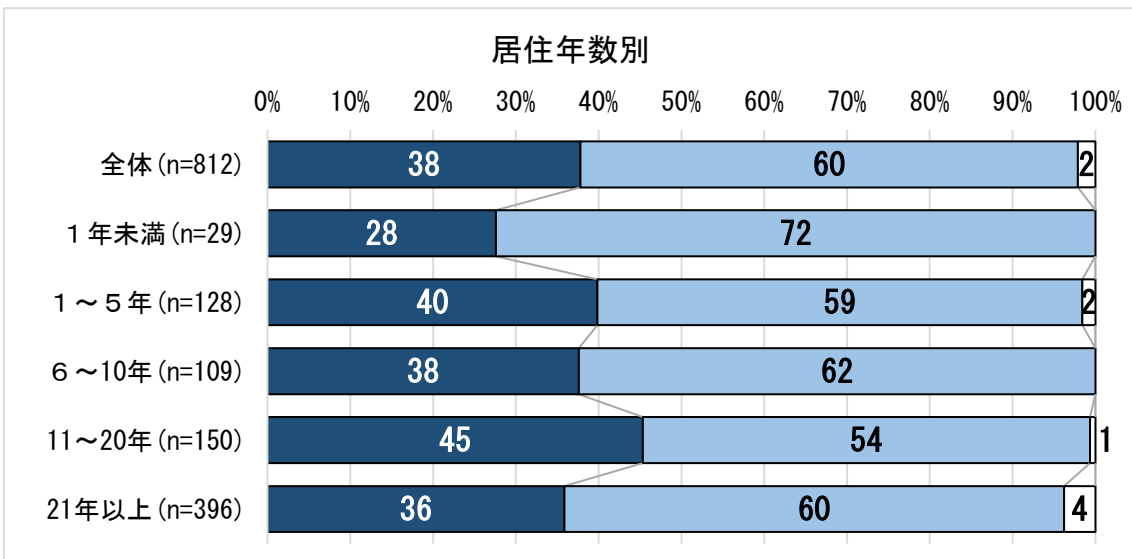
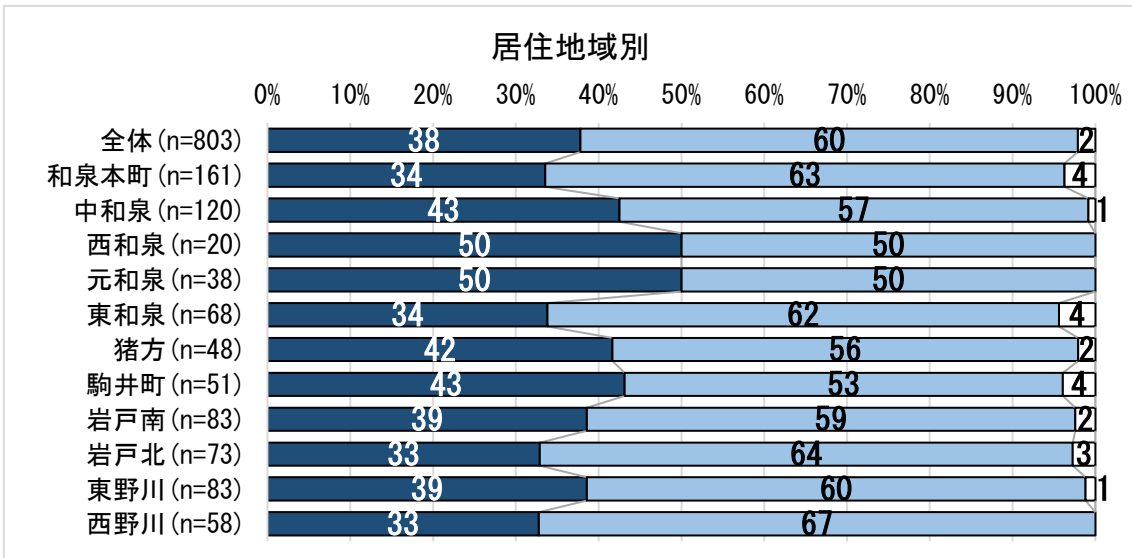




■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

■活動や体験をしていた □活動や体験をしていなかった □未回答

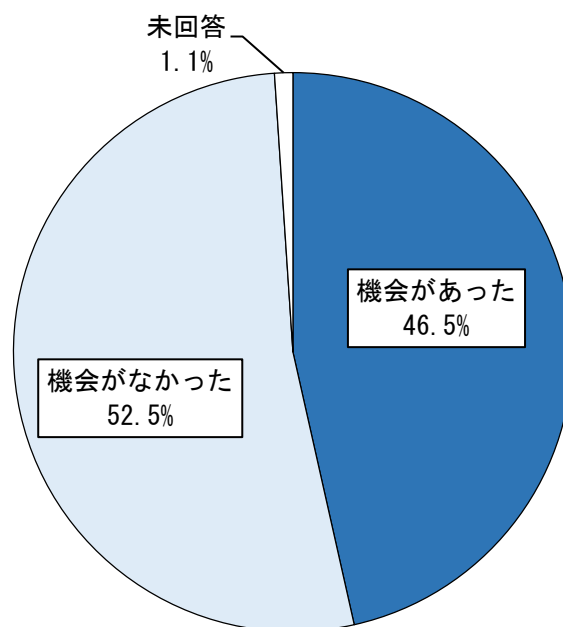




## ● 芸術文化について

令和2年4月1日から令和3年3月31日までの1年間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、各種イベント・催しが中止・延期され、参加の機会が減少したことから、下記設問は、参考にお聞きするものです。

- 問16 あなたは、新型コロナウイルス感染症の影響が無かった場合、上記期間において、コンサートホールや美術館・ギャラリー等で音楽や芸術を鑑賞していたり、自ら芸術文化活動に取り組んだりする機会がありましたか。(自宅や通勤・通学途中で音楽を聴くといったことは含まないでください。)  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



n=852

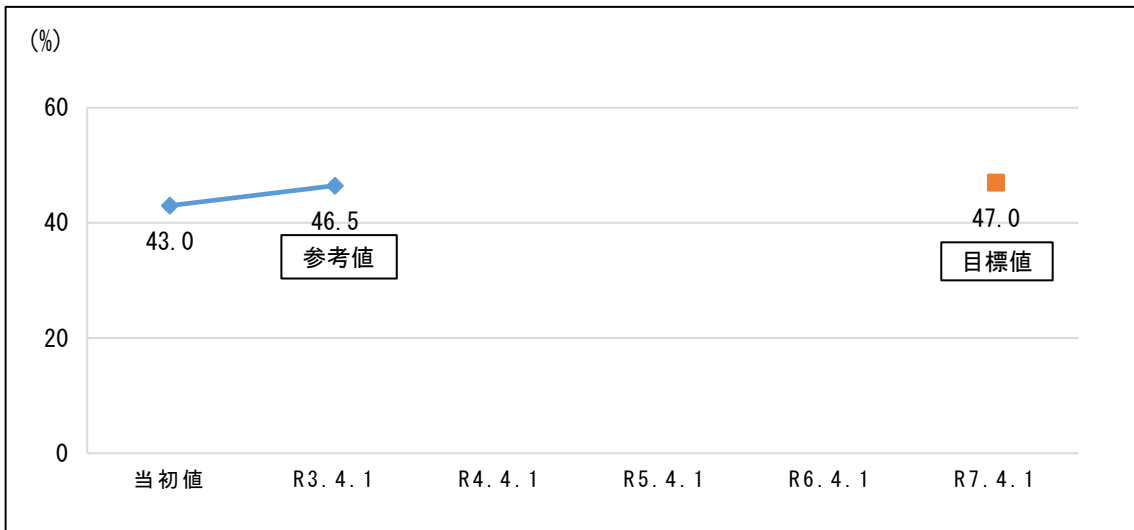
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
機会があった	396	46.5%
機会がなかった	447	52.5%
未回答	9	1.1%
合計	852	

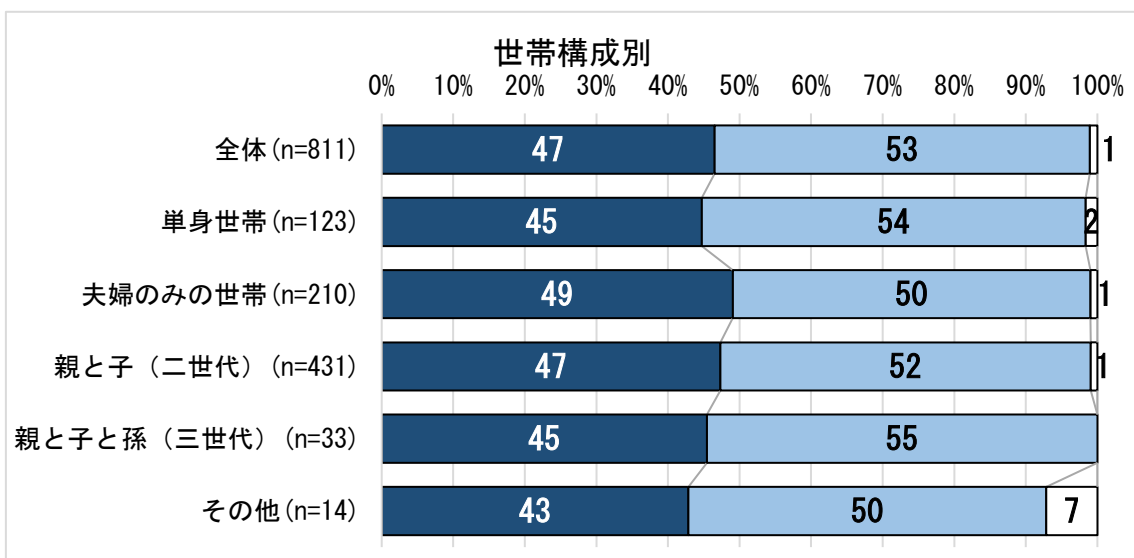
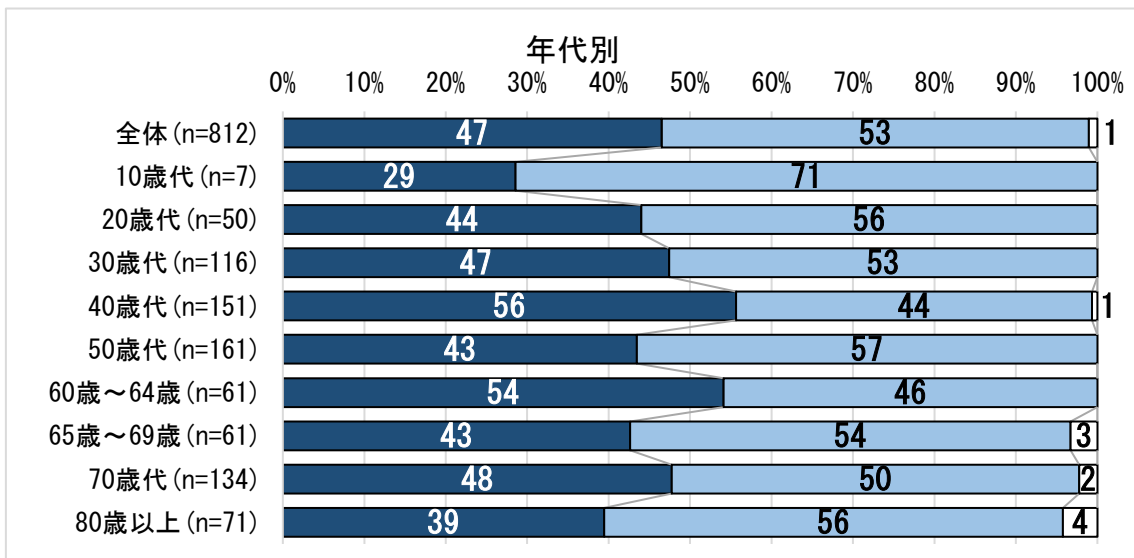
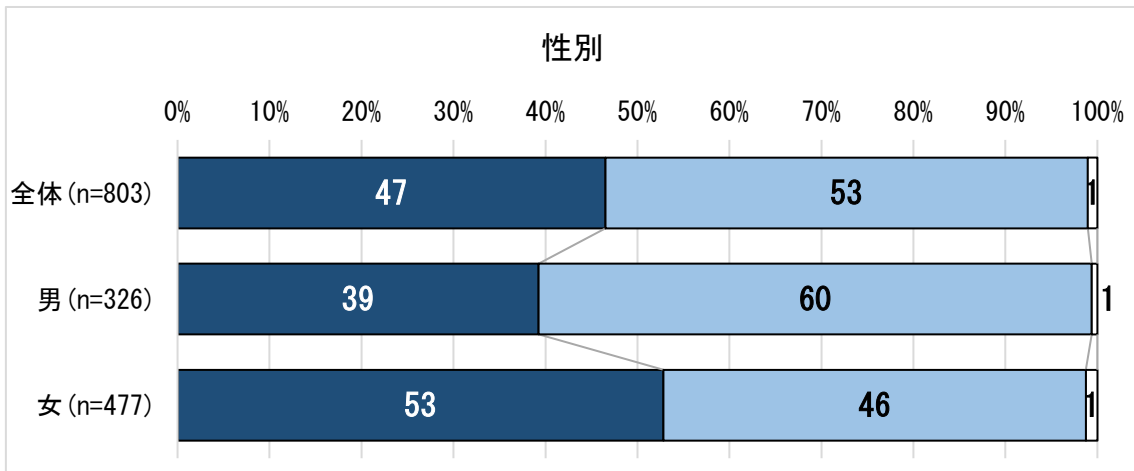
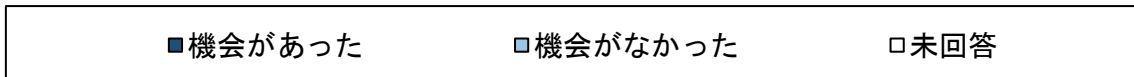
■施策指標

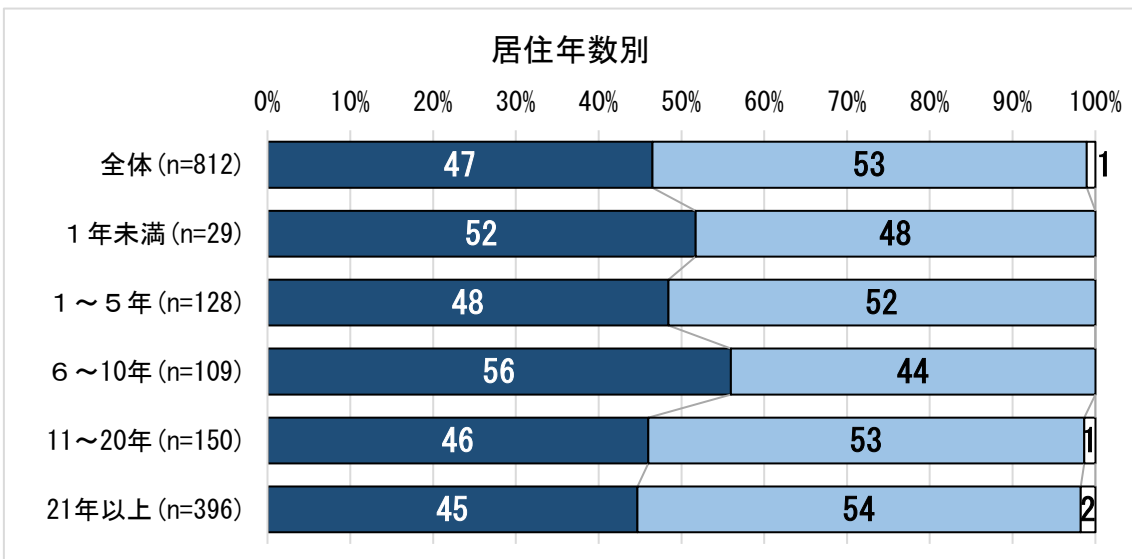
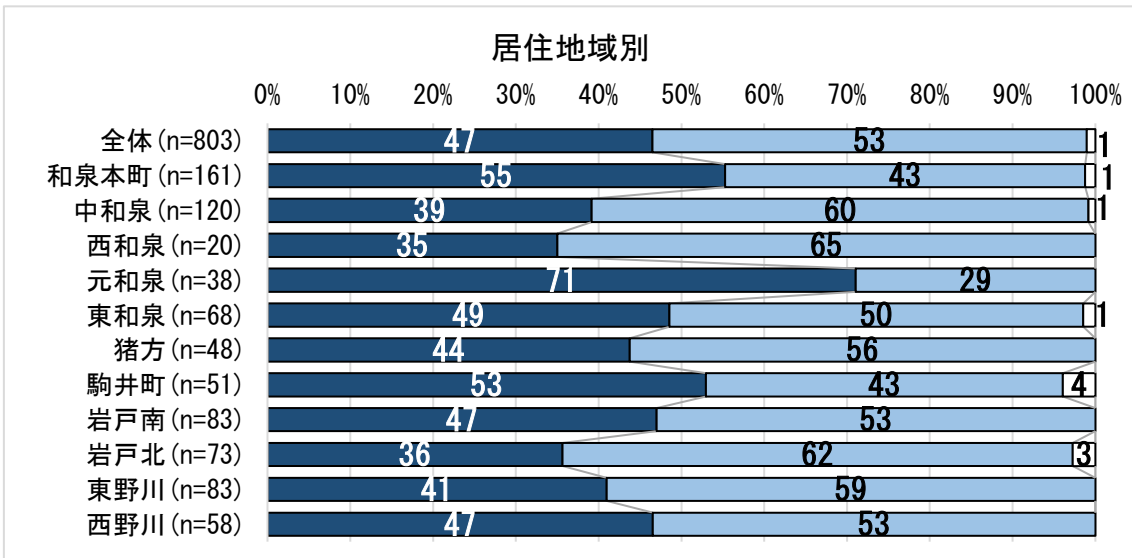
施策	6-②「芸術文化・スポーツの振興」
目指す姿	一人ひとりが自分らしいスタイルで芸術文化・スポーツ等をいつでも気軽に楽しむことができ、心身ともに健やかな生活を送ることができています。
指標	昨年1年間に芸術文化活動を行ったり、鑑賞したりしたことのある市民の割合(%)は、 <b>46.5%</b> (参考値) (「機会があった」の割合)

■施策指標



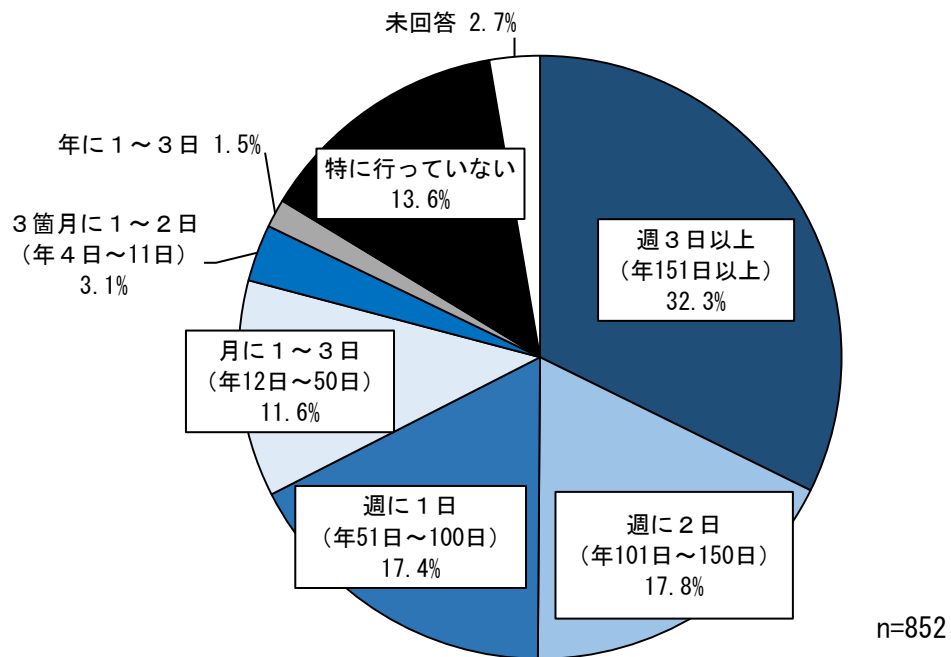
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）





## ● スポーツや運動について

- 問 17-1 あなたは、ウォーキングや散歩（散策やペットの散歩、意識的な階段の利用等を含む）、体操（ラジオ体操や職場体操、ストレッチ、ヨガ等を含む）、ランニング、野球、サッカー等のスポーツや運動※をどれくらいの頻度で行っていますか。  
（番号を1つ選んで○を付けてください。）



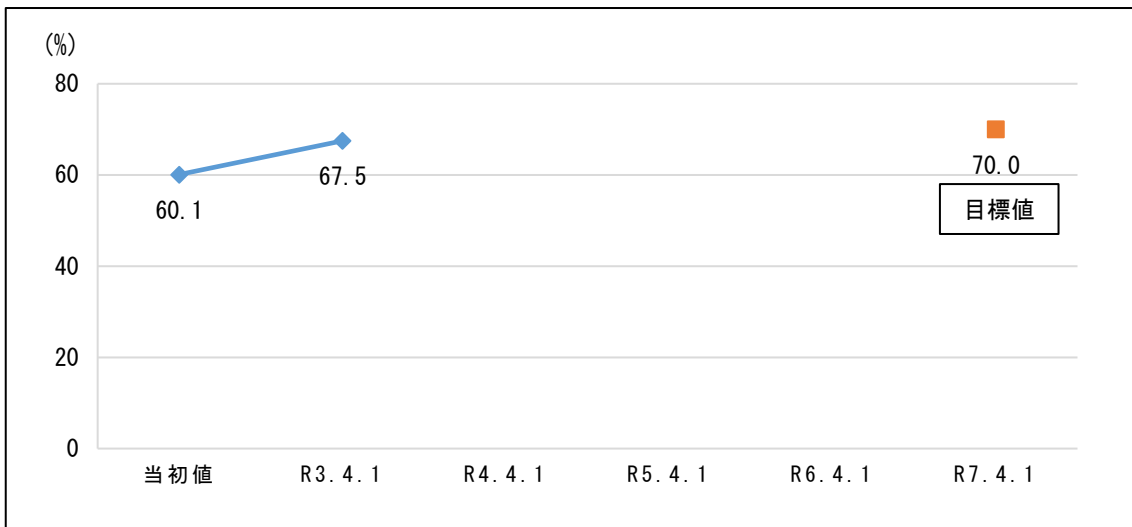
### ■ 回答数及び構成比

	回答数	構成比
週3日以上 (年151日以上)	275	32.3%
週に2日 (年101日~150日)	152	17.8%
週に1日 (年51日~100日)	148	17.4%
月に1~3日 (年12日~50日)	99	11.6%
3箇月に1~2日 (年4日~11日)	26	3.1%
年に1~3日	13	1.5%
特に行っていない	116	13.6%
未回答	23	2.7%
合計	852	

■ 施策指標

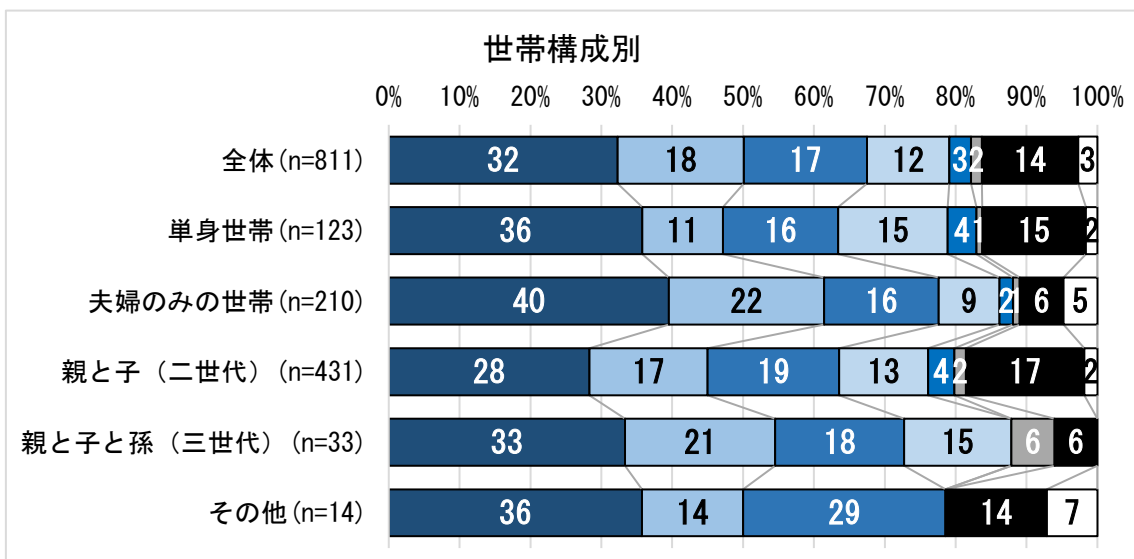
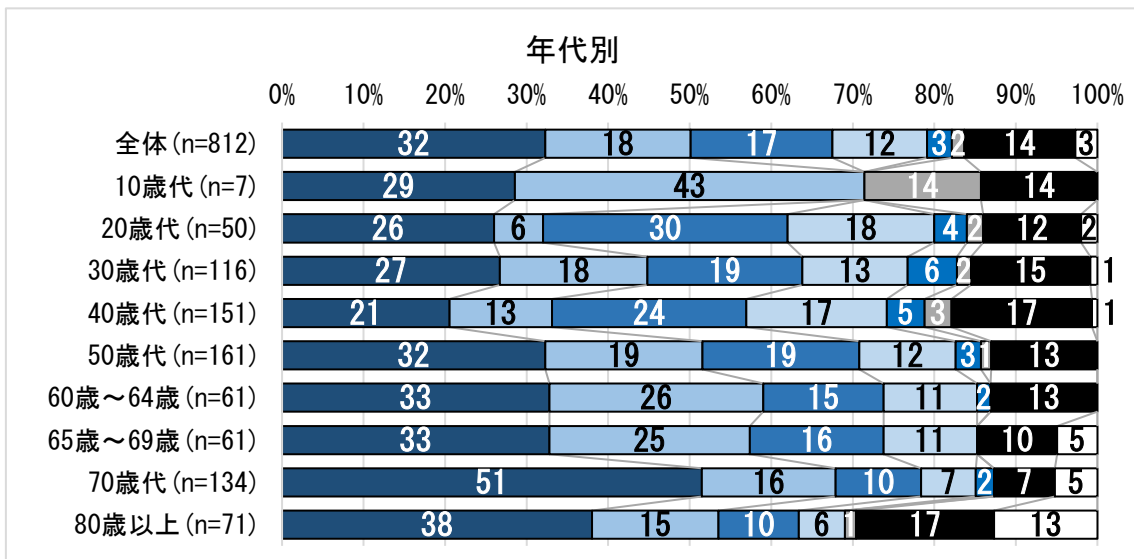
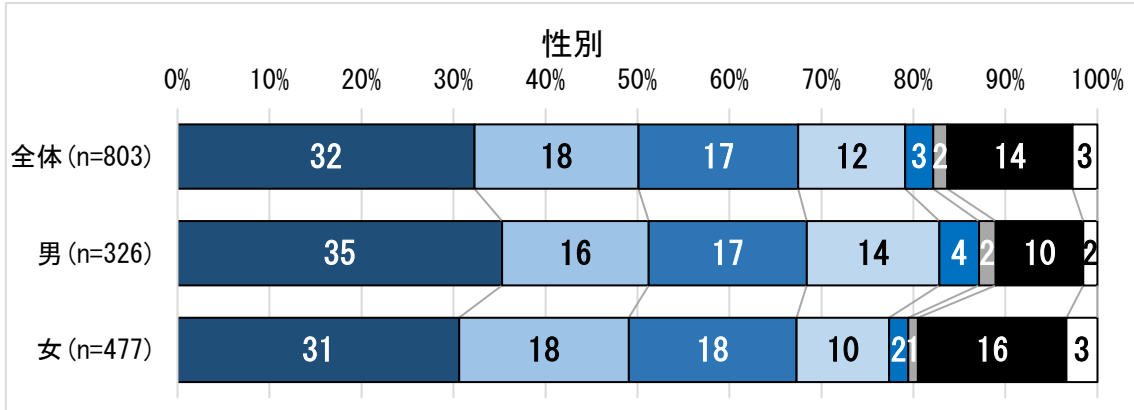
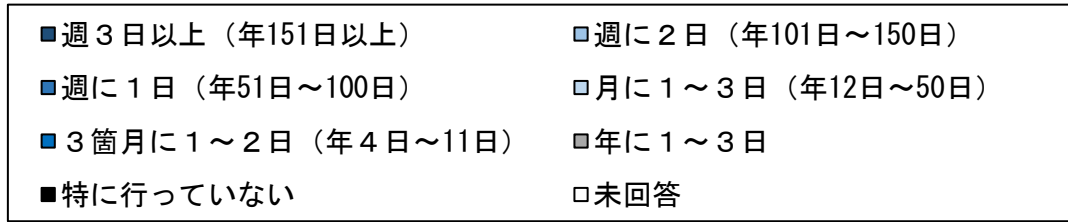
施策	6-②「芸術文化・スポーツの振興」
目指す姿	一人ひとりが自分らしいスタイルで芸術文化・スポーツ等をいつでも気軽に楽しむことができ、心身ともに健やかな生活を送ることができています。
指 標	週1回以上、何らかの運動やスポーツをしている  市民の割合（％）は、 <b>67.5%</b>  (「週3日以上(年151日以上)」、「週に2日(年101日～150日)」、「週に1日(年51日～100日)」の回答数の合計の割合)

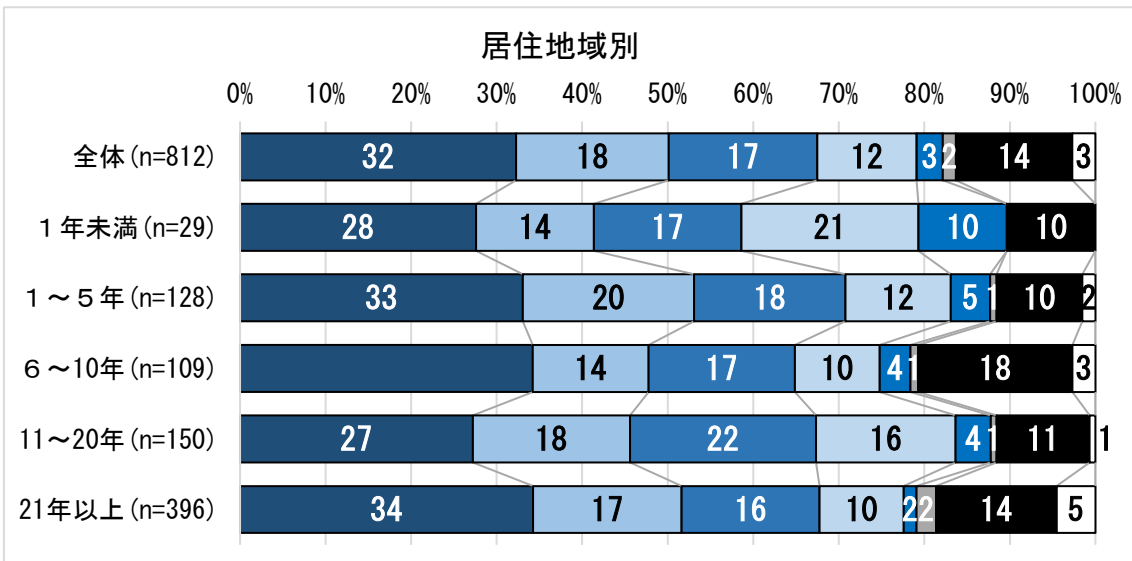
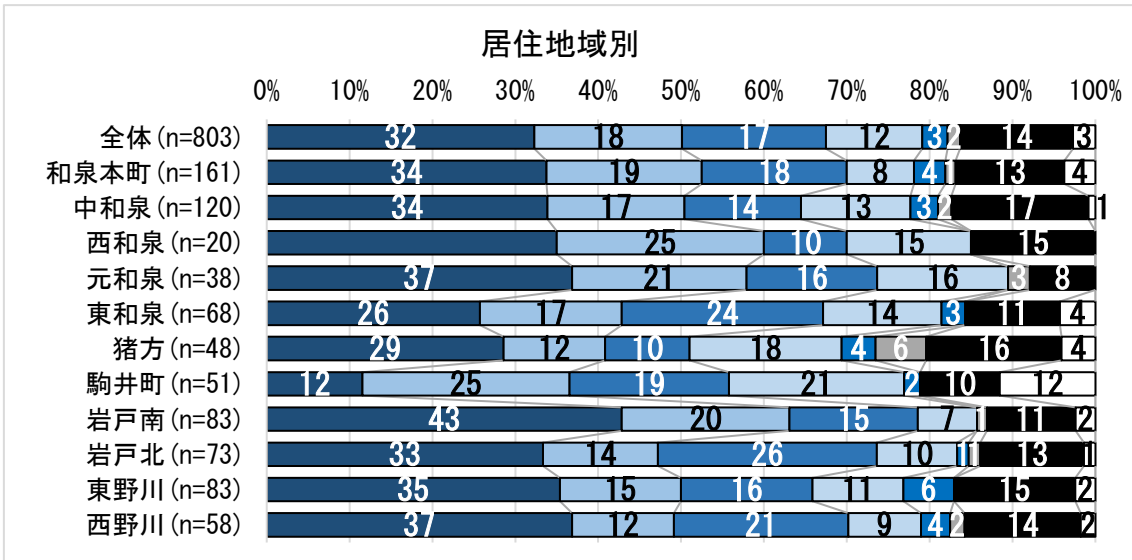
■ 施策指標の推移





■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

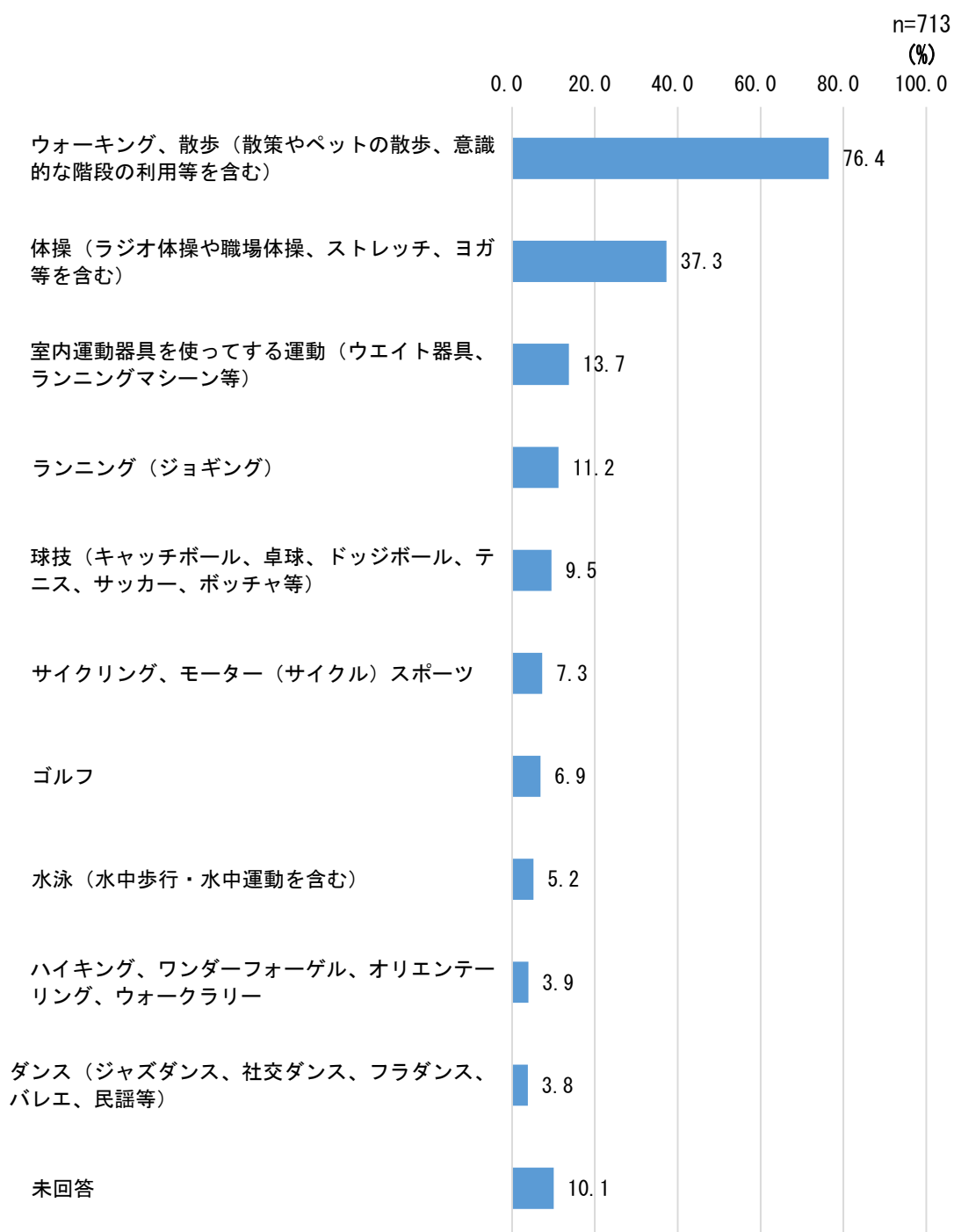




問 17-1 で「週 3 日以上（年 151 日以上）」、「週に 2 日（年 101 日～150 日）」、「週に 1 日（年 51 日～100 日）」、「月に 1～3 日（年 12 日～50 日）」、「3 箇月に 1～2 日（年 4 日～11 日）」、「年に 1～3 日」のいずれかを選択した方へお聞きします。

●問 17-2 **どんなスポーツ・運動を行っていますか。**  
 （あてはまる番号すべてに○を付けてください。）

スポーツ・運動の内容で最も多い回答は「ウォーキング、散歩（散策やペットの散歩、意識的な階段の利用等を含む）」で、割合は、**76.4%**



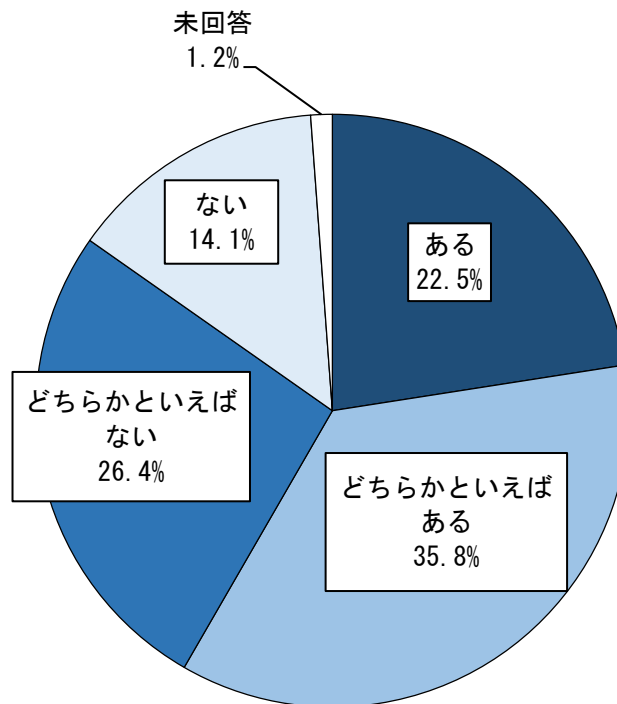
■回答数及び割合

	回答数	割合※
ウォーキング、散歩（散策やペットの散歩、意識的な階段の利用等を含む）	545	76.4%
体操（ラジオ体操や職場体操、ストレッチ、ヨガ等を含む）	266	37.3%
室内運動器具を使ってする運動（ウエイト器具、ランニングマシン等）	98	13.7%
ランニング（ジョギング）	80	11.2%
球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、テニス、サッカー、ボッチャ等）	68	9.5%
サイクリング、モーター（サイクル）スポーツ	52	7.3%
ゴルフ	49	6.9%
水泳（水中歩行・水中運動を含む）	37	5.2%
ハイキング、ワンダーフォーゲル、オリエンテーリング、ウォークラリー	28	3.9%
ダンス（ジャズダンス、社交ダンス、フラダンス、バレエ、民謡等）	27	3.8%
未回答	140	10.1%
合計	1,390	

※問 17-1 で「週3日以上（年 151 日以上）」、「週に2日（年 101 日～150 日）」、「週に1日（年 51 日～100 日）」、「月に1～3日（年 12 日～50 日）」、「3箇月に1～2日（年 4 日～11 日）」、「年に1～3日」のいずれかを回答した 713 人に対する割合

## ● 歴史・伝統について

- 問 18 あなたは、狛江市の歴史や伝統について、関心を持ったり、見聞きしたりしたことがありますか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



n=852

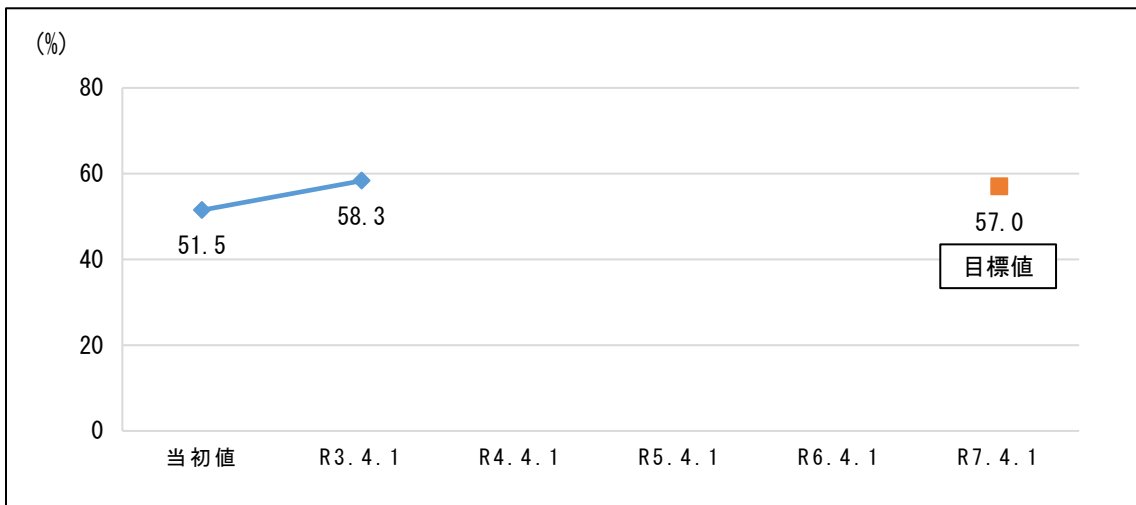
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
ある	192	22.5%
どちらかといえばある	305	35.8%
どちらかといえばない	225	26.4%
ない	120	14.1%
未回答	10	1.2%
合計	852	

■施策指標

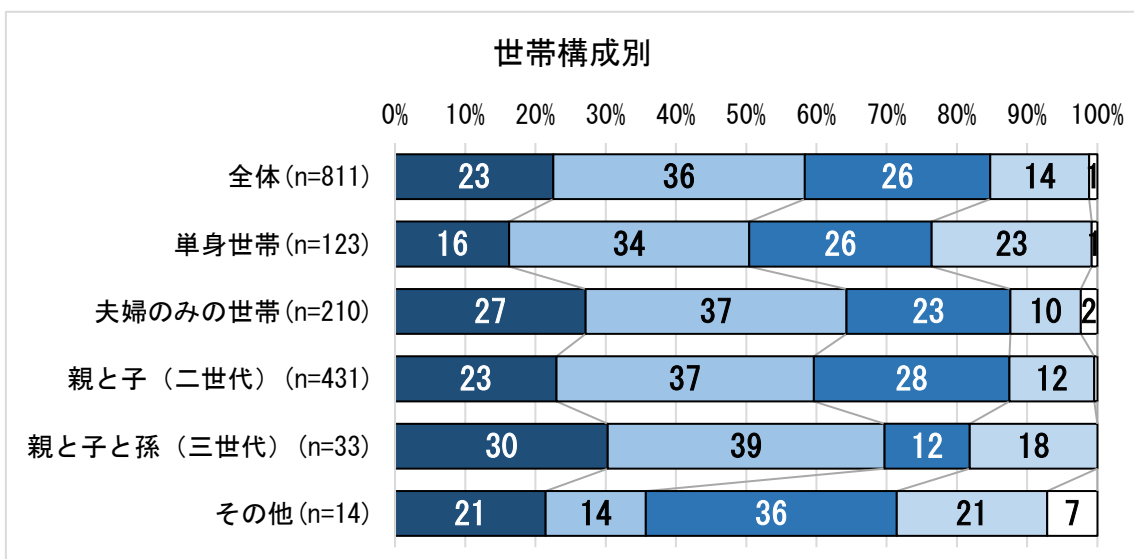
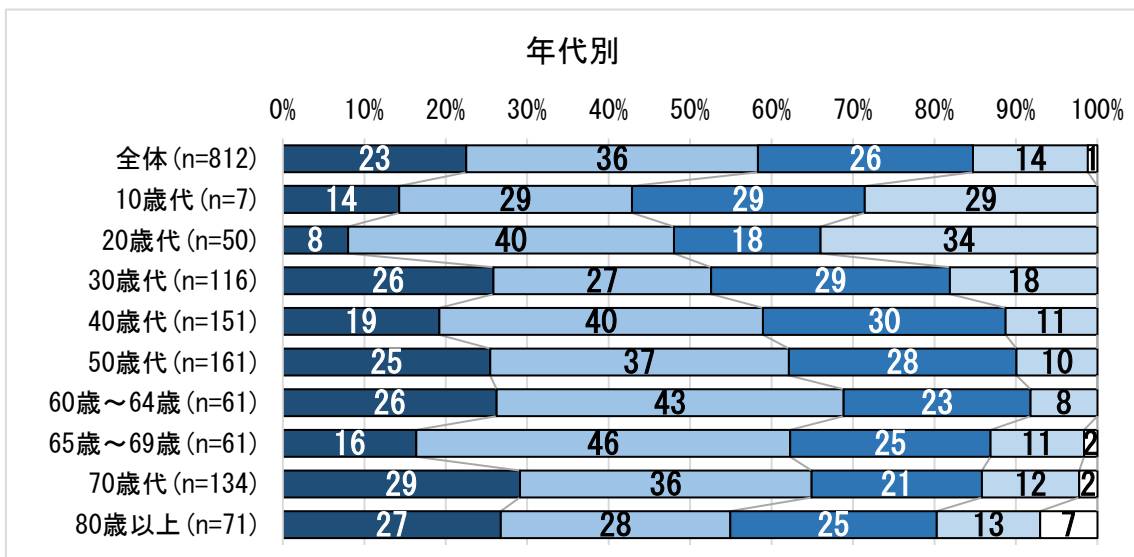
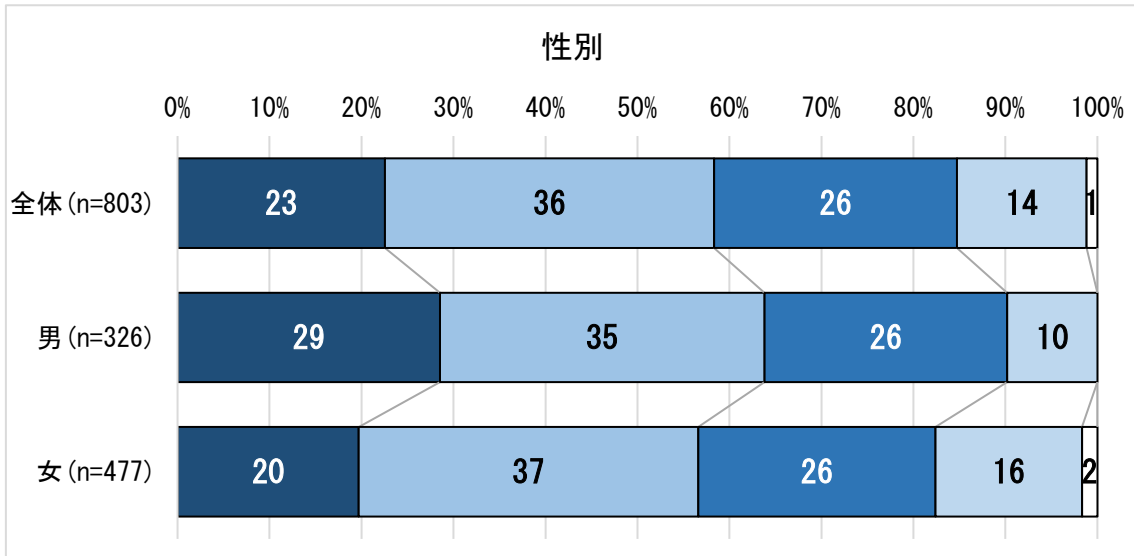
施策	6-③「歴史への理解と継承」
目指す姿	市内に数多くある古墳や史跡等、狛江の歴史の中で育まれ残されてきた様々な文化財に市民が身近に触れ、親しむことで、狛江への関心と愛着が生まれ、狛江の歴史と文化が次世代に継承されています。
指 標	市の歴史や伝統に関心のある市民の割合（％）は、 <b>58.3%</b> （「ある」、「どちらかといえばある」の回答数の合計の割合）

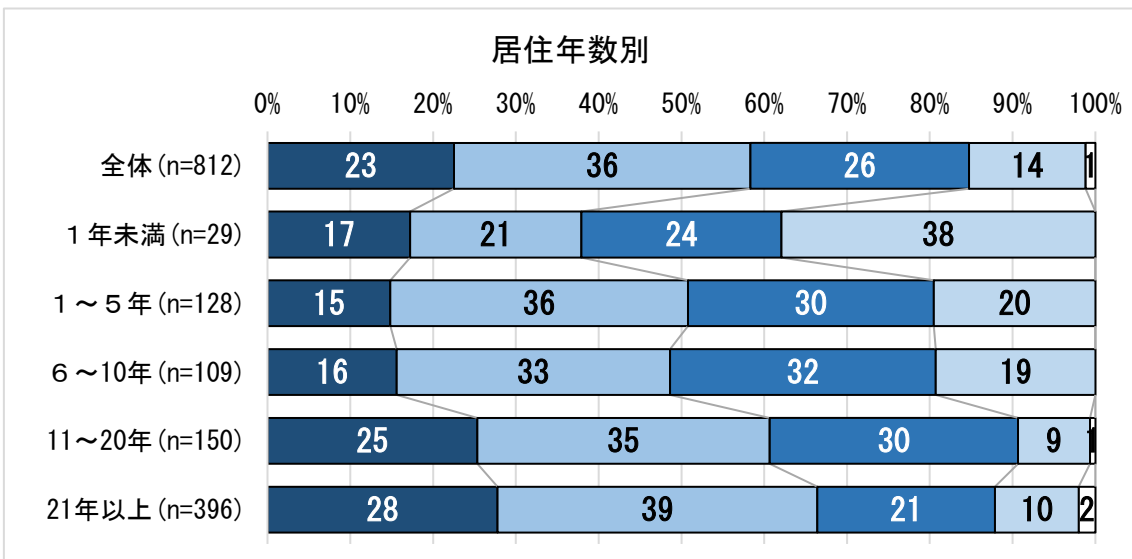
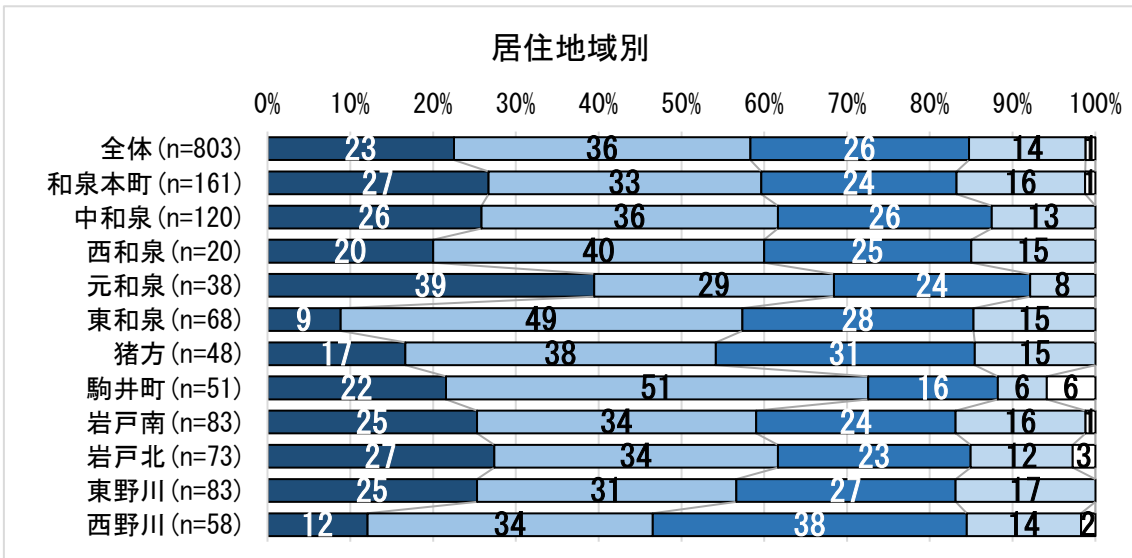
■施策指標の推移



■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

■ある □どちらかといえばある ■どちらかといえない □ない □未回答

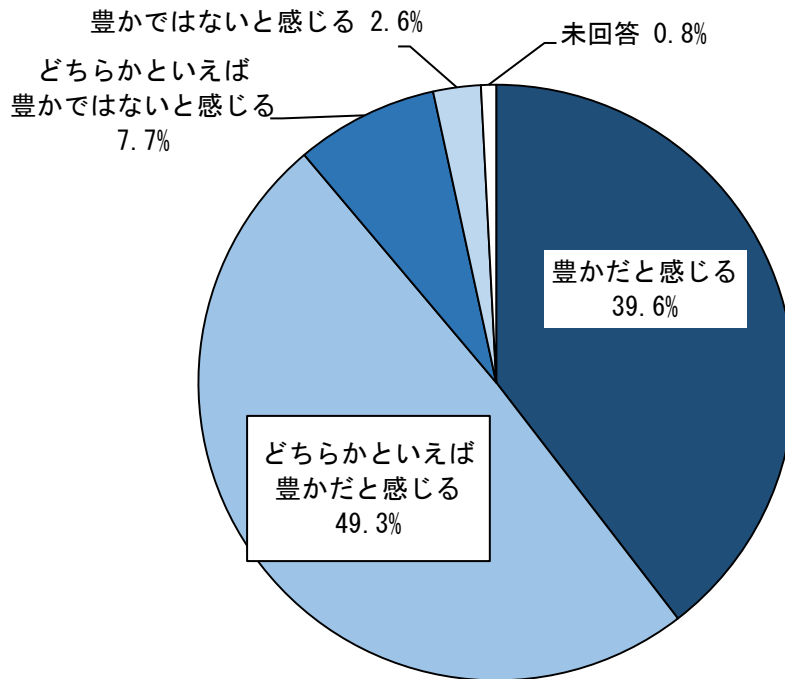






## ● 環境について

●問 19 あなたは、狛江市内の緑が豊かだと感じますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



n=852

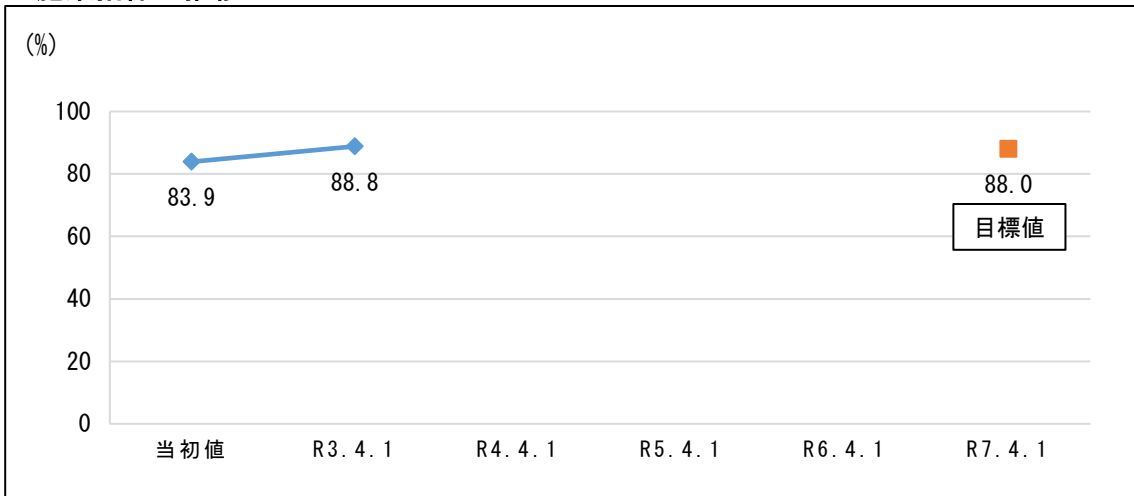
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
豊かだと感じる	337	39.6%
どちらかといえば豊かだと感じる	420	49.3%
どちらかといえば豊かではないと感じる	66	7.7%
豊かではないと感じる	22	2.6%
未回答	7	0.8%
合計	852	

## ■施策指標

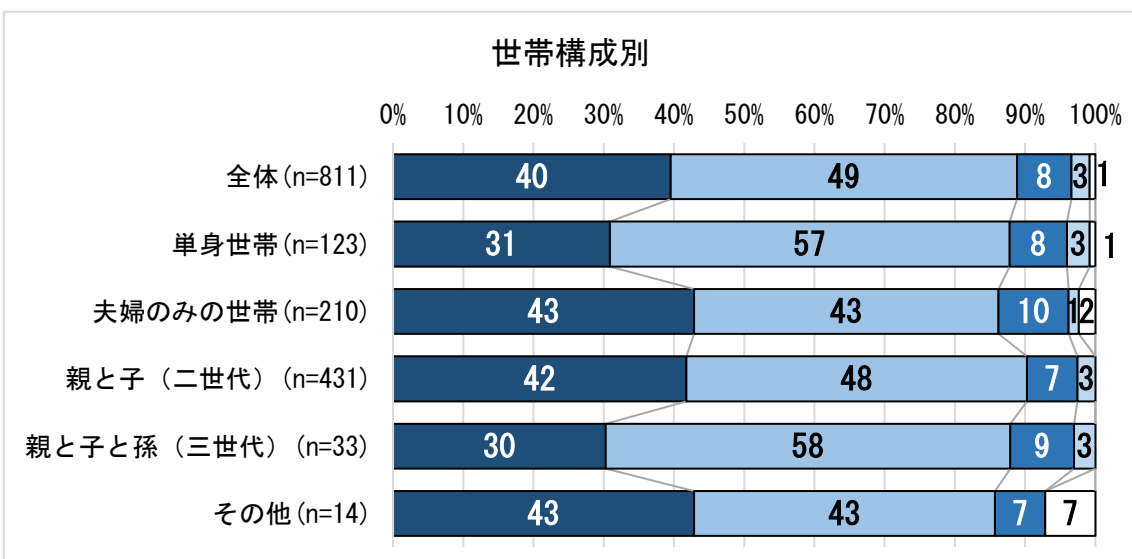
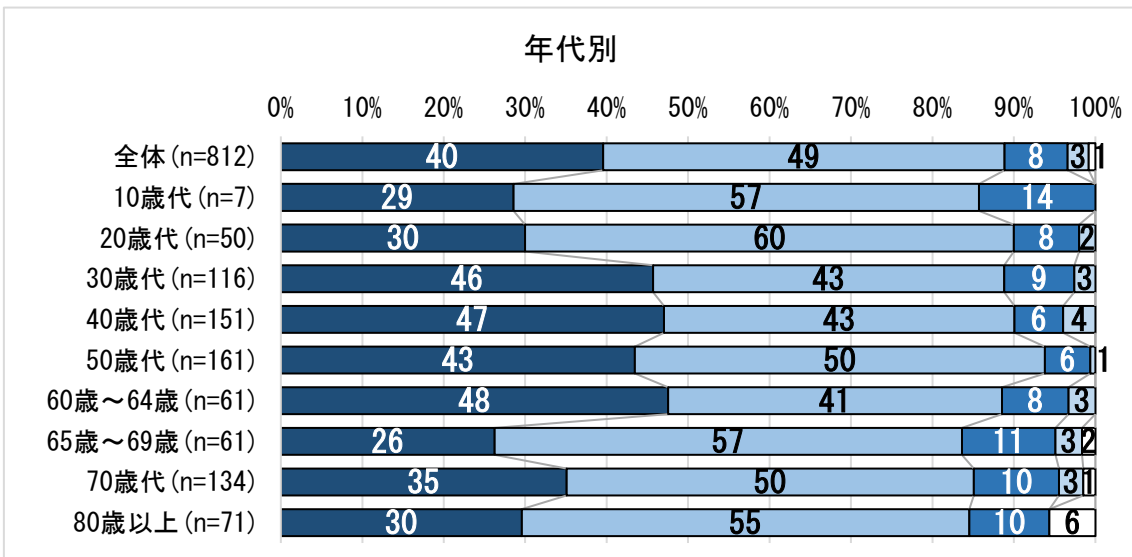
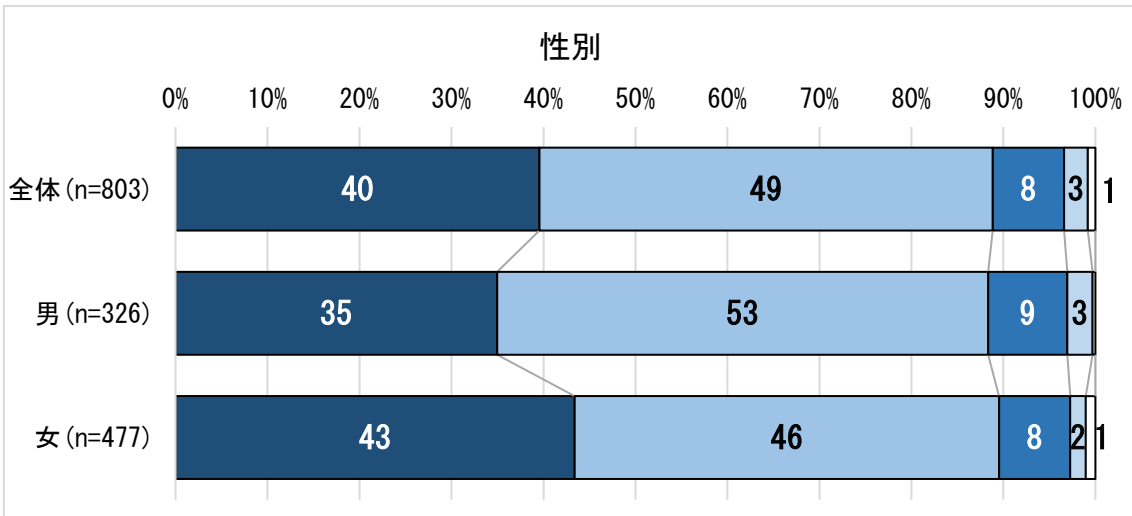
施策	7-①「水と緑の快適空間づくり」
目指す姿	身近な緑や多摩川をはじめとした自然環境が子どもたちに引き継がれ、人と生きものが共生しています。また、憩いや交流、自然鑑賞等様々な目的や地域性を踏まえた公園が整備されており、市民に親しまれています。
指 標	市内の緑が豊かだと感じている市民の割合（％）は、 <b><u>88.8%</u></b> <small>（「豊かだと感じる」、「どちらかといえば豊かだと感じる」の回答数の合計の割合）</small>

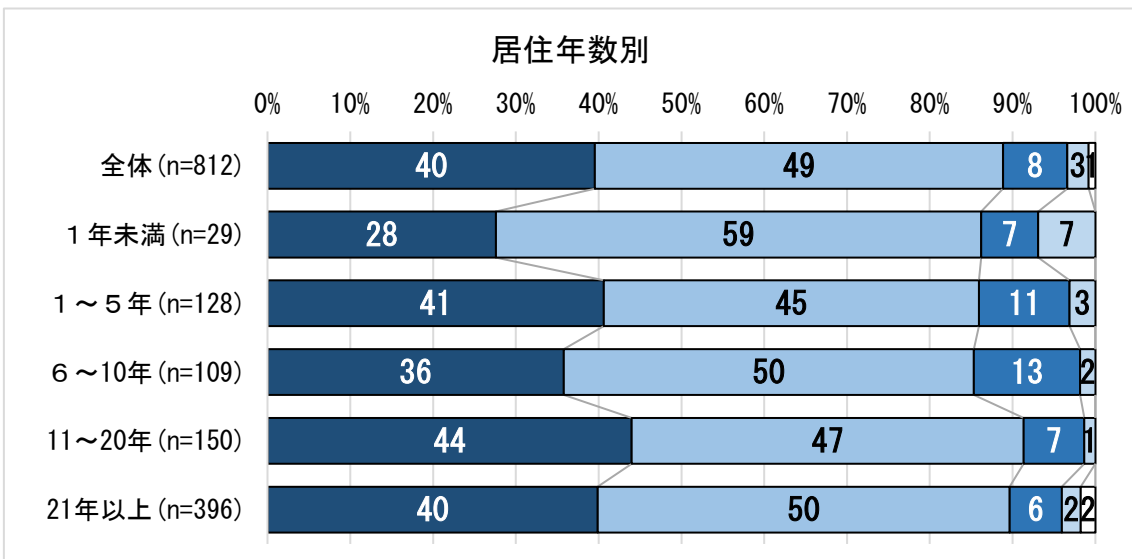
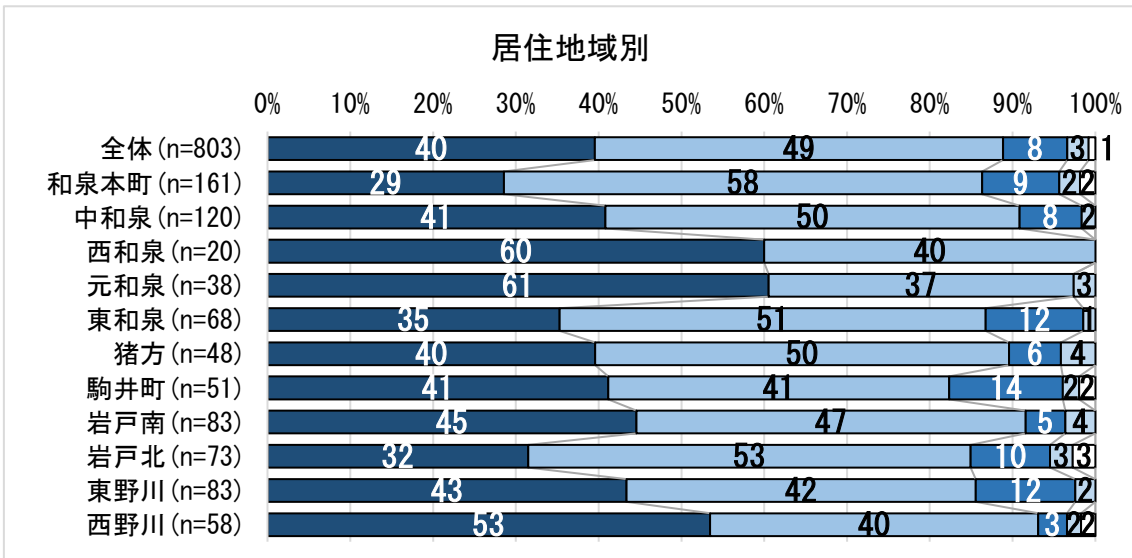
## ■施策指標の推移



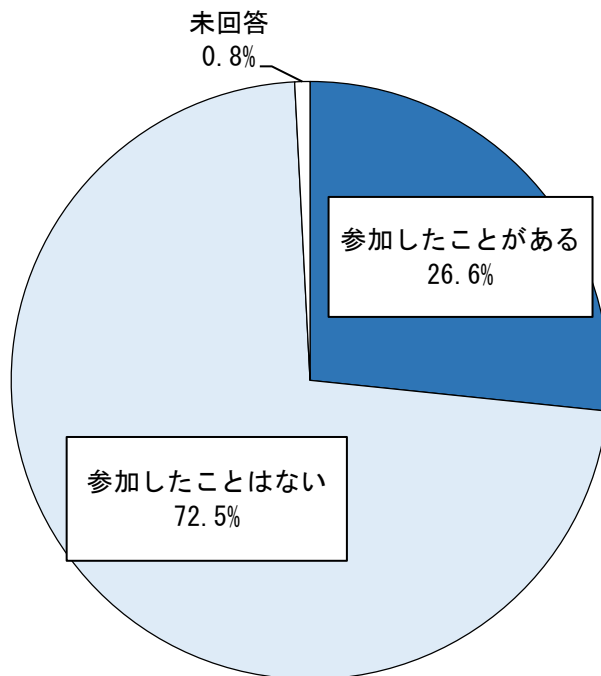
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

- 豊かだと感じる
- どちらかといえば豊かではないと感じる
- どちらかといえば豊かだと感じる
- 豊かではないと感じる
- 未回答





●問 20 あなたは、多摩川統一清掃や野川美化清掃、クリーン大作戦、町会・自治会や団体による狛江市内の美化活動に参加したことがありますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



n=852

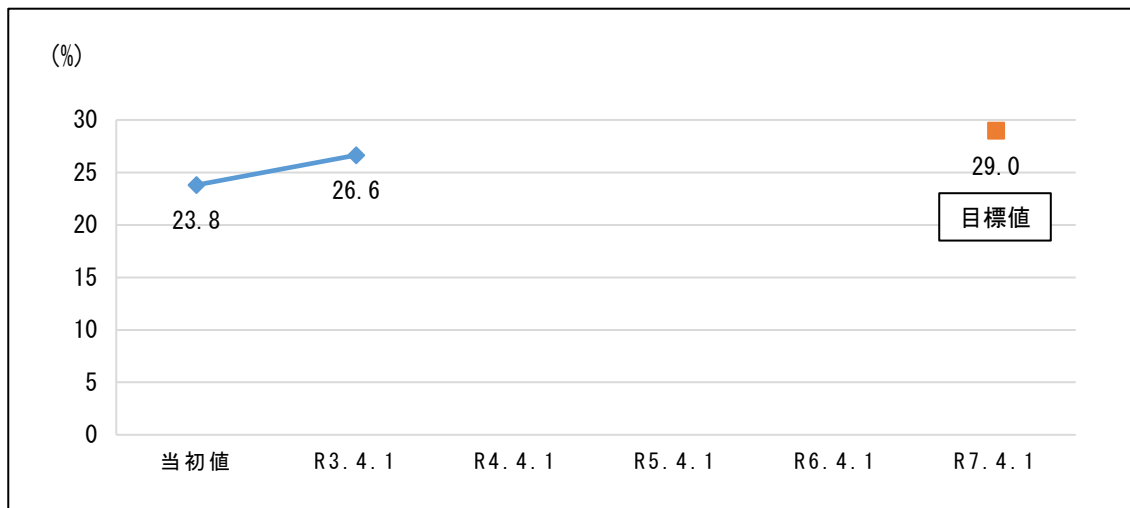
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
参加したことがある	227	26.6%
参加したことはない	618	72.5%
未回答	7	0.8%
合計	852	

## ■施策指標

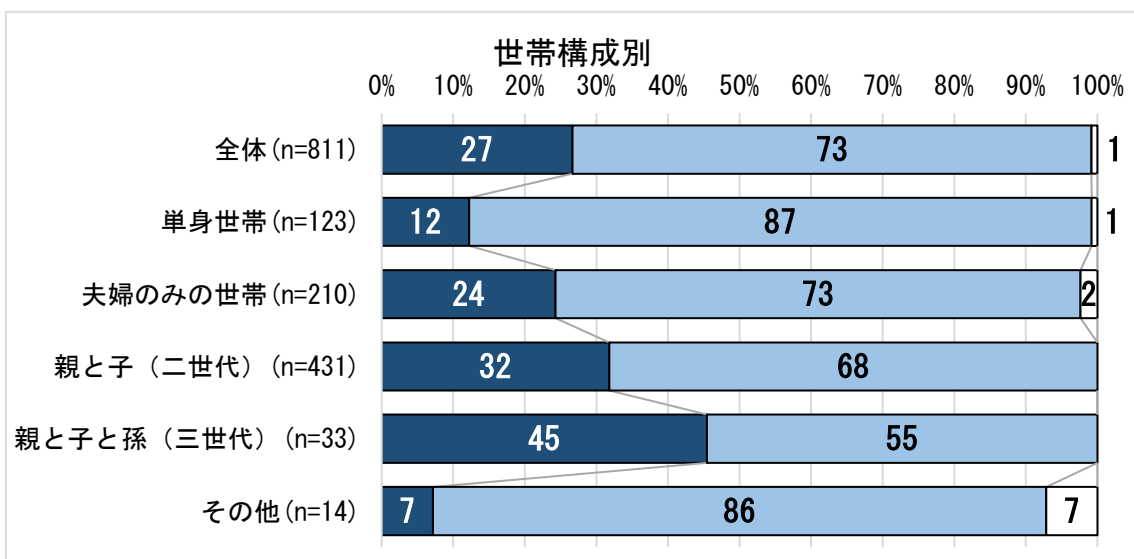
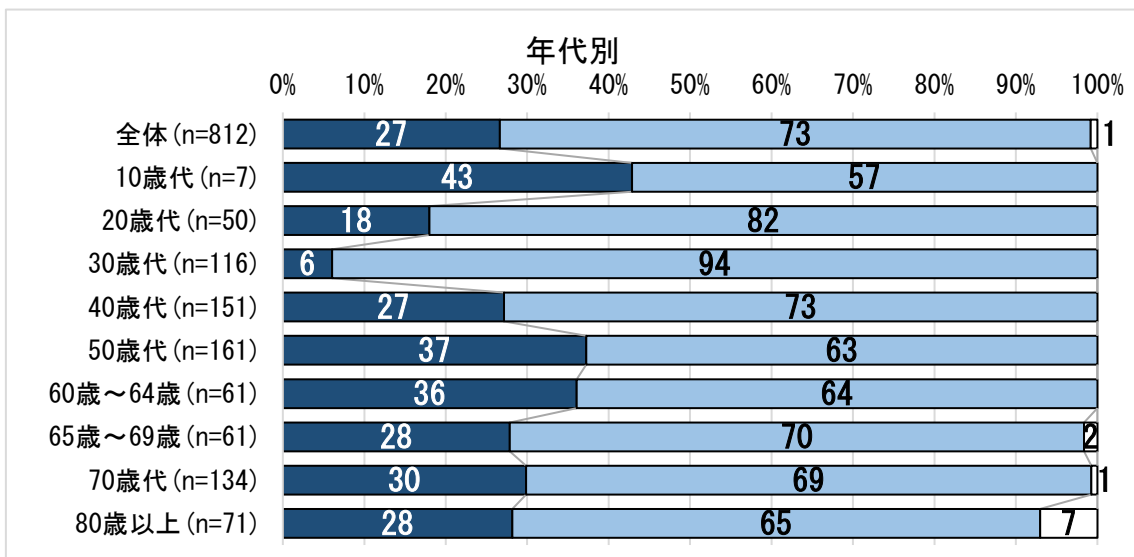
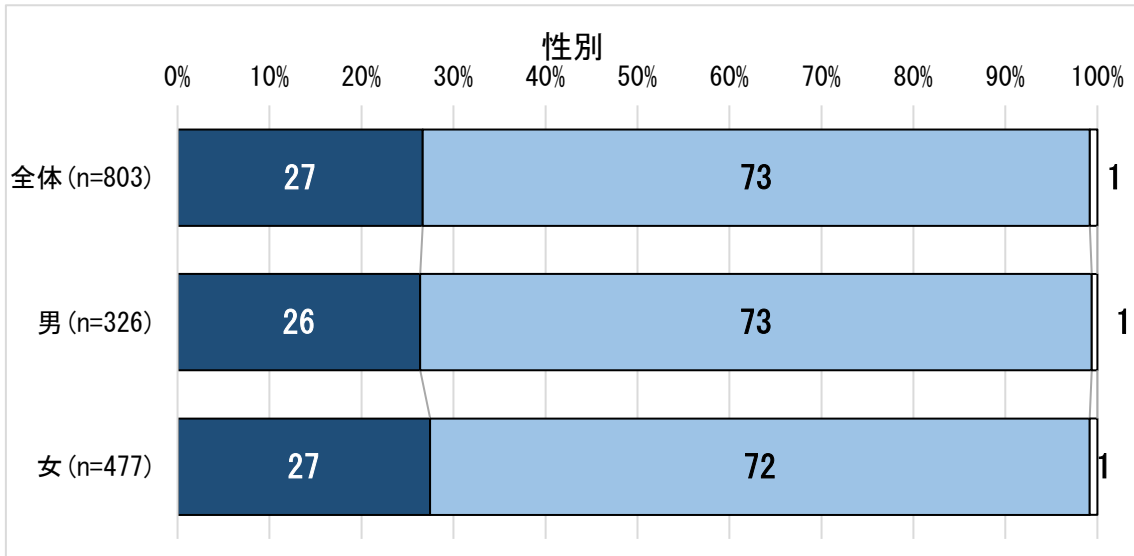
施策	7-②「都市環境の確保」
目指す姿	地球温暖化対策に関する世界的な動向にいち早く反応し、市を挙げて取組に参加することで、地球にやさしいまちになっています。また、集中豪雨や猛暑日を見据えた対策が確立されるとともに、大気汚染や騒音等がない良好な生活環境が確保され、誰もが気持ちよく快適に暮らしています。
指標	市内の美化活動に参加したことがある市民の割合（％）は、 <b><u>26.6%</u></b> （「参加したことがある」の割合）

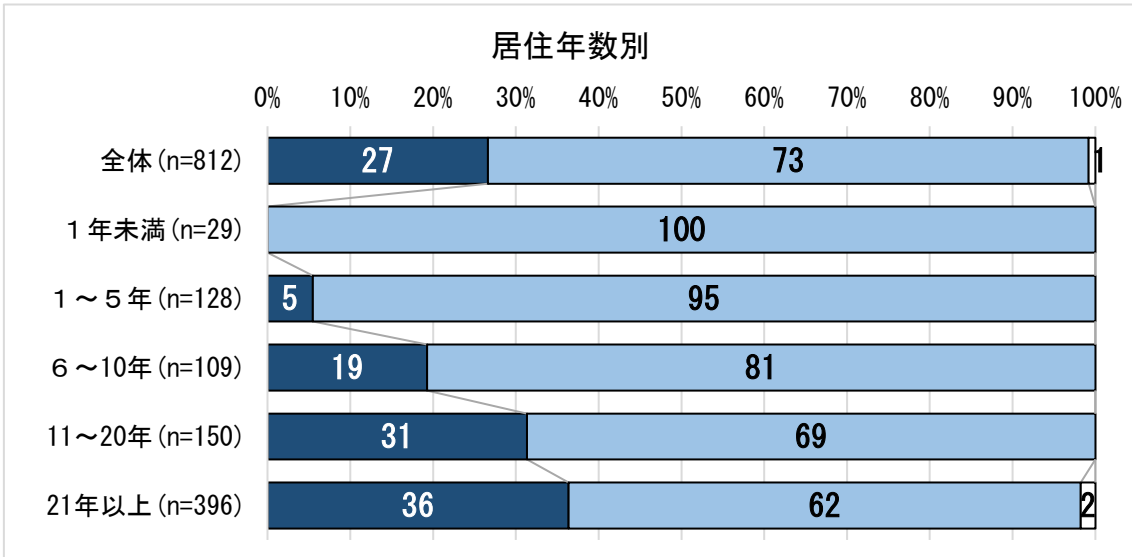
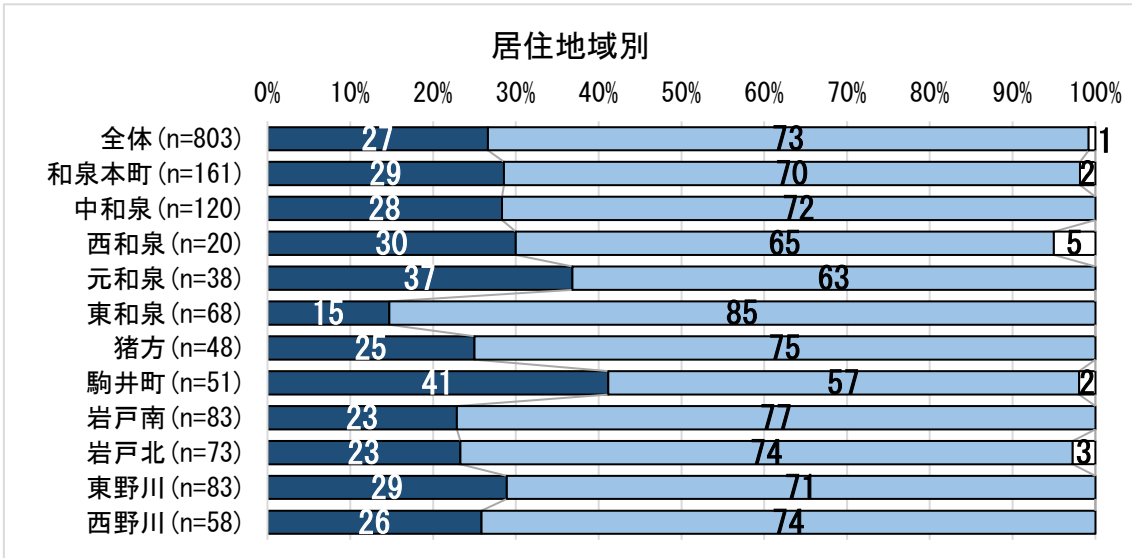
## ■施策指標の推移



■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

■参加したことがある □参加したことはない □未回答





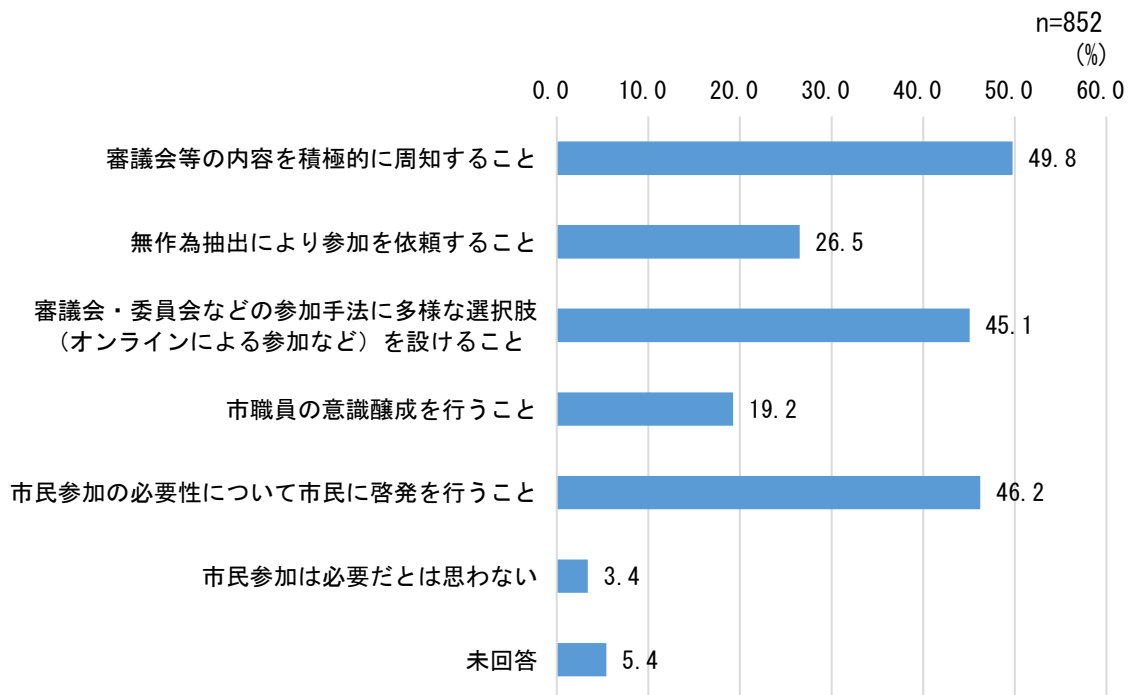


## ● 市民参加・協働について

- 問 21 あなたは、行政活動に市民の意見を反映する場（審議会・委員会・パブリックコメント等）に、より多くの市民が参加するようになるためには何が必要だと思いますか。  
（あてはまる番号すべてに○を付けてください。）

行政活動に市民の意見を反映する場により多くの市民が参加するために必要なもののうち

最も多い回答は「審議会等の内容を積極的に周知すること」で、割合は **49.8%**



### ■回答数及び割合

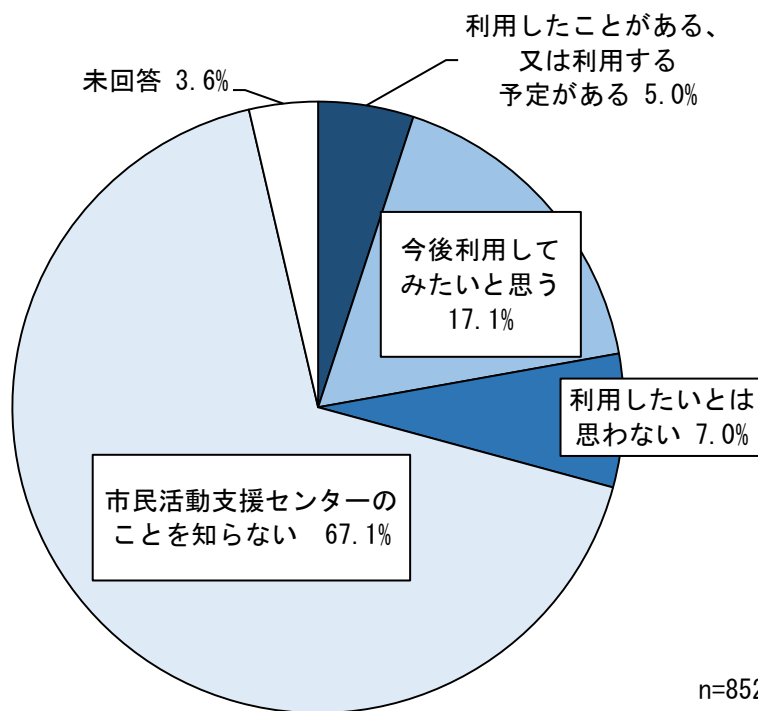
	回答数	割合※
審議会等の内容を積極的に周知すること	424	49.8%
無作為抽出により参加を依頼すること	226	26.5%
審議会・委員会などの参加手法に多様な選択肢（オンラインによる参加など）を設けること	384	45.1%
市職員の意識醸成を行うこと	164	19.2%
市民参加の必要性について市民に啓発を行うこと	394	46.2%
市民参加は必要だとは思わない	29	3.4%
未回答	46	5.4%
合計	1,667	

※回答者合計の852人に対する割合

●問 22-1 あなたは、市民活動支援センター「こまえくぼ1234」を利用したことがありますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)

市民活動支援センター「こまえくぼ1234」を、利用したことがある方又は利用してみたいと思う方の割合は、**22.2%**

(「利用したことがある、又は利用する予定がある」、「今後利用してみたいと思う」の回答数の合計の割合)

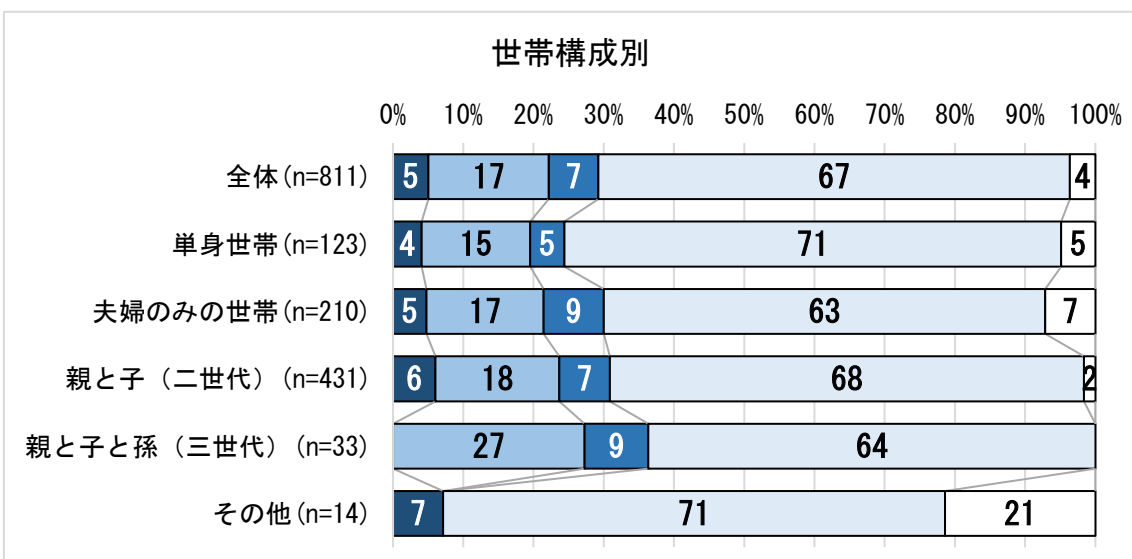
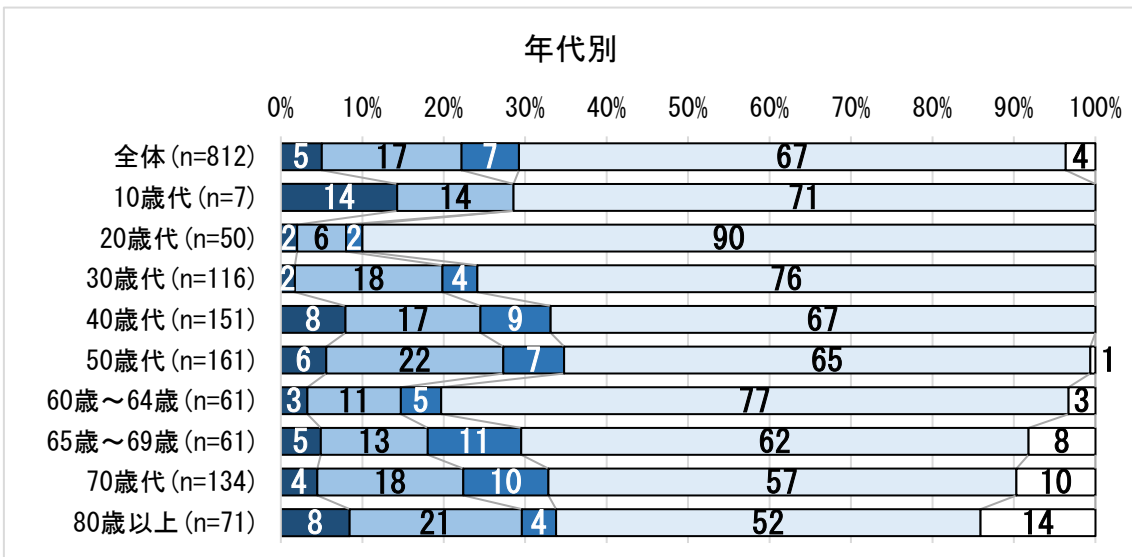
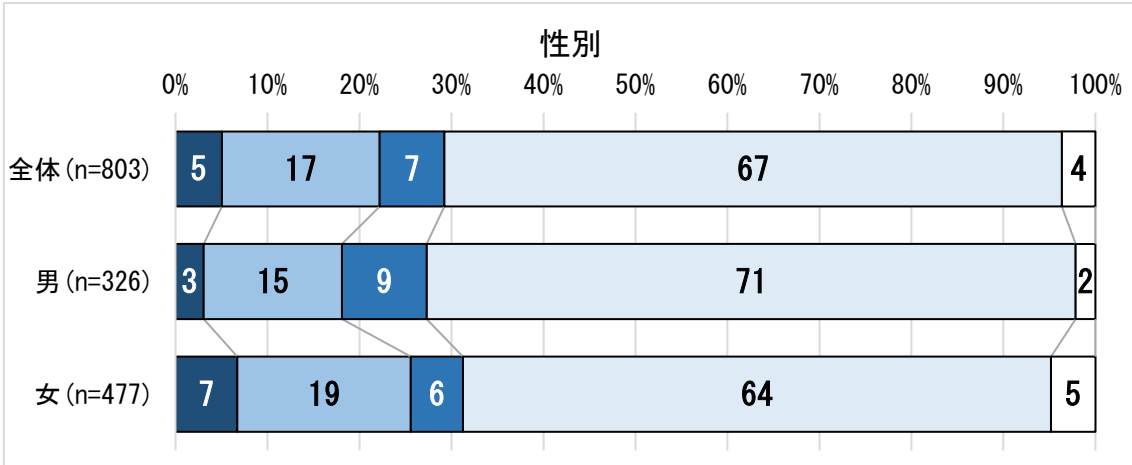


■回答数及び構成比

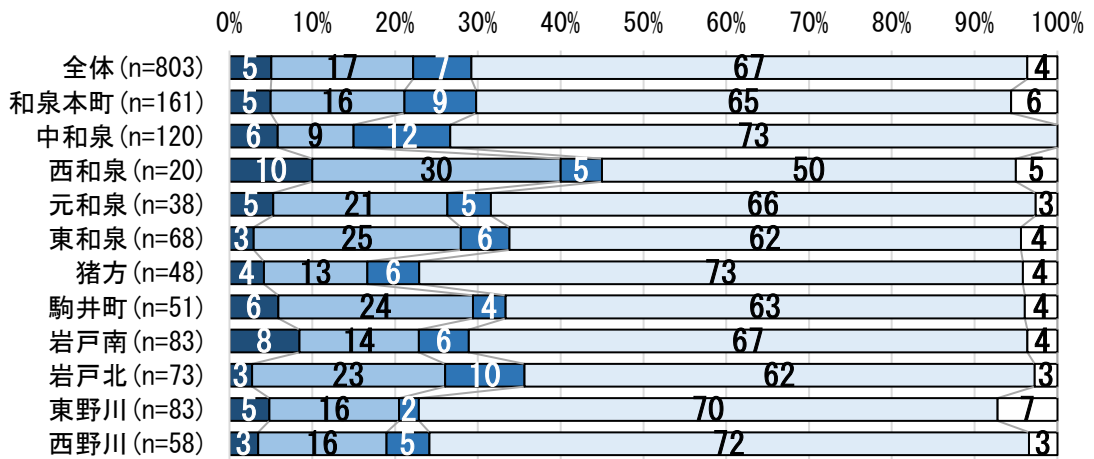
	回答数	構成比
利用したことがある、又は利用する予定がある	43	5.0%
今後利用してみたいと思う	146	17.1%
利用したいとは思わない	60	7.0%
市民活動支援センターのことを知らない	572	67.1%
未回答	31	3.6%
合計	852	

■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

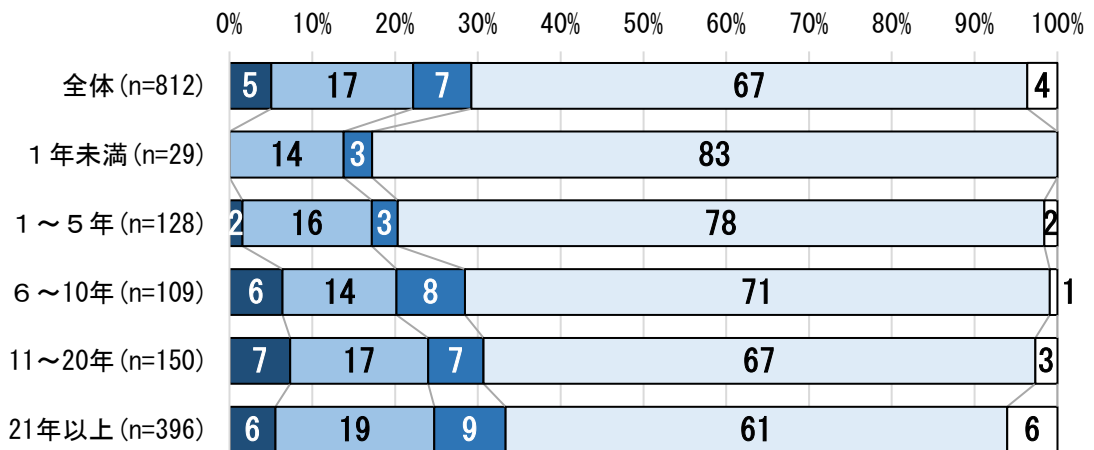
- 利用したことがある、又は利用する予定がある
- 今後利用してみたいと思う
- 利用したいとは思わない
- 市民活動支援センターのことを知らない
- 未回答



### 居住地域別



### 居住年数別

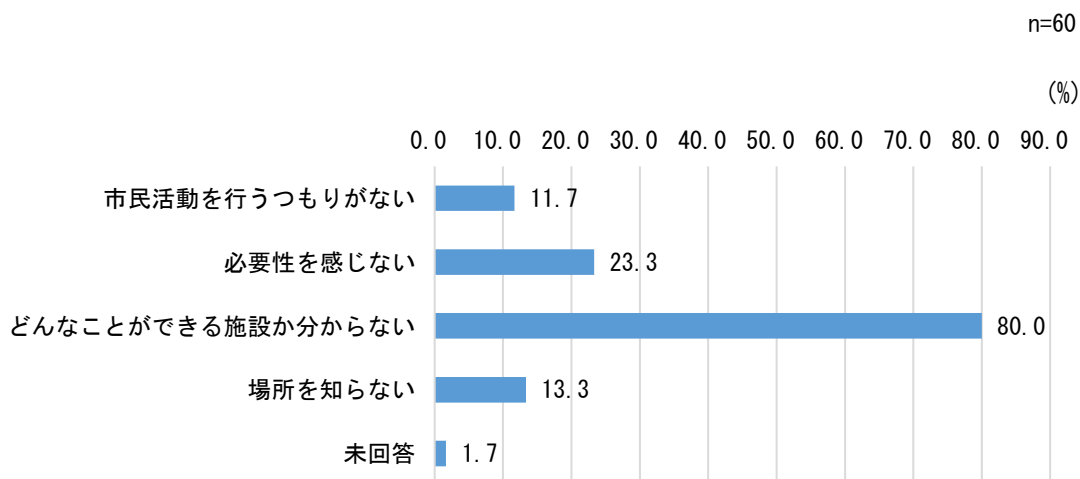


※問 22-1 で「利用したいとは思わない」を選択した方にお聞きします。

●問 22-2 利用していない理由は何ですか。  
(あてはまる番号すべてに○を付けてください。)

市民活動支援センター「こまえくぼ1234」を利用したいと思わない方における  
利用していない理由のうち、最も多かった回答は

「どんなことができる施設か分からない」で、割合は **80.0%**



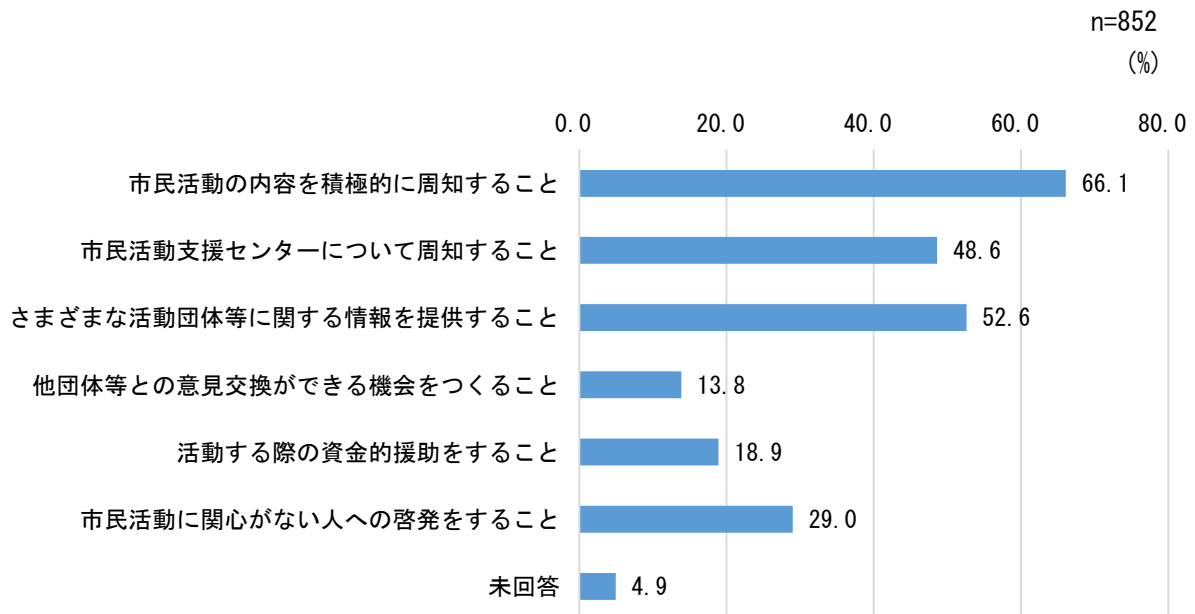
■回答数及び割合

	回答数	割合※
市民活動を行うつもりがない	7	11.7%
必要性を感じない	14	23.3%
どんなことができる施設か分からない	48	80.0%
場所を知らない	8	13.3%
未回答	1	1.7%
合計	78	

※問 22-1 で「利用したいとは思わない」と回答した 60 人に対する割合

●問 23 あなたは、より多くの市民が市民活動に参加するようになるためには何が  
必要だと思いますか。  
(あてはまる番号すべてに○を付けてください。)

より多くの市民が市民活動に参加するために必要なこととして最も多い回答は、  
「市民活動の内容を積極的に周知すること」で、割合は、**66.1%**



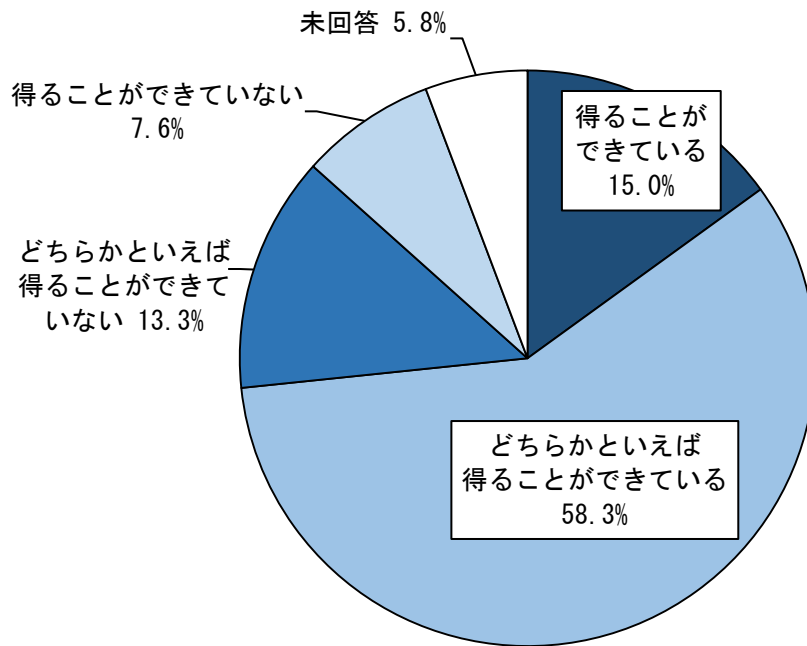
■回答数及び割合

	回答数	割合※
市民活動の内容を積極的に周知すること	563	66.1%
市民活動支援センターについて周知すること	414	48.6%
さまざまな活動団体等に関する情報を提供すること	448	52.6%
他団体等との意見交換ができる機会をつくること	118	13.8%
活動する際の資金的援助をすること	161	18.9%
市民活動に関心がない人への啓発をすること	247	29.0%
未回答	42	4.9%
合計	1,993	

※回答者合計の 852 人に対する割合

## ● 狛江市役所について

●問 24-1 あなたは、必要とする市政情報について、広報こまえや市ホームページ、市ツイッター等でいつでも得ることができていると感じていますか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



n=852

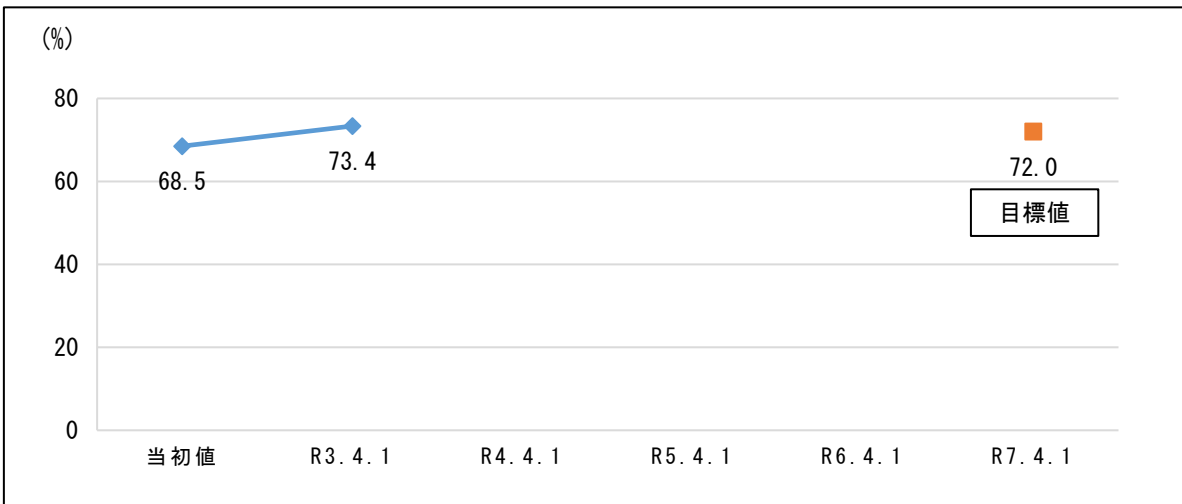
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
得ることができている	128	15.0%
どちらかといえば得ることができている	497	58.3%
どちらかといえば得ることができていない	113	13.3%
得ることができていない	65	7.6%
未回答	49	5.8%
合計	852	

## ■施策指標

施策	1-③「市政情報の共有」
目指す姿	誰もが市政情報を入手しやすい環境が整っていると、行政運営の透明性が確保されていることで、市民と市が市政情報を共有し、市民参加・市民協働によるまちづくりが進んでいます。
指標	<p>必要とする市政情報をいつでも得ることができていると感じる</p> <p style="text-align: right;">市民の割合（％）は、<b>73.4%</b></p> <p>（「得ることができている」、「どちらかといえば得ることができている」の回答数の合計の割合）</p>

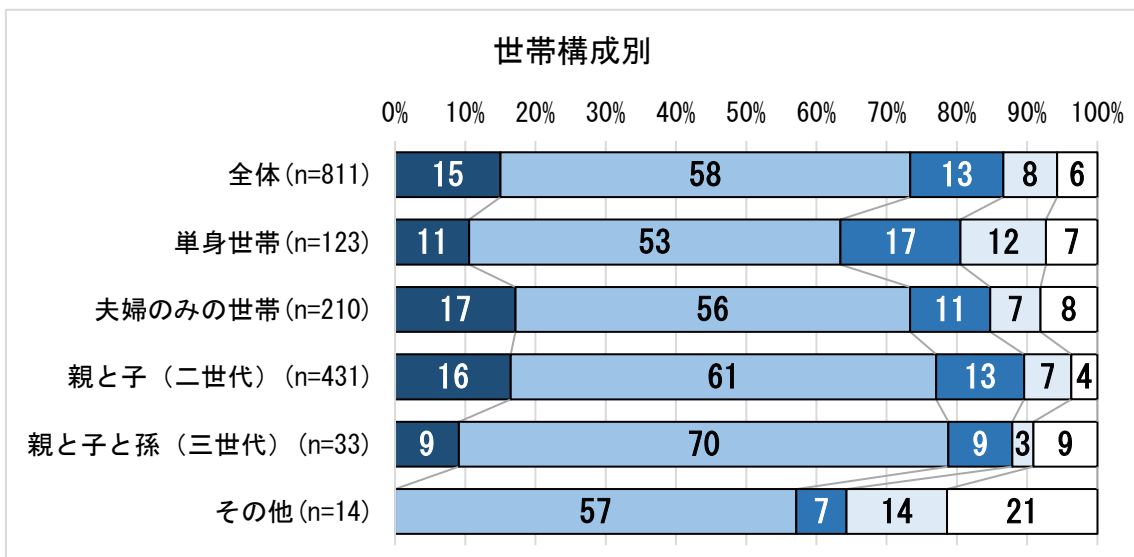
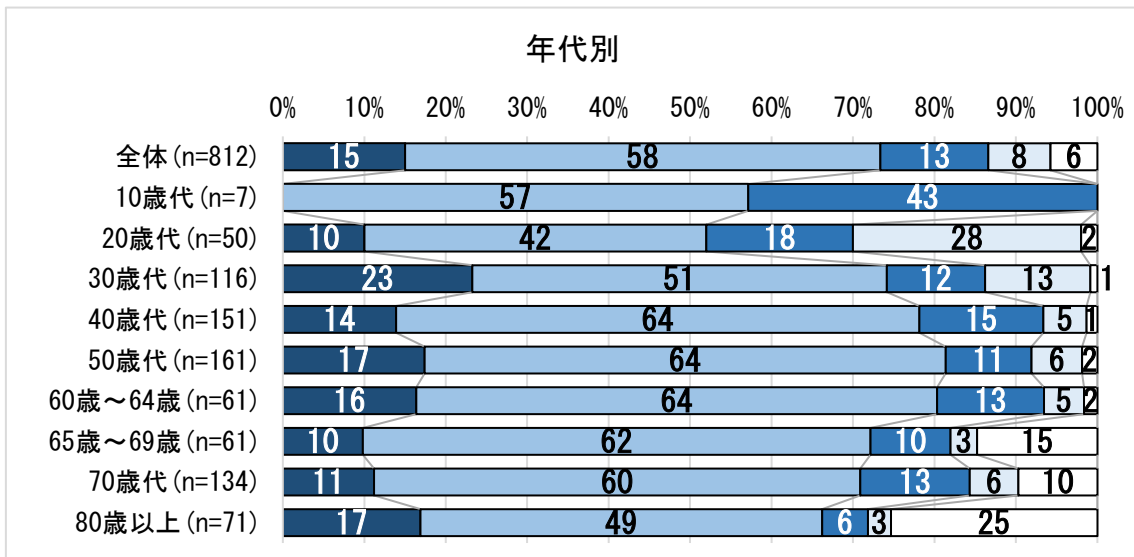
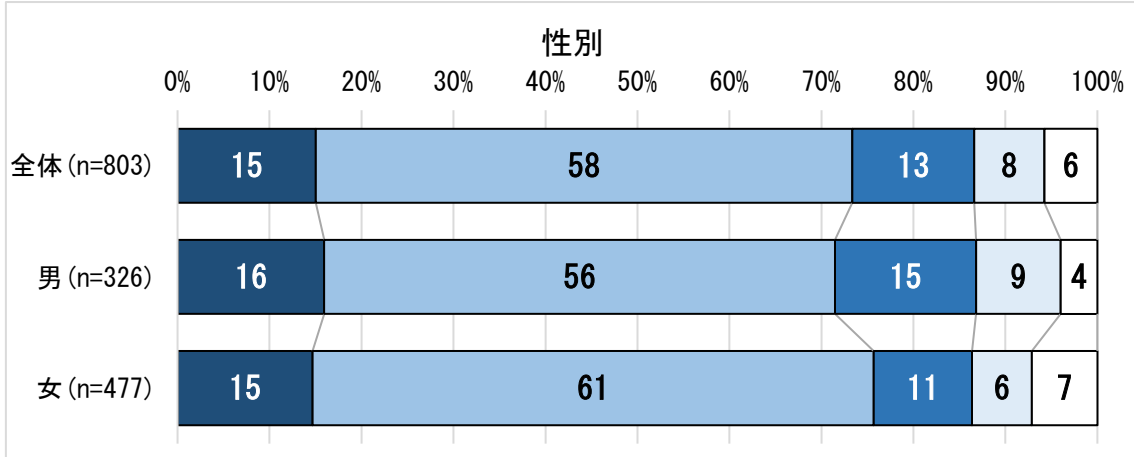
## ■施策指標の推移



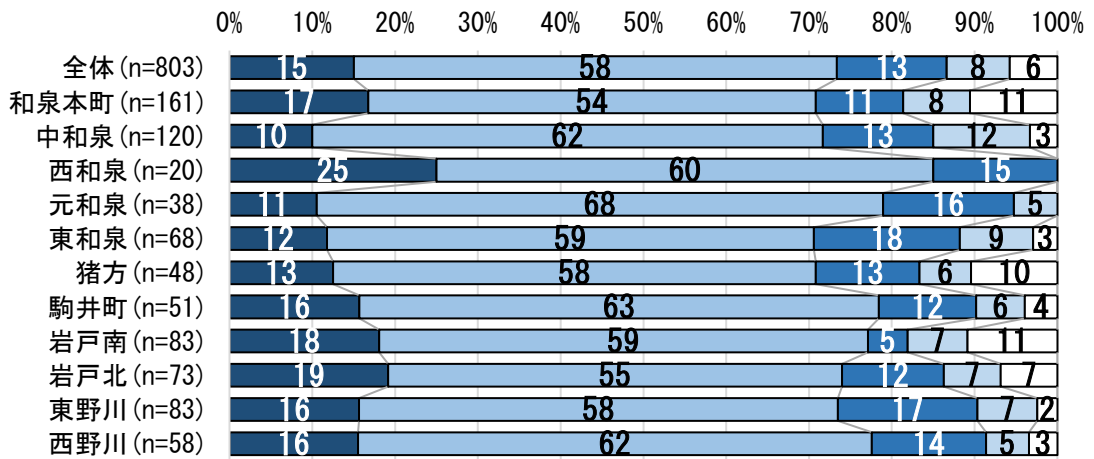


■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

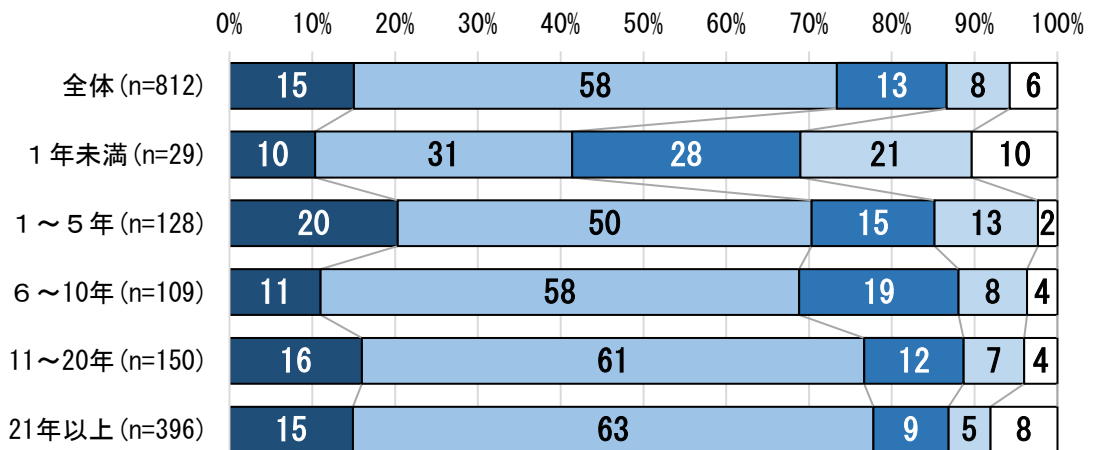
■ 得ることができる                      □ どちらかといえば得ることができる  
 ■ どちらかといえば得ることができていない   □ 得ることができていない  
 □ 未回答



### 居住地域別



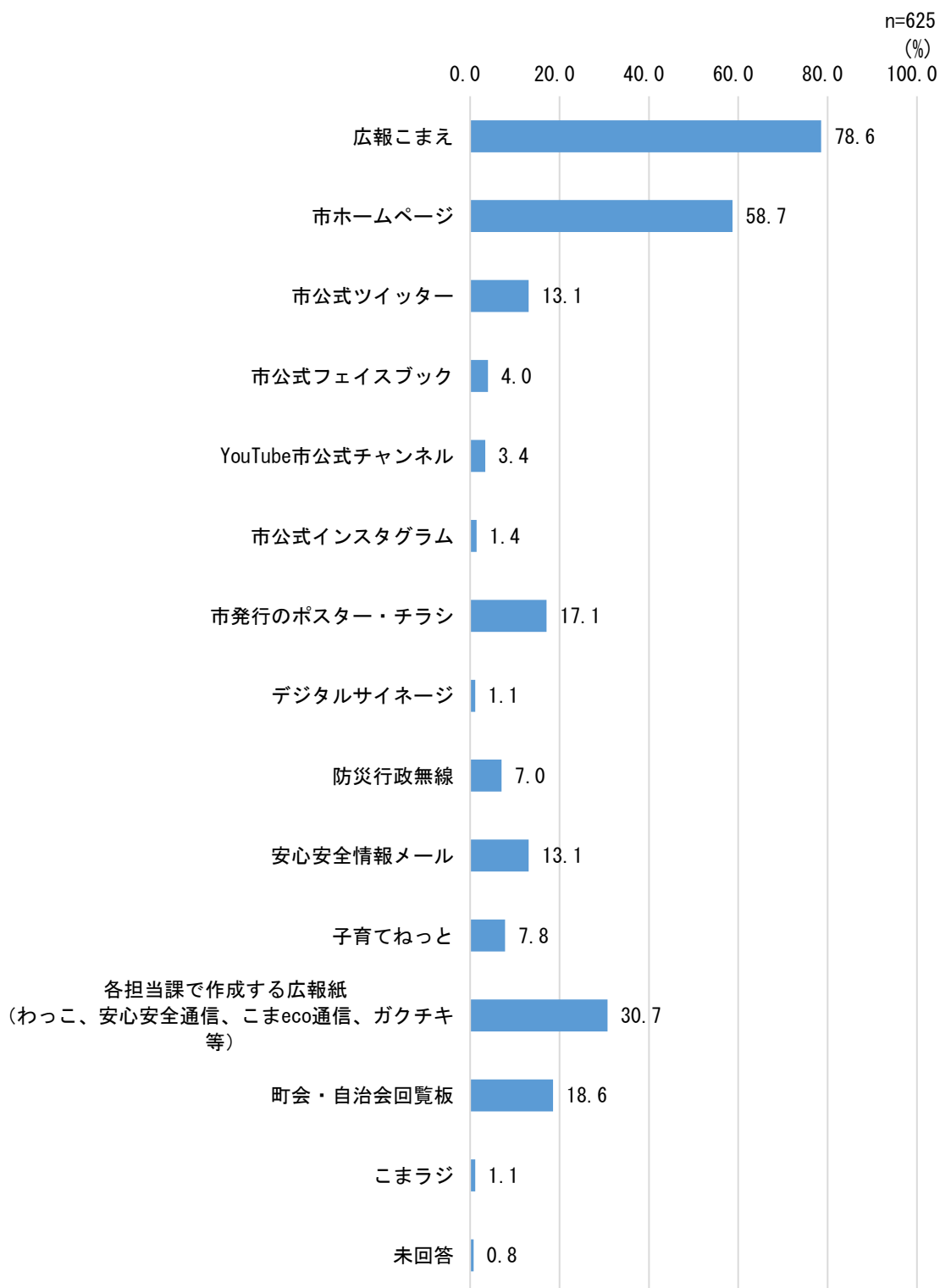
### 居住年数別



※問 24-1 で「得ることができている」又は「どちらかといえば得ることができている」を選択した方へお聞きします。

●問 24-2 情報を得るものは主に何ですか。  
(あてはまる番号すべてに○を付けてください。)

市政情報を得る手段として最も多い回答は「広報こまえ」で、割合(%)は **78.6%**



■回答数及び割合

	回答数	割合※
広報こまえ	491	78.6%
市ホームページ	367	58.7%
市公式ツイッター	82	13.1%
市公式フェイスブック	25	4.0%
YouTube 市公式チャンネル	21	3.4%
市公式Instagram	9	1.4%
市発行のポスター・チラシ	107	17.1%
デジタルサイネージ	7	1.1%
防災行政無線	44	7.0%
安心安全情報メール	82	13.1%
子育てねっと	49	7.8%
各担当課で作成する広報紙（わっこ、安心安全通信、こま eco 通信、ガクチキ等）	192	30.7%
町会・自治会回覧板	116	18.6%
こまラジ	7	1.1%
未回答	5	0.8%
合計	1,604	

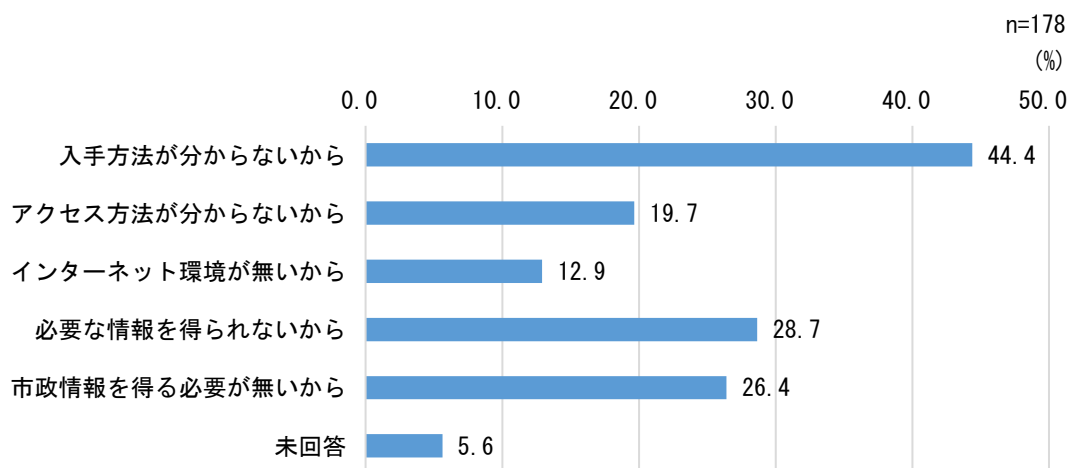
※問 24-1 で「得ることができている」又は「どちらかといえば得ることができている」と回答した 625 人に対する割合

※問 24-1 で「得ることができていない」又は「どちらかといえば得ることができていない」を選択した方へお聞きします。

●問 24-3 理由を教えてください。  
(あてはまる番号すべてに○を付けてください。)

市政情報を得ることができていない方の中で、情報を入手できない理由の

最も多い回答は「入手方法が分からないから」で、割合は **44.4%**

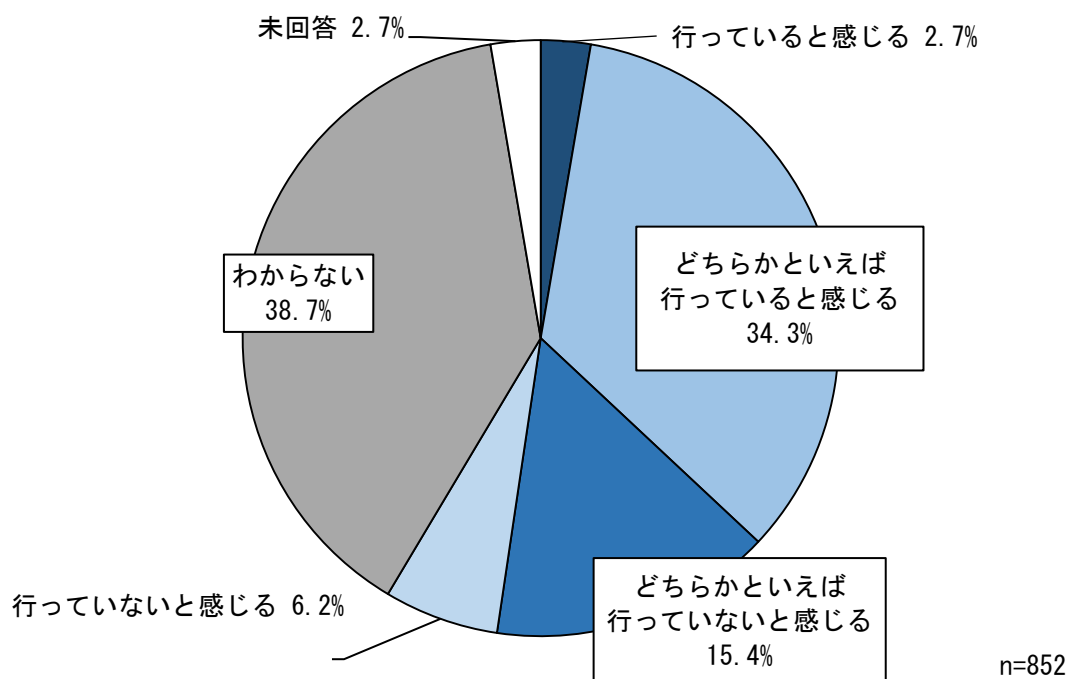


#### ■回答数及び割合

	回答数	割合※
入手方法が分からないから	79	44.4%
アクセス方法が分からないから	35	19.7%
インターネット環境が無いから	23	12.9%
必要な情報を得られないから	51	28.7%
市政情報を得る必要が無いから	47	26.4%
未回答	10	5.6%
合計	245	

※問 24-1 で「得ることができていない」又は「どちらかといえば得ることができていない」と回答した 178 人に対する割合

●問 25 あなたは、狛江市役所が質の高い行政運営を行っていると感じていますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



■回答数及び構成比

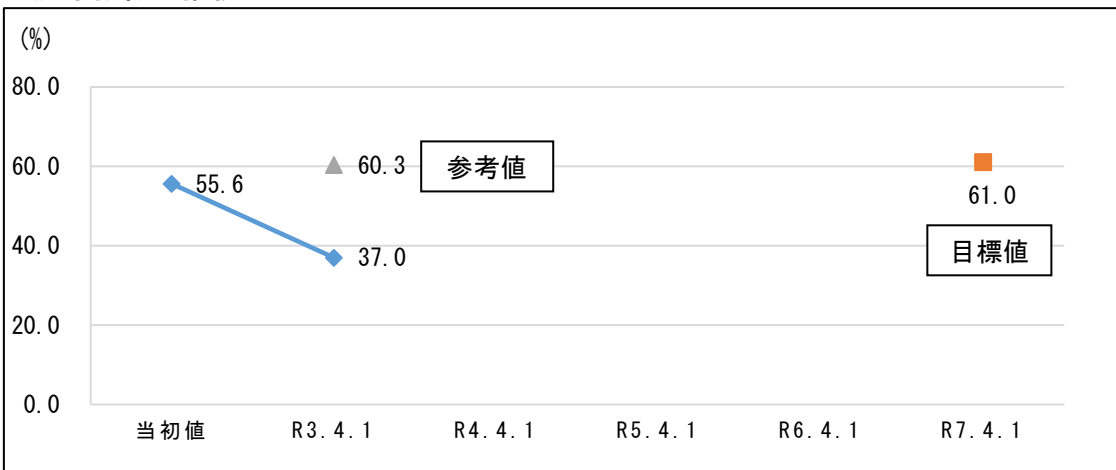
	回答数	構成比
行っていると感じる	23	2.7%
どちらかといえば行っていると感じる	292	34.3%
どちらかといえば行っていないと感じる	131	15.4%
行っていないと感じる	53	6.2%
わからない★	330	38.7%
未回答	23	2.7%
合計	852	

★回答者の感じていることをより正確に把握するため、「指標の現状値を把握するための市民アンケート」実施時と比較し、選択肢に「わからない」を追加している。

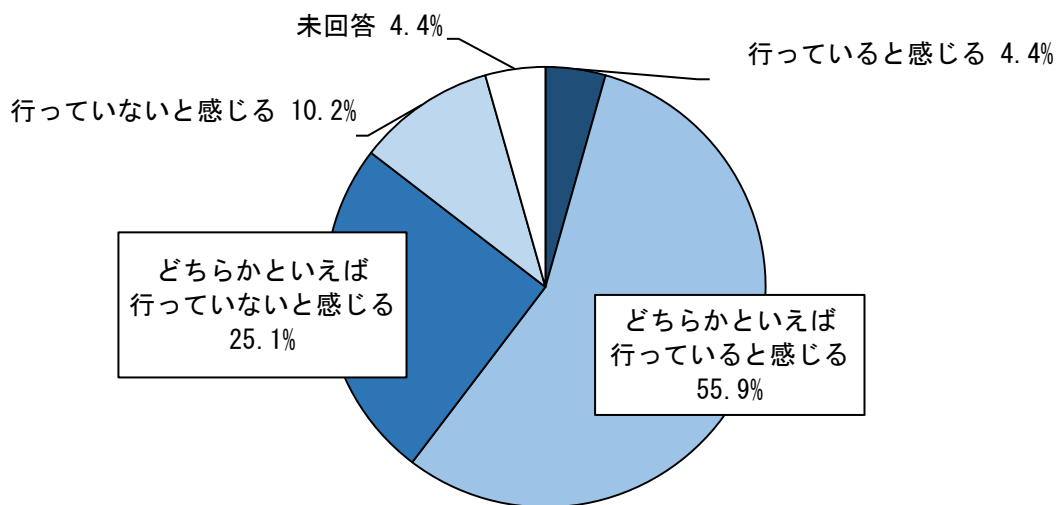
■ 施策指標

施策	8-①「質の高い行政運営の推進」
目指す姿	市民サービスが安定的に提供されているとともに、施策・事務事業が組織横断的かつ、効率的・効果的に実施されていることで、質の高い行政運営が行われています。
指標	質の高い行政運営が行われていると感じている 市民の割合（％）は、 <b>37.0%</b> (「行っていると感じる」、「どちらかといえば行っていると感じる」の回答数の合計の割合)
(参考値) 指標	質の高い行政運営が行われていると感じている 市民の割合（％）は、 <b>60.3%</b> (参考値) (「わからない」を除いた、「行っていると感じる」、「どちらかといえば行っていると感じる」の回答数の合計の割合)

■ 施策指標の推移



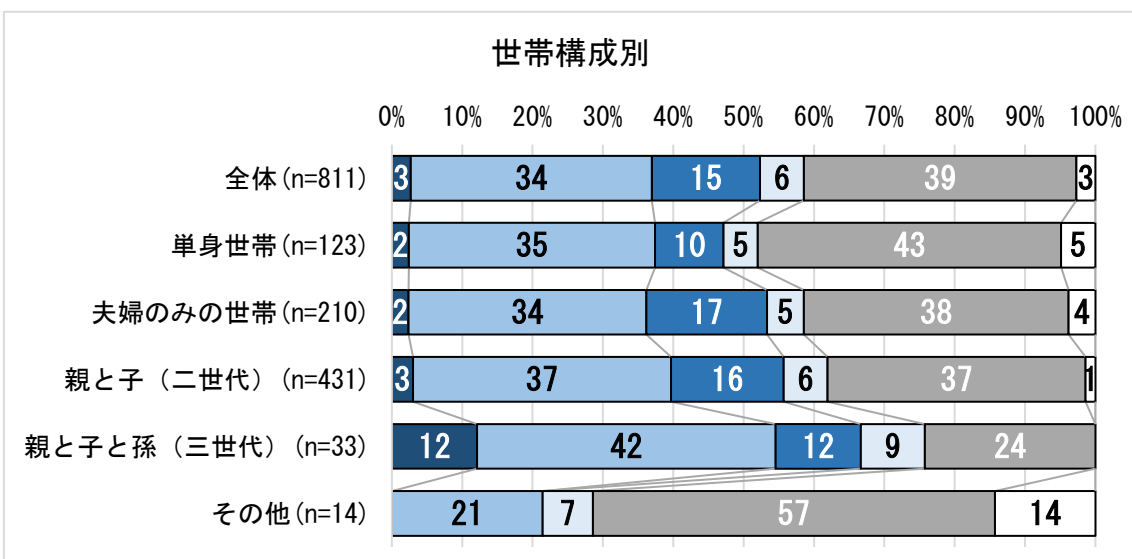
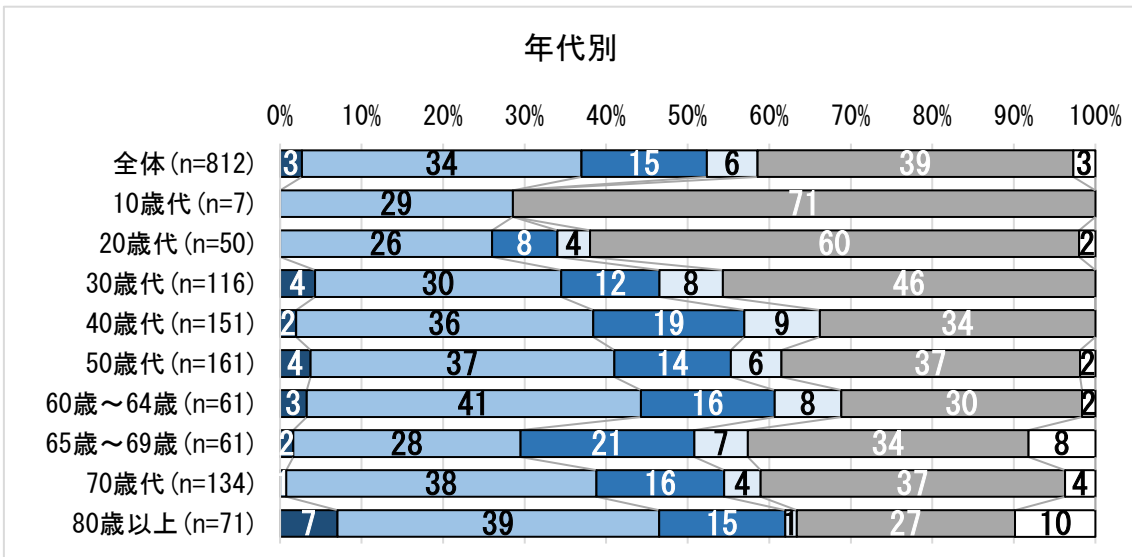
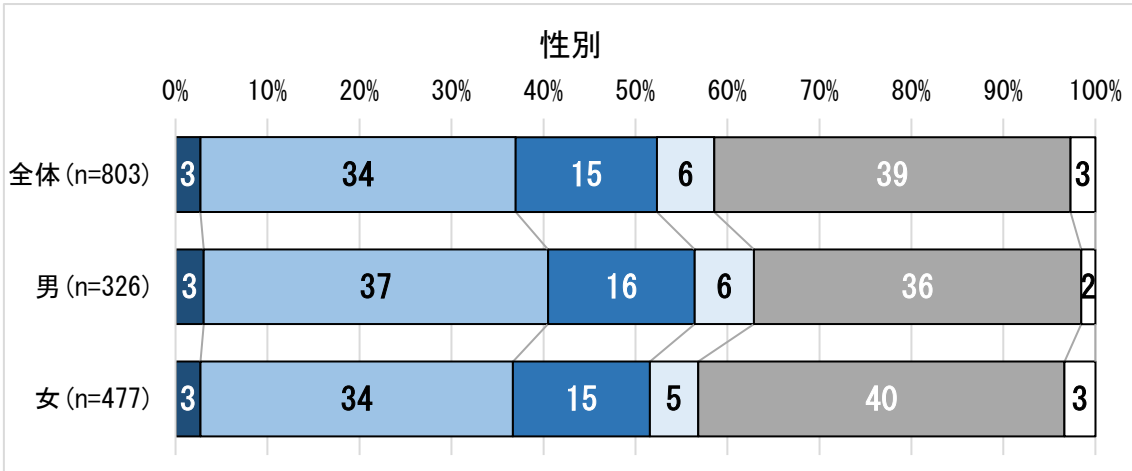
参考値は「わからない」330件を除いた522件を分母として算出した割合を参考値として算出した場合



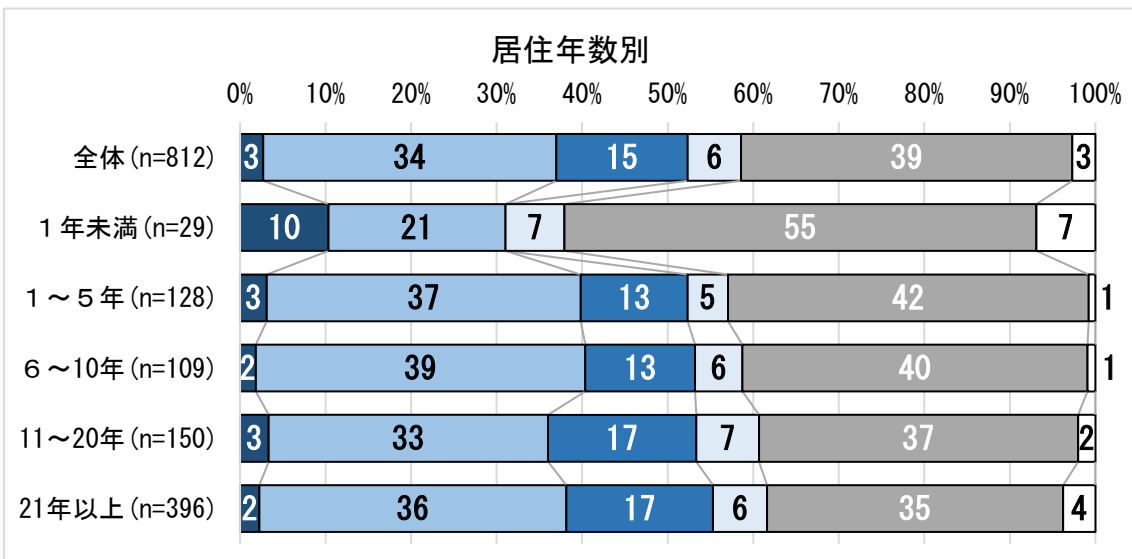
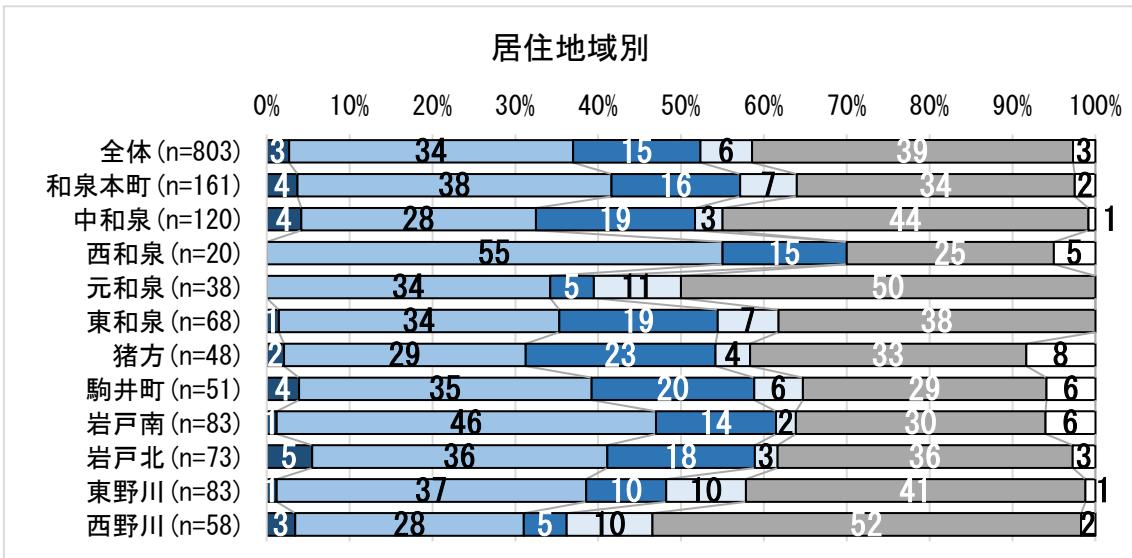
n=522

■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

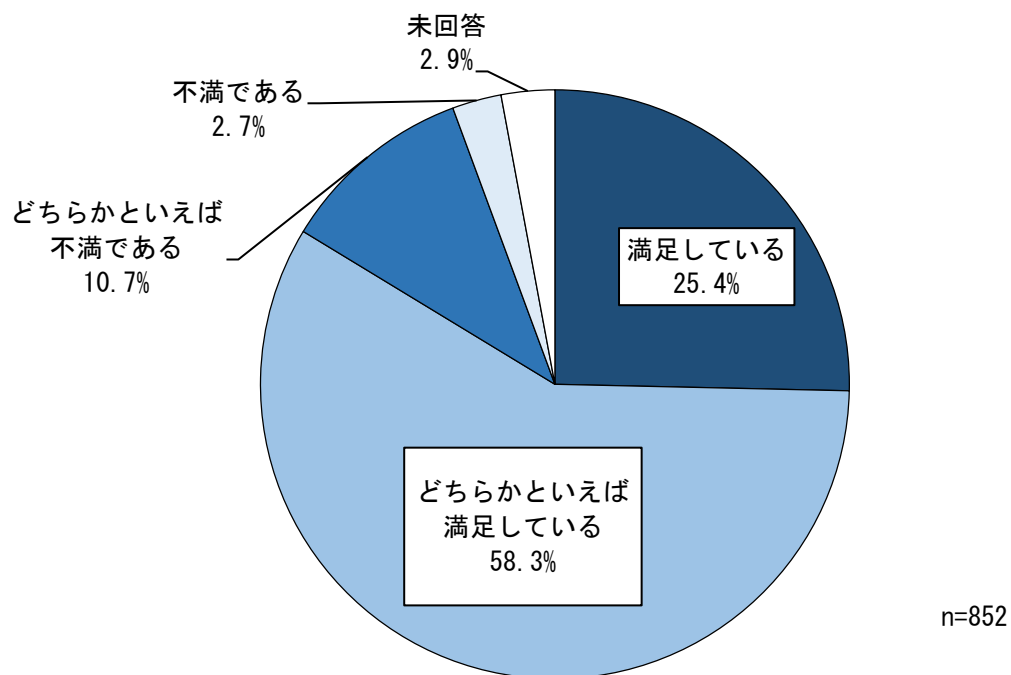
- 行っていると感じる
- どちらかといえば行っていないと感じる
- わからない
- どちらかといえば行っていると感じる
- 行っていないと感じる
- 未回答







●問 26 あなたは、狛江市役所職員の対応（窓口や電話等）に満足していますか。  
 （番号を1つ選んで○を付けてください。）



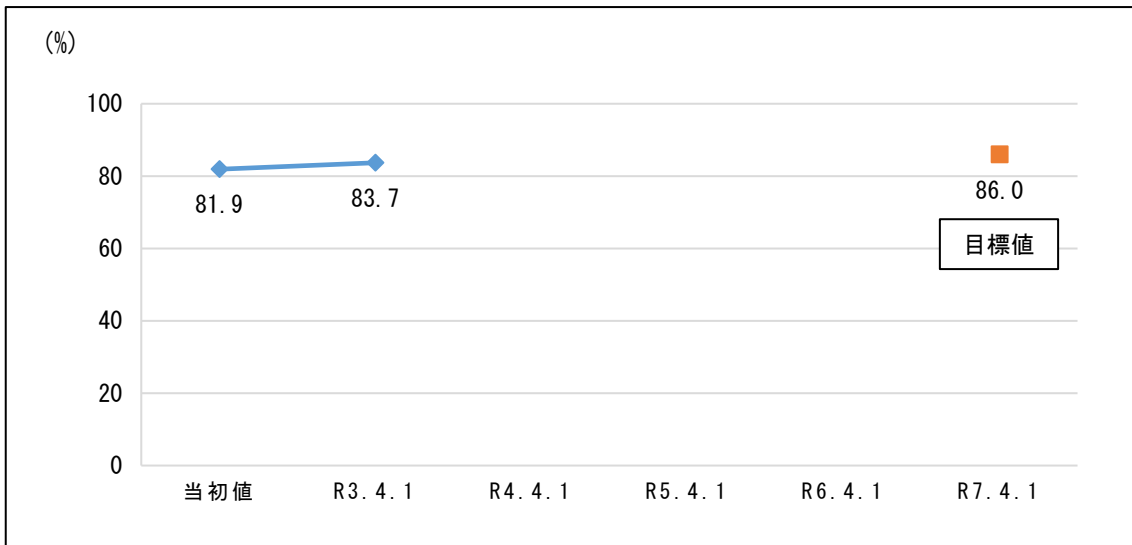
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
満足している	216	25.4%
どちらかといえば満足している	497	58.3%
どちらかといえば不満である	91	10.7%
不満である	23	2.7%
未回答	25	2.9%
合計	852	

## ■施策指標

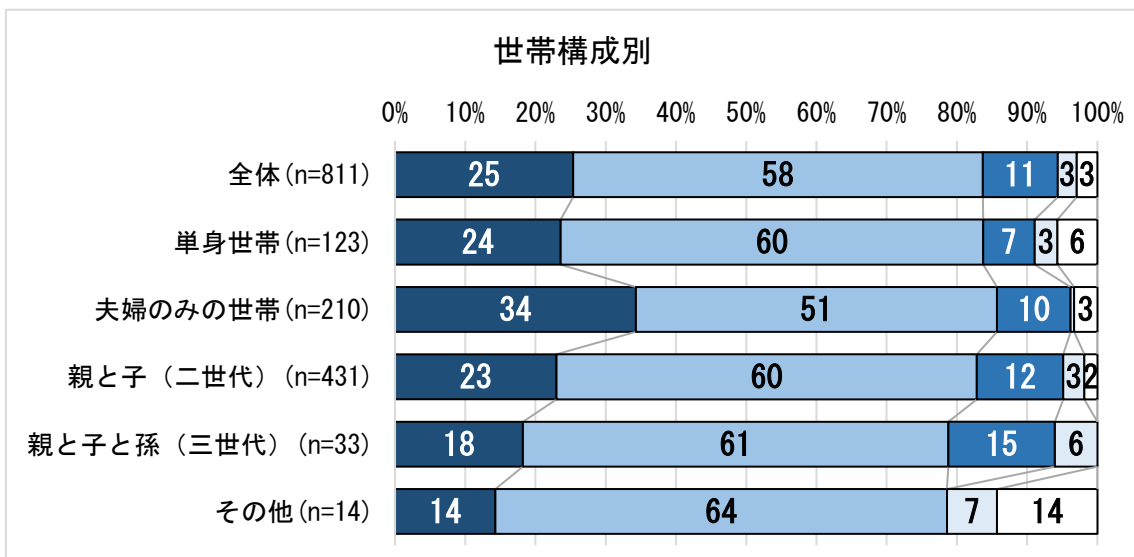
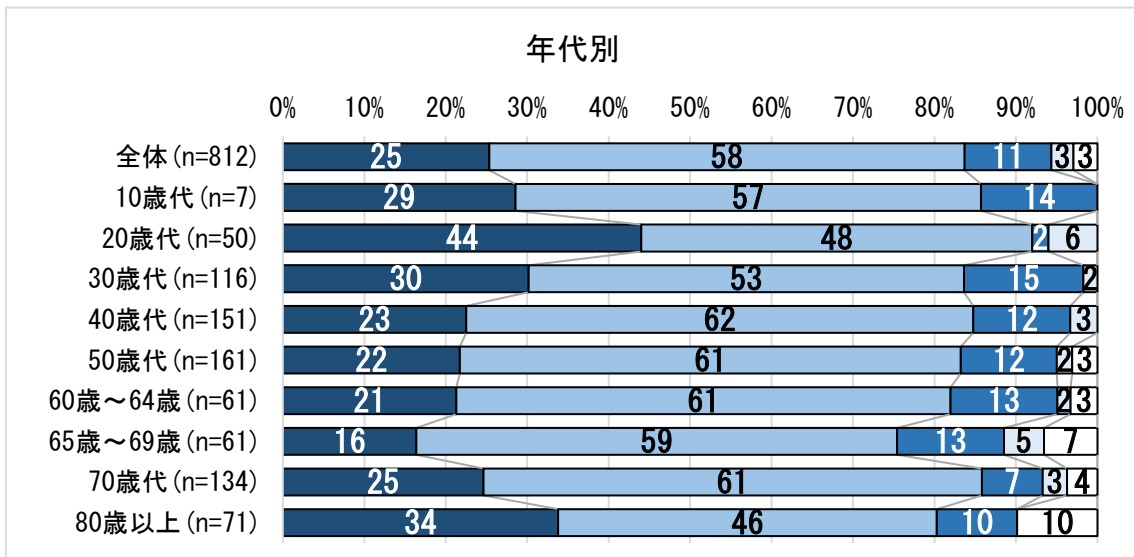
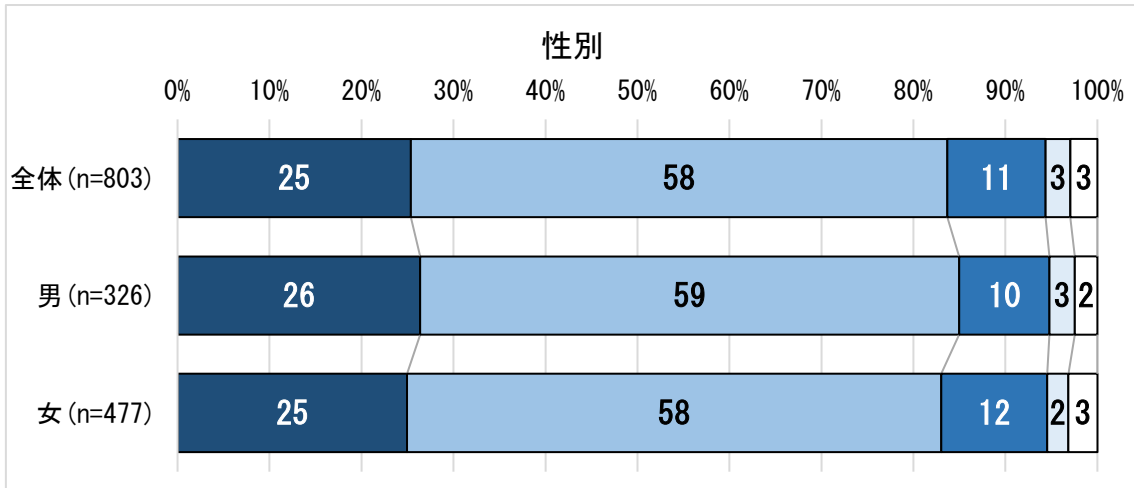
施策	8-③「組織づくり・人財育成の推進」
目指す姿	多様化・複雑化する市民ニーズや行政課題に対し、組織横断的に対応することで迅速かつ的確に応えることができ、市民に信頼され、親しまれる市役所になっています。
指 標	職員の対応に対する市民の満足度（%）は、 <b>83.7%</b> （「満足している」、「どちらかといえば満足している」の回答数の合計の割合）

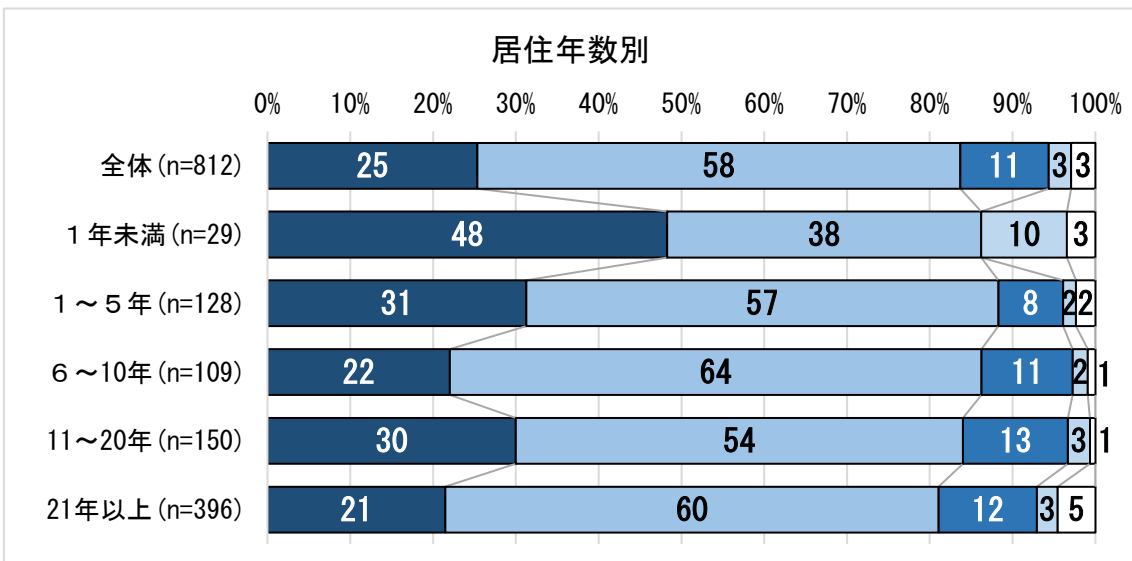
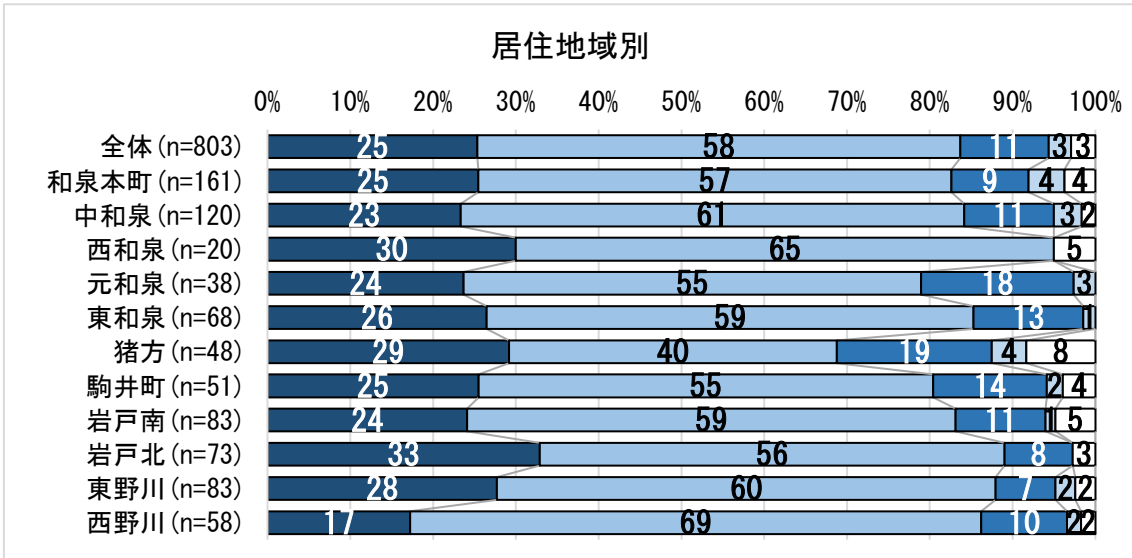
## ■施策指標の推移



■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

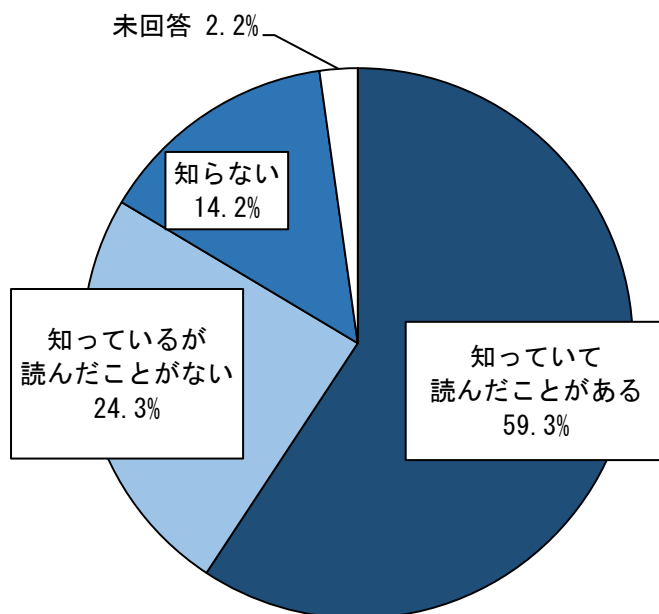
- 満足している
- どちらかといえば不満である
- 未回答
- どちらかといえば満足している
- 不満である





●問 27 あなたは、年4回発行されている「こまえ市議会だより」を知っていますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)

「こまえ市議会だより」を「知っていて読んだことがある」の割合が **59.3%**



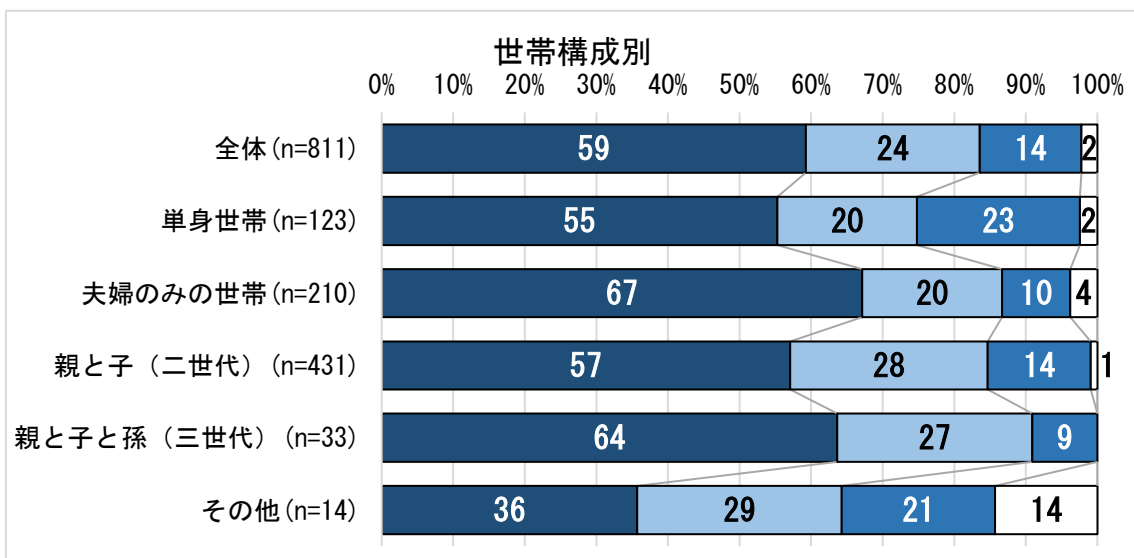
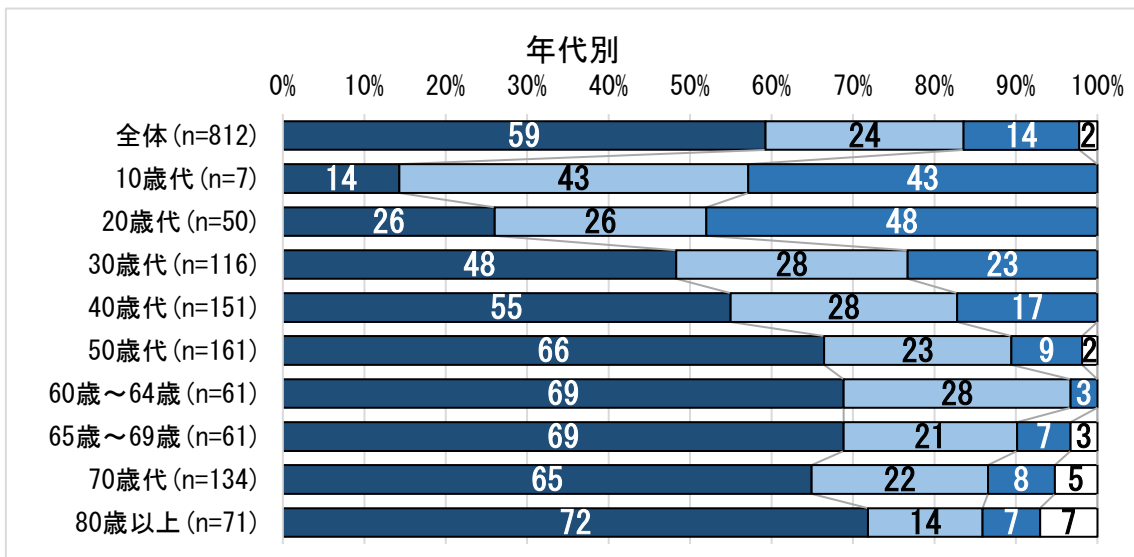
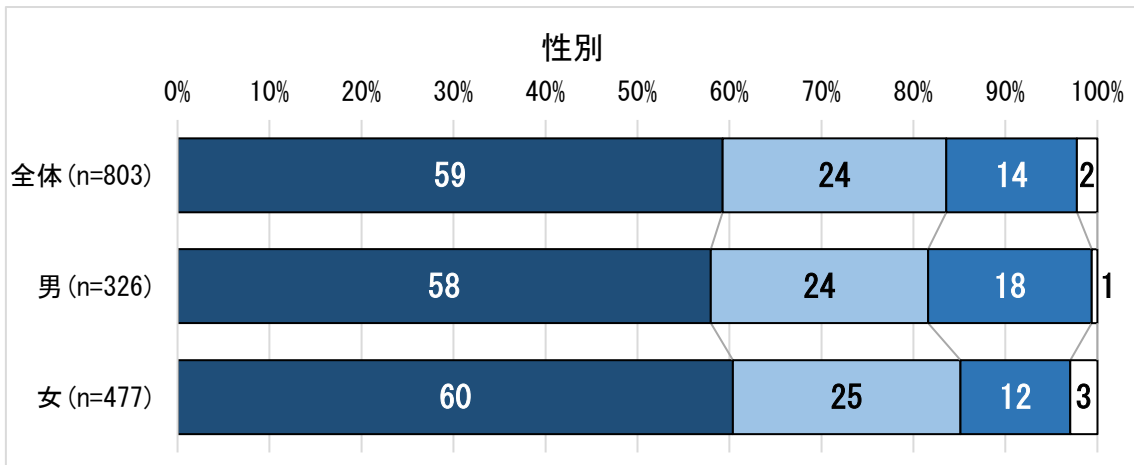
n=852

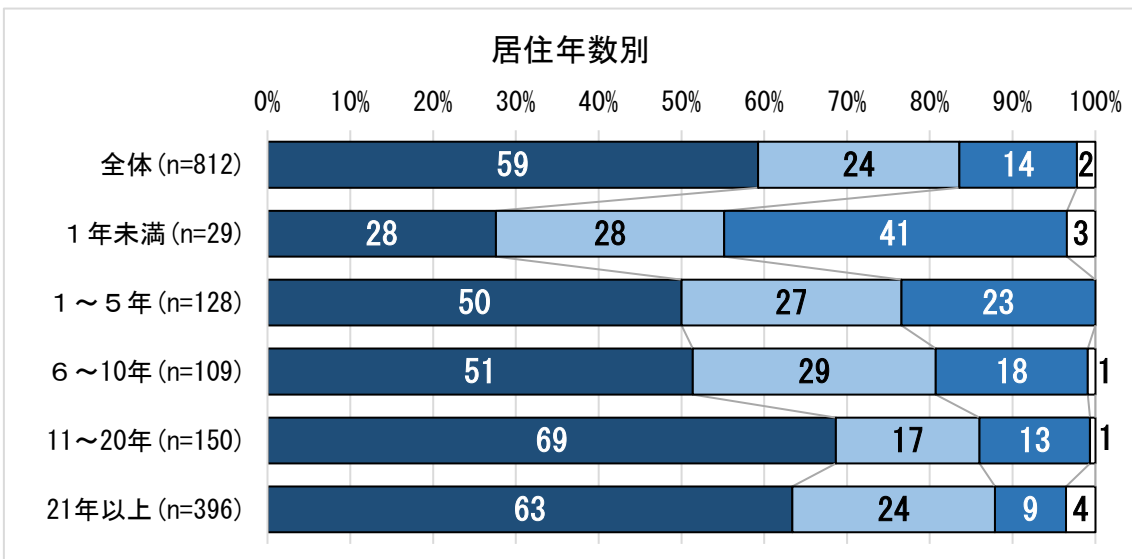
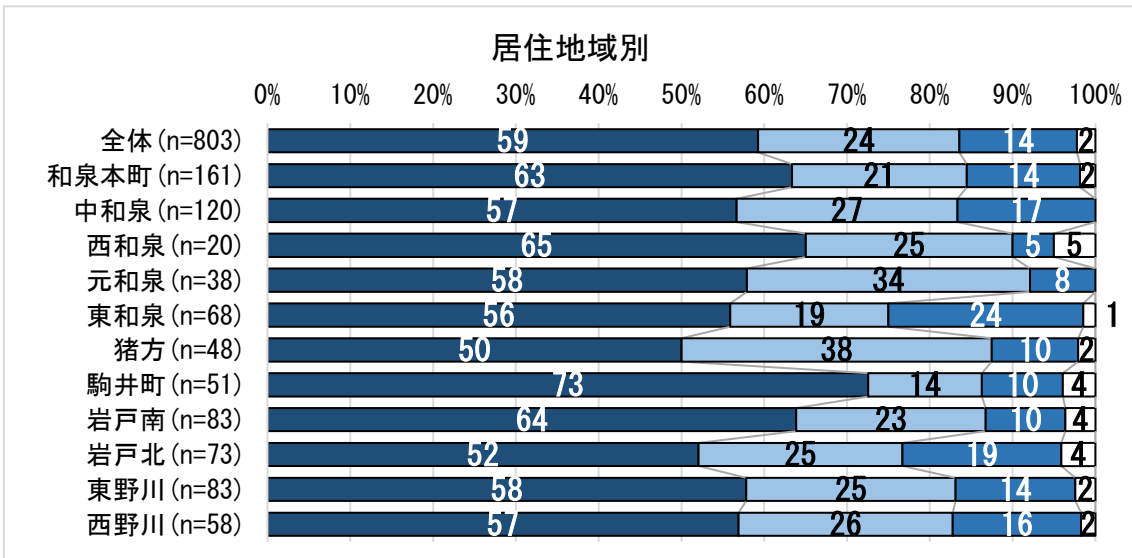
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
知っていて読んだことがある	505	59.3%
知っているが読んだことがない	207	24.3%
知らない	121	14.2%
未回答	19	2.2%
合計	852	

■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

■知っているを読んだことがある □知っているが読んだことがない ■知らない □未回答





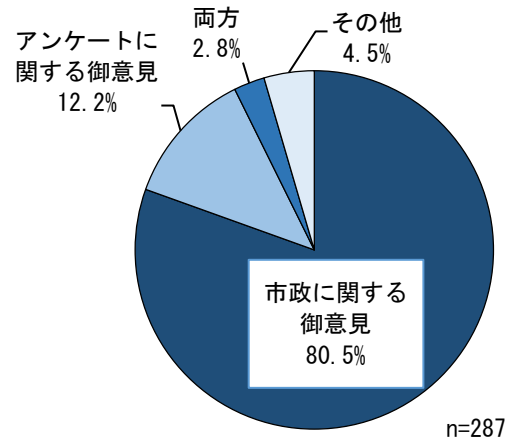


●問 28 本アンケートに関する御意見、市政に関する御意見等、何でも御記入ください。  
(自由記述)

合計 287 件

■回答数及び構成比

	回答数	構成比
市政に関する御意見	231	80.5%
アンケートに関する御意見	35	12.2%
両方	8	2.8%
その他	13	4.5%
合計	287	



いただいた御意見（抜粋） ※市政に関する御意見のみ記載（原文のとおり）

あちらこちらの畑が宅地化され、車の往来も増えてきました。狭い通りでスピードを出して走る車にひやっとすることも多いです。人や自転車が安心して通れるような工夫を望みます。
狛江市のイベントなどを開催する際は、もっと家族で参加できるようなものだと、ママ友や子どもたちどうしのつながりで情報も広がりやすくなると思う。桜まつりスタンプラリーなどはとても良い企画だった。
狛江市という街に愛着はあるのですが、街としての特徴があまりなく、何が魅力的かという事にはなかなか返答し辛い。魅力的な街、または誇りの持てる街になれるよう期待したい。
地域のボランティアやサークル、教室等に参加したいと思っているが、リアルタイムでの募集状況が把握しづらいです。
集中豪雨の時にも多摩川があふれないよう対策と実行をお願いしたい。狛江市にこれからも安心して住むためにも！
狛江市単独ではなく、近隣の自治体と連携して行う施策（本を他自治体で借りられる以外、ワクチンを接種できる、など）が多くなれば良いと思います。
市役所は身近に感じられ、頼りにできる。市政については、困って苦しい状況にある人達の状況をよく掴んで、救済の施策を講じて欲しい。このまちから貧困がなくなるよう取り組んでほしい。
屋内プール等、スポーツ施設の拡充を実施してほしい。
仕事を退職したので、市民活動に参加してみようかと考えていますが、情報がもっとあればと思います。「広報こまえ」と「わっこ」はよく読んでいますので、それらに載せていただけると有難いです。

### 【テキストマイニングによる分析】

愛着や誇りを持つところについて、テキストマイニングによる分析を行った。

テキストマイニングとは、大量の文章データ（テキストデータ）から、有益な情報を取り出すことの総称である。自然言語解析の手法を使って、文章を単語（名詞、動詞、形容詞等）に分割し、それらの出現頻度や相関関係を分析することで、有益な情報を抽出することができる。とされている。

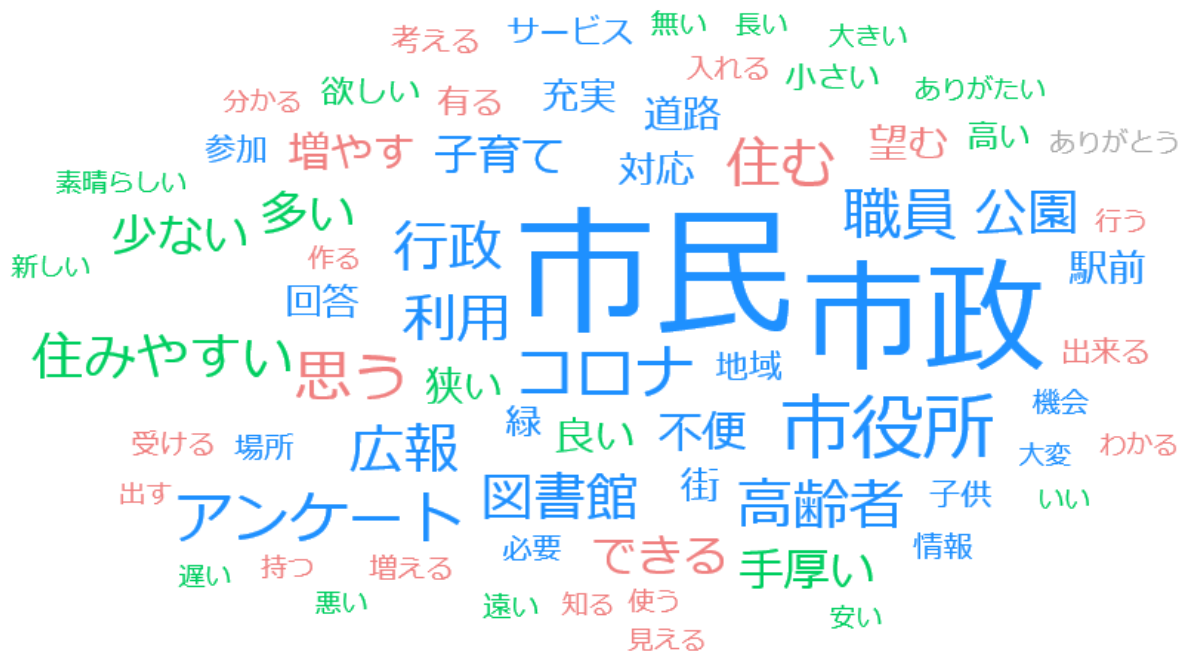
なお、分析に当たっては、出現頻度が高いにもかかわらず有益な情報を抽出する上であまり参考とならない単語については、一部取り除いた上で分析を行っている。

（例：狛江、市民）

※ユーザーローカルテキストマイニングツール (<https://textmining.userlocal.jp/>)による分析

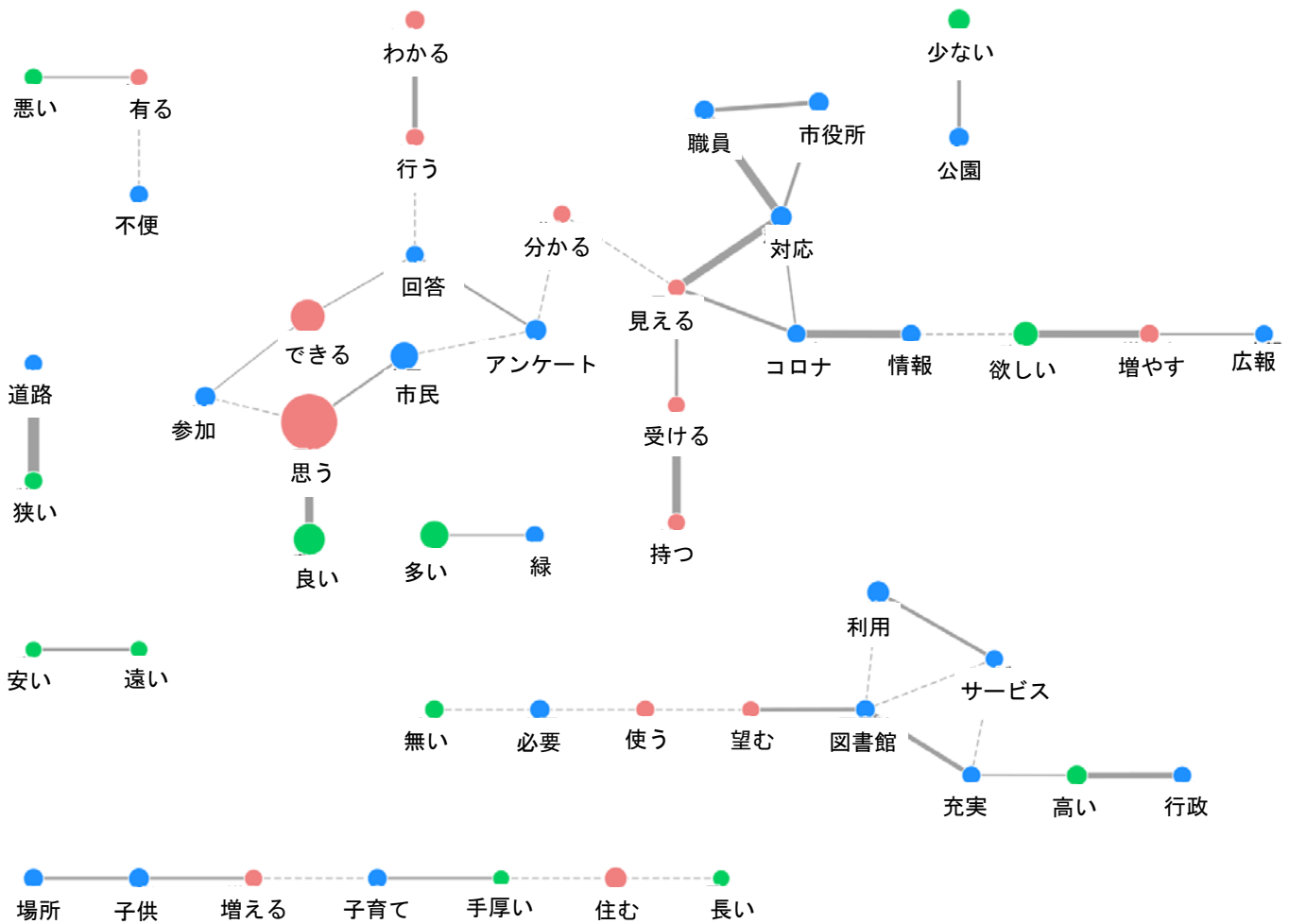
### ■ワードクラウド（市政に関する御意見のみ）

文章中出现する単語の中から特徴的な単語を選び出し、図示している。単語の大きさはどれだけ特徴的であるかを表しており、図の中心から外側に向かって、名詞・動詞・形容詞の品詞ごとに区分されている。



■共起キーワード（市政に関する御意見のみ）

文章中出现する単語について、その出現パターンが似ている単語を線で結び、図示している。また、出現数が多い単語ほど大きく、共起の程度が強い単語同士ほど太い線で図示している。



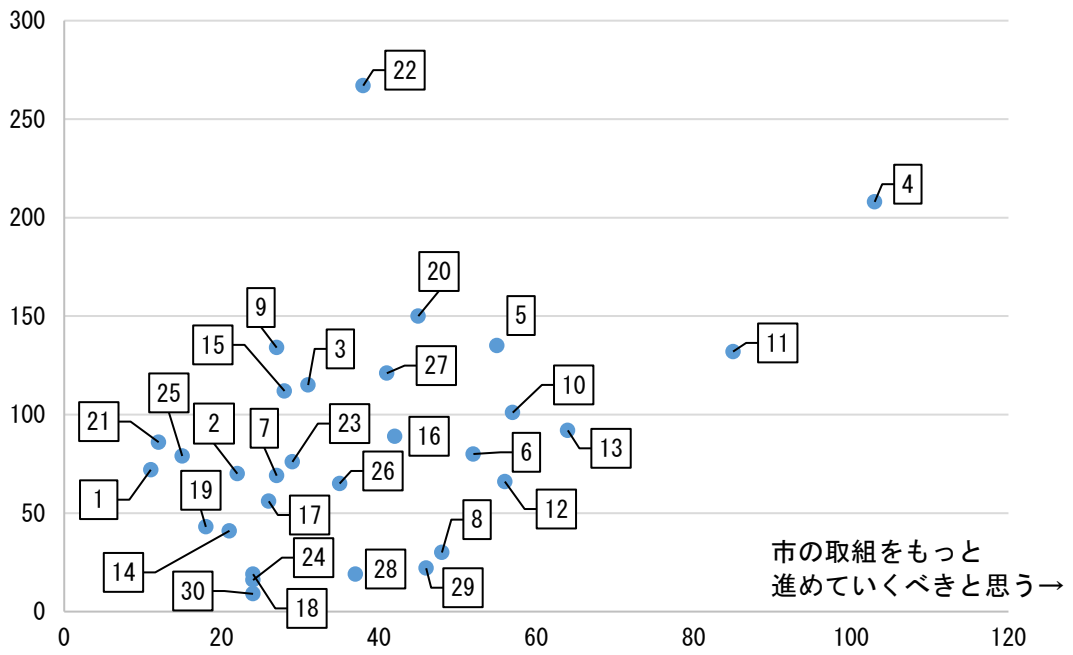
## ● 狛江市の取組に対する評価について

- 問 29 1. 市の取組を評価できると思う施策を次のページの表から5個選択し、数字を記入してください。  
 2. 市の取組をもっと進めていくべきと思う施策を次のページの表から5個選択し、数字を記入してください。

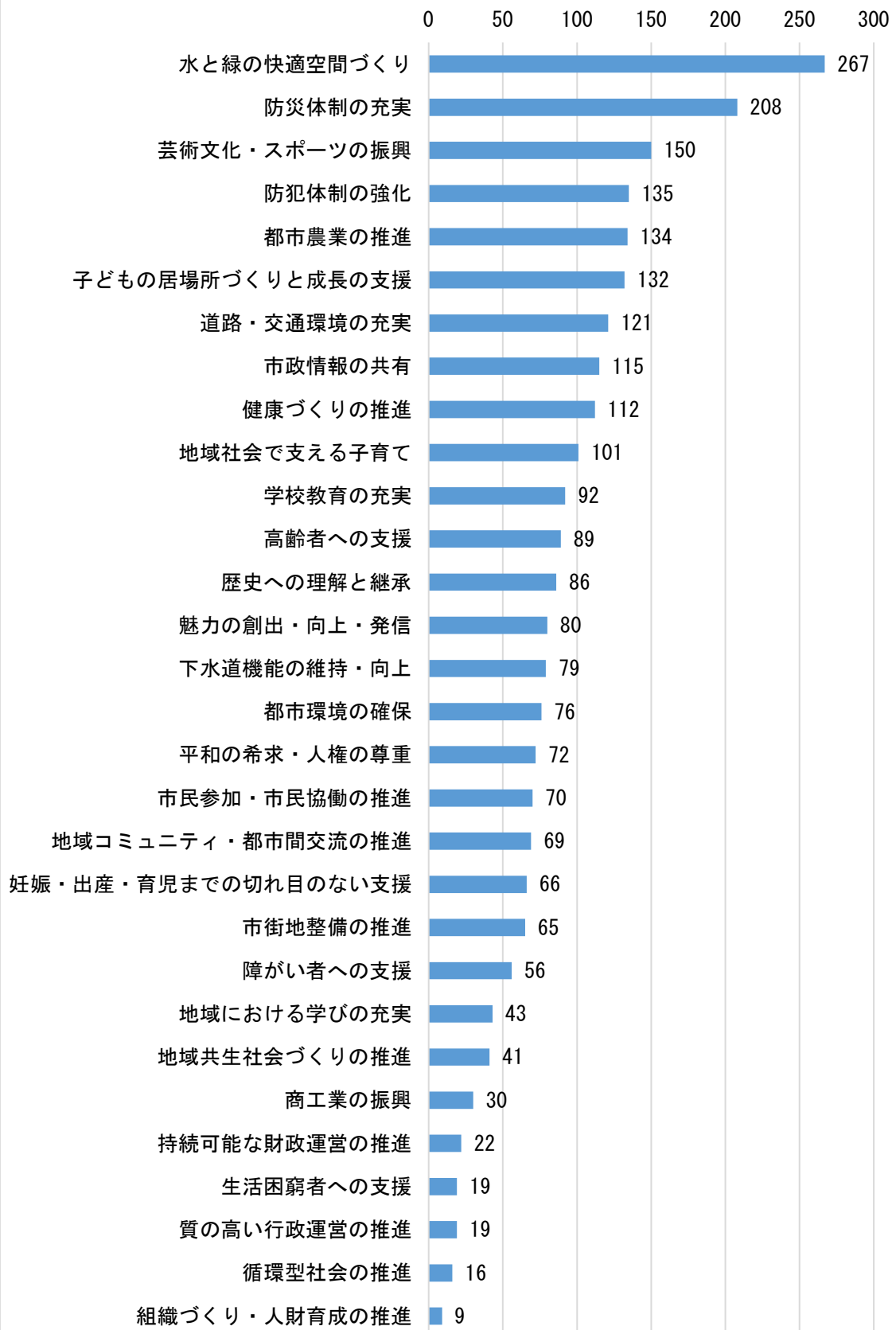
	施策	市の取組を評価 できると思う		市の取組をもっと進 めていくべきと思う	
			順位		順位
1	平和の希求・人権の尊重	72	17	11	30
2	市民参加・市民協働の推進	70	18	22	25
3	市政情報の共有	115	8	31	16
4	防災体制の充実	208	2	103	1
5	防犯体制の強化	135	4	55	6
6	魅力の創出・向上・発信	80	14	52	7
7	地域コミュニティ・都市間交流の推進	69	19	27	19
8	商工業の振興	30	25	48	8
9	都市農業の推進	134	5	27	19
10	地域社会で支える子育て	101	10	57	4
11	子どもの居場所づくりと成長の支援	132	6	85	2
12	妊娠・出産・育児までの切れ目のない支援	66	20	56	5
13	学校教育の充実	92	11	64	3
14	地域共生社会づくりの推進	41	24	21	26
15	健康づくりの推進	112	9	28	18
16	高齢者への支援	89	12	42	11
17	障がい者への支援	56	22	26	21
18	生活困窮者への支援	19	27	24	22
19	地域における学びの充実	43	23	18	27
20	芸術文化・スポーツの振興	150	3	45	10
21	歴史への理解と継承	86	13	12	29
22	水と緑の快適空間づくり	267	1	38	13
23	都市環境の確保	76	16	29	17
24	循環型社会の推進	16	29	24	22
25	下水道機能の維持・向上	79	15	15	28
26	市街地整備の推進	65	21	35	15
27	道路・交通環境の充実	121	7	41	12
28	質の高い行政運営の推進	19	27	37	14
29	持続可能な財政運営の推進	22	26	46	9
30	組織づくり・人財育成の推進	9	30	24	22

# 各分野の分布

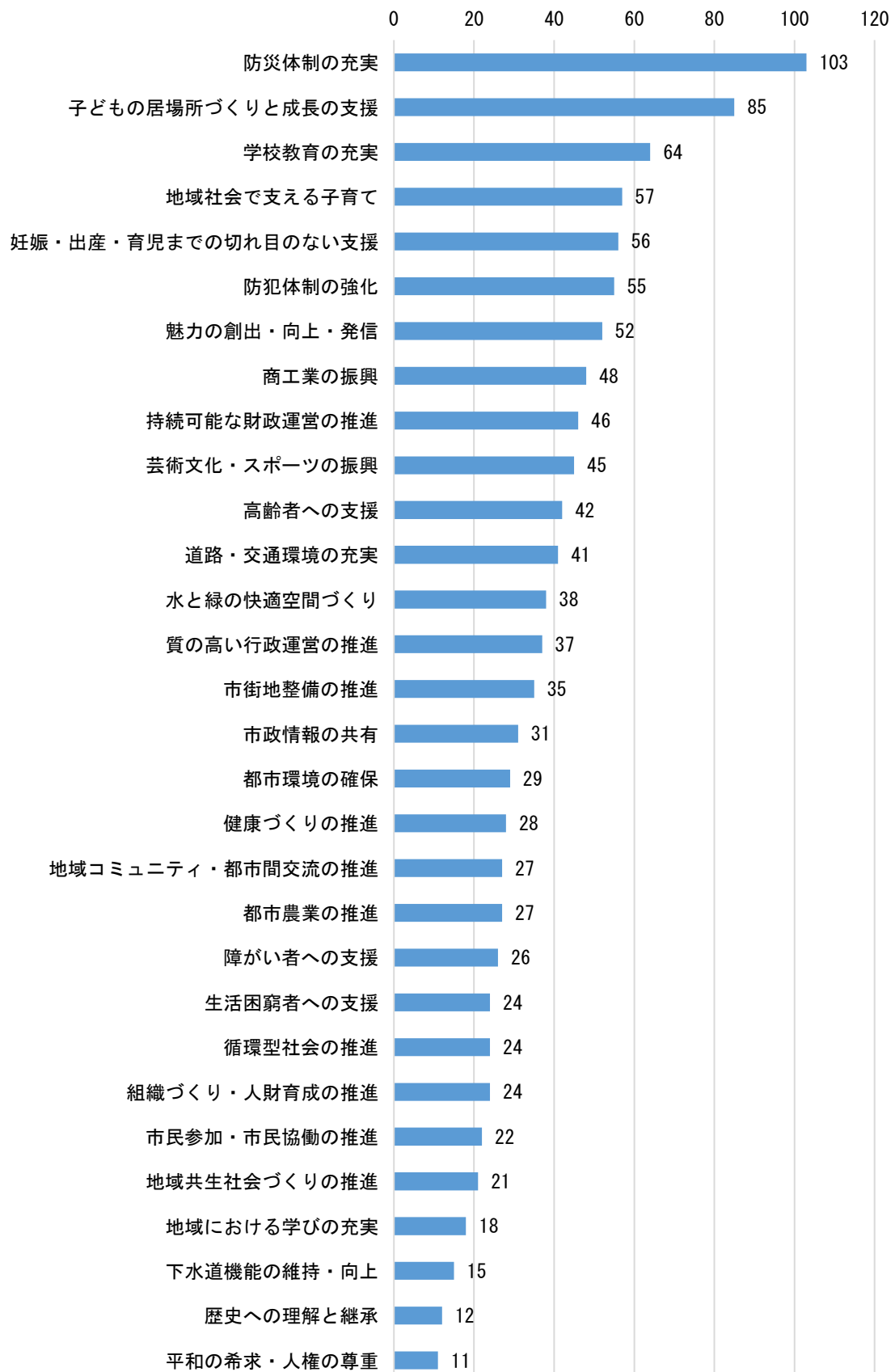
市の取組を評価  
できると思う↑



## 市の取組を評価できると思う施策



## 市の取組をもっと進めていくべきと思う施策



## 前期基本計画に関する市民アンケート

日頃より、狛江市政に御協力いただき、誠にありがとうございます。

本アンケートは、第4次基本構想前期基本計画に掲げる指標のうち、市民の皆様が日常生活の中でどのようなことを感じているか、どのように行動しているかをお伺いし、指標の現状値を把握するとともに、今後の市政運営に活かしていくために実施させていただくものです。

なお、今回のアンケートは、令和3年4月1日時点で満18歳以上の方の中から無作為に抽出した2,500人の皆様に送付させていただきました。

魅力あるまちづくりのため、調査の趣旨を御理解いただき、一人でも多くの皆様の協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

令和3年4月

狛江市長 松原 俊雄



**回答期限 令和3年4月23日（金）まで**

### ●郵送による回答

記入いただきました調査票は、同封されている返信用封筒に入れて、期限までに到着するよう、郵便ポストに投函してください。 ※切手は不要です。

### ●インターネットによる回答

下記、URLもしくはQRコードによりページへアクセスしてください。

<https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo2/uketsuke/form.do?id=1606730889622>

回答時には、下記に記載しているIDとパスワードを入力してください。



QRコード

ID : ●●●●●●●●

パスワード : kikaku2021#

時間・場所を問わず  
回答できます。ぜひ  
御利用ください。



【問合せ】狛江市企画財政部政策室企画調整担当

電話 03-3430-1111(内線 2451)(平日午前8時30分から午後5時まで)

FAX 03-3430-6870

メール kichout@city.komae.lg.jp

※IDは、二重回答を防ぐためにランダムに付与しているものであり、個人の回答内容を特定するものではありません。なお、インターネット回答の御利用により、本回答方式に同意いただけたものとみなします。



問1 あなたは、これからも狛江市に住み続けたいと思いますか。(番号を 1つ選んで ○を付けてください。)

- |                |             |
|----------------|-------------|
| 1. ずっと住みたい     | 2. 当分は住むつもり |
| 3. できれば市外に移りたい | 4. 市外に移りたい  |
| 5. わからない       |             |

問2-1 あなたは、狛江市に対して愛着や誇りを持っていますか。(番号を 1つ選んで ○を付けてください。)

- |                         |
|-------------------------|
| 1. 愛着や誇りを持っている          |
| 2. どちらかといえば愛着や誇りを持っている  |
| 3. どちらかといえば愛着や誇りを持っていない |
| 4. 愛着や誇りを持っていない         |

1 または 2 は問2-2へ

問2-2 愛着や誇りを持つところを3つまで挙げてください。(自由記述)

--	--	--

## ● 人権についてお聞きします。

問3 あなたは、性別、国籍、障がいの有無等に関わらず、人権が尊重されていると思いますか。(番号を 1つ選んで ○を付けてください。)

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1. 尊重されている          | 2. どちらかといえば尊重されている |
| 3. どちらかといえば尊重されていない | 4. 尊重されていない        |

問4 あなたは、平成28年4月1日から施行された「障害者差別解消法」を知っていますか。(番号を 1つ選んで ○を付けてください。)

- |                         |
|-------------------------|
| 1. 法律の名前、内容ともに知っている     |
| 2. 法律の名前は知っているが、内容は知らない |
| 3. 法律の名前、内容ともに知らない      |

※障害者差別解消法について…全ての国民が、障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、障がいを理由とする差別の解消を推進することを目的として制定された法律です。

問5 あなたは、障がいのある方等に対する「合理的配慮」の内容を知っていますか。  
また、実際に行ったことがありますか。(番号を 1つ選んで ○を付けてください。)

1. 内容を知っていて、合理的配慮を実際に行ったことがある
2. 内容を知っているが、合理的配慮を実際に行ったことはない
3. 内容を知らないが、合理的配慮を実際に行ったことがある
4. 内容を知らず、合理的配慮を実際に行ったこともない

**※合理的配慮とは**

行政機関等及び事業者がその事務・事業を行うに当たり、個々の場面において、障がい者から現に社会的障壁の除去を必要としている旨の意思の表明があった場合において、その実施に伴う負担が過重でないときに、障がい者の権利利益を侵害することとならないよう、社会的障壁の除去の実施について行う必要かつ合理的な配慮をいう。

●合理的配慮の例

- ・段差で困っている車いすの人を手伝う。
- ・目の見えない人が迷っていたので声を掛けて目的地まで案内した。
- ・電車の遅延があった時に、耳の聴こえない人が困っていたので筆談で駅のアナウンスの内容を伝えた。

● 防災・防犯についてお聞きします。

問6 あなたは、地震や台風等の自然災害に対して、非常食の準備や防災グッズの用意、家具の転倒防止器具の設置等、何らかの備えをしていますか。(番号を 1つ選んで ○を付けてください。)

1. 備えをしている
2. 特に備えはしていない

※令和2年4月1日から令和3年3月31日までの1年間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、各種イベント・催しが中止・延期され、参加の機会が減少したことから、下記設問は、参考にお聞きするものです。

問7 あなたは、新型コロナウイルス感染症の影響が無かった場合、上記期間において、狛江市が主催する総合防災訓練や水防訓練のほか、お住まいの地域や学校で行われている防災訓練や講演会等、防災に関する催しに参加していましたか。(番号を 1つ選んで ○を付けてください。)

1. 参加していた
2. 参加していなかった

問8 あなたは、狛江市が治安の良いまちだと感じますか。(番号を 1つ選んで ○を付けてください。)

1. 治安が良いと感じる
2. どちらかといえば治安が良いと感じる
3. どちらかといえば治安が良くないと感じる
4. 治安が良くないと感じる
5. わからない

### ● 商業・農業についてお聞きします。

問9 あなたは、狛江市内での飲食や買い物が便利だと感じますか。(番号を 1つ選んで ○を付けてください。)

1. 便利だと感じる
2. どちらかといえば便利だと感じる
3. どちらかといえば不便だと感じる
4. 不便だと感じる

問10 あなたは、日頃から狛江産の野菜や果物を意識して買ったり、食べたりしていますか。(番号を 1つ選んで ○を付けてください。)

1. 産地を意識していて、狛江産の野菜や果物を買ったり、食べたりしている
2. 産地を意識しているが、狛江産の野菜や果物を買ったり、食べたりはしていない
3. 特に産地を意識していないので分からない

### ● 子育てについてお聞きします。

問11 あなたは、子育てひろばや子育て応援プログラム、プレーパーク、児童センター・児童館等、狛江市内での子育てに関する取組や活動が活発だと感じますか。(番号を 1つ選んで ○を付けてください。)

1. 活発だと感じる
2. どちらかといえば活発だと感じる
3. どちらかといえば活発ではないと感じる
4. 活発ではないと感じる
5. わからない

### ● 地域活動、健康づくりについてお聞きします。

問12 あなたには、日頃から地域の行事や活動に参加したり、他の人と触れ合ったりする機会がありますか。(番号を 1つ選んで ○を付けてください。)

1. 定期的に地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある
2. 定期的ではないが、地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある
3. 地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会はあまりない
4. 地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がない

問 13 あなたは、日頃から健康づくりに取り組んでいますか。(番号を 1つ選んで ○を付けてください。)

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1. 取り組んでいる          | 2. どちらかといえば取り組んでいる |
| 3. どちらかといえば取り組んでいない | 4. 取り組んでいない        |

**令和3年4月1日現在、18~39歳の方**にお聞きします。

問 14 あなたは将来に不安を感じていますか。(番号を 1つ選んで ○を付けてください。)

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 1. 感じている          | 2. どちらかといえば感じている |
| 3. どちらかといえば感じていない | 4. 感じていない        |

### ● 生涯学習についてお聞きします。

※令和2年4月1日から令和3年3月31日までの1年間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、各種イベント・催しが中止・延期され、参加の機会が減少したことから、下記設問は、参考にお聞きするものです。

問 15 あなたは、新型コロナウイルス感染症の影響が無かった場合、上記期間において、図書館で調べ物をしたり、公民館の講座や講演会に参加したり、その他趣味の活動やレクリエーション活動等、学びに関する活動や体験をしていましたか。(番号を 1つ選んで ○を付けてください。)

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| 1. 活動や体験をしていた | 2. 活動や体験をしていなかった |
|---------------|------------------|

### ● 芸術文化についてお聞きします。

※令和2年4月1日から令和3年3月31日までの1年間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、各種イベント・催しが中止・延期され、参加の機会が減少したことから、下記設問は、参考にお聞きするものです。

問 16 あなたは、新型コロナウイルス感染症の影響が無かった場合、上記期間において、コンサートホールや美術館・ギャラリー等で音楽や芸術を鑑賞していたり、自ら芸術文化活動に取り組んだりする機会がありましたか。(自宅や通勤・通学途中で音楽を聴くといったことは含まないでください。)(番号を 1つ選んで ○を付けてください。)

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 機会があった | 2. 機会がなかった |
|-----------|------------|

● スポーツや運動についてお聞きします。

問 17-1 あなたは、ウォーキングや散歩（散策やペットの散歩、意識的な階段の利用等を含む）、体操（ラジオ体操や職場体操、ストレッチ、ヨガ等を含む）、ランニング、野球、サッカー等のスポーツや運動※をどれくらいの頻度で行っていますか。（番号を 1つ選んで ○を付けてください。）

1. 週3日以上（年151日以上）	2. 週に2日（年101日～150日）
3. 週に1日（年51日～100日）	4. 月に1～3日（年12日～50日）
5. 3箇月に1～2日（年4日～11日）	6. 年に1～3日
7. 特に行っていない	1～6は問 17-2へ

問 17-2 どんなスポーツ・運動を行っていますか。（あてはまる番号すべてに ○を付けてください。）

1. ウォーキング、散歩（散策やペットの散歩、意識的な階段の利用等を含む）
2. 体操（ラジオ体操や職場体操、ストレッチ、ヨガ等を含む）
3. 室内運動器具を使ってする運動（ウエイト器具、ランニングマシーン等）
4. ランニング（ジョギング）
5. 球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、テニス、サッカー、ポッチャ等）
6. サイクリング、モーター（サイクル）スポーツ
7. ゴルフ
8. 水泳（水中歩行・水中運動を含む）
9. ハイキング、ワンダーフォーゲル、オリエンテーリング、ウォークラリー
10. ダンス（ジャズダンス、社交ダンス、フラダンス、バレエ、民謡等）

**※スポーツや運動**  
ルールに基づいて勝敗や記録を競うスポーツ（野球やサッカー、テニス、卓球、バレーボール等）だけでなく、ウォーキングや散歩、意識的な階段の利用、体操、ランニング、ボウリング、ダンス、ゲートボール等の軽い運動や、釣りや登山、キャンプ、サイクリング、ゴルフ等の趣味を活かした運動等、目的を持って自主的に行う身体活動を広く含めます。

● 歴史・伝統についてお聞きします。

問 18 あなたは、狛江市の歴史や伝統について、関心を持ったり、見聞きしたりしたことがありますか。（番号を 1つ選んで ○を付けてください。）

1. ある	2. どちらかといえばある
3. どちらかといえばない	4. ない

● 環境についてお聞きします。

問 19 あなたは、狛江市内の緑が豊かだと感じますか。(番号を 1つ選んで ○を付けてください。)

- |                       |                    |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 豊かだと感じる            | 2. どちらかといえば豊かだと感じる |
| 3. どちらかといえば豊かではないと感じる | 4. 豊かではないと感じる      |

問 20 あなたは、多摩川統一清掃や野川美化清掃、クリーン大作戦、町会・自治会や団体による狛江市内の美化活動に参加したことがありますか。(番号を 1つ選んで ○を付けてください。)

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. 参加したことがある | 2. 参加したことはない |
|--------------|--------------|

● 市民参加・協働についてお聞きします。

問 21 あなたは、行政活動に市民の意見を反映する場（審議会・委員会・パブリックコメント等）に、より多くの市民が参加するようになるためには何が必要だと思いますか。(あてはまる番号すべてに ○を付けてください。)

- |   |
|---|
| 1. 審議会等の内容を積極的に周知すること                   |
| 2. 無作為抽出により参加を依頼すること                    |
| 3. 審議会・委員会等の参加手法に多様な選択肢（オンライン参加等）を設けること |
| 4. 市職員の意識醸成を行うこと                        |
| 5. 市民参加の必要性について市民に啓発を行うこと               |
| 6. 市民参加は必要だとは思わない                       |

問 22-1 あなたは、市民活動支援センター「こまえくぼ1234」を利用したことがありますか。(番号を 1つ選んで ○を付けてください。)

- |                          |
|--------------------------|
| 1. 利用したことがある、又は利用する予定がある |
| 2. 今後利用してみたいと思う          |
| 3. 利用したいとは思わない           |
| 4. 市民活動支援センターのことを知らない    |

3は問 22-2へ

問 22-2 利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに ○を付けてください。)

- |                      |             |
|----------------------|-------------|
| 1. 市民活動を行うつもりがない     | 2. 必要性を感じない |
| 3. どんなことができる施設か分からない | 4. 場所を知らない  |

問 23 あなたは、より多くの市民が市民活動に参加するようになるためには何が必要だと思いますか。(あてはまる番号すべてに○を付けてください。)

1. 市民活動の内容を積極的に周知すること
2. 市民活動支援センターについて周知すること
3. さまざまな活動団体等に関する情報を提供すること
4. 他団体等との意見交換ができる機会をつくること
5. 活動する際の資金的援助をすること
6. 市民活動に関心がない人への啓発をすること

● 狛江市役所についてお聞きします。

問 24-1 あなたは、必要とする市政情報について、広報こまえや市ホームページ、市ツイッター等でいつでも得ることができていると感じていますか。(番号を 1つ選んで ○を付けてください。)

- |                        |          |
|------------------------|----------|
| 1. 得ることができている          | 問 24-2 へ |
| 2. どちらかといえば得ることができている  |          |
| 3. どちらかといえば得ることができていない | 問 24-3 へ |
| 4. 得ることができていない         |          |

問 24-2 情報を得るものは主に何ですか。(あてはまる番号すべてに○を付けてください。)

- |   |                 |
|---|-----------------|
| 1. 広報こまえ                                      | 2. 市ホームページ      |
| 3. 市公式ツイッター                                   | 4. 市公式フェイスブック   |
| 5. YouTube 市公式チャンネル                           | 6. 市公式Instagram |
| 7. 市発行のポスター・チラシ                               | 8. デジタルサイネージ    |
| 9. 防災行政無線                                     | 10. 安心安全情報メール   |
| 11. 子育てねっと                                    |                 |
| 12. 各担当課で作成する広報紙 (わっこ、安心安全通信、こま eco 通信、ガクチキ等) |                 |
| 13. 町会・自治会回覧板                                 | 14. こまラジ        |

問 24-3 理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○を付けてください。)

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 1. 入手方法が分からないから   | 2. アクセス方法が分からないから |
| 3. インターネット環境が無いから | 4. 必要な情報を得られないから  |
| 5. 市政情報を得る必要が無いから |                   |

問 25 あなたは、狛江市役所が質の高い行政運営を行っていると感じていますか。(番号を 1つ選んで ○を付けてください。)

- |                       |                      |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 行っていると感じる          | 2. どちらかといえば行っていると感じる |
| 3. どちらかといえば行っていないと感じる | 4. 行っていないと感じる        |
| 5. わからない              |                      |

問 26 あなたは、狛江市役所職員の対応(窓口や電話等)に満足していますか。(番号を 1つ選んで ○を付けてください。)

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1. 満足している        | 2. どちらかといえば満足している |
| 3. どちらかといえば不満である | 4. 不満である          |

問 27 あなたは、年4回発行されている「こまえ市議会だより」を知っていますか。(番号を 1つ選んで ○を付けてください。)

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1. 知っていて読んだことがある | 2. 知っているが読んだことがない |
| 3. 知らない          |                   |

問 28 本アンケートに関する御意見、市政に関する御意見等、何でも御記入ください。  
(自由記述)

--



● 狛江市の取組に対する評価についてお聞きします。

- 問 29 1. 市の取組を評価できると思う施策を次のページの表から5個選択し、数字を記入してください。
2. 市の取組をもっと進めていくべきと思う施策を次のページの表から5個選択し、数字を記入してください。

市の取組を評価できると思う施策					
市の取組をもっと進めていくべきと思う施策					

まちの姿	施策
人権が尊重され、市民が主役となるまち	①平和の希求・人権の尊重
	②市民参加・市民協働の推進
	③市政情報の共有
安心して暮らせる安全なまち	④防災体制の充実
	⑤防犯体制の強化
活気にあふれ、にぎわいのあるまち	⑥魅力の創出・向上・発信
	⑦地域コミュニティ・都市間交流の推進
	⑧商工業の振興
	⑨都市農業の推進
子どもがのびのびと育つまち	⑩地域社会で支える子育て
	⑪子どもの居場所づくりと成長の支援
	⑫妊娠・出産・育児までの切れ目のない支援
	⑬学校教育の充実
いつまでも健やかに暮らせるまち	⑭地域共生社会づくりの推進
	⑮健康づくりの推進
	⑯高齢者への支援
	⑰障がい者への支援
	⑱生活困窮者への支援
生涯を通じて学び、歴史が身近に感じられるまち	⑲地域における学びの充実
	⑳芸術文化・スポーツの振興
	㉑歴史への理解と継承
自然を大切にし、快適に暮らせるまち	㉒水と緑の快適空間づくり
	㉓都市環境の確保
	㉔循環型社会の推進
	㉕下水道機能の維持・向上
	㉖市街地整備の推進
	㉗道路・交通環境の充実
	㉘質の高い行政運営の推進
持続可能な自治体経営	㉙持続可能な財政運営の推進
	㉚組織づくり・人財育成の推進
	㉛



登録番号 R3-16

令和3年度狛江市前期基本計画の指標等  
に係る市民アンケート調査報告書

令和3年7月発行

発行	狛江市
編集	企画財政部 政策室 狛江市和泉本町一丁目1番5号 電話 03(3430)1111
印刷	庁内印刷
頒布価格	180円